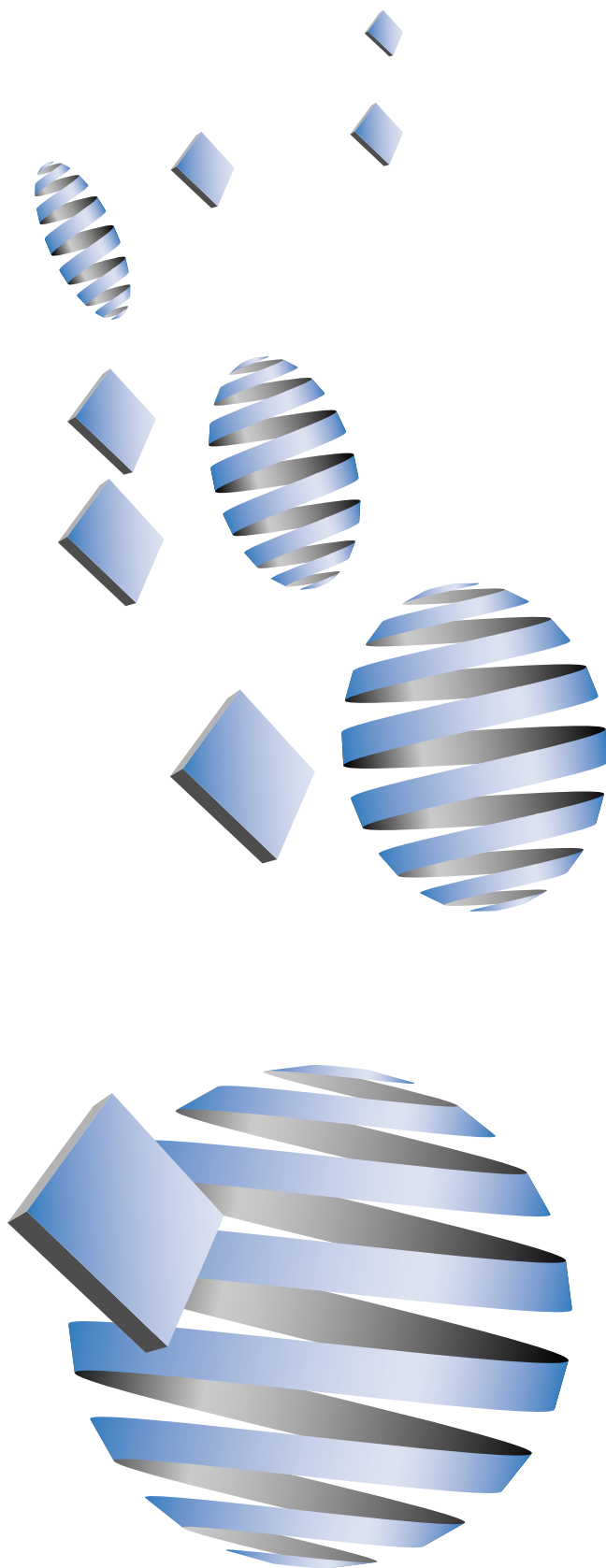
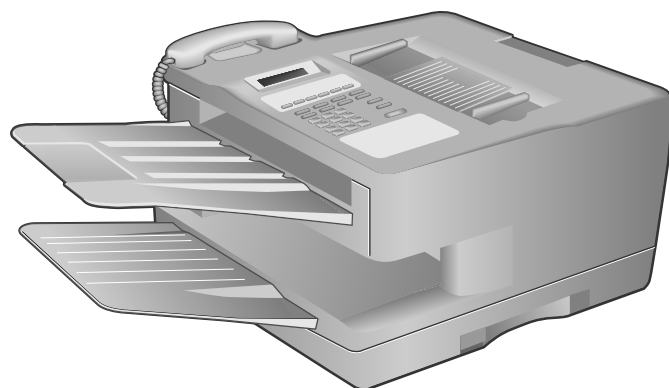




NTTFAX L-41

取扱説明書



このたびはNTTFAX L-41をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お使いになったあとも、本装置のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。

技術基準適合認定品

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本装置を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、NTT窓口等でお買い求めください。

本書中のマーク説明

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本装置の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。
 お知らせ	この表示は、本装置を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 ワンポイント	この表示は、本装置を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

注意

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく第一種情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

- 本装置の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本装置の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、受信文書の全部または一部が消失したり、通話、録音などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本装置の設置や配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本装置は、お買い求めのときには国内の相手の方と通信することを前提とした設定になっています。海外との通信を主に行われる方は、重要な通信を行う前に相手の方と正常に通信できるか確認してください。正常に通信できないときは、本装置の設定を変更することにより、通信できるようになる場合もありますので、NTT窓口等へご相談ください。
- NTTの支店・営業所から遠距離の場合には、お使いになれないことがありますので当社のサービス取扱所へご相談ください。
- 操作ガイドを使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み理解したうえでお使いください。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、NTT窓口等へお申しつけください。



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

国際エネルギースタープログラム制度は、地球規模の問題である省エネルギー対策に積極的に取り組むべく、エネルギー消費の低減化に優れ、かつ、効率的な使用を可能とする製品の開発及び普及の促進を目的とするものです。

警告

●万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本装置の電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認して当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

●万一、本装置を落したり、キャビネットを破損した場合、本装置の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

●本装置の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落したりしないでください。万一、異物が入った場合は、まず本装置の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

●万一、内部に水などが入った場合は、本装置の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

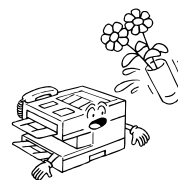
●トナーカートリッジの交換や紙づまり、お手入れなどで開閉部などを開けたときに、金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落したりしないでください。異物を落とした場合は、まず本装置の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて取り除いてご使用ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

●本装置を分解したり、改造したりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。指定以外の内部の点検・調整・清掃・修理は、当社のサービス取扱所へ依頼してください。



●本装置のキャビネットは外さないでください。感電の原因となることがあります。指定以外の内部の点検・調整・清掃・修理は、当社のサービス取扱所へ依頼してください。

●本装置の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



●風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

⚠ 警告

- AC100 Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

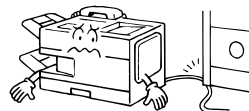


- 電源プラグは、AC100 V 15 A専用コンセントに差し込んでください。やむをえず同じコンセントに他の電気製品の電源プラグを差し込む場合は、電流値がコンセントの最大値を超えないように注意してください。火災の原因となることがあります。

- 電源コードは、必ず付属のものをお使いになり、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。



- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用したタコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



- ぬれた手で本装置を操作しないでください。感電の原因となることがあります。



- 電源コードをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。

警告

● 万一、漏電した場合の感電事故防止のため、必ずアース線を取り付けてください。

- アース線が取り付けられるところは以下の部分です。
 - ▷ 電源コンセントのアース端子
 - ▷ 銅片などを65 cm以上、地中に埋めたもの
 - ▷ 接地工事（第3種）が行われている接地端子
- 以下のようなところには、絶対にアース線を取り付けしないでください。
 - ▷ ガス管
 - ▷ 電話専用アース線
 - ▷ 避雷針
 - ▷ 水道管や蛇口

● 本装置を構内交換機（PBX）等に接続してお使いになる場合は、あらかじめ当社のサービス取扱所に確認してください。確認できない場合は、絶対に接続してお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。

● 本装置は国内電源仕様になっていますので、海外ではご使用になれません。

● 電源コードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに本装置の電源を切り、電源プラグを抜いて、当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。

● トナーが目に入らないように注意してください。トナーが目に入ったときは、すぐに水で洗眼し、医師の診察を受けてください。

● トナーカートリッジは火の中には絶対に投じないでください。破裂したり、激しく燃えて、火災ややけどの原因となります。

● 本装置内部の接点部には触れないでください。感電の原因となることがあります。

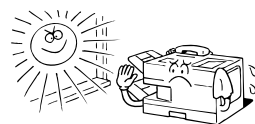
安全にお使いいただくために必ずお読みください

⚠ 注意

お使いになる前に

設置環境

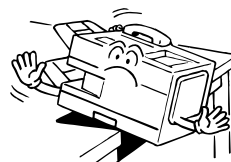
●直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器具のそばなど、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災や故障の原因となることがあります。



●調理台のそばなど油飛びや湯気の当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



●ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本装置の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



●本装置のまわりには物を置かないでください。
原稿づまりや記録紙づまりの原因となることがあります。

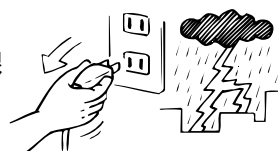
●本装置底面には、ゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。

●本装置の背面部には通風孔がありますので、必ず壁から15 cm以上離してください。通風孔をふさぐと本装置の内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

⚠ 注意

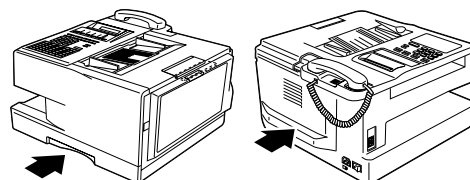
お使いのとき

- 近くに雷が発生したときは、本装置の電源を切り、電源プラグをコンセントから、電話機コードを回線端子から抜いてご使用をお控えください。雷によっては、火災・感電の原因となることがあります。



- 本装置や電源コードを熱器具に近づけないでください。キャビネットや電源コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

- 持ち運ぶ場合は、必ず右図の場所を持ってください。他の場所を持つと、思わぬけがの原因となることがあります。



- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本装置の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- トナーカートリッジの交換や紙づまりなどで開閉部などを開けるときは、突起物に引っ掛けたり、開閉部で手を挟むとけがの原因となりますのでご注意ください。

- 熱定着器とその周辺は高温になっていますので、手を触れないようにご注意ください。やけどをすることがあります。

- 本装置に乗らないでください。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

- お子様は原稿挿入口などから、手を入れないようご注意ください。けがの原因となることがあります。

- 受信開閉ボタンを押すと、開閉部が勢いよく開くことがありますのでご注意ください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

STOP お願い

置き場所について

- 製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本装置が正常に動作しないことがあります。



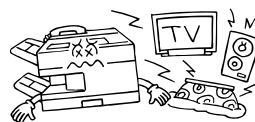
- 温度が急激に変化する場所には置かないでください。
冷えきった部屋をストーブなどで急激に暖めたときなどは装置の内部に水滴が付着し、部分的に写らないコピーが発生する原因となります。

- 高温、多湿、低温の場所には置かないでください。
いつも良い条件でお使いいただける環境の範囲は以下のとおりです。
温度 5～35℃
湿度 45～85%
ただし、温度が35℃のときは湿度70%以下
湿度85%のときは30℃以下でお使いください。

- 以下のようなところには置かないでください。
 - ・ クーラ、暖房器具、換気口などから風が直接あたる場所
 - ・ ほこりや振動が多い場所
 - ・ 換気の悪い場所
 - ・ 揮発性可燃物やカーテンに近い場所
 - ・ 床が丈夫でない場所

- 本装置の設置場所等によっては、近くに置いたラジオへの雑音やテレビ画面のチラツキやゆがみなどが発生する場合があります。
このような現象が本装置の影響によると思われる場合は、本装置の電源をいったん切ってください。電源スイッチを切ることにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、以下のような方法を試みてください。
 - ・ 本装置をテレビなどから遠ざける。
 - ・ 本装置またはテレビなどの向きを変える。

- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（コンピュータ、電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバータエアコンなど）。
 - ・ 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
 - ・ テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。



- 硫化水素が発生する場所（温泉地など）では、本装置の寿命が短くなる場合があります。

STOP

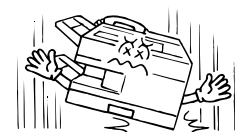
お願い

取り扱いについて

- ベンジン、シンナーなどでふかないでください。変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、柔らかい布に水を含ませて、かたく絞ってから拭いてください。



- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。



- 電源プラグを抜いたままにしないでください。

- ファクスを送受信することができません。

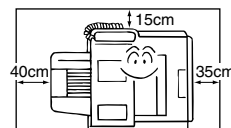
- 通信やコピーなどの動作中に電源を切ったり、電源プラグを抜いたり、本装置の開閉部を開けたりしないでください。故障の原因となることがあります。

- 電源スイッチをOFFにしてから、再度ONにする場合は、3秒以上の間隔をおいてください。

- 本装置は傾けないようにしてください。正常に動作しない場合があります。

- 記録紙はNTT推奨品をご使用ください。推奨品以外の記録紙をお使いになった場合のトラブルにつきましては、当社では保証いたしかねますのでご了承ください。推奨品につきましては、NTT窓口等へお問い合わせください。

- 本装置の操作、消耗品類の交換、日常点検など、本装置を正しく使用し性能を維持する作業を行うために、右図のようなスペースを確保してください。



安全にお使いいただくために必ずお読みください

STOP

お願い

取り扱いについて

●自動的に冷却ファンが回ることがありますが異常ではありません。

●トナーカートリッジのドラム（グレー部）に手を触れないでください。ドラムの表面に手の油や汚れが付着すると、きれいな印字ができなくなります。

●本装置を移転、移動するときは、NTT窓口等にご相談ください。

●お使いになる電話回線に、すでに何台かの電話機などが接続されている場合は、本装置または外付け電話機がご使用になれない場合があります。この場合は他の電話機などを外してください。

●しわ、折れのある紙、湿っている紙、一度記録した紙の裏面などは使用しないでください。紙づまりの原因となります。

●残った記録紙は包装紙に包み、湿気が少なく直射日光の当たらないところに保管してください。

●紙づまりのとき、記録紙は破れないように静かに取り除いてください。取り除く途中で用紙が破れたときは、紙片を機械の中に残さずすべて取り除いてください。

STOP

お願い

その他

●停電がおきた場合や電源を切った場合は、ファクシミリの機能・動作が停止します。メモリに蓄積されている原稿（順次同報送信、メモリ送信、メモリ代行受信、掲示板送信、タイマ送信など）は内蔵電池で約60分保持されています。約60分以上停電が続くと、メモリに蓄積されている内容は消去されます。

●キャッチホンサービスをご契約になる場合には、以下の点にご注意ください。

- ファクスの送信や受信中に、他の方から電話がかかってくると、画像に線が入ったり、通信が中断してしまうことがあります。
- また上記の場合、電話がかかってきたことはこちらではわかりません。キャッチホンサービスの異常ではありませんのでご了承ください。
- なお、キャッチホンIIサービスをご利用になり、割り込み音の回数を「0」回に設定していただくと、ファクス通信中にキャッチホンが入っても異常なく通信できます。

目 次

安全にお使いいただくために必ずお読みください	2
特長	15

基 本 編

操作説明のページの構成	17
-------------	----

1 お使いになる前に



商品の構成	18
各部の名前とはたらき	19
機器を設置、接続します	23
原稿トレイ、記録紙トレイを取り付ける	23
受話器、電源、電話回線を接続する	24
電話回線の種別を設定する	25
外付け電話機を接続する	27
トナーカートリッジをセットする	28
記録紙をセットします	29
記録紙カセットに記録紙をセットする	29
記録紙カセットサイズを変更する	30
手差しトレイに記録紙をセットする	32
日付・時刻を合わせます	34
自分の名前とファクス番号を登録します	
(発信元名称・発信元番号)	36
発信元名称を登録する	36
発信元番号を登録する	38
文字を入力するには	40
文字入力の場合	40

2 ファクスを送る



原稿をセットするには	42
原稿について	42
原稿をセットする	44
原稿に合わせて画質を選ぶ	45

原稿に合わせて読取濃度を選ぶ	45
ファクスを送るには (メモリ送信)	46
フルダイヤル入力で送る	46
ワンタッチダイヤルで送る	48
短縮ダイヤルで送る	49
メモリに蓄積せずにファクスを送るには	
(ダイレクト送信)	50
電話で話しをしてからファクスを送るには	
(手動送信)	52
同じ相手先に送り直すには (再ダイヤル送信)	53
送信を中断するには	54

3 ファクスを受ける



受信モードを選ぶには	56
自動的にファクスを受けるには (自動受信)	57
自動受信のモードを設定する	57
自動受信でファクスを受ける	58
電話で話しをしてからファクスを受けるには	
(手動受信)	59
留守であることを知らせてファクスを受けるには	
(留守受信)	60
留守受信のモードを設定する	60
留守受信でファクスを受ける	61
外付け電話機からの操作でファクスを受けるには	
(リモート受信)	62
リモート受信を設定する	62
リモート受信をする	63
受信を中断するには	64

目 次

4 コピーする



コピーするには	65
部数を指定してコピーする	65
記録紙サイズや倍率を指定してコピーする	67
原稿を90°回転記録してコピーする	70

5 電話をかける／受ける



電話をかけるには（発信）	72
受話器を取りあげてかける	72
受話器を置いたままかける （オンフックダイヤル）	73
同じ相手の方へかけ直すには（再ダイヤル）	74
電話がかかってきたときは（着信）	75
プッシュホンサービスを利用するには （DP→PB切替）	76

応 用 編

操作説明のページの構成	77
こんな使い方ができます	78

1 ファクスをより便利に使う



同じ原稿を複数の相手先に送信するには （順次同報送信）	84
ワンタッチダイヤルで送信するには	85
ワンタッチダイヤルを登録する	85
ワンタッチダイヤルで送信する	87
短縮ダイヤルで送信するには	88
短縮ダイヤルを登録する	88
短縮ダイヤルで送信する	90
グループダイヤルで送信するには	91
グループダイヤルを登録する	91
グループダイヤルで送信する	93
他の送信に割り込んで送信するには （優先通信）	94
送信を予約するには（送信予約）	95
時刻を指定して送信するには（タイマ通信）	96

中継機を経由して送信するには （中継同報指示送信）	98
中継パスワードを登録する	100
中継指示ダイヤルを登録する	101
中継同報指示送信をする	105
海外に送信するには（海外通信）	106
受信側の操作で通信を行うには （ポーリング通信）	108
ポーリングパスワードを登録する	110
ポーリング送信をセットする （メモリポーリング送信）	111
掲示板送信をセットする	112
ポーリング受信をする	113
タイマポーリング受信をセットする	114
メモリに蓄積された受信原稿を他のファクスから 取り出すには（リモートアクセス）	116
リモートアクセスを設定する	117
留守受信にセットする	119
メモリに蓄積された受信原稿を外出先の ファクスから取り出す	119
親展で送信／受信するには（親展通信）	120
親展ボックスを開設する	122
親展で送信する	124

親展受信文書をプリントする	126
親展受信文書を外出先のファクスから 取り出す	128
サブアドレスを指定して通信を行うには	
(ルーティング通信)	129
ルーティング通信を設定する	131
ルーティング情報ボックスを登録する	132
サブアドレスを指定して送信する	135
原稿を暗号化して送信／受信するには	
(サイファ通信)	136
サイファキー登録用の暗証番号を登録する	138
サイファキーを登録する	139
サイファキーNo.をワンタッチダイヤルに 登録する	141
サイファキーNo.を短縮ダイヤルに 登録する	142
サイファ送信をする	143
受信する相手を限定するには(セレクト受信)	145
2枚の原稿を1枚の記録紙にプリントするには	
(ページ合成受信)	146
ページ合成受信を設定する	147
受信モードを設定した時刻に変更するには	
(受信モードタイマ切替)	148
ファクス番号と電話番号を使い分けるには	
(ダイヤルイン)	150
ダイヤルインを設定する	152
Fネット(ファクシミリ通信網)を利用するには	
(Fネットアクセス)	154
Fネット一般送信をする	156
同じ原稿を一斉に送信する (Fネット同報送信)	158
夜間にまとめて送信する (Fネット夜間配送)	160
Fネット夜間配送を取り消す	162
Fネット親展送信をする	164
Fネット親展受信をする	166

2 各種レポート／リストを出力する



各種の通信結果を確認するには(レポート出力)	168
通信結果レポートの出力設定をする	169
通信管理レポートの出力設定をする	171
通信管理レポートを手動で出力する	172
親展受信レポートの出力設定をする	173
登録／設定した内容を確認するには	
(リストプリント)	176
ダイヤルリストをプリントする	176
パラメータリストをプリントする	177
親展ボックスリストをプリントする	177
ルーティング情報リストをプリントする	178
サイファキーリストをプリントする	178

3 ビジネスホンに通知する



通信結果を内線電話機に通知するには	
(送受信通知)	182
送信通知を設定する	185
受信通知を設定する	186
送受信通知先をワンタッチダイヤルに登録する	188
送受信通知先を短縮ダイヤルに登録する	189
通知先を指定して送信する	190
通知先を指定してポーリング送信／ 揭示板送信をする	191
通知先を指定してポーリング受信をする	192
ファクスの状態を内線電話機に通知するには	
(状態通知)	193
転送エラー通知を設定する	194
メモリフル通知を設定する	195
催促通知を設定する	197
消耗品通知を設定する	199
管理者用の内線番号を登録する	200

目 次

4 PCプリンタ/PCスキャナとして使う



PCプリンタ/PCスキャナとして使うには	202
PC接続を設定する	204
PCプリントするには	205
PCスキャンするには	206

5 いろいろな機能を登録/設定する



機能をボタンに登録して操作を簡単にするには	
（機能ボタン）	207
プリンタ（記録）の設定をするには	209
自動縮小の設定をする	209
切り捨ての設定をする	210
分割記録の設定をする	211
分割重ね書きの設定をする	213
A4 □ 記録紙へのA3受信記録の設定をする	214
節電モードの設定をする	215
コピーモードソート指定の設定をする	217
オプションページメモリ割り当てを	
設定する	218
代行出力の設定をする	219
自動再ダイヤルの回数と間隔を設定するには	220
ベル回数を設定するには	222
よく使うモードをホームポジションとして	
設定するには	223
ホームポジションを設定する	223
メニュー操作の流れ	226
登録/設定/通信操作一覧	228

6 こんなときには



原稿がつまったら	252
記録紙がつまったら	253
トナーカートリッジを交換するには	256
消耗品/別売品/オプション品について	257
お手入れするには	258
停電になったときは	259
故障かな？と思ったら	260
主なエラーメッセージ	262
主なエラー番号	264

7 ご参考に

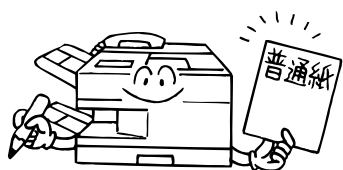


各種オプション機能について	266
済スタンプを利用する	266
PCプリンタユニットを利用する	269
増設メモリを取り付ける	269
主な仕様	270
保守サービスのご案内	272
リモートメンテナンスについて	273
リモートメンテナンスを設定する	273
索引	274

特 長

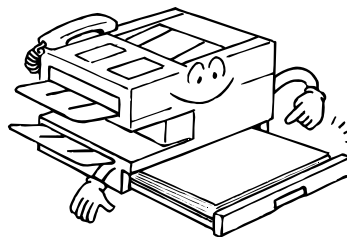
普通紙記録だから直接書き込み、捺印ができます

受信した原稿は、そのまま文書として保管したり、書き込みをすることができます。



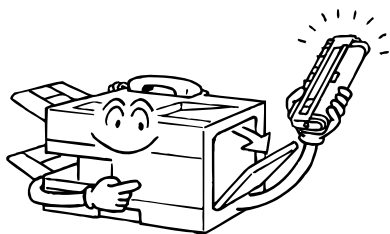
A3からはがき大まで、豊富なサイズの記録紙が使えます。

A3からA5まで、どのサイズにも対応する記録紙カセットには、最大250枚セットできます。また、手差しトレイを使えば官製はがきも最大5枚セットできます。



トナーは、交換が簡単なカートリッジ方式です

カートリッジ方式ですから、スピーディにトナー交換ができます。



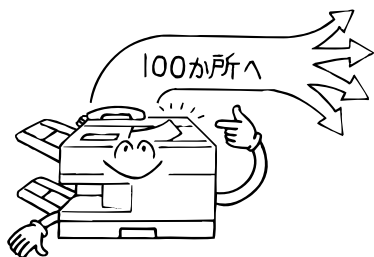
さまざまなメモリ機能で、送受信を効率的にします

送信が終わるまで待たずに原稿を持ち帰れるメモリ送信や、受信中に記録紙が切れても自動的に受信内容がメモリに蓄えられるメモリ代行受信機能を備えています。



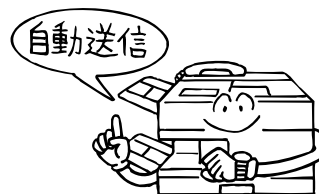
同じ原稿を複数の相手先に送信できます

何度も送信操作を繰り返さなくても、順次同報送信なら1回の操作で最大100か所の相手先に同じ原稿を送ることができます。(P84)



指定した時刻にファクスを自動送信することができます

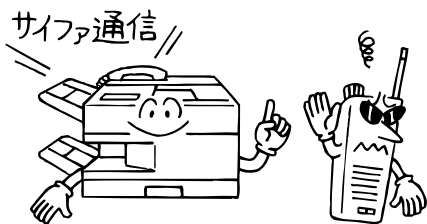
タイマ通信なら、料金の安い深夜などを指定して大量の原稿を送ったり、留守中に自動的に原稿が送れるように設定することができます。(P96)



特 長

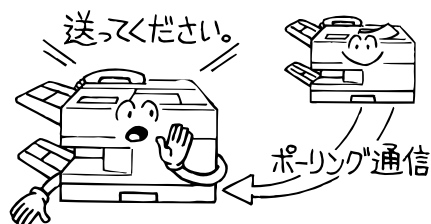
ファクス通信による情報漏れを防ぎます

サイファ通信は、NTT独自の暗号化方式で原稿を暗号化して送受信する機能です。万一盗聴されても、解読される心配はありません。(●P136)



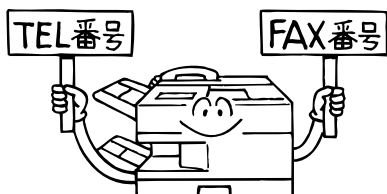
送信側でセットした原稿を、受信側の操作で送信させることができます

受信側が通信料を負担して情報を入手する形の通信方法、ポーリング通信が行えます。受信側の操作で原稿を取り出します。(●P108)



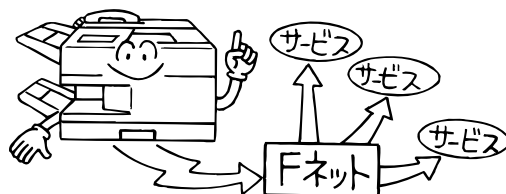
1本の電話回線で電話専用番号とファクス専用番号を登録できます

NTTのダイヤルインサービスをご契約になると、1本の電話回線に2つの番号を登録して、電話とファクスをスムーズに使い分けることができます。(●P150)



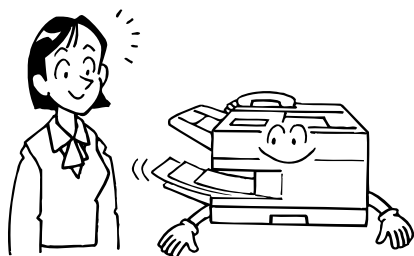
Fネット（ファクシミリ通信網）サービスをご利用になれます

NTTのFネットサービスをご契約になると、さまざまなサービスが、[Fネット] ボタンを使った簡単な操作でご利用になれます。通信の手間やコストが削減でき、通信エラーも減らすことができます。(●P154)



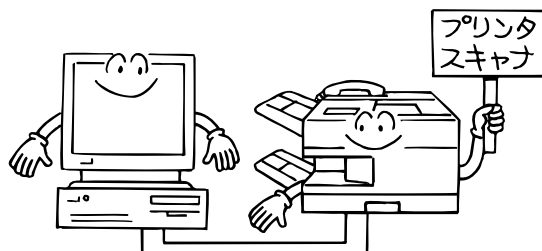
1回の操作で最大99枚までコピーできます

倍率や記録紙のサイズを指定して、コピーすることができます。(●P65)



パソコン用のプリンタまたはスキャナとして使うことができます

ファクスモデム搭載のパソコンや電子手帳などと接続して、プリンタまたはスキャナとして使うことができます。(●P202)



基本編

この取扱説明書は、基本編と応用編の2つの編から構成されています。

基本編はファクスの基本的な使用方法について、応用編は、より便利なファクスの機能について説明しています。

1 お使いになる前に

本装置をお使いになる前に知っておいていただきたいことや、お使いになるための準備、本装置の設置、接続方法などについて、まとめています。

2 ファクスを送る

ファクス送信の基本操作について説明しています。

3 ファクスを受ける

ファクス受信の基本操作について説明しています。

4 コピーする

本装置をコピー機として使う方法について説明しています。

5 電話をかける／受ける

電話をかけたり、受けたりする基本操作について説明しています。

1 お使いになる前に

2 ファクスを送る

3 ファクスを受ける

4 コピーする

5 電話をかける／受ける

操作説明のページの構成

操作パネル図

操作で使うボタンなどの位置を示します。

ワンポイント

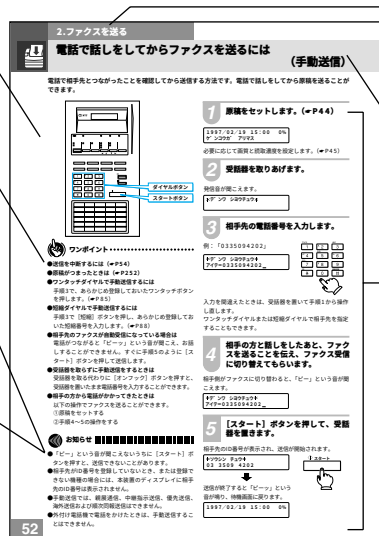
本装置を取り扱ううえで、知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明です。

お知らせ

この表示は、本装置を取り扱ううえでの注意事項を示します。

お願い

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、本装置の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示します。



章タイトル

この章のタイトルです。

タイトル

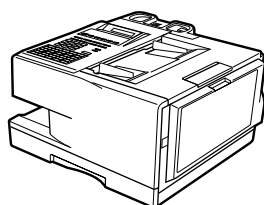
目的ごとにタイトルが付けられています。

操作手順説明

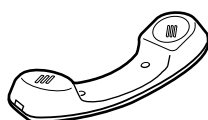
順番に操作を説明しています。

商品の構成

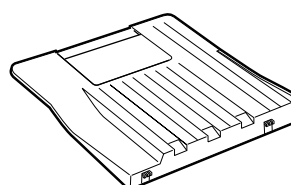
以下のものがそろっているか、お確かめください。セットに足りないものがあったり、取扱説明書に落丁があった場合には、NTT窓口等へご連絡ください。



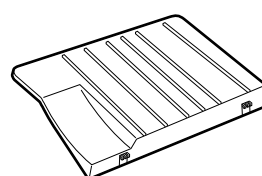
本体 1台



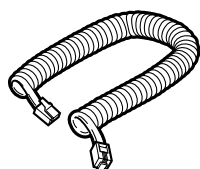
受話器 1個



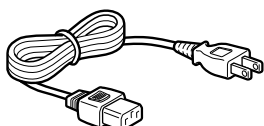
原稿トレイ 1個



記録紙トレイ 1個



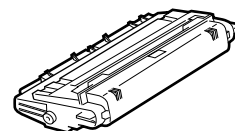
受話器コード 1本



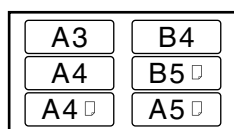
電源コード 1本



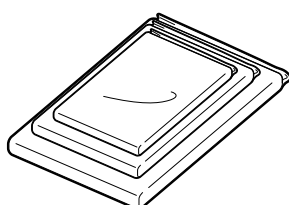
電話機コード 1本



トナーカートリッジ 1個



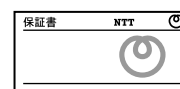
記録紙サイズラベル
1枚／カセット



記録紙 A4・B4・A3
各1包



ファンクションラベル 1枚



保証書 1枚



取扱説明書 1冊



操作ガイド 1枚



工事説明書 1部



「NTT通信機器お取扱相
談センタ」シール 1枚



商品アンケート
ハガキ 1枚

各部の名前とはたらき

1 お使いになる前に

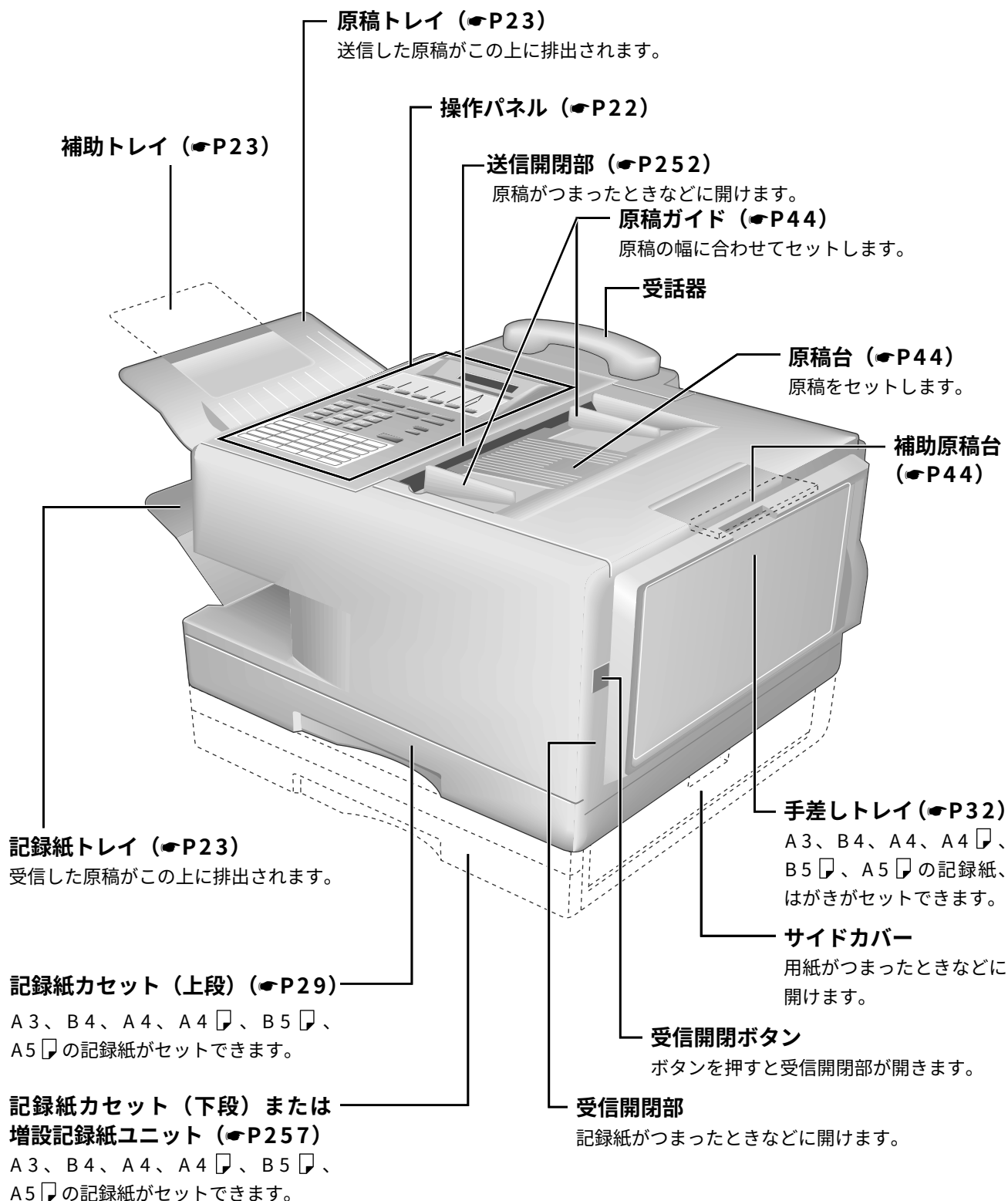
2 ファクスを送る

3 ファクスを受ける

4 コピーする

5 電話をかける
／
受ける

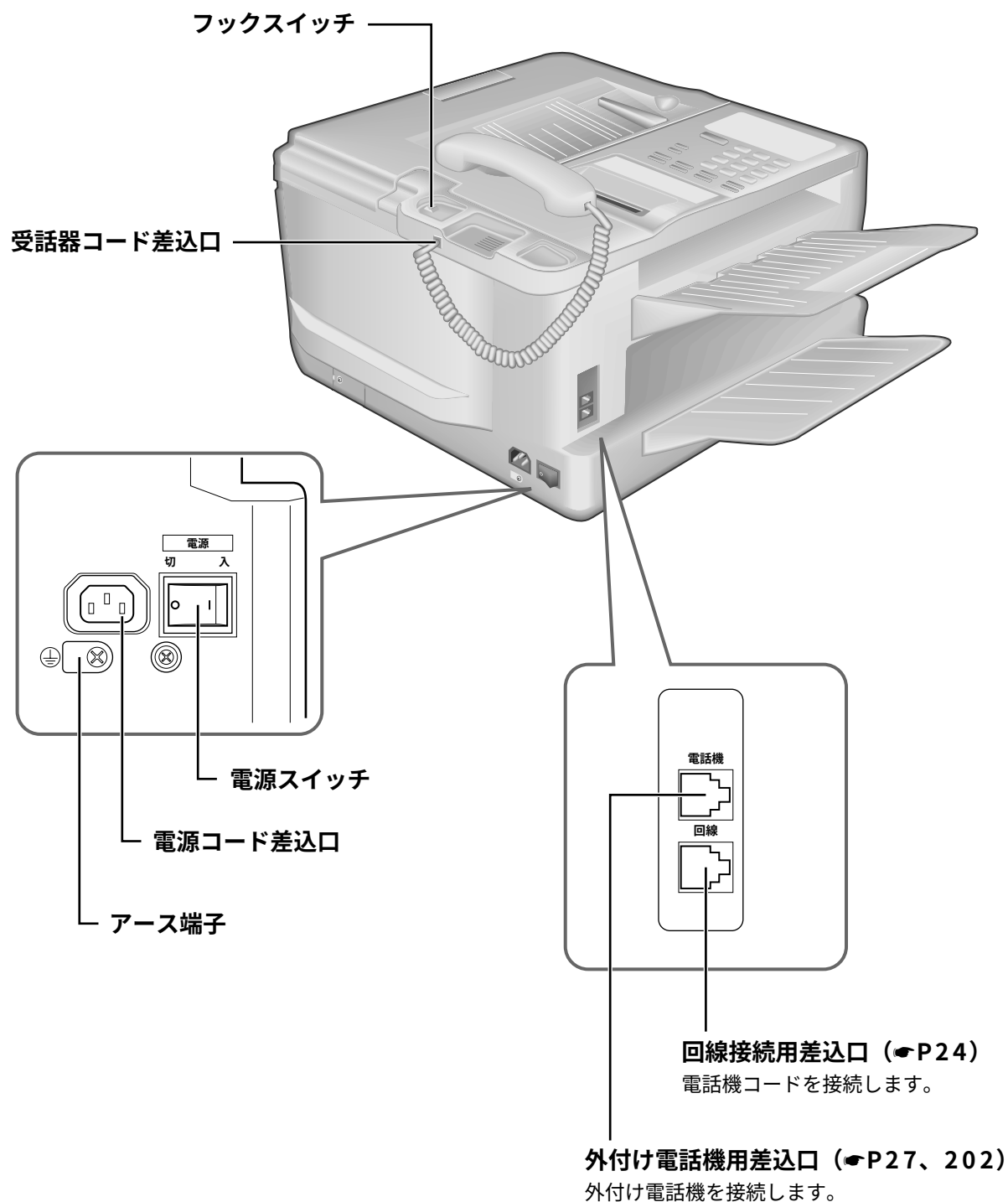
【正面・右側面図】



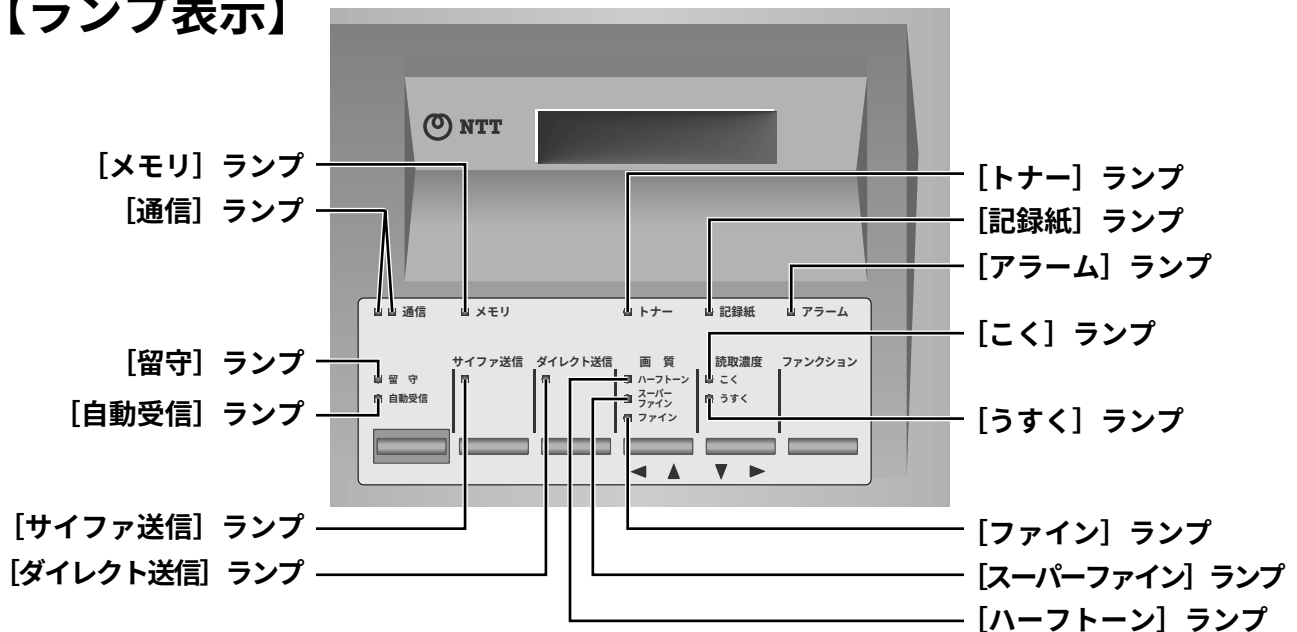


各部の名前とはたらき

【背面・左側面図】



【ランプ表示】



■ランプの表示について

この取扱説明書では、ランプについて以下のように表します。

ランプの点灯



ランプの点滅



ランプの種類	ランプのつき方 (色)	ファクス本体の状態
[通信] ランプ	点灯 (緑)	ファクス通信中のとき
[メモリ] ランプ	点灯 (緑)	メモリに原稿が保存されているとき
[トナー] ランプ	点灯 (赤)	トナーがないとき
	点滅 (赤)	トナーが残り少なくなったとき
[記録紙] ランプ ※1	点灯 (赤)	記録紙がないとき
[アラーム] ランプ	点灯 (赤)	通信異常のときや記録紙がつまったとき、または開閉部を開けたとき
[留守] ランプ	点灯 (緑)	受信モードが留守受信のとき
[自動受信] ランプ	点灯 (緑)	受信モードが自動受信のとき
[サイファ送信] ランプ	点灯 (緑)	サイファ送信を設定しているとき
[ダイレクト送信] ランプ	点灯 (緑)	ダイレクト送信を設定しているとき
[ハーフトーン] ランプ	点灯 (緑)	画質が「ハーフトーン」に選択されているとき
[スーパーファイン] ランプ	点灯 (緑)	画質が「スーパーファイン」に選択されているとき
[ファイン] ランプ	点灯 (緑)	画質が「ファイン」に選択されているとき
[こく] ランプ	点灯 (緑)	読取濃度が「こく」に選択されているとき
[うすく] ランプ	点灯 (緑)	読取濃度が「うすく」に選択されているとき

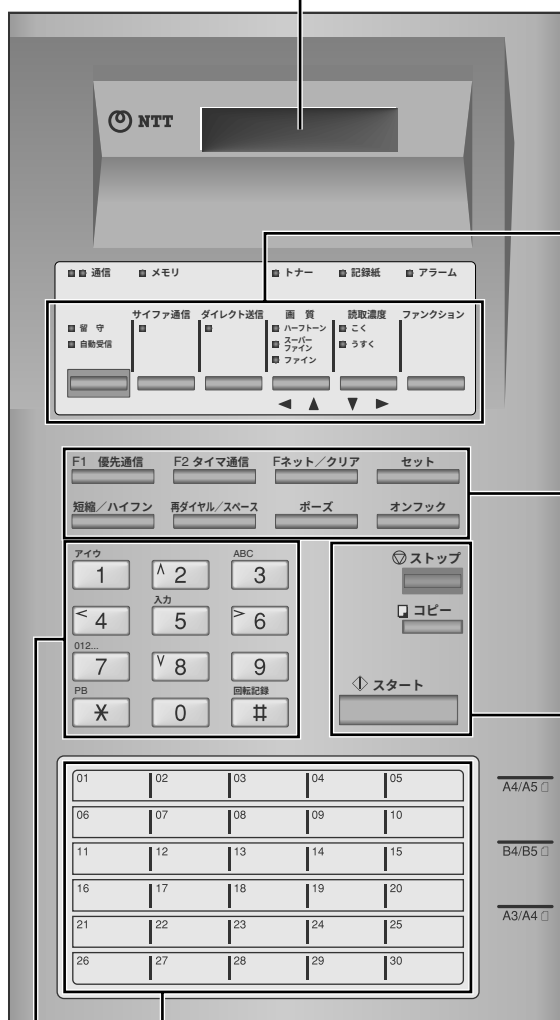
※1 記録紙カセット (下段) またはオプションの増設記録紙ユニットをご利用のときは、ランプ表示が変わります。(●P29)

各部の名前とはたらき

【操作パネル】

液晶ディスプレイ

年月日、時刻、メモリ使用量、相手先、電話番号、各種動作の状態などを表示します。



ワンタッチボタン

ワンタッチダイヤルを利用するときに押します。(●P48、85)

ダイヤルボタン

ダイヤルするときや、各種登録のときに押します。

【*】ボタン、【#】ボタンは、通常のダイヤル発信以外の新しいサービスに使用する機能ボタンです。また、ダイヤル回線をお使いの場合、PB信号（ピッポッパッ）を送出するときに【*】[PB]ボタンを押します。

【#】【回転記録】ボタン

原稿を90°回転記録してコピーするときに押します。(●P70)

【留守/自動受信】ボタン

受信モードを切り替えるときに押します。(●P56)

【サイファ送信】ボタン

サイファ送信をするときに押します。(●P136)

【ダイレクト送信】ボタン

ダイレクト送信をするときに押します。(●P50)

【画質】ボタン／【◀▲】ボタン

画質を選ぶときに押します。(●P45) または液晶ディスプレイのカーソルを移動するときや、項目を選択するときに押します。

【読取濃度】ボタン／【▼▶】ボタン

読取濃度を選ぶときに押します。(●P45) または、液晶ディスプレイのカーソルを移動するときや、項目を選択するときに押します。

【ファンクション】ボタン

機能や項目を選択するとき、また各種登録/設定を行うときに押します。

【F1 優先通信】ボタン

優先通信をするときに押します。(●P94)

【F2 タイマ通信】ボタン

タイマ通信をするときに押します。(●P96)

【Fネット/クリア】ボタン

Fネットサービスをご利用になるときに押します。(●P154) または入力した文字や数字を消去するときに押します。

【セット】ボタン

各種登録/設定のときなど、確定するときに押します。

【短縮/ハイフン】ボタン

短縮ダイヤルを利用するときに押します。(●P49、88) またはハイフンを入力するときに押します。

【再ダイヤル/スペース】ボタン

最後にダイヤルした相手先に、もう一度ダイヤルするときに押します。(●P53、74) またはスペースを入力するときに押します。

【ポーズ】ボタン

電話番号の間に待ち時間（ポーズ）を入れるときに押します。

【オンフック】ボタン

受話器を置いたままダイヤルするときに押します。(●P73)

【ストップ】ボタン

各種操作を中止するときや、アラーム音を止めるときに押します。

【コピー】ボタン

コピーするときに押します。(●P65)

【スタート】ボタン

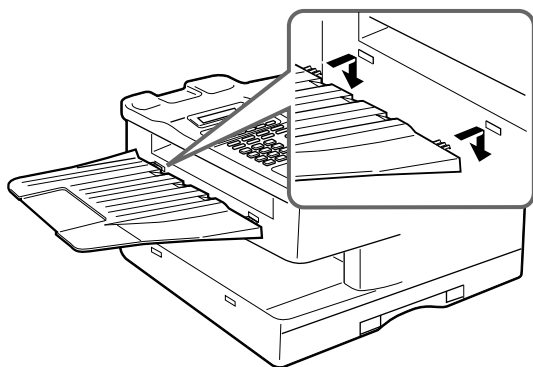
ファクスの送信や受信を始めるときに押します。

機器を設置、接続します

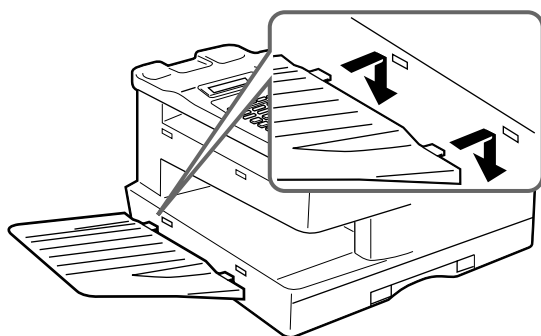
設置工事は担当者（工事担任者資格を有する者）におまかせください。本装置をご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となった場合は、NTTへご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって「機器使用料」は不要となります。詳しくは、局番なしの116番（無料）へお問い合わせください。

原稿トレイ、記録紙トレイを取り付ける

原稿トレイのツメ（2か所）を本体の穴に差し込み、垂直に押し下げます。

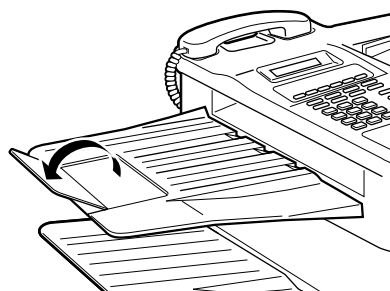


記録紙トレイのツメ（2か所）を本体の穴に差し込み、垂直に押し下げます。

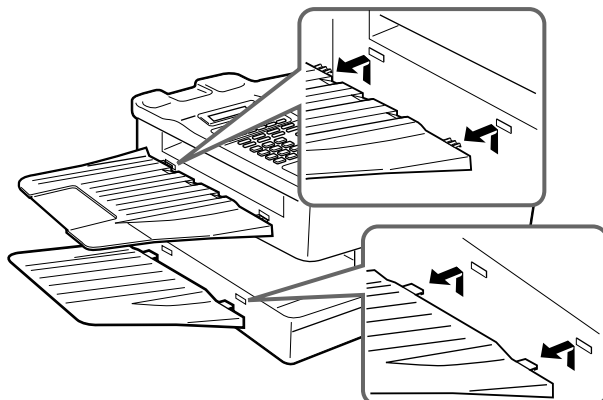


ワンポイント.....

- B4サイズ以上の原稿を送信するときは
補助トレイを開いてお使いください。



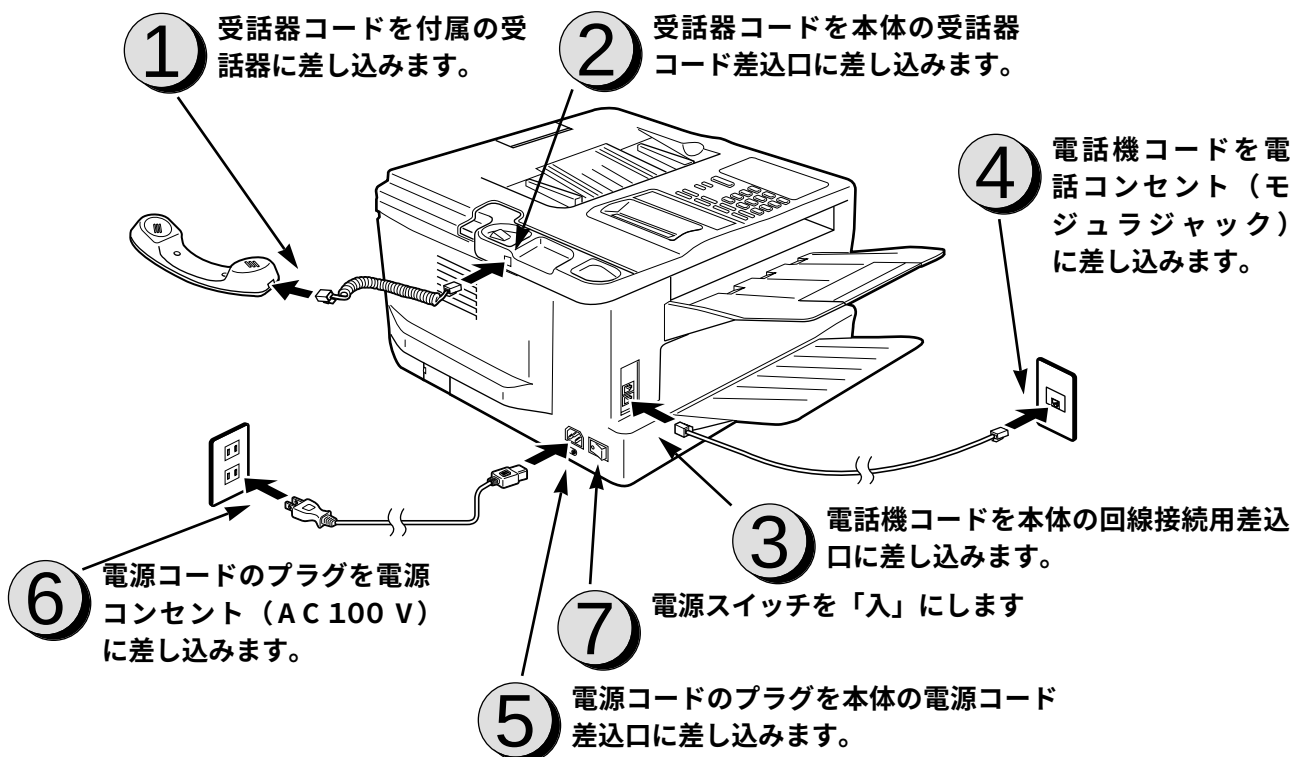
- 原稿トレイ、記録紙トレイを取り外すときは
トレイの根本を両手で持ち、垂直に上げてそのまま引き抜きます。



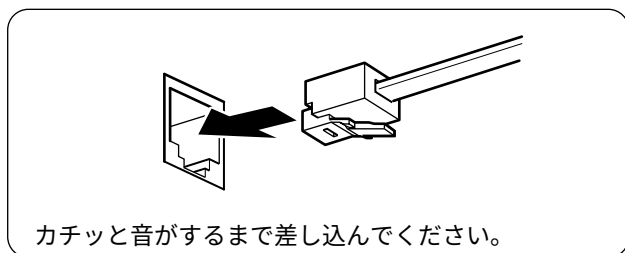
機器を設置、接続します

受話器、電源、電話回線を接続する

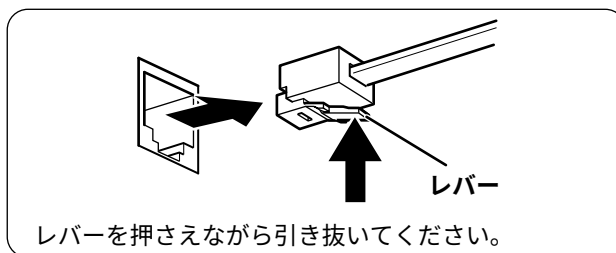
電源コードを図のように取り付けます。電源プラグは、電源スイッチが「切」(○側を押した状態)になっていることを確認してから差し込んでください。



●受話器コードや電話機コードを差し込むとき



●受話器コードや電話機コードを引き抜くとき



STOP お願い

- 電話回線がモジュラジャック式でないときは、NTT窓口等へご連絡ください。接続工事には、工事担任者資格が必要です。
- お使いになる電話回線に、すでに何台かの電話機等が接続されていた場合には、本装置あるいは外付け電話機をご使用になれないことがあります。この場合には、他の電話機を外して接続してください。
- 本装置を移転、移動するときは、NTT窓口等へご相談ください。

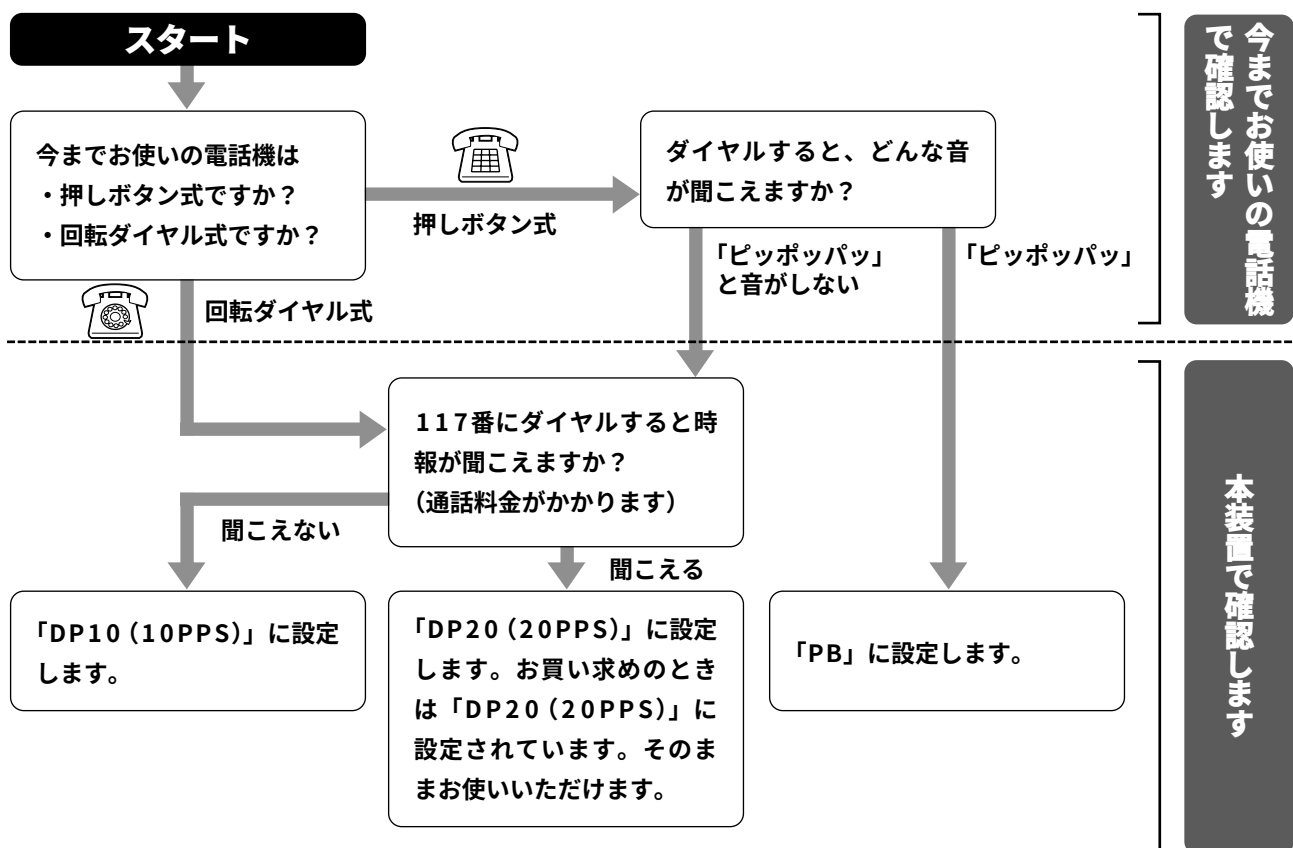
警告

- 電源コードは必ず付属のものをお使いになり、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 万一、漏電した場合の感電事故防止のため、必ずアース線を取り付けてください。
- AC100 Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

電話回線の種別を設定する

電話回線には、ダイヤル（DP）回線（ダイヤルスピード 10PPSと20PPSの2種類）と、プッシュ（PB）回線とがあります。電話回線の種類を確認し、それに合わせて本装置の回線種別を設定してください。（☞P26）

回線種別を見分ける



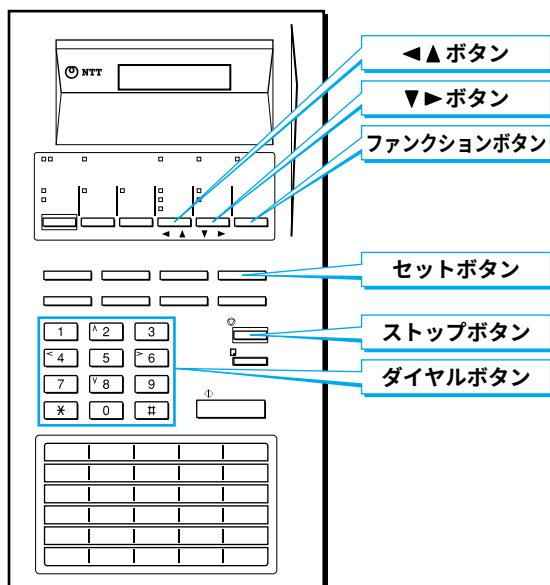
お知らせ

- 117番に電話をかけると、通話料金がかかります。

お願い

- 回線種別の確認・設定は、必ず行ってください。正しく設定しないとお使いになれない場合があります。
- 回線の種別がわからないときは、NTT窓口等へお問い合わせください。
- PBX（構内交換機）に接続するときは、NTT窓口等へお問い合わせください。

機器を設置、接続します



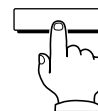
回線種別を設定する

お買い求めのときは「DP20 (20PPS)」に設定されています。

1 [ファンクション] ボタンを押します。

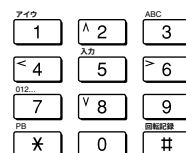
ファンクション メニュー (1-7)
1:キノウ センタク ?

ファンクション



2 5 を押します。

ファンクション メニュー (1-7)
5:セッテイ モード ?



3 [セット] ボタンを押します。

セッテイ モード (1-4)
1:レポート セッテイ ?



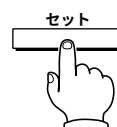
4 3 を押します。

セッテイ モード (1-4)
3:ソウチ セッテイ ?



5 [セット] ボタンを押します。

ソウチ セッテイ (1-5)
1:ハッシンモト キロク ?



ワンポイント.....

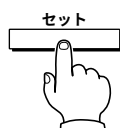
- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P227)

6 **[2]** を押します。

ソウチ セッテイ (1-5)
2:カイセン シュベ ツ ?

7 **[セット]** ボタンを押します。

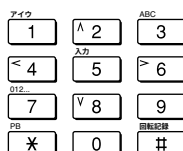
カイセン シュベ ツ
1. DP20 2. DP10 3. PB

8 **[1] ~ [3]** のいずれかを押して、**回線種別**を選択します。

[1] : DP20 (20PPS)
[2] : DP10 (10PPS)
[3] : PB

例: **[3]** を押した場合

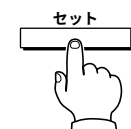
カイセン シュベ ツ
1. DP20 2. DP10 3. PB



[1] ~ [3] の代わりに **[◀▲]** ボタンまたは **[▼▶]** ボタンを押して選択することもできます。

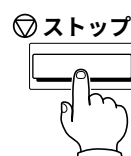
9 **[セット]** ボタンを押します。

ソウチ セッテイ (1-5)
3:ホームボ ジ ション ?

10 **[ストップ]** ボタンを押します。

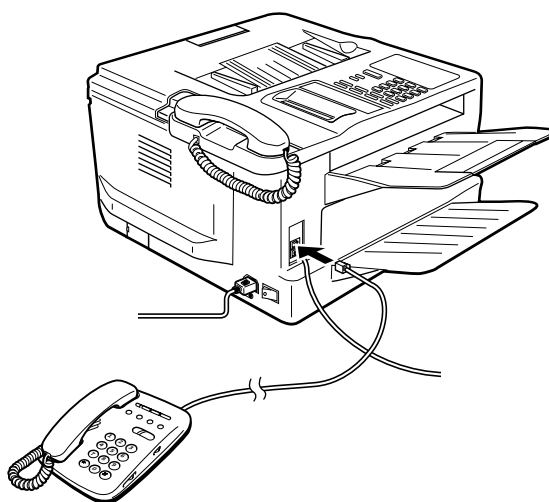
待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



外付け電話機を接続する

外付け電話機として、お手持ちの電話機（留守番電話機など）を接続することができます。お手持ちの電話機の電話機コードを、外付け電話機用差込口に差し込んでください。



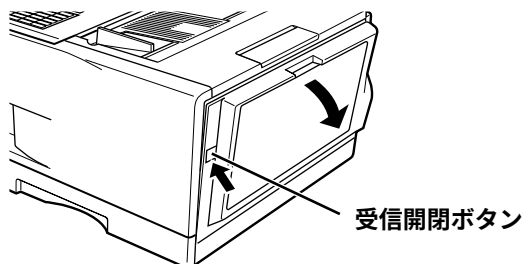
●お願い

- 外付け電話機は、電話回線の種類に合ったものをお使いください。外付け電話機の種類によってはご使用にならない場合があります。詳しくは当社のサービス取扱所へお問い合わせください。
- お手持ちの電話機の電話機コードがモジュラジャック式でないときは、NTT窓口等へお問い合わせください。接続工事には、工事担任者資格が必要です。
- 外付け電話機で通話しているときに、本装置の受話器は使用できません。
- 外付け電話機は、できるだけ本装置から離してお使いください。また、外付け電話機の電話機コードを本装置の近くに束ねておいたりしないでください。通話中に雑音が大きくなる場合があります。

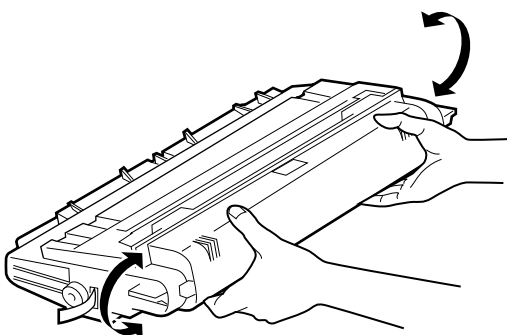
機器を設置、接続します

トナーカートリッジをセットする

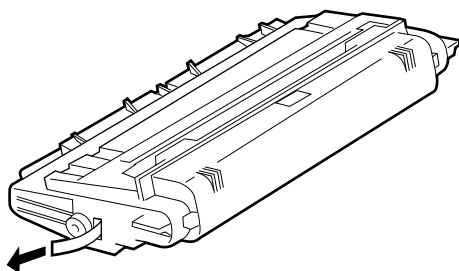
- ① 受信開閉ボタンを押して、静かに受信開閉部を開けます。



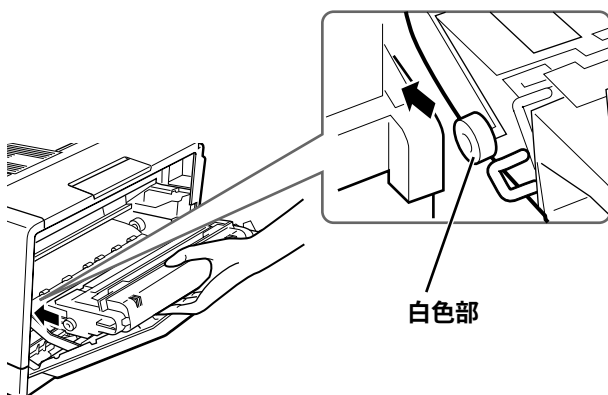
- ② トナーカートリッジを5～6回振ります。



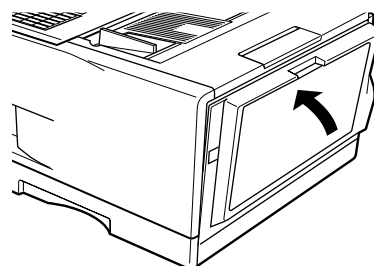
- ③ 側面のシールを抜きます。



- ④ トナーカートリッジを持ち、突起部（白色部）を本体のレールに合わせ、静かにスライドさせてセットします。



- ⑤ 受信開閉部を閉めます。



STOP お願い

- 受信開閉部を閉めるときは、確実に閉まっていることを確認してください。完全に閉まっていないと、通信やコピーができません。
- トナーカートリッジのドラム（グレー部）には手を触れないでください。ドラムの表面に手の油や汚れが付着すると、きれいな印字ができなくなります。

⚠ 注意

- 受信開閉ボタンを押すと、開閉部が勢いよく開くことがありますのでご注意ください。
- 熱定着器とその周辺は高温になっていますので、手を触れないようにご注意ください。やけどをすることがあります。

⚠ 警告

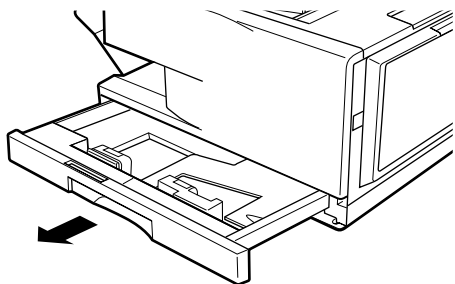
- トナーカートリッジは火の中には絶対に投じないでください。破裂したり激しく燃えて火災ややけどの原因となります。

記録紙をセットします

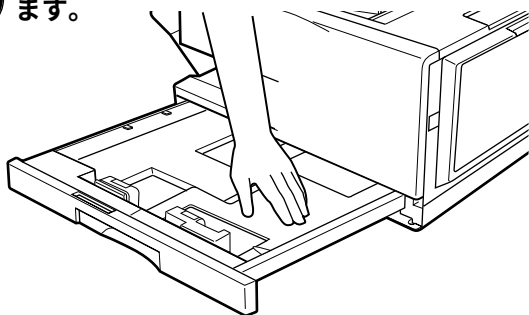
記録紙カセットに記録紙をセットする

記録紙カセットに一度にセットできる記録紙は、約250枚です。

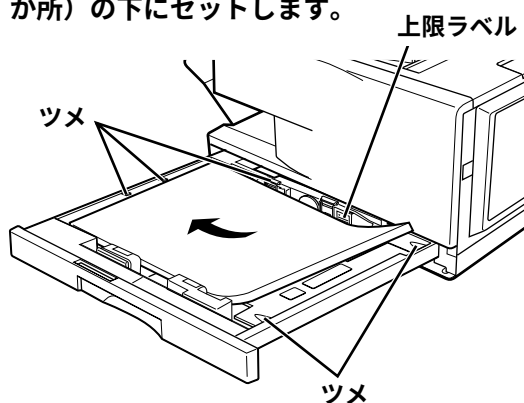
- ① 記録紙カセットを、止まるまで静かに引き出します。



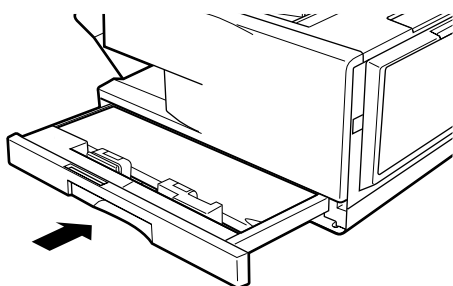
- ② 底板を「カチッ」と音がするまで押し下げます。



- ③ 記録紙の四隅をきちんとそろえ、ツメ（5か所）の下にセットします。



- ④ 記録紙カセットを、奥に突き当たるまで確実に押し込みます。



ワンポイント.....

- 記録紙がなくなると
[記録紙] ランプが点灯し、「キロクシ ガ アリマセン>カセット」と表示されます。
- 記録紙カセット（下段）またはオプションの増設記録紙ユニットをご利用のときは

記録紙がないカセット	[記録紙] ランプ	ディスプレイ表示
両方	点灯	キロクシ ガ アリマセン>カセット1 と キロクシ ガ アリマセン>カセット2 を交互に表示
上段	点滅	キロクシ ガ アリマセン>カセット1
下段	点滅	キロクシ ガ アリマセン>カセット2



お知らせ

- 記録紙をセットするときには、サイズ検知レバー（P31）のサイズ表示が記録紙サイズと合っているかを必ず確認してください。合っていないと紙づまりの原因となります。

STOP お願い

- セットする記録紙の量は、上限ラベルの矢印より上にならないようにしてください。矢印を超える量をセットすると、紙づまりの原因となります。
- 記録紙カセットには、適応サイズ以外の記録紙はセットしないでください。
- しわ、折れのある紙、湿っている紙、一度使用した紙の裏面などは使用しないでください。紙づまりの原因となります。
- 記録紙を追加するときは、残っている記録紙を上にしてセットし直してください。
- いつまでも古い記録紙が残っていると、紙づまりの原因となることがあります。
- プリント中には、記録紙カセットを引き出さないでください。紙づまりの原因となります。
- 新しい記録紙が残ったときは、包装紙に包み、湿気が少なく直射日光の当たらないところに保管してください。
- 記録紙はNTT推奨品をご使用ください。推奨品以外の記録紙をお使いになった場合のトラブルにつきましては、当社では保証いたしかねますのでご了承ください。

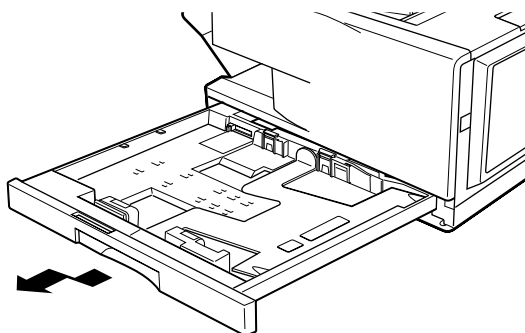
記録紙をセットします

記録紙カセットサイズを変更する

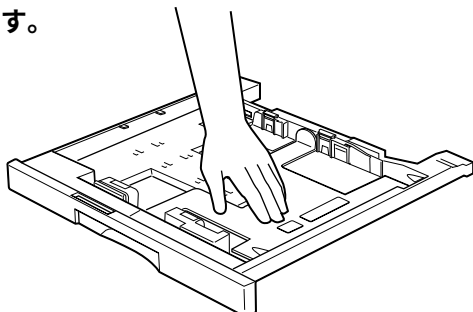
本装置の記録紙カセットは、A3からA5までの各サイズに共用できます。お使いになる記録紙のサイズに合わせてサイズを変更してください。

例：A3サイズの記録紙カセットをA4に変更する

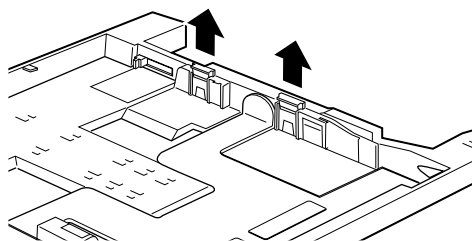
- ① 記録紙カセットを引き出し、矢印の方向に引き上げるようにして外します。



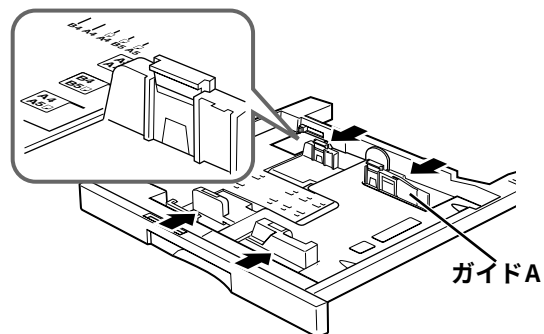
- ② 「カチッ」と音がするまで底板を押し下げます。



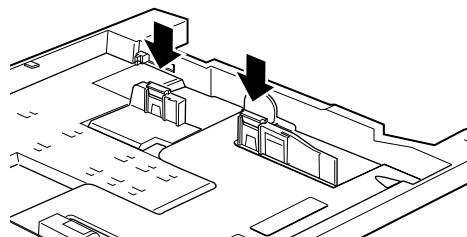
- ③ 緑色のガイドストッパー（2か所）を引き上げます。



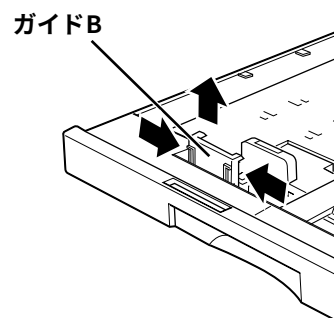
- ④ ガイドAをスライドさせ、セットする記録紙の幅（A4、A5□）に合わせます。



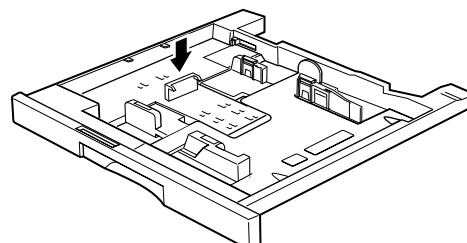
- ⑤ 底面の穴にガイドストッパーのツメを合わせて、「カチッ」と音がするまで押し込みます。



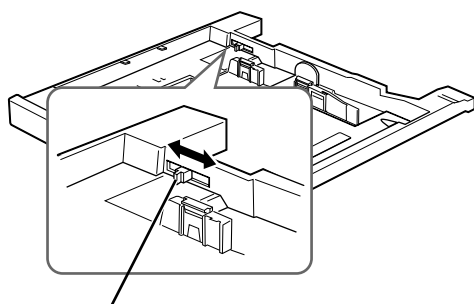
- ⑥ ガイドB（緑色）の両側を押して、取り外します。



- ⑦ ガイドBのツメを記録紙カセットの底面の穴（A4）に入れ、セットします。

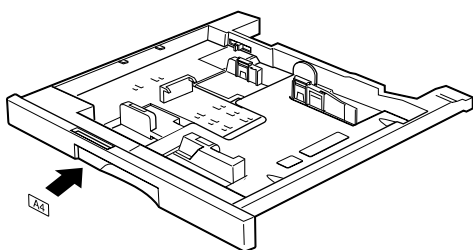


⑧ サイズ検知レバー（緑色）をスライドさせてセットする記録紙サイズ（A4）に合わせます。



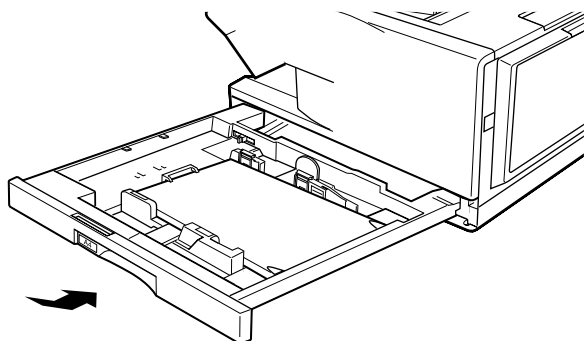
サイズ検知レバー

⑨ サイズラベルをセットする記録紙サイズ (A4) に貼り替えます。



10 記録紙カセットに記録紙をセットします。
(P29)

11 記録紙カセットの手前を少し持ち上げ、カセットの突起部を本体のレールに沿わせるようにして、奥まで確実に押し込みます。



ワンポイント.....

●記録紙カセットにセットできる記録紙サイズは

A3、B4、A4、A4 、B5 、A5  の記録紙がセットできます。

●はがきにプリントするときは

手差しトレイにセットします。(➡P32)



お知らせ |||||

●サイズ検知レバーは、必ず正しいサイズ表示に合わせてください。合っていないと紙づまりの原因となります。

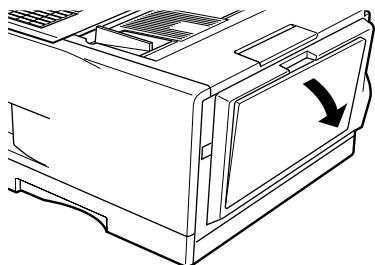
記録紙をセットします

手差しトレイに記録紙をセットする

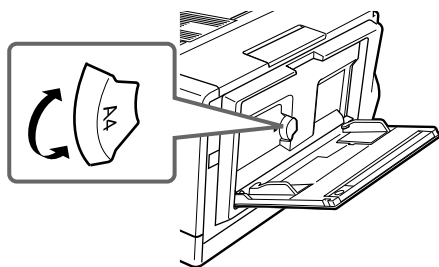
手差しトレイには、A3、B4、A4、A4□、B5□、A5□サイズの記録紙、およびはがきがセットできます。一度にセットできる記録紙は最大20枚、官製はがきは最大5枚です。

例：A4記録紙をセットする

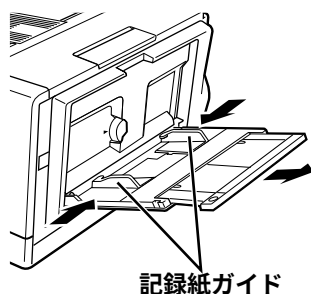
- ① 手差しトレイを開けます。



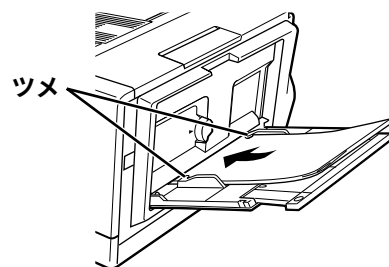
- ② 記録紙サイズダイヤルを回してセットする記録紙サイズ（A4）に合わせます。
「カチッ」と音がするまで回します。



- ③ 記録紙ガイドをスライドさせてセットする記録紙の幅（A4／A5□）に合わせ、手差し補助トレイを伸ばします。



- ④ 記録紙の四隅をそろえ、印字したい面を上にしてツメの下にセットし、奥に突き当たるまで差し込みます。





ワンポイント.....

●記録紙がセットされていないと

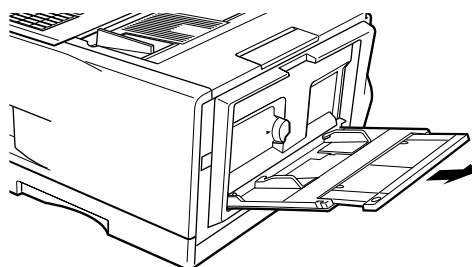
〔記録紙〕ランプが点灯し、「キロクシ ガ アリマセン」テザシ」と表示されます。

●手差しトレイは以下のときにご利用になれます。

- コピーするとき
- PCプリントするとき
- オプションのPCプリンタユニットをご利用のとき

●記録紙の長さがA4サイズ以上の記録紙をセットするときは

手差し補助トレイを伸ばしてからセットします。



●はがきにプリントできるのは以下のときのみです。

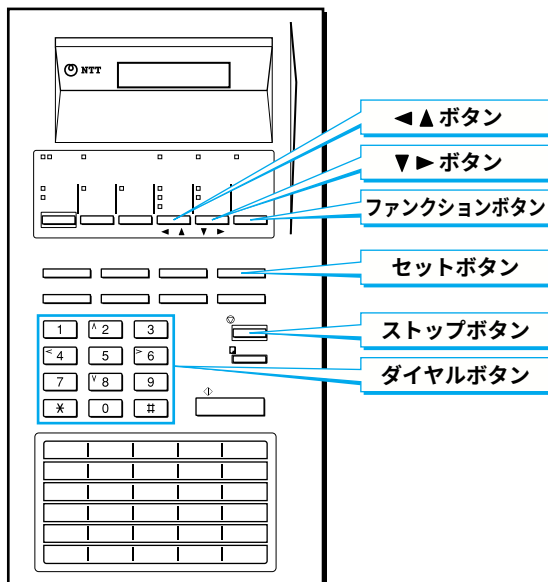
- コピーのとき
- オプションのPCプリンタユニットをご利用のとき

STOP お願い

- セッとする記録紙の量は、規定の枚数より多くセッしないてください。規定の枚数を超える量をセッすると、紙づまりの原因となります。
- 官製はがき以外の厚いはがきにプリントすると、印字品質が低下したり、紙づまりの原因となります。
- 記録紙サイズダイヤルは「カチッ」と音がするまで回し、必ず正しいサイズ表示に合わせてください。合っていないと紙づまりの原因となります。
- 記録紙サイズダイヤルは、表示のないところには合わせないでください。表示のないところに合わせて、「キロクシ ガ アリマセン」テザシ」と表示されます。また、コピーするときディスプレイの記録紙サイズは「* * * *」と表示され、記録紙は繰り込まれません。
- 記録紙は必ず記録紙ガイドを合わせて正しくセッしてください。ななめにセッしていたり、記録紙ガイドを合わせていないと、紙曲がりの原因となり、正しくプリントされません。
- しわ、折れのある紙、湿っている紙、一度使用した紙の裏面などは使用しないでください。紙づまりの原因となります。
- 記録紙を追加するときは、残っている記録紙を上にしてセッし直してください。
- いつまでも古い記録紙が残っていると、紙づまりの原因となることがあります。
- 記録紙をセッするときは、印字される面を上にしてセッしてください。
- プリント中には、記録紙を追加しないでください。紙づまりの原因となります。
- 記録紙がセッされているときは、手差しトレイを閉じないでください。
- 新しい記録紙が残ったときは、包装紙に包み、湿気が少なく直射日光の当たらないところに保管してください。
- 記録紙はNTT推奨品をご使用ください。推奨品以外の記録紙をお使いになった場合のトラブルにつきましては、当社では保証いたしかねますのでご了承ください。

日付・時刻を合わせます

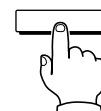
本装置をお使いになる前に、ディスプレイの表示が正しくなるように、内蔵されている時計に現在の日付と時刻を登録してください。時刻を指定して送信するときや、レポートなどに通信時刻を印字するために必要です。



1 [ファンクション] ボタンを押します。

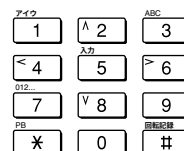
ファンクション メニュー (1-7)
1:キノウ センタク ?

ファンクション



2 >6 を押します。

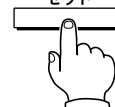
ファンクション メニュー (1-7)
6:トウロク モード ?



3 [セット] ボタンを押します。

トウロク モード (0-9)
1:トケイ セット ?

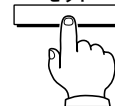
セット



4 [セット] ボタンを押します。

トケイ セット
1997/01/01 00:00

セット



ワンポイント.....

- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P227)

STOP お願い

- 時刻表示はあくまでも目安としてご利用ください。なお、誤差が生じた場合は、登録し直してください。
(時間精度: 平均月差±60秒以内)
- 長期間電源が切れていると、日時がずれることがあります。その場合は、登録し直してください。

5 現在の日付を入力します。

例：1997年2月19日

9	7	0	2	1	9
年 (2桁)		月 (01~12)		日 (01~31)	

トケイ セット
1997/02/19 00:00



年は西暦の下2桁を入力します。下2桁を入力すると、上2桁は「19」または「20」のうち適切な数字が自動的に表示されます。

入力を間違えたときは、[◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。

6 時刻を入力します。

例：午後3時00分

1	5	0	0
時 (00~23)		分 (00~59)	

トケイ セット
1997/02/19 15:00

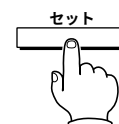


時刻は24時間制で入力します。

入力を間違えたときは、[◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。

7 [セット] ボタンを押します。

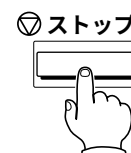
トウロク モード* (0-9)
2:ハッシンモト メイショウ ?



8 [ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻り、設定した日付と時刻が表示されます。

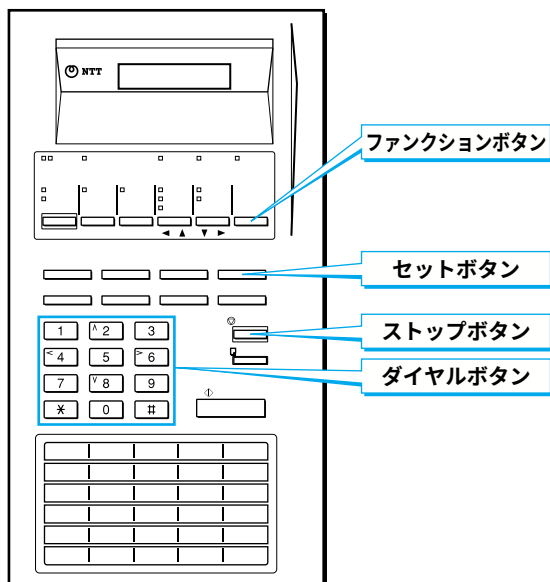
1997/02/19 15:00 0%



1.お使いになる前に

自分の名前とファクス番号を登録します (発信元名称・発信元番号)

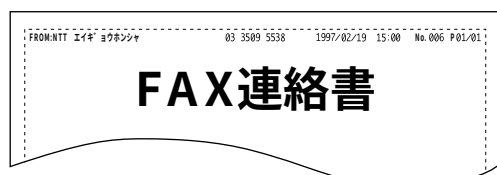
発信元名称(会社の名前など)と発信元番号(ファクスの電話番号)を登録します。ファクスを送信したとき、相手先の記録紙の先端に、送信時刻などといっしょにこちらの名前や電話番号がプリントされます。(発信元番号はID番号と呼ばれることがあります。)



ワンポイント.....

- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P227)
- 発信元名称を削除するには
①手順1～5の操作をする
②[クリア] ボタンを押す
③[セット] ボタンを押す
④[ストップ] ボタンを押す
- 発信元名称や発信元番号などを相手先の記録紙にプリントしないようにするには
発信元記録を「ツケナイ」に設定します。(➡P240)
- 発信元名称や発信元番号のプリント位置は
原稿の内側にプリントされるように設定されています。
原稿の外側にプリントされるように、設定を変えることもできます。(➡P240)

発信元記録の位置設定が「ナカ」のとき



発信元記録の位置設定が「ソト」のとき

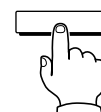


発信元名称を登録する

1 [ファンクション] ボタンを押します。

ファンクション メニュー (1-7)
1:キノウ センタク ?

ファンクション



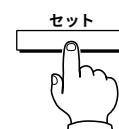
2 >6 を押します。

ファンクション メニュー (1-7)
6:トウロク モード ?



3 [セット] ボタンを押します。

トウロク モード (0-9)
1:トケイ セット ?



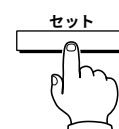
4 ^ 2 を押します。

トウロク モード (0-9)
2:ハッシンモト メイショウ ?



5 [セット] ボタンを押します。

ハッシンモト=■
(アイウエオカキクケコサシスセソ)



6 名前（最大25文字）を入力します。

例：「NTT エイギョウホンシャ」

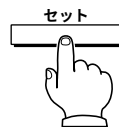
ハッシンモト=T エイギョウホンシャ
(アイウエオヤヨヅ`^、。)



文字を入力するには (➡P40)

7 [セット] ボタンを押します。

トウロク モード (0-9)
3:ハッシンモト バンゴウ ?



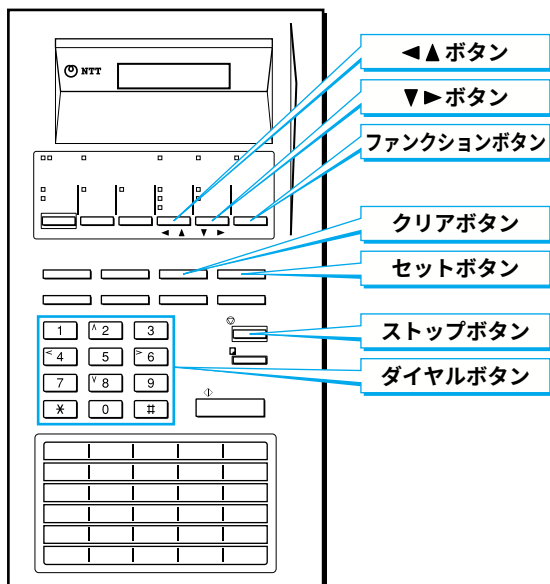
8 [ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



自分の名前とファクス番号を登録します (発信元名称・発信元番号)

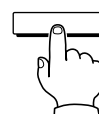


発信元番号を登録する

1 [ファンクション] ボタンを押します。

ファンクション メニュー (1-7)
1:キノウ センタク ?

ファンクション



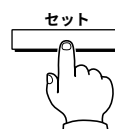
2 >6 を押します。

ファンクション メニュー (1-7)
6:トウロク モード ?



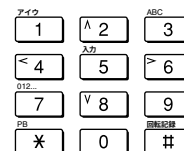
3 [セット] ボタンを押します。

トウロク モード (0-9)
1:トケイ セット ?



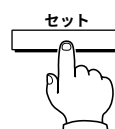
4 3 を押します。

トウロク モード (0-9)
3:ハッシンモト バ ンゴ ウ ?



5 [セット] ボタンを押します。

ハッシンモト バ ンゴ ウ =



ワンポイント.....

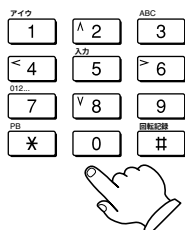
- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (☛P227)
- 発信元番号に入力できる文字は
数字のほか、スペースおよびハイフンを入力することができます。
- 発信元番号を削除するには
 - ①手順1~5の操作をする
 - ②[クリア] ボタンを押す
 - ③[セット] ボタンを押す
 - ④[ストップ] ボタンを押す
- 発信元名称や発信元番号などを相手先の記録紙にプリントしないようにするには
発信元記録を「ツケナイ」に設定します。(☛P240)
- 発信元名称や発信元番号のプリント位置は (☛P36)

6 自分のファクスの電話番号（最大20桁）を入力します。

例：「03 3509 5538」

ハッシンモト ハンコウ=

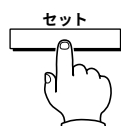
03 3509 5538 _



入力を間違えたときは、[◀▶] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。

7 [セット] ボタンを押します。

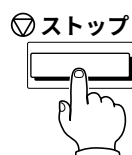
トウロク モード (0-9)
4:ボ リンク ハ スワート ?



8 [ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

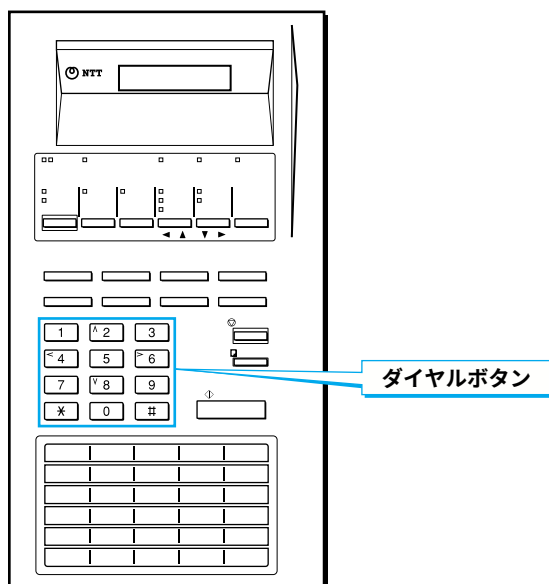
1997/02/19 15:00 0%



お知らせ

- サイファ送信などを行う際には発信元番号を利用します。発信元番号には必ず電話番号を正しく登録してください。

発信元名称や、ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤルなどを登録するときには、文字を入力することができます。本装置ではダイヤルボタンを使って、カタカナ、英字、数字、記号の入力ができます。



The diagram illustrates the Japanese input method, showing the movement of the cursor and the change of the character column.

Cursor Movement: Indicated by arrows at the top, showing movement between the current character (e.g., '6') and the next character (e.g., '< 4').

Character Column Change: Indicated by a vertical arrow on the left, showing the transition between the current column (e.g., 'V 8') and the next column (e.g., '^ 2').

Character Grid: A grid of characters is shown, including:

- アイウエオカキクケコサシスセソ
- タチツテトナニヌネノハヒフヘホ
- マミムメモヤユヨラリルレロワヲン
- アイウエオヤユョツゝ゜、。□□□
- A B C D E F G H I J K L M N O P
- Q R S T U V W X Y Z ' ` , . ; □
- a b c d e f g h i j k l m n o p
- q r s t u v w x y z : ? ! → ^ |
- 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 + - * / = &
- @ % # ¥ \$ () { } < > [] 「 」 □

Navigation and Input:

- カタカナの先頭に移動** (Move to the start of the Katakana column): Indicated by an arrow pointing to the '1' key.
- アルファベットの先頭に移動** (Move to the start of the Alphabet column): Indicated by an arrow pointing to the '3' key.
- 数字の先頭に移動** (Move to the start of the Number column): Indicated by an arrow pointing to the '7' key.
- 文字を確定する** (Confirm the character): Indicated by an arrow pointing to the '#' key.

Input Flow: The diagram shows the sequence of inputs: 'A' (1), '2' (2), '3' (3), '4' (4), '5' (5), '6' (6), '7' (7), '8' (8), '9' (9), and '#' (confirm).



ワンポイント.....

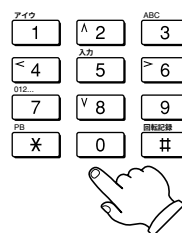
- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- 入力を間違えたときは
[◀▲] ボタンまたは[▼▶] ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。
- 文字をすべて消去するには
[クリア] ボタンを押します。

発信元名称に「NTT エイギョウホンシャ」を入力します。左下の「**■文字の選び方**」をよくご覧のうえ、入力を始めてください。

ハッシンモト=■
(アイウエオカキクケコサシスセソ)

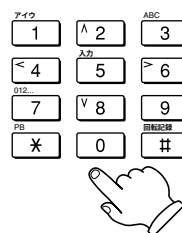
カーソルがアルファベットの先頭に移動します。

ハッシンモト=■
(ABCDEFGHIJKLMNOP)



カーソルが「N」に移動します。

ハッシンモト=■
(ABCDEFGHIJKLMNPO)



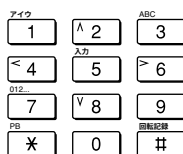
「N」が入力されます。

ハッシンモト=N
(ABCDEFGHIJKLMNPO)



5 **8**を押します。

「T」のある文字列が表示されます。

ハッシンモト=N **8**
(QRSTUWXYZ `´, . ;)6 **4**を10回押します。

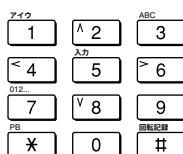
カーソルが「T」に移動します。

ハッシンモト=N **4**
(QRSTUWXYZ `´, . ;)7 **5**を押します。

「T」が入力されます。

ハッシンモト=NT **5**
(QRSTUWXYZ `´, . ;)8 **5**を押します。

「T」が入力されます。

ハッシンモト=NTT **5**
(QRSTUWXYZ `´, . ;)9 **6**を12回押します。

カーソルが「スペース」に移動します。

ハッシンモト=NTT **6**
(QRSTUWXYZ `´, . ;)10 **5**を押します。

「スペース」が入力されます。

ハッシンモト=NTT **5**
(QRSTUWXYZ `´, . ;)11 **1**を押します。

カーソルがカタカナの先頭に移動します。

ハッシンモト=NTT **1**
(アイウエオカキクケコサシスセソ)12 **6**を3回押します。

カーソルが「エ」に移動します。

ハッシンモト=NTT **6**
(アイウエオカキクケコサシスセソ)13 **5**を押します。

「エ」が入力されます。

ハッシンモト=NTT **5** **6**
(アイウエオカキクケコサシスセソ)

14 同様にして、「イギョウホンシャ」を入力します。

ハッシンモト=T **5** **6** **1** **8**
(アイウエオカキクケコサシスセソ)



原稿をセットするには

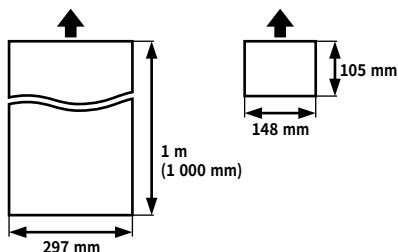
原稿について

■セットできる原稿のサイズについて

セットできるのは、次の範囲の原稿に限られます。それ以外のサイズの原稿は、複写機で分割または拡大／縮小コピーをしてから送信してください。

	1枚だけ送る場合	2枚以上送る場合
最大サイズ	幅297 mm×長さ1 000 mm	幅297 mm×長さ420 mm (JIS A3判)
最小サイズ	幅148 mm×長さ105 mm	幅148 mm×長さ105 mm
一度にセットできる枚数	—	最大30枚 (同一サイズ、同質のものに限る)
原稿の紙厚	0.05 mm～0.15 mm	0.06 mm～0.10 mm
原稿の紙質	上質紙相当 (表、裏ともコーティングのないもの)	

原稿セット方向



原稿の最大サイズ 原稿の最小サイズ



ワンポイント.....

●大きな原稿 (A3サイズまたはB4サイズ) を送信するときは

A3サイズ (原稿幅285 mm以上) またはB4サイズ (原稿幅242 mm以上) の原稿は、相手の記録紙のサイズに合わせて自動的に縮小して送信されます。相手機によっては原稿の左右両端が欠ける場合があります。

相手先	送信原稿のサイズ	A3	B4	A4
A3機		等倍	等倍	等倍
B4機		B4に縮小	等倍	等倍
A4機		A4に縮小	A4に縮小	等倍

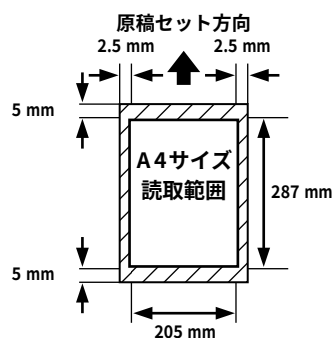
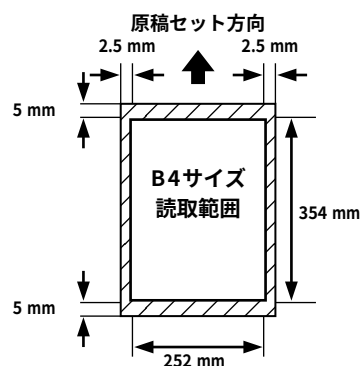
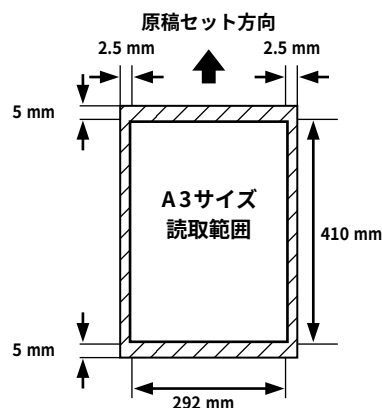


お知らせ

- 長さ420 mm以上の原稿は、手で支えながら送信してください。
- 異なったサイズや異なった紙質の原稿は、いっしょにセットしないでください。
- 長さ1 000 mm以上の原稿を送信したいときは、当社のサービス取扱所へお問い合わせください。ただし、この場合は原稿づまりを検出しなくなりますので、ご注意ください。

■原稿の読取範囲について

斜線で示す部分は読み取れない場合がありますので、ご注意ください。



お知らせ

- 原稿のサイズやセットのしかたによっては、上下10 mm、左右5 mmの範囲は読み取れない場合があります。
- 黄色い文字は読み取ることができません。また、薄い色で書かれた文字は読み取りできないことがあります。

■こんな原稿のときは

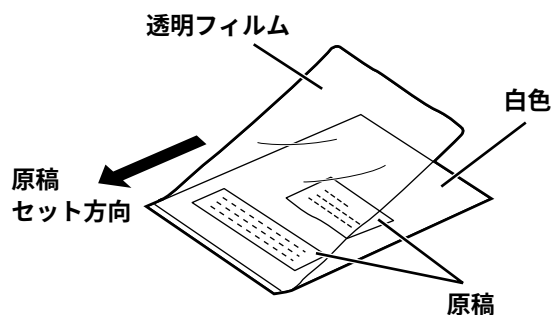
以下のような原稿をセットすると、原稿がつまったり、相手先で受信した内容が乱れたりすることがあります。複写機でコピーをとったものを原稿とするか、別売のキャリアシートをご使用ください。

(○：送信可、×：送信不可)

原稿の種類	キャリアシートを使う	コピーをとって原稿にする
感圧紙や裏カーボン紙などの化学処理をした原稿	○	○
破れている原稿、しわや曲がりの多い原稿	○	○
裏または表がコーティングされている原稿	○	○
紙厚が薄すぎる原稿 (0.05 mm未満)	○	○
紙厚が厚すぎる原稿 (布地、金属板、印画紙など)	×	○
小さすぎる原稿 (148 mm×105 mm未満)	○	○
穴のあいた原稿	○	○
つなぎ合わせや貼り合わせのある原稿	×	○

〈キャリアシートの使い方〉

- キャリアシートは、原稿の表が透明フィルム側に向くようにして挟み、透明フィルム側を下に向けて、閉じしろの部分から原稿台にセットします。



お知らせ

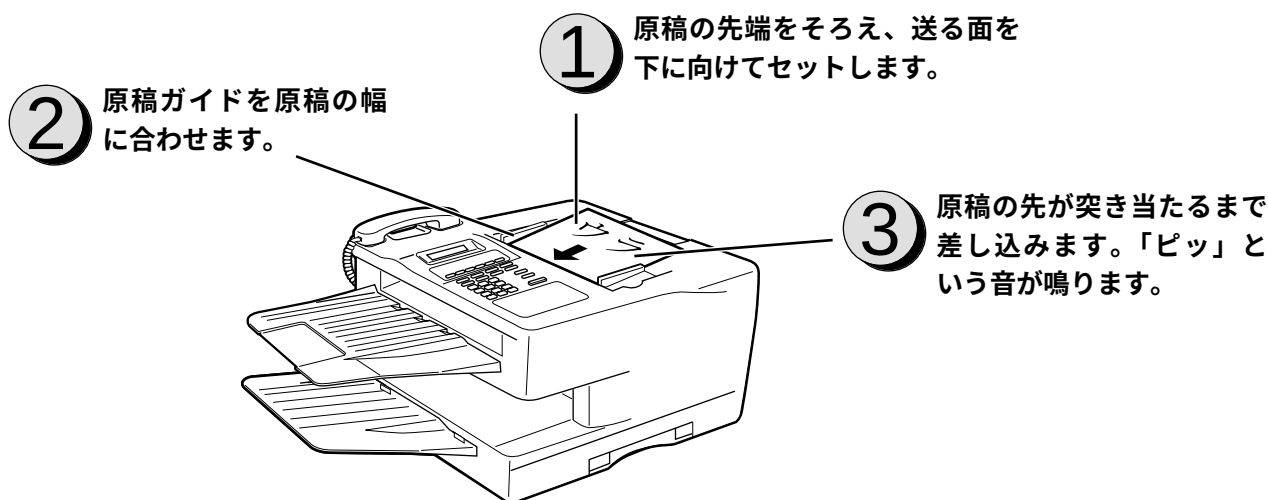
- キャリアシートは、当社指定のものをお使いください。
- キャリアシートは、1枚ずつ送信してください (同時に複数枚セットしないでください)。



原稿をセットするには

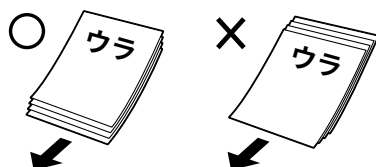
原稿をセットする

原稿をセットするとき、原稿の種類（文字の大きさ、図面や写真など）に合わせて適切な画質や読取濃度を選ぶことができます。（☛P45）また、原稿のサイズや種類にも注意してください。（☛P42）

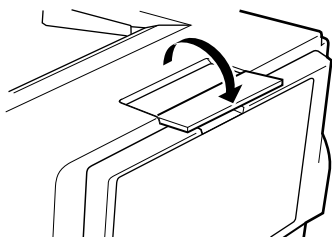


ワンポイント.....

●原稿は図のように先端をななめにしてセットします。



- 一度にセットできる枚数は
原稿は、一度に30枚までセットできます。
- セットした原稿は
一番下の原稿から順番に読み込まれます。
- B4サイズ以上の原稿をセットするときは
補助原稿台を開いて使います。



- 原稿が31枚以上のときは
最初の30枚をセットして送信またはコピーをスタートし、1枚送信またはコピーが終わるごとに続きの原稿を原稿の上に追加してください。



お知らせ

- 原稿ガイドは必ず原稿の幅に合わせて正しくセットしてください。ななめにセットしていたり、原稿の幅に合わせていないと、紙づまりの原因となります。
- チラシやコピーした原稿などの裏に文字などを書いてファクスを送ると、表に書かれている文字などもファクスされて読みにくくなることがあります。まず、本装置でコピーをして確認してください。コピーされた状態と同じものが相手に送られます。

お願い

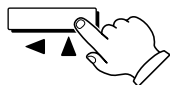
- 幅の異なる原稿を同時にセットしないでください。
- クリップやホッチキスの針は、取り除いてからセットしてください。
- 朱肉や修正液が付いているときは、よく乾かしてからセットしてください。
- ぬれた原稿はセットしないでください。
- 原稿を強く押し込みすぎないようにしてください。

原稿に合わせて画質を選ぶ

原稿の種類（細かい文字が多い原稿、精密な図面、写真など）に合わせて、適切な画質を選んで送信またはコピーすることができます。お買い求めのときは送信画質は「標準」に、コピー画質は「ファイン」に設定されています。

- ① [画質] ボタンを繰り返し押して、設定したい画質を選びます。

画質
☐ ハーフトーン
☐ スーパー
☐ ファイン
☐ ファイン



選んだ画質のランプが点灯します。「標準」を選んだときはランプが消えます。

- 「ハーフトーン」 : 写真やカラー原稿など
 「スーパーファイン」 : 精密な図面など（新聞活字より小さな文字）
 ※ お買い求めのときは、コピーでは設定できません。
 「ファイン」 : 細かい文字（新聞活字程度の文字）
 「標準」 : 普通の文字（新聞活字より大きな文字）
 ※ コピーのときには設定できません。



よく使う画質は

あらかじめホームポジションに設定しておく、送信やコピーのたびに指定する手間が省けます。（☛P223）



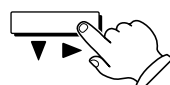
- 画質を変更しても、送信やコピーが終了すると、ホームポジションで設定した画質モードに戻ります。（☛P223）
- 相手機種によっては「スーパーファイン」または「ファイン」での送信ができないことがあります。その場合には自動的に「ファイン」または「標準」で送信されます。
- 「ハーフトーン」で送信する場合、相手機種によっては受信原稿の画質が落ちることがあります。
- 送信時間は、「標準」→「ファイン」→「スーパーファイン」の順に長くなります。
- コピーのときに選択できる画質は「ファイン」「ハーフトーン」のみです。ただし、オプションの増設メモリ（☛P269）を取り付け、ページメモリ割り当て（☛P218）を「1MB」以上に設定すると、「スーパーファイン」を選択できるようになります。
- 本装置は「スーパーファイン」で受信することはできません。相手先が「スーパーファイン」で送信してきても「ファイン」で受信します。ただし、オプションの増設メモリ（☛P269）を取り付け、ページメモリ割り当て（☛P218）を「1MB」以上に設定すると、「スーパーファイン」で受信できるようになります。

原稿に合わせて読取濃度を選ぶ

原稿の文字や用紙の色の濃さに合わせて、適切な読取濃度を選んで送信することができます。お買い求めのときは「普通」に設定されています。

- ① [読取濃度] ボタンを繰り返し押して、設定したい読取濃度を選びます。

読取濃度
☐ こく
☐ うすく



選んだ読取濃度のランプが点灯します。「普通」を選んだときはランプが消えます。

- 「こく」 : 文字のうすい原稿（鉛筆書きやキャリアシート利用時など）
 「うすく」 : 用紙の色が濃い原稿（新聞や青焼きなど）
 「普通」 : 通常の前稿（コピーや黒ペン書きの前稿）



よく使う読取濃度は

あらかじめホームポジションに設定しておく、送信やコピーのたびに指定する手間が省けます。（☛P223）



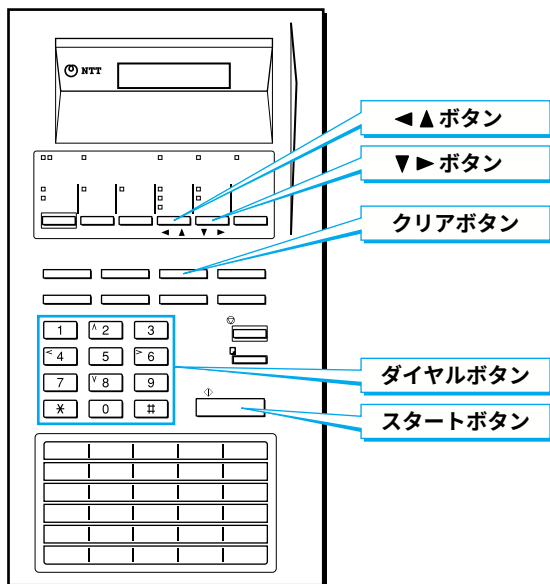
- 読取濃度を変更しても、送信やコピーが終了すると、ホームポジションで設定した読取濃度に戻ります。（☛P223）



ファクスを送るには

(メモリ送信)

本装置は、読み込んだ原稿をいったんメモリに蓄積してから送信します。読み込みが終わった原稿は、送信が完了するのを待たずに持ち帰ることができます。



フルダイヤル入力で送る

1 原稿をセットします。(P44)

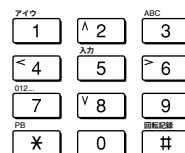
1997/02/19 15:00 0%
ゲ ンコウカ アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(P45)

2 相手先の電話番号を入力します。

例: 「0335094202」

ソウシン 1アテサキ [TEL]
アイテ=0335094202_



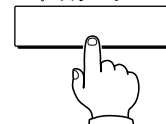
入力を間違えたときは、[<▲>] ボタンまたは [<▼>] ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。

3 [スタート] ボタンを押します。

受付No.が表示されます。

ウケツケNo. =<001>
メモリ ソウシン

◇ スタート



原稿が読み込まれます。

ヨミトリ チュウ <001> 25%
ミスウ=01

指定した相手先にダイヤルされます。

タ イヤル チュウ<001>
アイテ=0335094202

相手先のID番号が表示され、送信が開始されます。

ソウシン チュウ <001>
03 3509 4202

送信が終了すると、「ピーツ」という音が鳴り、待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



ワンポイント.....

- 送信操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- 送信を中断するには (P54)
- 原稿がつまったときは (P252)
- ディスプレイに表示される「ウケツケNo.」とは
メモリ送信をするときには、送信文書の受付No. (通信ごとに付けられる通し番号) が表示されます。受付No. は001から順に002...255と付けられ、001に戻ります。
- 待機画面の表示は
現在の日付・時刻とメモリの使用量 (%) が表示されます。
- メモリの使用量 (%) 表示は
あくまでも目安としてご利用ください。



ワンポイント.....

- **原稿の読み込み中にメモリがいっぱいになったときは**
 以下のようなディスプレイが表示されます。
 [ストップ]ボタンまたは[スタート]ボタンを押して、メモリ送信を取り消すか、読み込みが終わったページまでを送信するかを選択します。

メモリ カ イッハ°イデス
メモリケ°ンコウ? スタート/ストップ°

[ストップ]ボタン：送信を取り消す

[スタート]ボタン：読み込まれたページを送信する

約3分以上何もしないでいると、送信は取り消されます。

1ページ目の読み込み中にメモリがいっぱいになったときは、メモリ送信をすることはできません。

メモリがいっぱいでメモリ送信できないときはメモリが空くのを待つか、ダイレクト送信(●P50)で送信してください。

- メモリに蓄積できる原稿の枚数は
A4判700字程度で約25枚（標準の画質で読み取った
場合）です。オプションの増設メモリをご利用いただ
くことにより、蓄積できる原稿の枚数を増やすことも
できます。（☎P269）

- すべての原稿がメモリに読み込まれたかどうかを確認するには

オプションの済スタンプをご利用になると、メモリに読み込まれた原稿にスタンプが押されます。(●P266)

- 相手先が話し中のときは**
約3分間隔で2回まで自動的に再ダイヤルされます（自動再ダイヤル）。それでも送信できないときは、メモリに蓄積された原稿は削除されますので、もう一度ははじめから送り直してください。自動再ダイヤルの間隔と回数は変更することができます。（☞P220）

- 原稿が確実に送信されたかどうかを確認するには**
通信レポートで確認できます。お買い求めのときは、
正しく通信できなかったときだけレポートが出力され
ます。出力されないように設定することもできます。
(P169)



お知らせ

- [ダイレクト送信] ランプが点灯しているときは、ダイレクト送信されます。メモリ送信するときは、[ダイレクト送信] ボタンを押して、[ダイレクト送信] ランプを消してください。
- 相手先がID番号を登録していないとき、または登録できない機種の場合には、本装置のディスプレイに相手先のID番号は表示されません。

(メモリ送信)



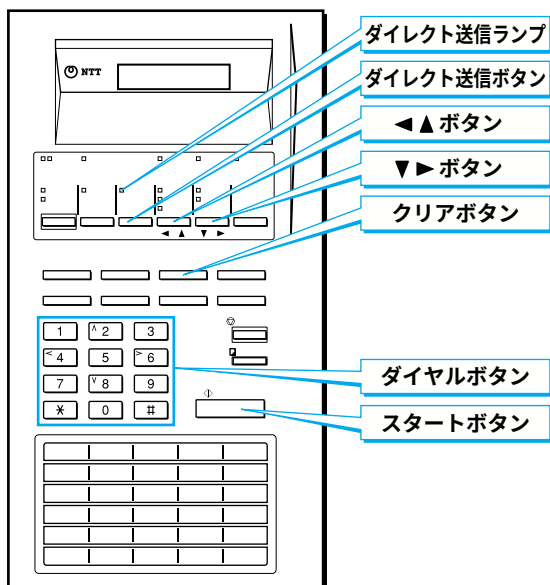
1997/02/19 15:00 0%





メモリに蓄積せずにファクスを送るには (ダイレクト送信)

原稿をメモリに蓄積せずに、読み取りながら直接送信することができます。メモリがいっぱいのときや、大量の原稿を送るときなどに利用します。



1 原稿をセットします。(☞P44)

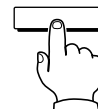
1997/02/19 15:00 0%
ゲ ンコウガ アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(☞P45)

2 [ダイレクト送信] ボタンを押します。

[ダイレクト送信] ランプが点灯します。

1997/02/19 15:00 0%
ゲ ンコウガ アリマス



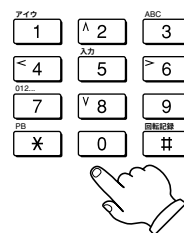
ワンポイント.....

- 送信操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- 送信を中断するには (☞P54)
- 原稿がつまったときは (☞P252)
- ワンタッチダイヤルでダイレクト送信をするには
手順3で、あらかじめ登録しておいたワンタッチボタンを押します。(☞P85)
- 短縮ダイヤルでダイレクト送信をするには
手順3で [短縮] ボタンを押し、あらかじめ登録しておいた短縮番号を入力します。(☞P88)
- いつもダイレクト送信を使うときは
ホームポジションのダイレクト送信を「スル」に設定しておく、送信のたびに指定する手間が省けます。(☞P223)
- 原稿が送信されたかどうかを確認するには
オプションの済スタンプをご利用になると送信された原稿にスタンプが押されます。(☞P266)
- 待機画面の表示は
現在の日付・時刻とメモリの使用量 (%) が表示されます。
- 相手先が話し中のときは
約3分間隔で2回まで自動的に再ダイヤルされます (自動再ダイヤル)。それでも送信できないときは、しばらくしてからもう一度はじめて送り直してください。自動再ダイヤルの間隔と回数は変更することができます。(☞P220)

3 相手先の電話番号を入力します。

例: 「0335094202」

ソウシン 1アテサキ [TEL]
アイデ=0335094202_



入力を間違えたときは、[◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。
ワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルで相手先を指定することもできます。

4 [スタート] ボタンを押します。

指定した相手先にダイヤルされます。

タ イヤル チュウ
アイテ=0335094202



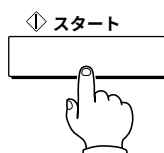
相手先のID番号が表示され、送信
が開始されます。

ソウシン チュウ



送信が終了すると「ピーツ」という音が鳴り、待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



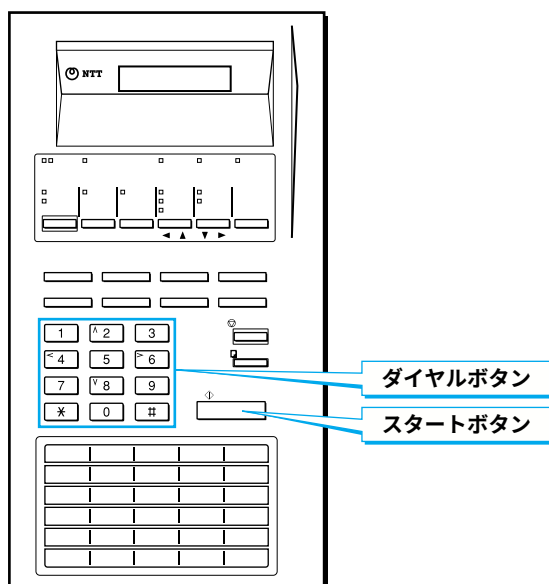
お知らせ

- 相手先を2か所以上指定すると、ダイレクト送信の操作を行ってもメモリ送信になります。
- 相手先がID番号を登録していないとき、または登録できない機種の場合には、本装置のディスプレイに相手先のID番号は表示されません。

電話で話しをしてからファクスを送るには

(手動送信)

電話で相手先とつながったことを確認してから送信する方法です。電話で話しをしてから原稿を送ることができます。



ワンポイント.....

- 送信を中断するには (P54)
- 原稿がつまったときは (P252)
- ワンタッチダイヤルで手動送信するには
手順3で、あらかじめ登録しておいたワンタッチボタンを押します。(P85)
- 短縮ダイヤルで手動送信するには
手順3で「短縮」ボタンを押し、あらかじめ登録しておいた短縮番号を入力します。(P88)
- 相手先のファクスが自動受信になっている場合は
電話がつながると「ピーツ」という音が聞こえ、お話しすることができません。すぐに手順5のように「スタート」ボタンを押して送信します。
- 受話器を取らずに手動送信をするときは
受話器を取る代わりに「オンフック」ボタンを押すと、受話器を置いたまま電話番号を入力することができます。
- 相手の方から電話がかかってきたときは
以下の操作でファクスを送ることができます。
 - ①原稿をセットする
 - ②手順4～5の操作をする



お知らせ

- 「ピー」という音が聞こえないうちに「スタート」ボタンを押すと、送信できないことがあります。
- 相手先がID番号を登録していないとき、または登録できない機種の場合には、本装置のディスプレイに相手先のID番号は表示されません。
- 手動送信では、親展通信、中継指示送信、優先送信、海外送信および順次同報送信はできません。
- 外付け電話機で電話をかけたときは、手動送信することはできません。

1

原稿をセットします。(P44)

1997/02/19 15:00 0%
ゲンコウカ アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(P45)

2

受話器を取りあげます。

発信音が聞こえます。

デ ンワ ショウチュウ

3

相手先の電話番号を入力します。

例:「0335094202」

デ ンワ ショウチュウ
アイテ=0335094202_



入力を間違えたときは、受話器を置いて手順1から操作し直します。

ワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルで相手先を指定することもできます。

4

相手の方と話しをしたあと、ファクスを送ることを伝え、ファクス受信に切り替えてもらいます。

相手側がファクスに切り替わると、「ピー」という音が聞こえます。

デ ンワ ショウチュウ
アイテ=0335094202_

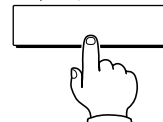
5

「スタート」ボタンを押して、受話器を置きます。

相手先のID番号が表示され、送信が開始されます。

ソウシン チュウ
03 3509 4202

スタート

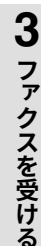


送信が終了すると「ピーツ」という音が鳴り、待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%

1 お使いになる前に

2 ファクスを送る



4 コピーする

- ## 5 電話をかける／受ける

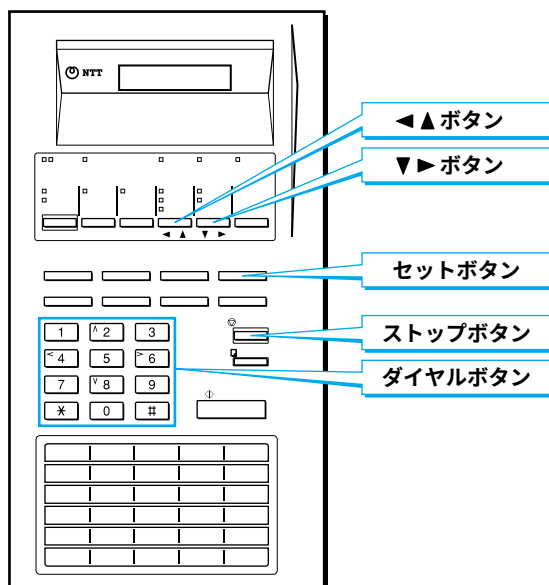


1997/02/19 15:00 0%



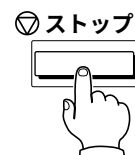
送信を中断するには

ダイヤル中や送信中に〔ストップ〕ボタンを押すと、送信を中断させることができます。また、送信予約の内容を確認したり、予約を解除したりすることもできます。



1 ダイヤル中または送信中に、〔ストップ〕ボタンを押します。

チュウダ^ん/ヨyakカイジ^ョ (1-3)
1:ダ^ィレクト 2:メモリ



2 1 または ^ 2 を押して、中断/予約解除する送信の種類を選択します。

1 : 原稿が原稿台にある送信を中断/予約解除する

^ 2 : 原稿がメモリに読み込まれている送信を中断/予約解除する

例: ^ 2 を押した場合

チュウダ^ん/ヨyakカイジ^ョ (1-3)
1:ダ^ィレクト 2:メモリ



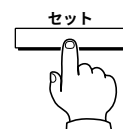
1 または ^ 2 の代わりに [<▲] ボタンまたは [>▼] ボタンを押して選択することもできます。

1 を押したときは、手順4へ進みます。

3 [セット] ボタンを押します。

送信予約の内容が表示されます。

メモリカイジ^ョ [5] ソウシン
<018>=NTT エイギ^ョウ



他の送信予約の内容を表示させたいときは、[<▲] ボタンまたは [>▼] ボタンを押して、解除したい送信予約の内容を表示させます。

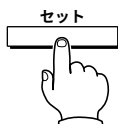


ワンポイント.....

- 中断操作を中止するには
〔ストップ〕ボタンを押します。

4 [セット] ボタンを押します。

ヨロシイデ スカ ?
1. YES 2. NO



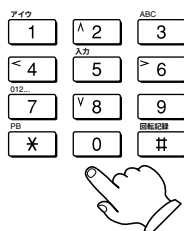
5 1 または 2 を押して、送信を中断／予約解除するかどうかを選択します。

1 : 中断／予約解除する

2 : 中断／予約解除しない

例: 1 を押した場合

ヨロシイデ スカ ?
1. YES 2. NO

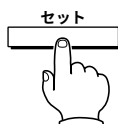


1 または 2 の代わりに [◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押して選択することもできます。

6 [セット] ボタンを押します。

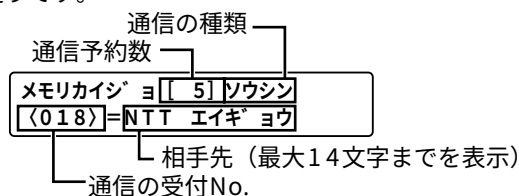
手順5で 1 を押したときは、指定した送信が中断／予約解除されます。

チュウダ ン シマス



■ディスプレイの見方

手順3で表示されるディスプレイの見方は、以下の通りです。



●通信の種類とディスプレイ表示

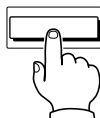
通信の種類	ディスプレイ表示
1宛先のメモリ送信	ソウシン
順次同報送信 (P84)	ドウホウ
親展送信 (P120)	シンテン
中継同報指示送信 (P98)	チュウケイ
Fネットアクセス通信 (P154)	Fネット
ポーリング通信、掲示板	ポーリング

- 時刻を指定したときは、通信の種類の前に「T」を付けて表示されます。
- フルダイヤルで送信したとき、またはワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルに相手先名称が登録されていない場合、相手先には電話番号が表示されます。



お知らせ

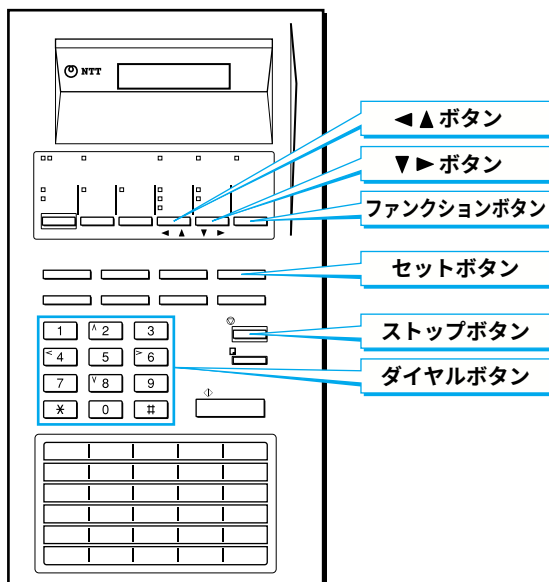
- 通信中の送信を中断した場合、中断処理に時間がかかることがあります。





自動的にファクスを受けるには（自動受信）

〔留守／自動受信〕 ボタンを繰り返し押して〔自動受信〕 ランプを点灯させておけば、ファクスが送られてきたとき、自動的に受信します（自動受信）。自動受信には、「ファクス専用モード」と「電話優先モード」とがあります。



ワンポイント.....

- 設定操作を中止するには
〔ストップ〕 ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (☛P227)
- 受信を中断するには (☛P64)
- 受信中に記録紙がなくなった (☛P29)、またはつまったときは (☛P253～255)
自動的にメモリに蓄積され、メモリランプが点灯します (メモリ代行受信)。記録紙をセットしたり、つまった記録紙を取り除いたりすると受信文書がプリントされます。
- 相手がファクスのときに受話器を取りあげてしまった場合には
「ポー・ポー・ポー…」という音が聞こえたら、〔スタート〕 ボタンを押します。
〔スタート〕 ボタンを押して忘れて受話器を置いてしまっても受信が開始される (オンフック受信) ように設定を変更することができます。 (☛P236) オンフック受信は、本装置を電話優先モードまたは手動受信モード (☛P59) で使用される方に有効です。お買い求めのときは、オンフック受信しないように設定されています。
- 待機画面の表示は
現在の日付・時刻とメモリの使用量 (%) が表示されます。



お知らせ

- 以下のようなときには自動着信されません。
 - ・登録／設定操作中
 - ・メモリがいっぱいのとき
- 電話優先モードの音声応答を「シナイ」に設定していると、ファクスが自動着信したときに、相手の方には呼出音が聞こえるにもかかわらず、課金が始まってしまいますのでご注意ください。
- 通常の受信の場合、記録紙は正順 (1ページ目が一番上) に記録紙トレイに積み重ねられます。ただし、以下の場合は逆順 (最後のページが一番上) になります。
 - ・受信中に、メモリ使用量が70%を超えた場合
 - ・ページ合成受信可能な長さの原稿を受信した場合

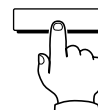
自動受信のモードを設定する

「ファクス専用モード」と「電話優先モード」のどちらのモードで自動受信するかを設定します。お買い求めのときは「ファクス専用モード」に設定されています。

1 [ファンクション] ボタンを押します。

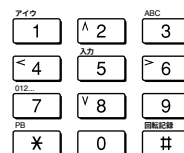
ファンクション メニュー (1-7)
1: キノウ センタク ?

ファンクション



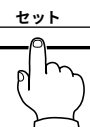
2 3 を押します。

ファンクション メニュー (1-7)
3: ジュシン モード ?



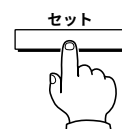
3 [セット] ボタンを押します。

ジュシン モード (1-4)
1: ジドウ ジュシン セッテイ ?



4 [セット] ボタンを押します。

ジドウ ジュシン (1-2)
1: ファクス センヨウ



次ページに続きます。

5

アイウ		ABC
1	^ 2	3
< 4	入力	> 6
012...		
7	^ 8	9
PG		回転記録
※	0	#



6

セット



7

アイウ		ABC
1	^ 2	3
< 4	入力 5	> 6
012...		
7	^ 8	9
PB		回転記録
*	0	#



8

セット



9

お知らせ |||||

- 呼出音終了後、音声応答②
が流され、ファクスの受信
に切り替わります。**



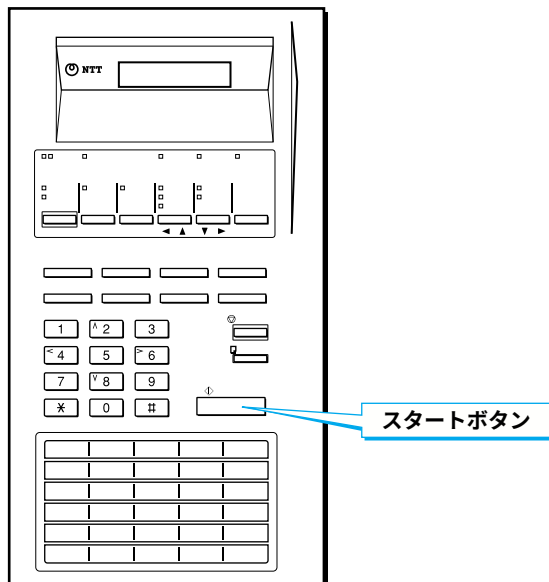
ワンポイント.....

- ※1 呼出音の回数（ベル回数）
ファクスが自動着信するまでに鳴る呼出音の回数です。
ご利用に合わせて「0回（鳴らない）」～「10回」と変更することができます。（▶P222）お買い求めのときは「1回」に設定されています。
- 音声応答とは
本装置が流す応答メッセージです。
- 音声応答①
「ただいま、電話を呼び出しております。ファクシミリをご利用の方は、そのまましばらくお待ちください。」
- 音声応答②
「呼び出しましたが、近くにおりません。ファクシミリをご利用の方は、ピーという音のあとに送信してください。」

電話で話しをしてからファクスを受けるには

(手動受信)

〔留守／自動受信〕 ボタンを繰り返し押して、〔自動受信〕 ランプと〔留守〕 ランプを消灯させます。
相手の方と電話で話しをしたあとで原稿を受信することができます。



ワンポイント.....

●受信を中断するには (➡P64)

●相手がファクスのときは

受話器を取りあげると「ポー・ポー・ポー…」という音が聞こえます。〔スタート〕 ボタンを押すと、ファクスを受信することができます。何も音が聞こえないときは、呼びかけて応答がないことを確認してから〔スタート〕 ボタンを押します。

〔スタート〕 ボタンを押して忘れて受話器を置いてしまっても受信が開始される(オンフック受信)ように設定を変更することができます。(➡P236)「ポー・ポー・ポー…」という音が聞こえないときは、オンフック受信できないことがあります。お買い求めのときは、オンフック受信しないように設定されています。

●A4 ㊦ の記録紙をセットしているときに、A4原稿を受信した場合は

通常は、自動的に回転させてプリントします。

●記録紙が詰まったときは (➡P253～255)

●待機画面の表示は

現在の日付・時刻とメモリの使用量 (%) が表示されます。

1

呼出音が鳴ります。

チャクシン チュウ

2

受話器を取りあげて相手の方と話しをします。

相手の方が自動送信でファクスを送っている場合には「ポー・ポー・ポー…」という音が聞こえます。

デ ンワ ショウチュウ

3

ファクスを受信するときは、話しが終わってから〔スタート〕 ボタンを押して、受話器を置きます。

受信が開始されます。

ジ ュシン チュウ
03 3509 4202

◇ スタート



受信が終了すると「ピーツ」という音が鳴り、待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



お知らせ

●相手の方が手動送信でファクスを送ろうとしている場合は、電話を受けても無音の場合があります。呼びかけて応答がないことを再度確認してから、〔スタート〕 ボタンを押してください。

●手順3で〔スタート〕 ボタンを押すときに原稿がセットされている場合は、ファクスの送信になります。受信するときは、原稿を取り除いて〔スタート〕 ボタンを押してください。

●こちらから電話をかけたときも、手順3の動作で手動受信することができます。

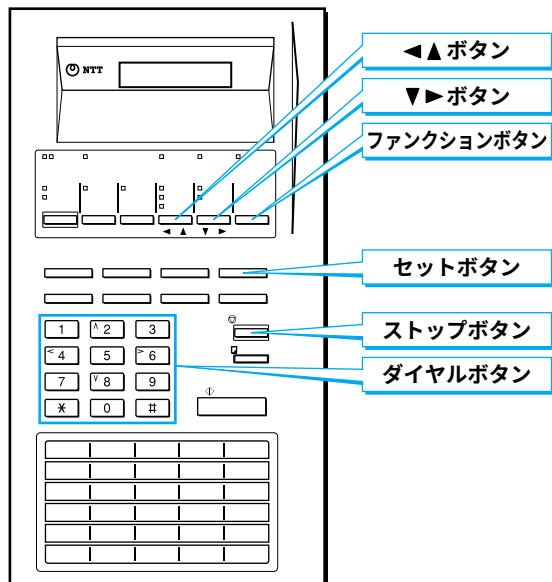
●メモリがいっぱいのときは、受信することはできません。

●本装置は「スーパーファイン」で受信することはできません。相手先が「スーパーファイン」で送信してきても「ファイン」で受信します。ただし、オプションの増設メモリ (➡P269) を取り付け、ページメモリ割り当て (➡P218) を「1MB」以上に設定すると、「スーパーファイン」で受信できるようになります。

3.ファクスを受ける

留守であることを知らせてファクスを受けるには (留守受信)

〔留守／自動受信〕 ボタンを繰り返し押して〔留守〕 ランプを点灯させ、留守受信を選択しておけば、こちらが留守であることを相手の方に知らせたうえで、ファクスを自動的に受信します。留守受信には、「留守応答モード」と、外付けの留守番電話機を使って用件を録音できる「留守番電話機接続モード」とがあります。



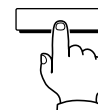
留守受信のモードを設定する

留守受信に切り替えたときに、「留守応答モード」と「留守番電話機接続モード」のどちらにするかを設定します。お買い求めのときは「留守応答モード」に設定されています。

1 [ファンクション] ボタンを押します。

ファンクション

ファンクション メニュー (1-7)
1: キノウ センタク ?



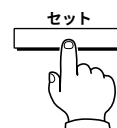
2 3 を押します。

ファンクション メニュー (1-7)
3: ジュシン モード ?



3 [セット] ボタンを押します。

ジュシン モード (1-4)
1: ジドウ ジュシン セッテイ ?



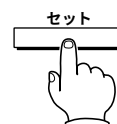
4 ^ 2 を押します。

ジュシン モード (1-4)
2: ルス ジュシン セッテイ ?



5 [セット] ボタンを押します。

ルス ジュシン (1-2)
1: ルス オウトウ



ワンポイント.....

- 設定操作を中止するには
〔ストップ〕 ボタンを押します。
- 受信を中断するには (P64)
- メニュー項目を選択するには (P227)
- 受信中に記録紙がなくなった (P29)、またはつまつたときは (P253~255)
自動的にメモリに蓄積され、メモリランプが点灯します (メモリ代行受信)。記録紙をセットしたり、つまつた記録紙を取り除いたりすると受信文書がプリントされます。
- ファクスに切り替わる時間は
用件の録音中に無音状態が約7秒間続くと、自動的にファクスの受信に切り替わります (留守番電話無音検出)。ファクスに切り替わらないように設定を変更することもできます。 (P242)
- 留守中に受信した原稿を外出先のファクスから取り出すには (P116)
- 待機画面の表示は
現在の日付・時刻とメモリの使用量 (%) が表示されます。

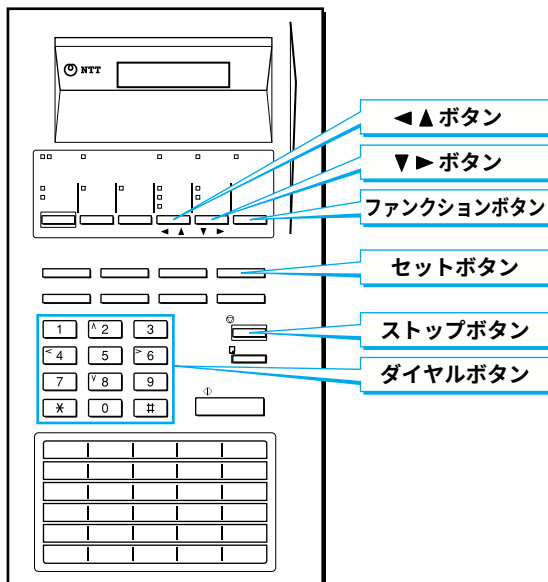
留守番電話機に設定されている呼出音の回数です。

3.ファクスを受ける



外付け電話機からの操作でファクスを受けるには (リモート受信)

本装置に接続した外付け電話機で電話を受け、電話機からの操作でファクスを受信することができます。外付け電話機で相手の方と話しをしてからファクスを受信するときには、この操作を行います。



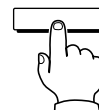
リモート受信を設定する

お買い求めのときは、リモート受信ができないように設定されています。リモート受信を行うときは、リモート受信を「スル」に設定しておきます。

1 【ファンクション】 ボタンを押します。

ファンクション メニュー (1-7)
1:キノウ センタク ?

ファンクション



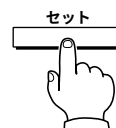
2 5 を押します。

ファンクション メニュー (1-7)
5:セッテイ モード ?



3 【セット】 ボタンを押します。

セッテイ モード (1-4)
1:レポ ート セッテイ ?



4 2 を押します。

セッテイ モード (1-4)
2:キノウ セッテイ ?

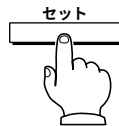


ワンポイント.....

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P227)
- 待機画面の表示は
現在の日付・時刻とメモリの使用量 (%) が表示されます。

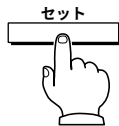
5 [セット] ボタンを押します。

キノウ セッテイ (1-9)
1: リモート ジュシン ?



6 [セット] ボタンを押します。

リモート ジュシン
1. シナイ 2. スル

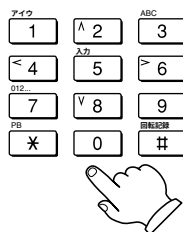


7 1 または ^ 2 を押して、リモート受信をするかどうかを選択します。

1 : リモート受信しない
^ 2 : リモート受信する

例: ^ 2 を押した場合

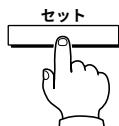
リモート ジュシン
1. シナイ 2. スル



1 または ^ 2 の代わりに [◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押して選択することもできます。

8 [セット] ボタンを押します。

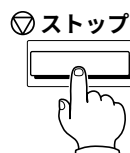
キノウ セッテイ (1-9)
2: セレクト ジュシン ?



9 [ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



リモート受信をする

1 外付け電話機の呼出音が鳴ったら、受話器を取りあげます。

受話器から「ポー・ポ・ー・ポー…」という音が聞こえたら、すぐに手順2の操作を行います。

相手の方と話しをしたときは、話しが終わってから手順2の操作を行います。

2 ダイヤル回線の場合は⑤を、プッシュ回線(PB)の場合は⑤、(*) ボタンを約3秒以内に押します。

受信が開始されます。

3 受話器から何も聞こえなくなったら、受話器を置きます。

ワンポイント……………

- 受信を中断するには (P64)
- リモート受信を簡単にするには

手順2～3の操作をしなくても、受話器を置くだけで受信が開始される(オンフック受信)ように設定を変更することができます。(P236) お買い求めのときは、オンフック受信できないように設定されています。

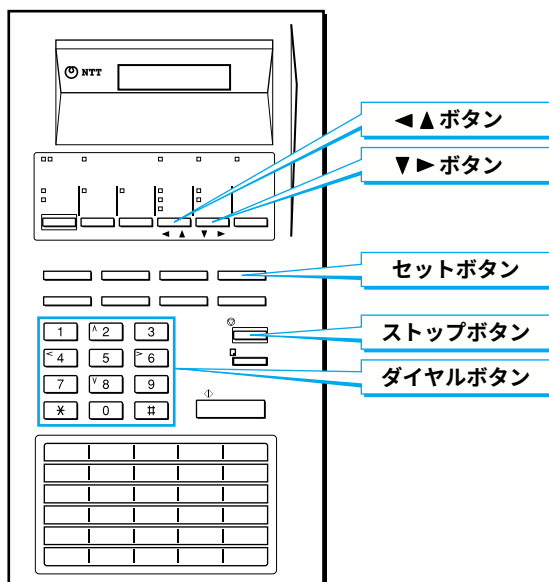
お知らせ

- 相手の方が手動送信でファクスを送信しようとしている場合、受話器を取りあげても無音の場合があります。呼びかけても応答がないことを再度確認してから、手順2の操作を行ってください。
- リモート受信を「スル」に設定していても、以下のようなときにはリモート受信できません。
 - ・ 外付け電話機から電話をかけたとき
 - ・ 留守番電話機接続モードにセットしているとき
 - ・ メモリがいっぱいのとき
 - ・ 外付け電話機から本装置の受話器に持ち替えたあと、再び外付け電話機に戻ったとき
- 外付け電話機の種類や地域などの諸条件により、リモート受信ができないことがあります。
- 本装置の状態により、リモート受信が開始されたあとも「*ソトツケ デンワ ショウチュウ*」と表示されることがあります。



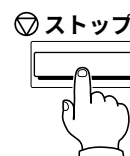
受信を中断するには

受信中に [ストップ] ボタンを押して受信を中断させることができます。



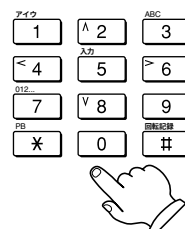
1 受信中に [ストップ] ボタンを押します。

チュウダ^ん/ヨヤクカイジ^ョ (1-3)
1: ダ^イレクト 2: メモリ



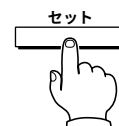
2 3 を押します。

チュウダ^ん/ヨヤクカイジ^ョ (1-3)
3: ジ^ュシン



3 [セット] ボタンを押します。

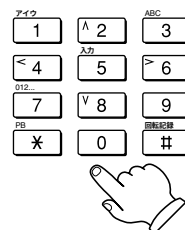
ヨロシデ^スカ ?
1. YES 2. NO



4 1 または ^2 を押して、受信を中断するかどうかを選択します。

1 : 中断する
^2 : 中断しない
例: 1 を押した場合

ヨロシデ^スカ ?
1. YES 2. NO

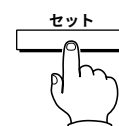


1 または ^2 の代わりに [◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押して選択することもできます。

5 [セット] ボタンを押します。

手順4で 1 を押したときは、受信が中断されます。

ジ^ュシン ヲ チュウダ^ん シマシタ

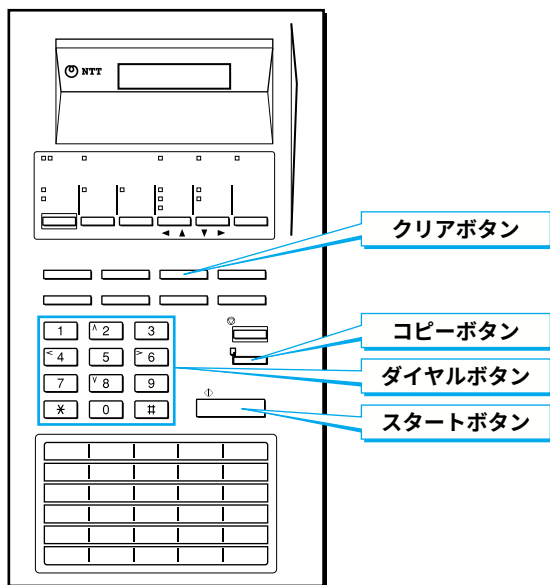


ワンポイント.....

●受信の中断操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。

コピーするには

部数や記録紙のサイズ、倍率などを指定して、原稿をコピーすることができます。



ワンポイント.....

●ソートとは

たとえば3枚の原稿ABCを2部コピーする場合、記録紙が1部ずつまとめて（ABC、ABCの順に）プリントされます。お買い求めのときは、複数部コピーするとソートしてプリントされるように設定されています。

●記録紙がソートされないようにするには

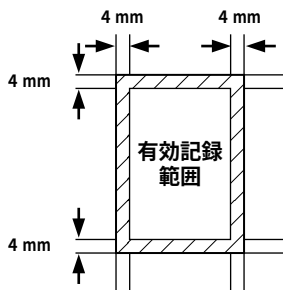
原稿ごとにとまとめて（AA、BB、CCの順に）プリントされるようにするには、コピーモードソート指定の設定を「ノンソート」に変更します。（☛P217）
コピー操作のたびに設定を変えることもできます。（☛P67）

●はがきサイズの前稿をはがきにコピーするときには

回転記録コピーをする必要があります。詳しくは「●はがきサイズの前稿をはがきにコピーするときには」（☛P71）を参照します。

●セットできる前稿の種類は（☛P42）

●記録紙にコピー（記録）できる範囲は（有効記録範囲）



斜線で示す部分（原稿の上下各4 mm、左右各4 mm）は、記録紙にコピーされない場合があります。

●よく使うコピー画質は

あらかじめホームポジションに設定しておく、コピーのたびに画質を指定する手間が省けます。（☛P223）

部数を指定してコピーする

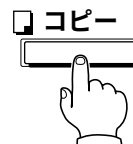
複数枚の原稿を複数部コピーすることができます。

1 原稿をセットします。（☛P44）

1997/02/19 15:00 0%
ゲ ンコウカ アリマス

2 [コピー] ボタンを押します。

コピ -
コピ - フ スウ=01 (1-99)

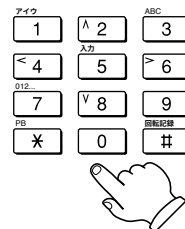


必要に応じて画質と読取濃度を設定します。（☛P45）

3 コピーする部数（1～99）を入力します。

例：23部

コピ -
コピ - フ スウ=23 (1-99)



入力を間違えたときは、[クリア] ボタンを押して入力し直します。

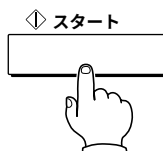
次ページに続きます。

コピーするには

4 [スタート] ボタンを押します。

原稿が読み込まれます。

ヨミトリ チュウ 3%
マウス=01



コピーが開始されます。

コピ - チュウ
コピ - プ スウ=01/23

コピーが終了すると「ピーッ」という音が鳴り、待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%

[スタート] ボタンの代わりに [コピー] ボタンを押しても、コピーが開始されます。



ワンポイント.....

●コピーを中断するには

[ストップ] ボタンを押します。

●コピー中に記録紙がなくなったときは

コピーモードソート指定 (P217) を「ソート」「ノンソート」のどちらに設定しているかによって対処方法が異なります。お買い求めのときは、「ソート」に設定されています。

●「ソート」に設定している場合

いったん読み込まれた原稿は、メモリに蓄積されたままになっています。同じサイズの記録紙をセットし (P29)、[スタート] ボタンを押すと、コピーが開始されます。このとき、部数表示は残りの部数を表示します。

●「ノンソート」に設定している場合

原稿はメモリから消去され、コピーは中断されます。記録紙をセットしてから (P29)、まだコピーされていない原稿をもう一度セットし、手順1から操作し直します。

●原稿の読み込み中にメモリがいっぱいになったときは

「記録紙サイズや倍率を指定してコピーする」 (P67) の手順方法で、手順9で「ノンソート」を選んでコピーしてください。

●原稿がつまったときは (P252)

●記録紙がつまったときは (P253~255)

●待機画面の表示は

現在の日付・時刻とメモリの使用量 (%) が表示されます。



お知らせ

- 異なったサイズや紙質の原稿をいっしょにセットしないでください。
- 画質モードを設定しなかったときは、「ファイン」でコピーされます。設定を変更することができます。(P45)
- コピーのときに選択できる画質は「ファイン」「ハーフトーン」のみです。ただし、オプションの増設メモリ (P269) を取り付け、ページメモリ割り当て (P218) を「1MB」以上に設定すると「スーパーファイン」を選択できるようになります。
- 原稿が読み込まれたすぐあとに [ストップ] ボタンを押したときは、すぐにコピーが中断されず、1ページコピーされてしまうことがあります。
- コピー中は、電話を受けることはできますが電話をかけることはできません。
- コピー中は、手動受信をすることはできません。

お願い

- 法律によりコピーが禁じられているものもあります。以下のようなもののコピーには注意してください。

法律により禁止されているもの

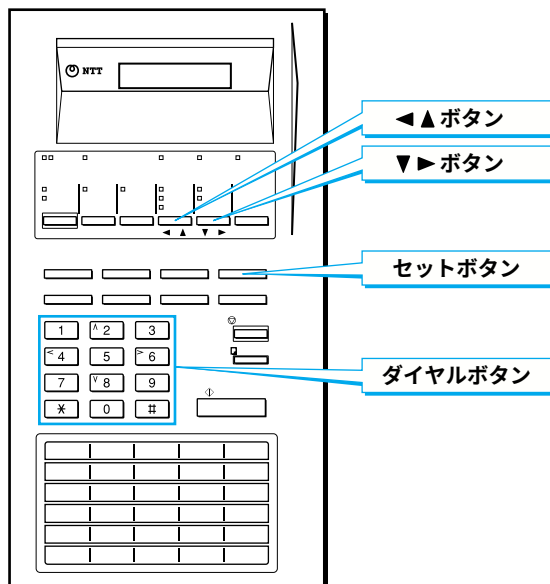
- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方債証券のコピーは禁止されています。たとえ見本の印が押してあってもコピーすることはできません。
- 外国において流通する紙幣、貨幣、証券類のコピーも禁止されています。
- 政府発行の模造許可をとらないかぎり、未使用郵便切手、官製はがき類のコピーは禁止されています。
- 政府発行の印紙、酒税法や物品税法で規制されている証券類のコピーも禁止されています。

コピーに注意を要するもの

- 政府発行のパスポート、公共機関や民間団体発行の免許、許可証、身分証明書や通行券、食券などの切符類も勝手にコピーしないほうがよいと考えられます。
- 民間発行の有価証券 (株券、小切手、手形等)、定期券、回数券などは、事業所が業務に供するための最低必要部数をコピーする以外は、政府の指導によって注意が呼びかけられています。

著作権にも注意してください

- 著作権の目的となっている書籍、絵画、写真、図面、地図、楽譜などの著作物は個人的にまたは家庭内、その他これに準ずる限られた範囲内で使用する場合を除いてコピーは禁止されています。



ワンポイント.....

- コピーを中断するには
[ストップ] ボタンを押します。
- 記録紙サイズを選択し、等倍でコピーするには
①手順1～4の操作をする
②[スタート] ボタンを押す
- 記録紙サイズを選択してコピーすると
記録紙サイズを選択して手順5で **[^ 2]** を押したとき、
記録紙には以下のようにプリントされます。

原稿幅 選択した記録紙	A3	B4	A4
A3	等倍	等倍	等倍
B4	86%縮小	等倍	等倍
A4	70%縮小	81%縮小	等倍
A4 □	等倍	等倍	等倍
B5 □	86%縮小	等倍	等倍
A5 □	70%縮小	81%縮小	等倍

- コピー中に記録紙がなくなったときは
手順9で「ソート」「ノンソート」のどちらを選択したかによって、対処方法が異なります。
- 「ソート」を選択した場合
いったん読み込まれた原稿は、メモリに蓄積されたままになっています。同じサイズの記録紙をセットし（P29）、[スタート] ボタンを押すと、コピーが再開されます。このとき、部数表示は残りの部数を表示します。
- 「ノンソート」を選択した場合
原稿はメモリから消去され、コピーは中断されます。記録紙をセットしてから（P29）、まだコピーされていない原稿をもう一度セットし、手順1から操作し直します。

記録紙サイズや倍率を指定してコピーする

記録紙カセット（上段）のほかに手差しトレイや、記録紙カセット（下段）またはオプションの増設記録紙ユニットをご利用の場合には、プリントする記録紙を指定してコピーします。倍率を指定することもできます。

例：記録紙カセット（上段）にA4、手差しトレイにA4 □の記録紙がセットされている場合

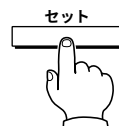
1 原稿をセットして、コピー部数を入力します。（P65、手順1～3）

コピー部数 = 23 (1-99)

2 [セット] ボタンを押します。

選択できる記録紙サイズが表示されます。

コピー キロクシ センタク
1. A4 2. A4 □

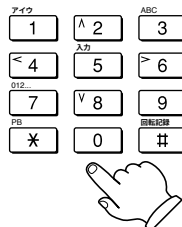


記録紙選択のディスプレイの見方（P69）
手差しトレイを使用しないときは、記録紙カセットのサイズが約1秒間表示されたあと、手順4のディスプレイに変わります。手順5へ進みます。

3 1 または ^ 2 を押して、記録紙サイズを選択します。

例：^ 2 を押した場合

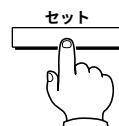
コピー キロクシ センタク
1. A4 2. A4 □



1 または ^ 2 の代わりに [◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押して選択することもできます。

4 [セット] ボタンを押します。

コピー バイリツ (1-3)
1. 100% 2. ジドゥ



次ページに続きます。

コピーするには

5 [1] ~ [3] のいずれかを押して、倍率の指定について選択します。

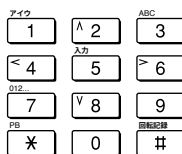
[1] : 等倍

[[^]2] : 選択した記録紙によって自動的に指定される

[3] : 倍率を選択する

例: [3] を押した場合

コピー - パ イリツ (1-3)
3. コテイ

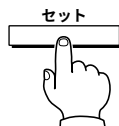


[1] ~ [3] の代わりに [◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押して選択することもできます。

[1] または [[^]2] を押したときは、手順8へ進みます。

6 [セット] ボタンを押します。

コピー - パ イリツ (コテイ)
パ イリツ = 100%



7 [◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを繰り返し押して、倍率を選択します。

コピー - パ イリツ (コテイ)
パ イリツ = 100%

[◀▲] ボタン ↑ [▼▶] ボタン ↓

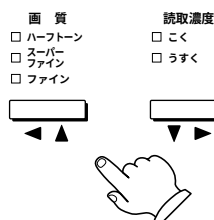
コピー - パ イリツ (A3→B4)
パ イリツ = 86%

[◀▲] ボタン ↑ [▼▶] ボタン ↓

コピー - パ イリツ (B4→A4)
パ イリツ = 81%

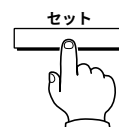
[◀▲] ボタン ↑ [▼▶] ボタン ↓

コピー - パ イリツ (A3→A4)
パ イリツ = 70%



8 [セット] ボタンを押します。

コピー -
1. ソート 2. ノンソート

9 [1] または [[^]2] を押して、2枚以上の原稿をソートしてコピーするかどうかを選択します。

[1] : ソートする

[[^]2] : ソートしない例: [[^]2] を押した場合

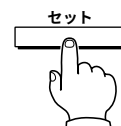
コピー -
1. ソート 2. ノンソート



[1] または [[^]2] の代わりに [◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押して選択することもできます。

10 [セット] ボタンを押します。

コピー - チュウ
コピー - プ スウ=01/03



原稿が読み込まれ、コピーが開始されます。

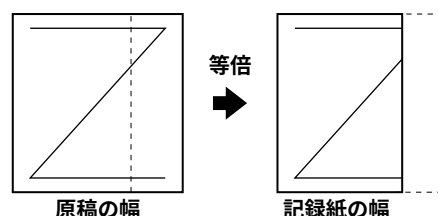


コピーが終了すると「ピーツ」という音が鳴り、待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%

お知らせ

●原稿の幅がセットされている記録紙の幅より大きい場合に等倍を指定すると、原稿の右側の、記録紙より大きい部分はコピーされません。



■記録紙選択のディスプレイの見方

手順2で表示されるディスプレイの見方は、以下の通りです。

※サイズは一例です。実際のサイズ表示は、セットされている記録紙のサイズが表示されます。また、優先順位（「●自動的に選択される記録紙サイズは」参照）によって選択された記録紙の番号にカーソルが表示されています。

●記録紙カセット（上段）にだけ記録紙がセットされているとき

コピ - キロクシ
1. A4

約1秒後に、コピー倍率指定の表示に変わります。

●記録紙カセット（上段）と手差しトレイに記録紙がセットされているとき

コピ - キロクシ センタク
1. A4 2. B5

カセット 手差し

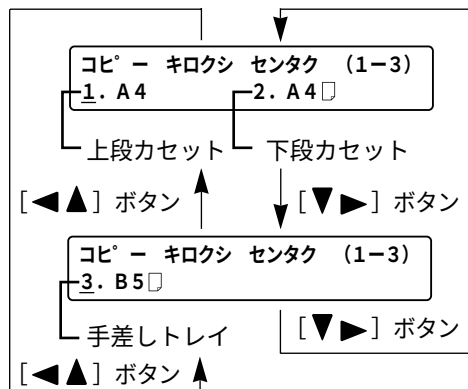
記録紙カセット（下段）またはオプションの増設記録紙ユニットをご利用になり、記録紙カセットが上下2段になると、1段のときとディスプレイ表示が変わります。

●上下段のカセットに記録紙がセットされているとき

コピ - キロクシ センタク
1. A4 2. A4

上段カセット 下段カセット

●上下段のカセットと手差しトレイに記録紙がセットされているとき



●自動的に選択される記録紙サイズは

記録紙は、セットされているサイズの中から、以下の優先順位に従って選択されます。原稿の幅が記録紙の幅より大きい場合には、原稿の右側の、記録紙より大きい部分はコピーされません。

原稿がA3のとき：A3→A4→B4→A4→B5→A5

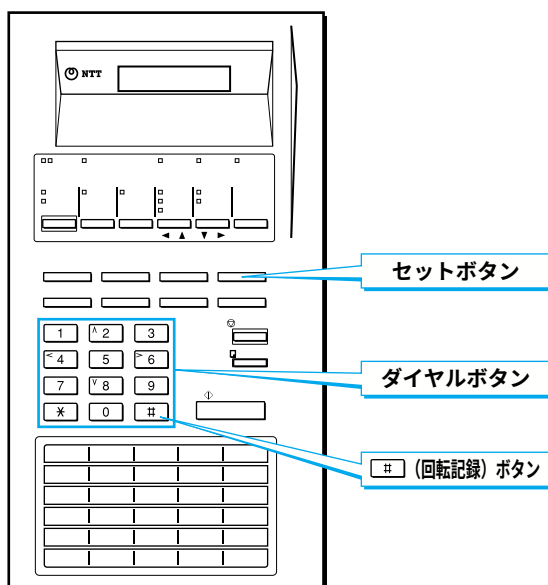
原稿がB4のとき：B4→B5→A3→A4→A4→A5

原稿がA4のとき：A4→A5→B4→A3→B5→A4

●記録紙のサイズに「* * * *」と表示されたときは

記録紙カセットが正しくセットされていないか、手差しトレイの記録紙サイズダイヤルが表示のないところに合わせてあり、記録紙は繰り込まれません。

コピーするには



原稿を90°回転記録してコピーする

A4、B5、A5の記録紙またはハガキをセットしているときに、原稿を90°回転記録してコピーすることができます。

例：記録紙カセットにA4、手差しトレイにA3の記録紙がセットされているときに、A3の原稿をA4に縮小してコピーする場合

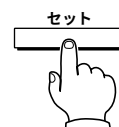
1 原稿をセットして、コピー部数を入力します。(P65、手順1～3)

例：23部

コピー キロクシ センタク
1. A4 2. A3 (1-99)

2 [セット] ボタンを押します。

コピー キロクシ センタク
1. A4 2. A3



3 # [回転記録] ボタンを押します。

ディスプレイの右下に「R」が表示されます。

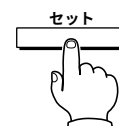
コピー キロクシ センタク
1. A4 2. A3 R



手差しトレイを使用しないときは、手順5へ進みます。

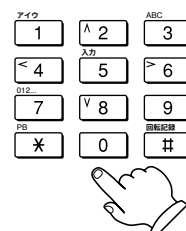
4 [セット] ボタンを押します。

コピー ハ イリツ (1-3)
1. 100% 2. ジ ト ウ



5 ^ 2 を押します。

コピー ハ イリツ (1-3)
1. 100% 2. ジ ト ウ



6 「記録紙サイズや倍率を指定してコピーする」(P67) の手順8からの操作をします。



ワンポイント.....

●コピーを中断するには

「ストップ」 ボタンを押します。

●回転記録してコピーすると

回転記録しないときと比べ、時計まわりに90°回転してプリントされます。

● **【#】** **【回転記録】** ボタンを押すと、記録紙選択の優先順位は

優先順位が変わります（カーソルが移動する）。

●選択できるコピー倍率は

＃ **〔回転記録〕** ボタンを押したときの、選択できるコピー倍率とディスプレイは以下の通りです。

Diagram 1: コヒ - ハ イリツ (コティ) R
ハ イリツ = 100%

Diagram 2: コヒ - ハ イリツ (A4→B5 □) R
ハ イリツ = 86%

Diagram 3: コヒ - ハ イリツ (B4→A4 □) R
ハ イリツ = 81%

Diagram 4: コヒ - ハ イリツ (A3→A4 □) R
ハ イリツ = 70%

Diagram 5: コヒ - ハ イリツ (A3→B5 □) R
ハ イリツ = 61%

Diagram 6: コヒ - ハ イリツ (B4→A5 □) R
ハ イリツ = 57%

Diagram 7: コヒ - ハ イリツ (A3→A5 □) R
ハ イリツ = 50%

●コピー倍率に「ジドウ」を選択すると

原稿を90°回転記録してコピーする場合、手順5で^A2を押したとき、記録紙には以下のようにプリントされます。

原稿幅 選択した記録紙	A3	B4	A4
A4 	70%縮小	81%縮小	等倍
B5 	61%縮小	70%縮小	86%縮小
A5 	50%縮小	57%縮小	70%縮小



ワンポイント.....

●はがきサイズの下稿をはがきにコピーするときには

①原稿を図の方向にセットする

セット方向 ←

ウラ
原稿

②手差しトレイにはがきを図の方向にセットする

セット方向 ←

はがき

③[コピー] ボタンを押す

④コピーする部数（1～99）を入力する

⑤[セット] ボタンを押す

⑥ **[回転記録]** ボタンを押す

⑦「ハガキ」を選ぶ

⑧[スタート] ボタンを押す

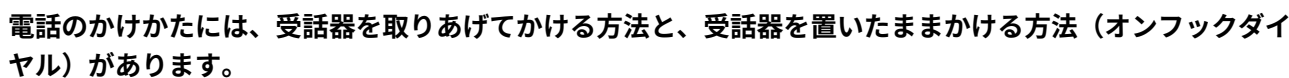


お知らせ

●  **〔回転記録〕** ボタンは記録紙サイズを選択する前に押してください。記録紙サイズを選択したあとに  **〔回転記録〕** ボタンを押すと、選択した記録紙サイズは無効になる場合があります。

●はがきに回転記録してコピーできるのは、A4幅より小さい原稿をコピー倍率100%でコピーする場合のみです。

(発信)



NTT

オンフックボタン

ダイヤルボタン

受話器を取りあげてかける

1 受話器を取りあげます。

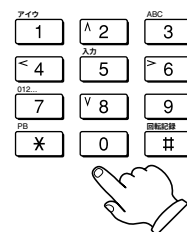
発信音が聞こえます。

デ"ンワ ショウチュウ

2 相手先の電話番号を入力します。

例：「0337407911」

デ ソウ ショウチュウ



ワンポイント.....

●ワンタッチダイヤルで電話をかけるには

あらかじめワンタッチダイヤルの登録をしておきます。
(P85)

- ①手順1の操作をする
- ②ワンタッチボタンを押す
- ③手順3～4の操作をする

●短縮ダイヤルで電話をかけるには

あらかじめ短縮ダイヤルの登録をしておきます。
(●P88)

- ①手順1の操作をする
- ②[短縮] ボタンを押す
- ③短縮番号を入力する
- ④手順3～4の操作をする

●待機画面の表示は

現在の日付・時刻とメモリの使用量（%）が表示されます。



お知らせ

- 「＊ソツツケ デンワ ショウチュウ＊」と表示されているときは、外付け電話機が使用中です。本装置から電話をかけることはできません。
- 相手先の電話番号を入力するときは、ディスプレイを確認しながらゆっくりと入力してください。入力が早すぎると相手先にかからない、または間違った相手先にかかる原因となります。

3 相手の方が出たら、お話しください。

デ ソウ ショウチュウ
アイテ=0337407911

4 話しが終わったら、受話器を置きます。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%

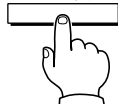
受話器を置いたままかける (オンフックダイヤル)

1 【オンフック】 ボタンを押します。

発信音がスピーカから聞こえます。

デ ンワ ショウチュウ*

オンフック



2 相手先の電話番号を入力します。

例: 「0337407911」

デ ンワ ショウチュウ*
アイテ=0337407911_



入力を間違えたときは、[オンフック] ボタンを押して手順1から操作し直します。

ワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルで相手先を指定することもできます。

3 相手の方が声がスピーカから聞こえたら、受話器を取りあげてお話しください。

デ ンワ ショウチュウ*
アイテ=0337407911_

4 話しが終わったら受話器を置きます。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



ワンポイント.....

● モニタ音が聞こえにくいときは

「音量設定」で「モニタ音量」の設定を変更します。
(P242)

● 受話器を取りあげずに電話を切るには

時報 (117) や天気予報 (177)、プッシュホンサービスなどは、受話器を取りあげずにそのままお聞きになれます。電話を切るときには、[オンフック] ボタンを押してください。

● 受話器を置いたままワンタッチダイヤルで電話をかけるには

あらかじめワンタッチダイヤルの登録をしておきます。
(P85)

- ① 手順1の操作をする
- ② ワンタッチボタンを押す
- ③ 手順3～4の操作をする

● 受話器を置いたまま短縮ダイヤルで電話をかけるには

あらかじめ短縮ダイヤルの登録をしておきます。
(P88)

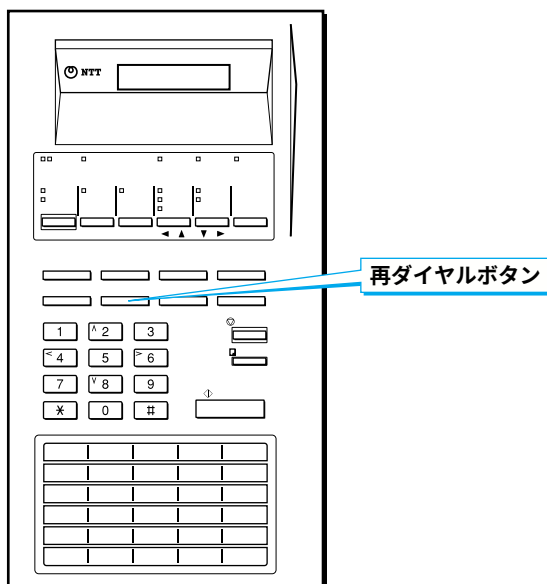
- ① 手順1の操作をする
- ② [短縮] ボタンを押す
- ③ 短縮番号を入力する
- ④ 手順3～4の操作をする



お知らせ

- 相手の方が出たあと、受話器を取りあげないとお話しできませんのでご注意ください。
- 「*ソトヅケ デンワ ショウチュウ*」と表示されているときは、外付け電話機が使用中です。本装置から電話をかけることはできません。

最後にダイヤルをした相手先に、もう一度電話をかけ直すことができます。



発信音が聞こえます。

デ`ンワ ショウチュウ

最後にダイヤルをした相手先の電話番号が表示されます。

デ ソウ ショウチュウ
アイテ=0337407911



デ ソウ ショウチュウ
アイテ=0337407911

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



ワンポイント.....

- **再ダイヤルを中止するには**
受話器を置きます。
- **受話器を置いたまま再ダイヤルをするには**
手順1で受話器を取りあげる代わりに、[オンフック]
ボタンを押します。相手の方の声がスピーカから聞こ
えたら、受話器を取りあげてお話しください。
- **待機画面の表示は**
現在の日付・時刻とメモリの使用量（%）が表示され
ます。



お知らせ

- 最後にかけた電話番号が65桁以上のときは、64桁までしか再ダイヤルされません。
- 最後にダイヤルをした相手先には、電話をかけた相手だけでなく、ファクスを送信した相手先、タイム通信などで自動的にダイヤルした相手先も含まれます。
- 最後に行った通信が、Fネット通信、複数の相手先を指定した通信の場合は、その相手先には再ダイヤルされません。
- 「*ソトヅケ デンワ ショウチュウ*」と表示されているときは、外付け電話機が使用中です。本装置から電話をかけることはできません。

電話がかかってきたときは

(着信)

電話がかかってきたときは、受話器を取りあげて電話を受けることができます。

1 呼出音が鳴ります。

チャクシン チュウ

2 受話器を取りあげて、相手の方とお話してください。

デ ンワ ショウチュウ

3 話しが終わったら受話器を置きます。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



ワンポイント.....

- 呼出音が聞こえにくいときは
「音量設定」で「呼出音量」の設定を変更します。
(➡P242)
- 呼出音量の設定を「オフ」にしているときは
「ヨビダシ オンリョウ オフ」の表示が点滅しています。
- 呼出音量の設定を「オフ」にしているときに電話がかかってくると
呼出音は鳴らず、「*チャクシン チュウ*」と表示されます。
- 待機画面の表示は
現在の日付・時刻とメモリの使用量(%)が表示されます。



お知らせ |||||

- 受信モードを自動受信のファクス専用モードにしているとき、ベル回数(➡P222)が「0回」に設定されていると、電話がかかってきても呼出音は鳴りません。
- 相手の方が手動送信でファクスを送ろうとしている場合、電話を受けても無音の場合があります。呼びかけて応答がないことを確認してから「スタート」ボタンを押してください。

1 お使いになる前に

2 ファクスを送る

3 ファクスを受ける

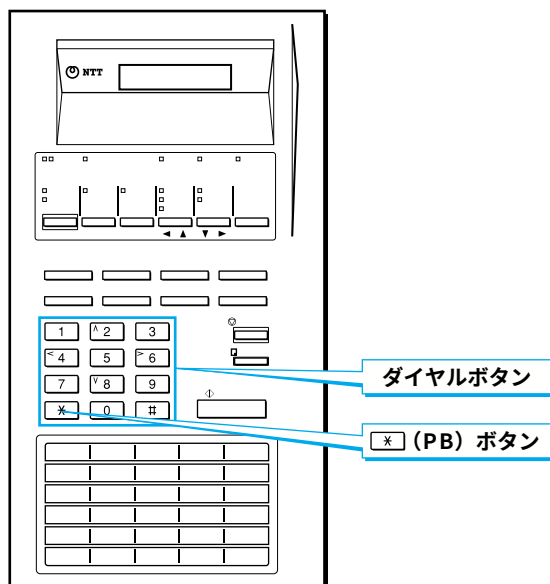
4 コピーする

5 電話をかける／受ける

プッシュホンサービスを利用するには

(DP→PB切替)

ダイヤル回線をご使用の場合でも、プッシュホンサービスを利用することができます。具体的なご利用方法については、各サービス提供元へお問い合わせください。



1 受話器を取りあげます。

デ ンワ ショウチュウ

2 サービス提供元の電話番号を入力します。

例：「0337407911」

デ ンワ ショウチュウ
アイテ=0337407911_

入力を間違えたときは、受話器を戻して手順1から操作し直します。

ワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルを使うこともできます。

3 ダイヤル回線をご利用のときは、電話がつながったら [*] [PB] ボタンを押します。

入力した番号のあとに「T」と表示されます。

デ ンワ ショウチュウ
アイテ=0337407911T_

プッシュ回線をご使用のときは、[*] [PB] ボタンを押す必要はありません。

4 各種プッシュホンサービスの番号を入力します。

例：「01」

デ ンワ ショウチュウ
アイテ=0337407911T01_

5 用件が済んだら受話器を戻します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%

ワンポイント.....

●ご利用になれるプッシュホンサービスは

銀行ANSERサービス、クレジット通話サービス、ポケットベルサービス、照会案内サービス、ホームテレホンにおけるテレコントロール、留守番電話における遠隔制御などがあります。

●ワンタッチダイヤルで電話をかけるには (P72)

●短縮ダイヤルで電話をかけるには (P72)

●待機画面の表示は

現在の日付・時刻とメモリの使用量(%)が表示されます。

お知らせ

●[*] [PB] ボタンを使っても、サービスを受けられないことがあります。詳しくは、各サービス提供元へお問い合わせください。

●プッシュ回線をご使用の場合、あるいはダイヤル回線でプッシュ信号に切り替えたあとに[*] [PB] ボタンを押すと、「*」がダイヤルされます。

●受話器を置くと、ダイヤル信号に戻ります。

●「*ソトツケ デンワ ショウチュウ*」と表示されているときは、外付け電話機が使用中です。本装置から電話をかけることはできません。

応用編

こんな使い方ができます。

応用編であげる各機能を、利用目的に分けて紹介しています。

1 ファクスをより便利に使う

ファクスのいろいろな機能について、その使い方や登録／設定方法について説明しています。

2 各種レポート/リストを出力する

通信に関するレポートや、登録内容を確認するためのリストについて説明しています。

3 ビジネスホンを通知する

本装置をビジネスホンと連動させる、便利な使い方について説明しています。

4 PCプリンタ/PCスキャナとして使う

本装置をパソコンなどと接続して、プリンタあるいはスキャナとして使う方法について説明しています。

5 いろいろな機能を登録／設定する

本装置をより機能的にお使いいただくための設定変更や各種登録の手順を、まとめて紹介しています。

6 こんなときには

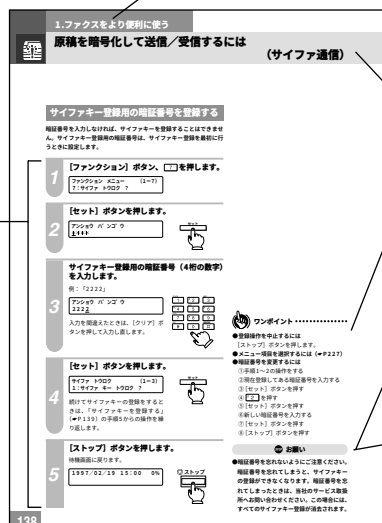
トラブルへの対処方法や、消耗品の交換などについて説明しています。

7 ご参考に

各種オプションなどについて説明しています。

操作説明のページの構成

操作手順説明
順番に操作を説明しています。



章タイトル

この章のタイトルです。

タイトル

目的ごとにタイトルが付けられています。

ワンポイント

本装置を取り扱ううえで、知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明です。

お知らせ

この表示は、本装置を取り扱ううえでの注意事項を示します。

お願い

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、本装置の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示します。

1 ファクスをより便利に使う

2 各種レポート/リストを出力する

3 ビジネスホンを通知する

4 PCプリンタ/PCスキャナとして使う

5 いろいろな機能を登録／設定する

6 こんなときには

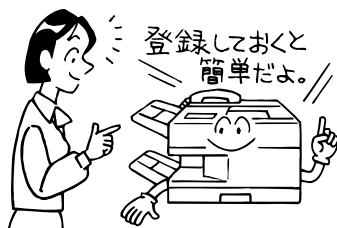
7 ご参考に

こんな使い方ができます

送信操作の手間を省く

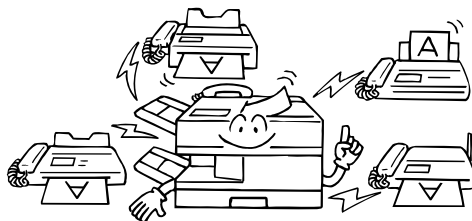
よく原稿を送る相手先を登録しておくと、簡単な操作で送信できます。

相手先の電話番号や名前などを登録しておきます。
⇒ワンタッチダイヤル（●P85）短縮ダイヤル（●P88）



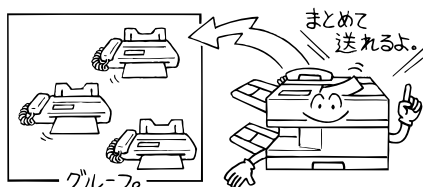
同じ原稿なら、1回の送信操作で複数の相手先に送信できます。

最大100件の相手先を指定することができます。
相手先ごとに送信操作を繰り返す必要はありません。
⇒順次同報送信（●P84）



複数の相手先をワンタッチボタンにグループ登録し、ワンタッチで順次送信できます。

送信の相手先を、目的ごとにグループ化して登録しておきます。⇒グループダイヤル（●P91）



送信時の待ち時間をなくす

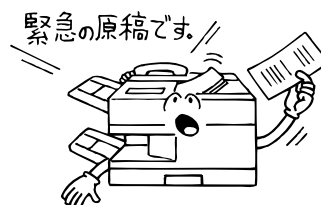
他の原稿の送信中または受信中に、次の送信を予約できます。

現在行われている通信を含めて、最大10通信まで予約できます。⇒送信予約（●P95）



複数の相手先へ送信しているときでも、緊急の原稿を割り込ませて送信できます。

送信待ちの原稿がなくなるまで待つ必要はありません。⇒優先送信（●P94）

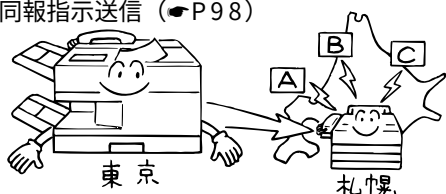


通信コストを節約する

遠方の同じ地域内の複数の相手先に同報送信するとき、相手先の近くにあるファックスを中継して送信させることができます。

いったん中継機に送信して、中継機から各相手先に送信されるので、直接それぞれの相手先に送信するよりも、通信費が節約できます。

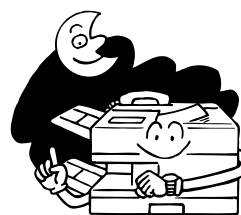
⇒中継同報指示送信 (●P98)



深夜などの、料金の安い時間帯をタイマで指定して自動送信できます。

大量の原稿を送信する場合などに便利です。

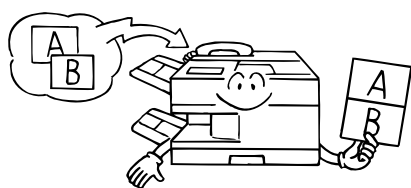
⇒タイマ送信 (●P96)



記録紙を節約する

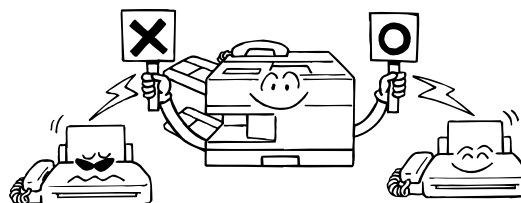
小さいサイズの原稿を続けて受信したときは、2枚の原稿を1枚の記録紙にプリントします。

例えば、B5サイズの2枚の原稿は、B4サイズ1枚に合成してプリントされます。⇒ページ合成受信 (●P146)



迷惑なダイレクトメールなど、知らない相手先からの原稿は受信しないようにできます。

あらかじめダイヤル登録してある相手先以外からの送信は受け付けません。⇒セレクト受信 (●P145)



こんな使い方ができます

通信エラーを減らす／通信エラーに対処する

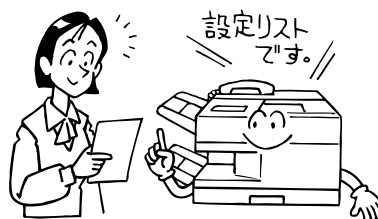
通信の結果をレポートに記録できます。

通信エラーがあったときだけ結果レポートを自動的に出力させたり、送受信の記録を定期的に出力させたりできます。⇒各種の通信レポート（●P168）



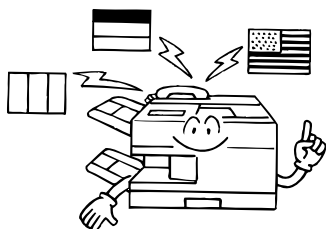
各種の登録内容をリスト出力させて確認できます。

ダイヤル登録の内容や、本装置の登録／設定内容のリストをプリントし、登録内容を確認したり、記録として保存したりできます。⇒各種の登録リスト（●P176）



海外へ送信するときの通信エラーを防止できます。

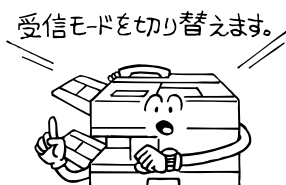
海外通信を設定すると、通信障害を軽減することができます。⇒海外通信（●P106）



設定の手間を省く

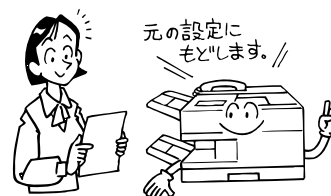
受信モードを、毎日、決まった時刻に自動的に切り替わるようにできます。

就業時間に合わせて昼夜で受信モードを切り替えたいときなどには、タイマをセットしておけば、毎日自動的に切り替えが行われます。⇒受信モードタイマ切替（●P148）



原稿の画質や読取濃度などの設定を使い勝手に合わせて登録しておけば、一時的に設定を変えても、自動的に元の設定に戻ります。

送信やコピーのたびに、設定を確認する手間が省けます。⇒ホームポジション（●P223）

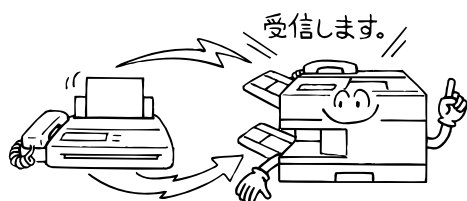


情報提供／収集をする

送信側がセットした原稿を、受信側の操作で送信させることができます。

受信側の都合に合わせて原稿を取り出すことができます。通信料金は受信側の負担となります。

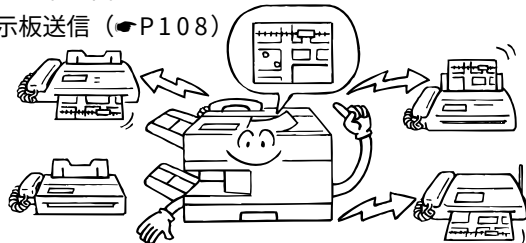
⇒ポーリング通信 (●P108)



送信側がセットした原稿を、複数の受信者が必要なときに何度でも取り出せます。

ポーリング送信の応用機能です。送信原稿は、送信側の操作で削除しないかぎり、ポーリング受信によって何度でも取り出すことができます。

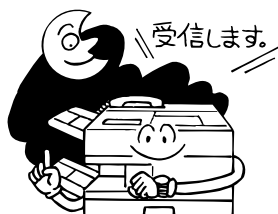
⇒掲示板送信 (●P108)



ポーリング受信を行う時刻をタイマにセットして、自動的に受信できます。

深夜などの、料金の安い時間帯に受信すれば、受信側の負担が軽減できます。

⇒タイマポーリング受信 (●P114)



機密性の高い通信をする

メモリ内に受信箱（親展ボックス）を作り、暗証番号を入力しなければプリントできないようにします。

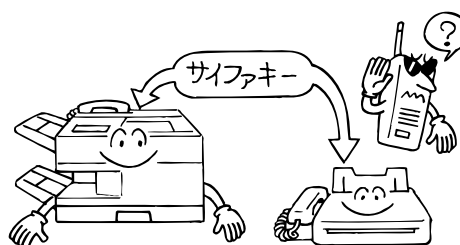
特定の人以外に見られたくない文書は、あらかじめ開設した親展ボックス宛に原稿を送信してもらえば、暗証番号を知っている人しか受信文書を取り出せません。⇒親展通信 (●P120)



文書を暗号化して送信できます。

送信文書を復元するには16桁のサイファキーが必要です。万一盗聴されても、文書を復元できません。

⇒サイファ通信 (●P136)



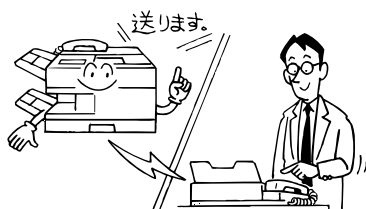
こんな使い方ができます

ビジネスの能率を上げる

留守中に受信した原稿を、外出先のファクスで取り出せます。

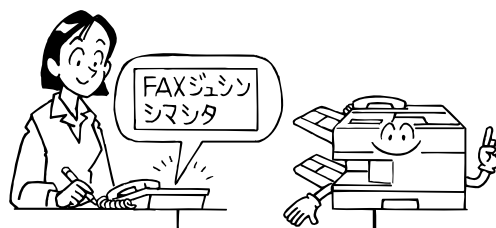
他のファクスから電話をかけて、リモート操作でメモリに蓄積された受信原稿を送信させます。

⇒リモートアクセス (●P116)



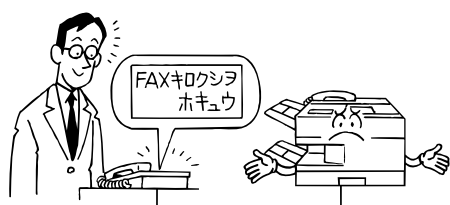
ファクスの送受信結果を、デスクに座ったままで知ることができます。

本装置をビジネスホンなどの内線電話機に接続しておけば、送受信の結果を、内線電話機に通知することができます。⇒送受信通知 (●P182)



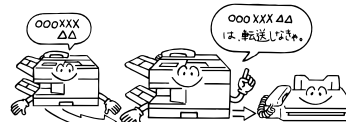
「メモリがいっぱい」「記録紙補給」などのファクスの状態を、デスクに座ったままで知ることができます。

ファクス管理者の内線電話機に通知すれば、メンテナンスが素早く行えます。⇒状態通知 (●P193)



サブアドレスを付けて送信された文書を親展ボックスで受信したり、他のファクスへ転送したりすることができます。

あらかじめサブアドレスと転送先を登録しておきます。本装置をビジネスホンなどの内線電話機に接続している場合は、通信結果を通知させることもできます。⇒ルーティング通信 (●P129)

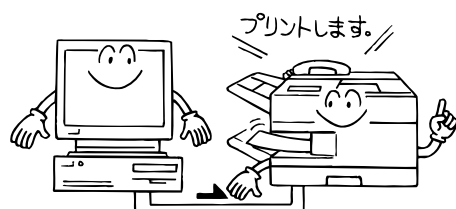


※G3通信用のサブアドレスを使います。

パソコンと接続して利用する

市販のファクスモデムを介してパソコンと接続し、パソコン用プリンタとして使用できます。

パソコンからファクス通信ソフトで原稿をファクスに送信し、ファクスでプリントします。(●P202)



市販のファクスモデムを介してパソコンと接続し、パソコン用スキャナとして使用できます。

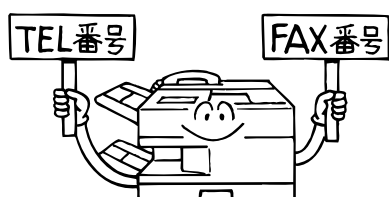
ファクスで原稿を読み取り、ファクス通信ソフトを利用してパソコンに取り込みます。(●P202)



NTTの様々なサービスを利用する

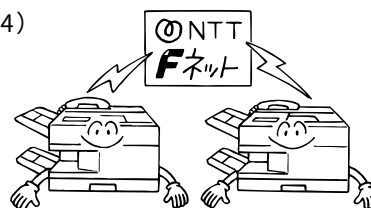
1本の電話回線でご利用の場合でも、電話とファックスのそれぞれに電話番号を割り当てることができます。

NTTのダイヤルインサービスを利用すれば、2つの電話番号を電話とファックスで使い分けることができます。⇒ダイヤルインサービス（●P150）



送信の手間、通信エラー、通信コストが削減できます。

NTTのファクシミリ専用ネットサービス（Fネット）に加入すると、原稿の送受信をよりスムーズにする様々なサービスや、いろいろな情報案内サービスなどを利用することができます。⇒Fネットサービス（●P154）





同じ原稿を複数の相手先に送信するには

(順次同報送信)

1回の送信操作で複数の相手先を指定することにより、同じ原稿を複数の相手先へ送信することができます。相手先はフルダイヤル（最大3件）、ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤル、グループダイヤルを組み合わせ、最大100件まで指定することができます。

1 原稿をセットします。(P44)

1

1997/02/19 15:00 0%
ゲ ンコウガ アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定
します。(P45)

2 複数の相手先（最大100件）を、「複数の相手先を指定するとき」の手順に従って指定します。

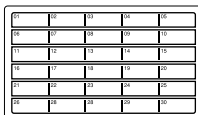
例：ワンタッチダイヤル01、02

2

ソウシン 1アテサキ [01]
アイテ=NTT トウキョウ



ソウシン 2アテサキ [02]
アイテ=NTT シコク



3 [スタート] ボタンを押します。

3

原稿の読み込みが開始され、続いて
指定した相手先に順次送信されます。

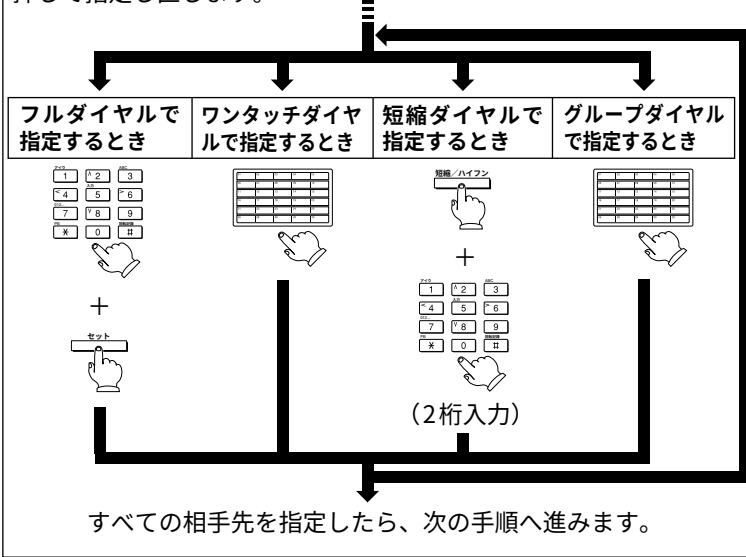
ウケツケNo. =<001>
メモリ ソウシン

⇕ スタート



■複数の相手先を指定するとき

順次同報送信などを行う場合には、下記の操作を繰り返して複数の相手先を指定します。相手先を間違えたときは、[クリア] ボタンを押して指定し直します。



ワンポイント.....

- 送信を中断するには (P54)
- 指定した相手先を削除するには
削除する相手先をもう一度入力し、[クリア] ボタンを押します。
- 指定した相手先をすべて削除するには
[ストップ] ボタンを押します。
- 順次同報送信が終了すると
送信結果が自動的に「マルチ通信レポート」としてプリントされます。設定を変更して、プリントされないようにすることもできます。(P169)
- ワンタッチダイヤルを登録するには (P85)
- 短縮ダイヤルを登録するには (P88)
- グループダイヤルを登録するには (P91)



お知らせ

- 1件目の相手先にワンタッチダイヤルまたはグループダイヤルを指定したときは、約5秒以内に2件目の相手先を指定してください。約5秒後に受付No.が表示され、原稿の読み込みが開始されてしまいます。2件目以降は、相手先を指定してから約1分間次の相手先を指定しないでいると、待機状態に戻ります。
- 100件を超える相手先を入力すると「ピピピ」という音が鳴り、指定できません。
- グループダイヤルを指定したときは、グループダイヤルに登録されているすべての相手先の件数が加算されます。ただし、すでにワンタッチダイヤルなどで個別に指定した相手先と重複があった場合には、重複分が差し引かれます。
- フルダイヤルで相手先を指定するときは、以下のことに注意してください。
 - 通常の通信のとき指定できるのは、1通信で最大3件です。Fネットアクセス (P154) のときは、1通信で最大10件です。
 - フルダイヤルで指定できるのは、すべての通信と通信予約をあわせて最大30件です。
 - Fネットアクセスのとき、1通信で4件以上指定しているときは、他の通信予約で指定できる相手先が3件未満になる場合があります。また、Fネットアクセスで相手先を10件指定できない場合もあります。
- 送信される順番は必ずしも指定した順番とは限りません。グループダイヤルに登録されている相手先は、それぞれワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルなどに分けられ、ワンタッチダイヤル→短縮ダイヤル→フルダイヤルの順に送信されます。



ワンタッチダイヤルで送信するには

よくかける相手先（最大30件）をワンタッチダイヤルに登録し、ワンタッチボタンを押すだけでダイヤルすることができます。登録した内容は、変更したり、消去したりすることもできます。

ワンタッチダイヤルに登録する

1

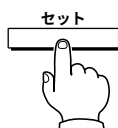
【ファンクション】 ボタン、、【セット】 ボタンを押します。

タ イヤル トウロク (1-5)
1:ワンタッチ タ イヤル ?

2

【セット】 ボタンを押します。

ワンタッチ タ イヤル (01-30)
ワンタッチ ヲ オシテクダ サイ

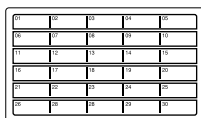


3

登録するワンタッチボタン（01～30）を押します。

例：ワンタッチダイヤル01

ワンタッチ=01
アイテ=_



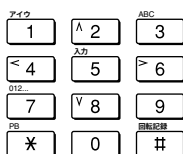
4

相手先の電話番号（最大38桁）を入力します。

例：「0337407951」

ワンタッチ=01
アイテ=0337407951_

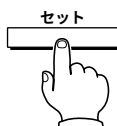
入力を間違えたときは、[◀▶] ボタンまたは [▼▲] ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。



5

【セット】 ボタンを押します。

メイショウ=
(アイウエオカキクケコサシスセソ)



次ページに続きます。

1 ファクスをより便利に使う

2 各種レポート／リストを出力する

3 ビジネスホンに通知する

4 PCプリンタ／PCスキャナとして使う

5 いろいろな機能を登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に



ワンポイント

- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P227)
- 登録内容を消去するには
 - ①手順1～2の操作をする
 - ②消去するワンタッチボタンを押す
 - ③[クリア] ボタンを押す
 - ④[セット] ボタンを押す
 - ⑤[ストップ] ボタンを押す
- 電話番号の間にハイフン「-」を入れて見やすくするには
[ハイフン] ボタンを押します。
- 電話番号の間にスペースを入れて見やすくするには
[スペース] ボタンを押します。
- 電話番号の間にポーズ（待ち時間）を入れて登録するには
ポーズを入れたところで [ポーズ] ボタンを押します。ディスプレイには「P」が表示されます。[ポーズ] ボタンを1回押すごとに約3秒間のポーズが入ります。
- ワンタッチダイヤルの登録内容をリストで確認するには (➡P176)



お知らせ |||||

- 別のワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルにすでに登録済みの電話番号を、重複して登録することはできません。
- すでにグループダイヤル、中継指示ダイヤルまたは機能ボタンとして登録してあるワンタッチボタンにワンタッチダイヤルを登録することはできません。



ワンタッチダイヤルで送信するには

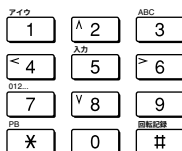
6

相手の名前（最大16文字）を入力します。

例：「NTT トウキョウ」

メイショウ=NTT トウキョウ
(アイウエオカキクケコサシスセソ)

文字を入力するには (P40)

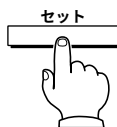


7

[セット] ボタンを押します。

ワンタッチ=02
アイテ=_

続けてワンタッチダイヤルの登録をするときは、手順3からの操作を繰り返します。

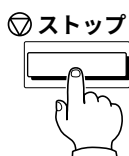


8

[ストップ] ボタンを押します。

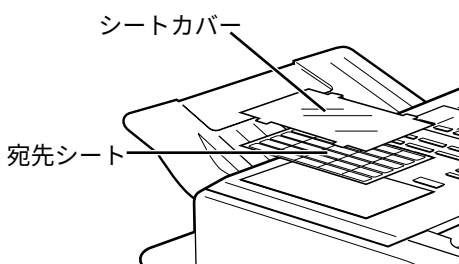
待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%

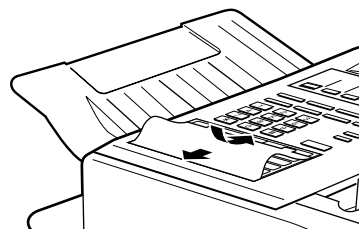


■宛先シートをご利用になるには

① シートカバーを取り外して宛先シートを取り出し、相手先名を記入します。



② 宛先シートをセットして、シートカバーを取り付けます。



- 記入するときは、HまたはHBの鉛筆、ボールペンで記入します。
- 記入した文字を消すときは、消しゴムで消します。
- 宛先シートに鉛筆で記入したときは鉛筆の粉を払ってから、ボールペンで記入したときはインクが乾いてからセットしてください。シートカバーの汚れの原因となります。

STOP お願い

- 誤送信や間違い電話を防ぐために、ワンタッチダイヤルを登録する際は、番号間違いのないようディスプレイ表示を見ながら正確に行ってください。また、登録後はダイヤルリスト (P176) で正しく登録されていることを確認してください。
- 一般電話の電話番号を誤って登録すると、自動再ダイヤルにより相手の方を何度も呼び出し、大変ご迷惑をおかけすることになりますのでご注意ください。

ワンタッチダイヤルで送信する

ワンタッチダイヤルで送信するときは、[スタート] ボタンを押さなくても自動的に送信がスタートします。

原稿をセットします。(👉P44)

1

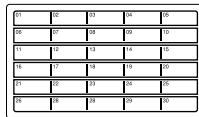
1997/02/19 15:00 0%
ゲンコウガ アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定
します。(P45)

ワンタッチボタン（01～30）を押します。

例：ワンタッチダイヤル01

ソウシン 1アテサキ [01]
アイテ=NTT トウキヨウ



ワンタッチボタンを押し間違えたときは、5秒以内に「ストップ」ボタンを押して、手順1から操作し直します。



約5秒後に受付No.が表示されます。
また、[スタート] ボタンを押すと、
すぐに受付No.が表示されます。

ウケツケNo. = <001>
メモリ ソウシン

原稿の読み込み終了後、送信が開始
されます。



ワンポイント

- 送信を中断するには (●P54)
- ワンタッチダイヤルで電話をかけるには (●P72、73)



お知らせ

- 登録されていないワンタッチボタンを押すと、「ピピピ」という音が鳴り、「ダイヤルガ トウロク サレタイマセン」と表示されます。



短縮ダイヤルで送信するには

よくかける相手先（最大100件）を短縮ダイヤルに登録しておくと、[短縮] ボタンを押してから2桁の数字を入力するだけでダイヤルすることができます。登録した内容は、変更したり、消去したりすることもできます。

短縮ダイヤルに登録する

1

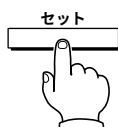
[ファンクション] ボタン、、[セット] ボタン、 を押します。

ダ イヤル トウロク (1-5)
2:タンシュク ダ イヤル ?

2

[セット] ボタンを押します。

タンシュク ダ イヤル (00-99)
タンシュク バ ンゴ ウ=



3

登録する短縮番号（00～99）を入力します。

例：「01」

タンシュク=01
アイテ=



ワンポイント

- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P227)
- 登録内容を消去するには
 - ①手順1～2の操作をする
 - ②消去する短縮番号を押す
 - ③[クリア] ボタンを押す
 - ④[セット] ボタンを押す
 - ⑤[ストップ] ボタンを押す
- 電話番号の間にハイフン「-」を入れて見やすくするには
[ハイフン] ボタンを押します。
- 電話番号の間にスペースを入れて見やすくするには
[スペース] ボタンを押します。
- 電話番号の間にポーズ（待ち時間）を入れて登録するには
ポーズを入れたいところで [ポーズ] ボタンを押します。ディスプレイには「P」が表示されます。[ポーズ] ボタンを1回押すごとに約3秒間のポーズが入ります。
- 短縮ダイヤルの登録内容をリストで確認するには (➡P176)

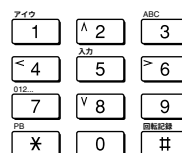
4

相手先の電話番号（最大38桁）を入力します。

例：「0522641434」

タンシュク=01
アイテ=0522641434

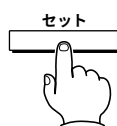
入力を間違えたときは、[◀▶] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。



5

[セット] ボタンを押します。

メイショウ=
(アイウエオカキクケコサシスセソ)

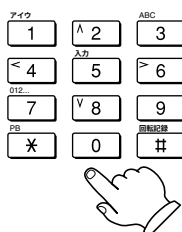
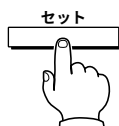


6 相手先の名前（最大16文字）を入力します。

例：「NTT トウカイ」

メイショウ=NTT トウカイ
(アイウエオカキクケコサシスセソ)

文字を入力するには (P40)

**7 [セット] ボタンを押します。**タンシュク=02
アイテ=_

続けて短縮ダイヤルの登録をするときは、[短縮] ボタンを押して手順3からの操作を繰り返します。

8 [ストップ] ボタンを押します。

1997/02/19 15:00 0%

**お知らせ**

- 別のワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルにすでに登録済みの電話番号を、重複して登録することはできません。

お願い

- 誤送信や間違い電話を防ぐために、短縮ダイヤルを登録する際は、番号間違いのないようディスプレイ表示を見ながら正確に行ってください。また、登録後はダイヤルリスト (P176) で正しく登録されていることを確認してください。
- 一般電話の電話番号を誤って登録すると、自動再ダイヤルにより相手の方を何度も呼び出し、大変ご迷惑をおかけすることになりますのでご注意ください。

短縮ダイヤルで送信する

1

必要に応じて画質と読取濃度を設定
します。(P45)

2

短縮／ハイフン

3

アイウ

1	^ 2	ABC 3
< 4	入力 5	> 6
012... 7	v 8	9
PB	0	電話記録
*		#



4

スタート

 **ワンポイント**

- 送信を中断するには (☛P54)
- 短縮ダイヤルで電話をかけるには (☛P72、73)



お知らせ

- 登録されていない短縮番号を押すと、「ピ
ピピ」という音が鳴り、「ダイヤルガ トウ
ロク サレテイマセン」と表示されます。

1

ファクスをより便利に
使う

2 各種レポート／リストを出力する

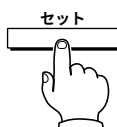
3 ビジネスホンに通知する

1

タ^a イヤル トウロク (1-5)
3:ク^a ループ^o タ^a イヤル ?

2

グループ タイヤル (01-30)
ワンタッチ ヲ オシテクタ サイ



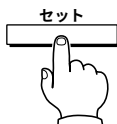
3

01	02	03	04	05
06	07	08	09	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25
26	27	28	29	30



4

クゝ ルーフ° = 12 0アテサキ
アイテ=



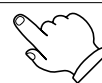
例：ワンタッチダイヤル01、03、短縮ダイヤル02、04
をグループダイヤルに登録する場合

5

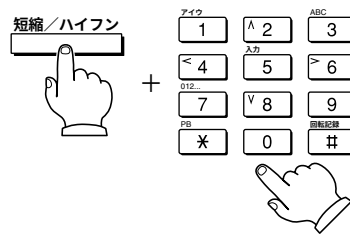
クゝ ループ° = 12 4アテサキ
アイテ=03 *02 *04

次ページに続きます。

01	02	03	04	05
06	07	08	09	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25
26	28	28	29	30



グ ループ° = 12 1アテサキ
アイテ = 01



(2桁入力)

ク ループ° =12 2アテサキ
アイテ=01 *02

●相手先は、どんな順番で指定しても、登録終了後、ワンタッチダイヤル→短縮ダイヤルの順に自動的に並べ替えられます。



 **ワンポイント**

- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (→P227)



 お知らせ

- すでにワンタッチダイヤル、中継指示ダイヤルまたは機能ボタンとして登録してあるワンタッチボタンにグループダイヤルを登録することはできません。
- 未登録のワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルをグループ登録の相手先として指定すると「ピピピ」という音が鳴り、入力できません。

4 PCプリンタ／PC スキャナとして使う

5
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

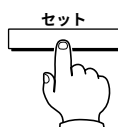


グループダイヤルで送信するには

6

【セット】 ボタンを押します。

メイショウ=■
(アイウエオカキクケコサシスセソ)



7

グループダイヤルの名称（最大16文字）を入力します。

例：NTTグループ

メイショウ=NTTグ ループ ■
(アイウエオヤユヨツ °、。)

文字を入力するには (P40)

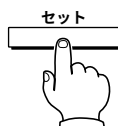


8

【セット】 ボタンを押します。

グ ループ =13
セット ヲ オシテクダ サイ

続けてグループダイヤルの登録をするときは、手順3からの操作を繰り返します。

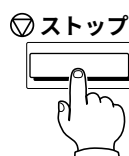


9

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



ワンポイント

●グループダイヤルから特定の相手先を消去するには

- ①手順1～4の操作をする
- ②削除する相手先にカーソルを移動し、
[クリア] ボタンを押す
- ③[セット] ボタンを押す
- ④[セット] ボタンを押す
- ⑤[ストップ] ボタンを押す

●グループダイヤルを削除するには

- ①手順1～2の操作をする
- ②削除するグループダイヤルのワンタッチ
ボタンを押す
- ③[クリア] ボタンを押す
- ④[セット] ボタンを押す
- ⑤[ストップ] ボタンを押す

グループダイヤルで送信する

グループダイヤルで送信するときは、[スタート] ボタンを押さなくても自動的に送信がスタートします。

原稿をセットします。(👉P44)

1

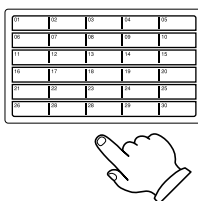
1997/02/19 15:00 0%
ケンコウガ アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定
します。(●P45)

グループダイヤルを登録したワンタッチボタン（01～30）を押します。

例：ワンタッチボタン12

ソウシン 4アテサキ [12]
アイテ=NTTク[※] ループ[°]



ワンタッチボタンを押し間違えたときは、5秒以内に「ストップ」ボタンを押して、手順1から操作し直します。



約5秒後に受付No.が表示されます。
また、[スタート] ボタンを押すと、
すぐに受付No.が表示されます。

ウケツケNo. = <001>
メモリ ソウシン

原稿の読み込み終了後、送信が開始
されます。



ワンポイント

●送信を中断するには (☞P54)



お知らせ

●登録されていないワンタッチボタンを押すと、「ピピピ」という音が鳴り、「ダイヤルガ トウロク サレテイマセン」と表示されます。

送信待ちの原稿がメモリに蓄積されているとき、急いで送信したい原稿を現在送信中の原稿のすぐあとに送信させることができます。優先通信を指定できるのは1通信のみです。ダイレクト送信中には、優先通信は行えません。

1

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(P45)

2

F1 優先通信

3

01	02	03	04	05
06	07	08	09	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25
26	27	28	29	30



4

↓ スタート

原稿が読み込まれ、現在送信中の文書が終了すると、優先通信が開始されます。

 **ワンポイント**

- **送信操作を中止するには**
[ストップ] ボタンを押します。
- **送信を中断するには (←P54)**
- **【優先通信】 ボタンを使わずに優先通信を行うには**
 - ①手順1の操作をする
 - ②[ファンクション] ボタン、1、[セツト] ボタン、6 を押す
 - ③[セツト] ボタンを押す
 - ④手順3～4の操作をする

 お知らせ 

- すでに優先通信が設定されているときに「優先通信」ボタンを押すと、「ピピピ」という音が鳴り、セットできません。
- 優先通信は送信予約が10通信予約されていた場合でも予約することができます。



送信を予約するには

(送信予約)

メモリ送信中に、次の送信を予約することができます。送信予約はタイム通信、ポーリング受信、現在行われている通信を含めて、最大10通信まで予約できます。

1

原稿をセットします。(☞P44)

1997/02/19 15:00 10%
ゲ ンコウガ アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(☞P45)

2

相手先を指定します。

例：ワンタッチダイヤル01

ソウシン 1アテサキ [01]
アイテ=NTT トウキョウ

複数の相手先を指定することもできます。(☞P84)

01	02	03	04	05
06	07	08	09	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25
26	27	28	29	30



3

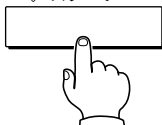
【スタート】 ボタンを押します。

受付No.が表示されます。

ウケツケNo. =<003>
メモリ ソウシン

原稿が読み込まれ、先にセットされていたメモリ送信が終了すると、送信が開始されます。

◇ スタート



1 ファクスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に



ワンポイント

●送信予約を解除するには (☞P54)

指定した時刻に、自動的に原稿を送信することができます。原稿をメモリに読み込ませておく方法（メモリタイマ送信）のほか、セットした原稿が指定した時刻に自動的にダイレクト送信されるようにする方法（ダイレクトタイマ送信）があります。タイマ通信をセットできるのは、他の送信予約と合わせて最大10通信です。

1

必要に応じて画質と読取濃度を設定
します。(P45)

2

F2 タイマ通信

3

アイウ

1	^ 2	ABC 3
< 4	入力 5	> 6
012... 7	v 8	9
PB 〃	0	音船記録 #



4

セット



5

01	20	33	04	16
06	37	08	39	10
11	12	13	04	15
16	17	18	19	20
21	24	23	24	25
26	28	28	29	30



 お知らせ

- 96

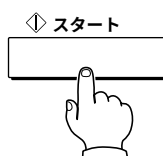
6

【スタート】 ボタンを押します。

受付No.が表示されます。

ウケツケNo. = <001>
メモリ ソウシン タイマ=23:30

原稿が読み込まれ、指定した時刻になると、自動的に送信が開始されます。



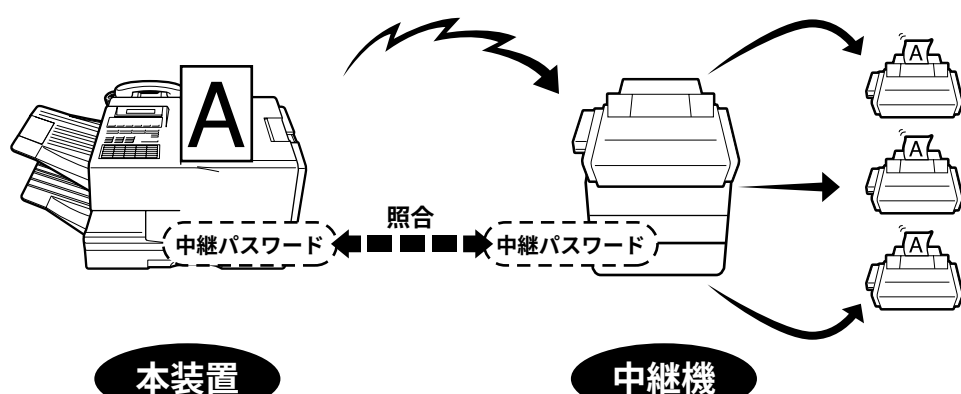


中継機を経由して送信するには（中継同報指示送信）

■中継同報指示送信とは

複数の相手先に同じ原稿を送る場合に、直接それぞれの相手先に送信するのではなく、中継機能を持った他のファクシミリ（中継機）にいったん送信し、その中継機から各相手先に同報送信する機能です。

遠方の同じ地域内の複数の相手先に送信する場合、相手先と同じ地域内にある中継機を経由して送信すれば、一つ一つの相手先に直接送信するよりも時間と料金の節約になります。



※中継機は機種が限定されます。
本装置を中継機として使うことはできません。

あらかじめ本装置と中継機とで登録をしておけば、原稿をセットしてワンタッチボタンを押すだけで、中継機を経由した同報送信ができます。

また、通信の結果を確認したい場合には、中継機からの同報送信が終わった時点で中継機から結果レポートが返送されるように設定することもできます。



お知らせ

- 中継機として指定できる相手機種は限定されます。詳しくは当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

■中継同報指示送信の準備

中継同報指示送信をするには、本装置と中継機とで、あらかじめ以下の登録をしておきます。

本装置での準備

中継機と同じ中継パスワードを登録する
(☞P100)

本装置と中継機に同じ中継パスワードが登録されていないと、中継同報指示送信を行うことができません。あらかじめ中継機に登録されているパスワードを確認のうえ、登録します。

中継指示ダイヤルの登録を行う (☞P101)

中継指示ダイヤルとして、ワンタッチボタンに以下の内容を登録／設定します。

- ① 中継機の指定
中継機となる相手先を登録したワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルを登録します。
- ② 中継テーブルNo.の指定
中継機に同報送信先として登録してあるグループダイヤルの、ワンタッチボタン番号（中継テーブルNo.）を登録します。
- ③ 中継結果通知の設定
中継同報指示送信の結果レポートを、中継機から返送してもらうかどうかを設定します。
- ④ 中継機プリントの設定
送信原稿を、中継機でもプリントさせるかどうかを設定します。
- ⑤ 中継指示ダイヤル名の登録
中継指示ダイヤルに名前（中継同報指示送信の相手先を示す名前など。最大16文字）を付けます。

中継機での準備

**中継指示機（本装置）と同じ中継パスワード
を登録してもらう**



同報送信先（中継テーブル）を登録してもらう

中継テーブルとは、中継機から同報送信する相手先をグループダイヤル登録したものを指します。このグループダイヤル登録したワンタッチボタンの番号を、中継テーブルNo.と呼びます。



お知らせ

- 本装置を中継機として使用することはできません。
- 中継通報指示送信を行う場合、本装置の発信元番号（電話番号）を必ず市外局番から正しく登録しておいてください。（☛P38）電話番号に誤りがあったり、市外局番が登録されていないと、中継機から中継結果通知を返送することができません。
- 中継通報指示送信を、親展送信、ポーリング送信と組み合わせて利用することはできません。



中継機を経由して送信するには（中継同報指示送信）

中継パスワードを登録する

中継機と本装置に同じパスワードが登録されていないと、中継同報指示送信ができません。あらかじめ互いの中継パスワードを確認のうえ、登録してください。

1

【ファンクション】 ボタン、、【セット】 ボタン、 を押します。

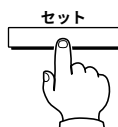
トウロク モード^{*} (0-9)
5:チュウケイ パ スワート^{*} ?

2

【セット】 ボタンを押します。

チュウケイ パ スワート^{*}
パ スワート^{*} = 0000

すでにパスワードが登録されているときは番号が表示されます。



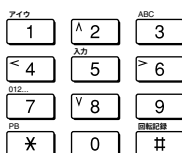
3

中継パスワード（4桁の数字）を入力します。

例：「1234」

チュウケイ パ スワート^{*}
パ スワート^{*} = 1234

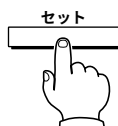
入力を間違えたときは、[◀▶] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。



4

【セット】 ボタンを押します。

トウロク モード^{*} (0-9)
6:シンテン ボ ックス ?



5

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



ワンポイント

- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P227)

中継指示ダイヤルを登録する

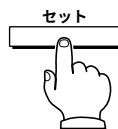
中継機となる相手先の電話番号を、あらかじめワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルに登録しておきます。

【ファンクション】 ボタン、 、【セット】 ボタン、 を押します。

タ^レ イヤル トウロク (1-5)
4:チュウケイシジ^シ タ^レ イヤル ?

[セット] ボタンを押します。

チュウケイシジ^ダ イヤル (01-30)
ワンタッチ ヲ オシテクダ^{サイ}



中継指示ダイヤルとして登録するワンタッチボタン（01～30）を押します。

例：ワンタッチダイヤル20

チュウケイ=20
セット ヲ オシテクタ サイ

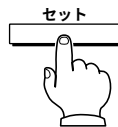
01	02	03	04	05
06	07	08	09	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25
26	28	28	29	30

すでに中継指示ダイヤルが登録されているときは、中継指示ダイヤルの名称（名称未登録の場合は「チュウケイシジ ダイヤル」）が表示されます。



[セット] ボタンを押します。

チュウケイ=20 []
アイテ=



次ページに続きます。

 ワンポイント

- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P227)
- 中継結果通知とは
同報送信を終了した中継機が本装置あてに返送する中継結果レポートです。
- 中継プリントとは
中継を行うだけでなく、中継機でも原稿をプリントすることを指します。
- 中継指示ダイヤルを削除するには
 - ①手順1～2の操作をする
 - ②削除する中継同報指示ダイヤルのワンタッチボタンを押す
 - ③[クリア] ボタンを押す
 - ④[セット] ボタンを押す
 - ⑤[ストップ] ボタンを押す

 お知らせ

- すでにワンタッチダイヤル、グループダイヤルまたは機能ボタンとして登録してあるワンタッチボタンに中継指示ダイヤルを登録することはできません。

STOP お願い

- あらかじめ本装置の発信元番号（電話番号）を市外局番から正しく登録しておいてください。（☛P38）電話番号に誤りがあったり市外局番が登録されていないと、中継結果通知を返送することができません。



中継機を経由して送信するには（中継同報指示送信）

中継機に指定する相手先が登録されているワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルを押します。

例：ワンタッチダイヤル01

5

チュウケイ=20 [01]
アイテ=NTT トウキョウ

登録されている相手先名称（名称未登録の場合は、電話番号）が表示されます。

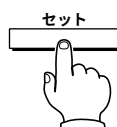
01	02	03	04	05
06	07	08	09	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25
26	27	28	29	30
31	32	33	34	35
36	37	38	39	40



【セット】 ボタンを押します。

6

チュウケイ=20 (01-99)
チュウケイ テーブル No. =



中継機に登録されている同報送信先の中継テーブルNo. (01~99) を入力します。

例：「02」

7

チュウケイ=20 (01-99)
チュウケイ テーブル No. =02

入力を間違えたときは、[クリア] ボタンを押して入力し直します。

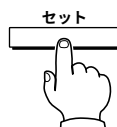
アイウ	エ	オ
1	2	3
ア	イ	ウ
4	5	6
カ	キ	ク
7	8	9
ケ	コ	サ
*	0	#



【セット】 ボタンを押します。

8

チュウケイ ケツカ ツウチ
1. シナイ 2. スル



9 ☐ または ☐ を押して、中継結果通知するかどうかを選択します。

☐ : 中継結果通知しない

☐ : 中継結果通知する

例: ☐ を押した場合

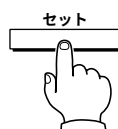
チュウケイ ケツカ ツウチ
1. シナイ 2. スル

☐ または ☐ の代わりに [◀▲]
ボタンまたは [▼▶] ボタンを押して
選択することもできます。



10 [セット] ボタンを押します。

チュウケイ プ リント
1. シナイ 2. スル



11 ☐ または ☐ を押して、中継機で原稿をプリントするかどうかを選択します。

☐ : プリントしない

☐ : プリントする

例: ☐ を押した場合

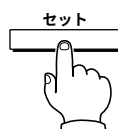
チュウケイ プ リント
1. シナイ 2. スル

☐ または ☐ の代わりに [◀▲]
ボタンまたは [▼▶] ボタンを押して
選択することもできます。



12 [セット] ボタンを押します。

メイショウ＝
(アイウエオカキクケコサシスセソ)



次ページに続きます。



中継機を経由して送信するには（中継同報送信）

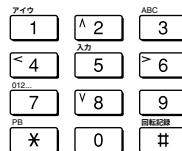
13

中継同報先のグループ名称（最大16文字）を入力します。

例：「NTT カントウ」

メイショウ=NTT カントウ
(アイウエオカキクケコサシスセソ)

文字を入力するには（➡P40）

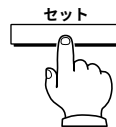


14

【セット】 ボタンを押します。

チュウケイ=21
セット ㇿ オシテクダ サイ

続けて中継指示ダイヤルの登録をするときは、手順3からの操作を繰り返します。



15

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



中継同報指示送信をする

原稿をセットします。(☞P44)

1

1997/02/19 15:00 0%
ゲ ンコウガ アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定
します。(☞P45)

中継指示ダイヤルを登録してあるワンタッチ
ボタン (01～30) を押します。

例：ワンタッチダイヤル20

ソウシン 1アテサキ [20]
アイデ=NTT カントウ



01	02	03	04	05
06	07	08	09	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25
26	27	28	29	30



約5秒後に受付No.が表示されます。
また、[スタート] ボタンを押すと
すぐに受付No.が表示されます。

ウケツケNo. =<001>
メモリ ソウシン

原稿が読み込み終了後、送信が開始
されます。

2



ワンポイント

●送信を中断するには (☞P54)

(海外通信)

原稿をセットします。(👉P44)

1

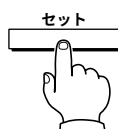
必要に応じて画質と読取濃度を設定
します。(P45)

2

キノウ センタク (0-9)
8:カイガ イ ツウシン ?

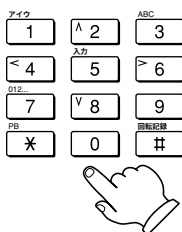
3

カイガ イ ツウシン
1. シナイ 2. スル



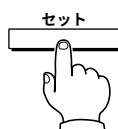
4

カイガ イ ツウシン
1. シナイ 2. スル



5

1997/02/19 15:00 0%
ゲンコウカ アリマス



ワンポイント・・・・・・・・

- 送信操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
 - メニュー項目を選択するには (●P227)
 - 送信を中断するには (●P54)
 - 簡単に海外通信をするには
ワンタッチボタンあるいは [F1] ボタン、
[F2] ボタンに海外通信の機能を登録する
と (●P207)、以下のように海外への送
信が簡単になります。
- ①手順1の操作をする
 - ②海外通信機能を登録したボタンを押す
 - ③手順4～7の操作をする



お知らせ

- 海外通信は、メモリ送信、ダイレクト送信、親展送信、サイファ送信、優先通信、タイム通信と組み合わせて設定することができます。
- 国際電話番号（001など）を入力したあと、そのまま相手先の国番号と電話番号を入力しても、途中で話し中になり、通信できないことがあります。このような場合には、国際電話番号のあとに［ポーズ］ボタンを2回押したあと（約6秒間の空白時間が入ります）、国番号と電話番号を入力してください。それでも通信できない場合は、受話器を取りあげて回線の接続具合を確認しながらダイヤルしてください。
- 以上の操作を行っても正常に送信できない場合は、当社のサービス取扱所へご相談ください。

6

相手先を指定します。

例：ワンタッチダイヤル04

ソウシン 1アテサキ [04]
アイテ=カイガ イ

複数の相手先を指定することができます。(●P84)

01	02	03	04	05
06	07	08	09	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25
26	27	28	29	30



7

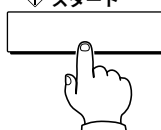
【スタート】 ボタンを押します。

受付No.が表示されます。

ウケツケNo. =<001>
メモリ ソウシン

原稿の読み込み終了後、送信が開始されます。

◇ スタート



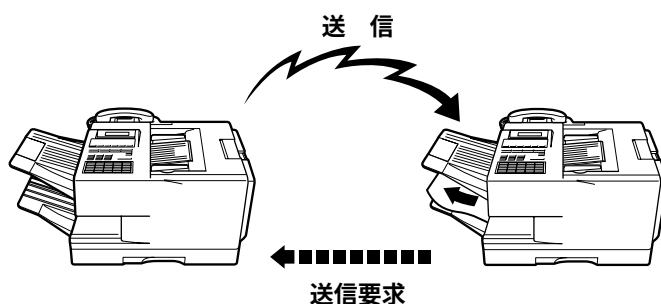


受信側の操作で通信を行うには（ポーリング通信）

■ポーリング通信とは

ポーリング通信は、送信側があらかじめセットしておいた原稿を受信側の操作で送信させる機能です。ポーリング通信では、通信料金は受信側の負担となります。

また、機密を守るために、パスワードを使って送信先を制限することができます。



ポーリング送信

ポーリング送信には、メモリ送信と、ダイレクト送信の2つの方法があります。

●メモリ送信

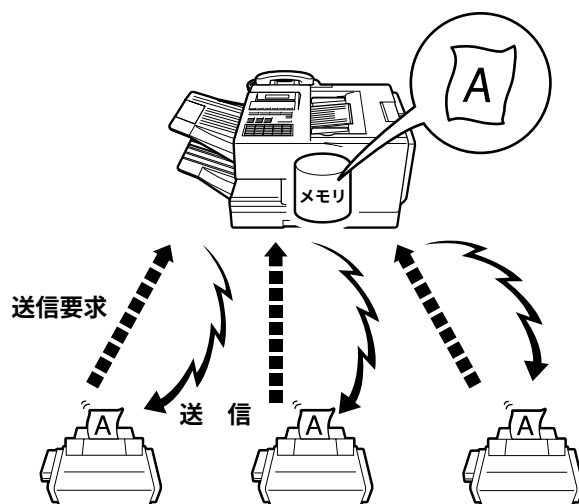
原稿をメモリに蓄積しておき、受信側の操作で送信を行います。ポーリング送信が完了すると、メモリの中の原稿は消去されます。

●ダイレクト送信

原稿を原稿台にセットしておき、相手側の操作でダイレクト送信します。

掲示板送信

ポーリング送信の応用機能として掲示板送信があります。掲示板送信では、掲示板送信が完了してもメモリに蓄積された原稿は消去されずに残っているので、複数の受信者が何度でもポーリング受信できます。また、メモリの中の原稿を、本装置で記録紙にプリントすることもできます。



ポーリング受信

送信側がセットしておいた原稿を、受信側の操作で受信します。

タイマポーリング受信

指定した時刻に自動的にポーリング受信します。大量の原稿をポーリング受信する場合や遠くの地域からポーリング受信する場合、低料金の深夜の時間帯にタイマポーリング受信をセットすると料金の節約になります。

■ポーリング通信の準備

機密保持のためのポーリングパスワードを登録します。(P110)

登録するポーリングパスワードによって、通信できる相手先の制限のしかたが異なります。

パスワード	送信可能な相手
4桁のスペース (お買い求めのときの設定)	ポーリングパスワードの照合を行わず、すべての相手先に送信されます。
0000	相手先のファクスがNTTの特定機種の場合には、ポーリングパスワードの照合を行わずに、送信します。これらの機種については当社のサービス取扱所へお問い合わせください。
4桁の数字	ポーリングパスワードが一致する相手にのみ送信します。



お知らせ

- パスワードを使用したポーリング通信は相手機種が限定されます。詳しくは当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

ポーリングパスワードを登録する

1

2

セット

3

A line drawing of a hand with the index finger pointing upwards towards the numeric keypad. The keypad is a 3x3 grid of buttons. The top row contains buttons labeled '1', '2' (with a small 'A' above it), and '3' (with 'ABC' above it). The middle row contains buttons labeled '< 4', '5' (with '入力' above it), and '> 6'. The bottom row contains buttons labeled '012...' above '7', 'V 8', and '9' (with '同軸記録' above it). Below the grid are two larger buttons labeled 'PB' above a button with a '¥' symbol, and a button with '0' and a button with '#'.

4

セット

A line drawing of a hand with the index finger pressing a rectangular button. The button has the Japanese word 'セット' (Set) written on it.

5

④ **ストップ**



●当社機以外のファクスにポーリング送信をしたいときには、ポーリングパスワードに4桁のスペースを登録してから、ポーリング送信をセットしてください。(➡P109)

ポーリング送信をセットする (メモリポーリング送信)

原稿をメモリに蓄積させ、受信側の操作で自動的に送信できるようにします。送信が終わると、メモリに読み込んだ原稿は消去されます。

1

原稿をセットします。(P44)

1997/02/19 15:00 0%
ゲ ンコウガ アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定
します。(P45)

2

[ファンクション] ボタン、[セット] ボタン、

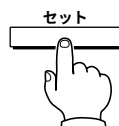
3 を押します。

キノウ センタク (0-9)
3:ポ ーリング ソウシン ?

3

[セット] ボタンを押します。

ポ ーリング ソウシン
1. セッテイ 2. カイジ ヨ



4

[セット] ボタンを押します。

受付No.が表示され、原稿の読み込み終了後、ポーリング送信がセットされます。

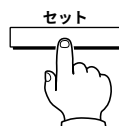
ウケツケNo. =<001>
メモリ ポ ーリング ソウシン



ヨミトリ チュウ <001> 25%
マウスウ=01



1997/02/19 15:00 25%
ポ ーリング ソウシン セット



ワンポイント

- セット操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P227)
- メモリポーリング送信を解除するには
① 手順2～3の操作をする
② $\wedge$ 2 を押す
③ [セット] ボタンを押す
- 送信内容を変更するには
メモリポーリング送信を解除してから、セ
ットし直します。
- 簡単にポーリング送信をセットするには
ワンタッチボタン、あるいは [F1] ボタン、
[F2] ボタンにポーリング送信の機能を登
録すると (P207)、以下のようにポーリ
ング送信のセット操作が簡単になります。
① 手順1の操作をする
② ポーリング送信機能を登録したボタンを
押す
③ [セット] ボタンを押す
- ポーリング送信ができなかったときは
その結果が通信レポート (P168) として
出力されます。設定を変更して、出力され
ないようにすることもできます。(P169)
設定を変更したときは、ポーリング送信を
セットし直してください。セットし直さな
かったときは、ポーリング送信をセットし
たときの設定条件で出力されます。
- ダイレクトでポーリング送信をセットするには
① 手順1の操作をする
② [ダイレクト送信] ボタンを押す
③ 手順2～4の操作をする
- ダイレクトポーリング送信を解除／内容を変
更するには
セットされている原稿を取り除くと、以下
のように表示されます。

ポ ーリング カイジ ヨ シマスカ ?
1. YES 2. NO

ポーリング送信を解除するときは、1
を押して [セット] ボタンを押します。送
信内容を変更するときは $\wedge$ 2 を押して
[セット] ボタンを押し、約3分以内に送信
する原稿をセットします。



お知らせ !!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!

- すでにポーリング送信または掲示板送信が
セットしてあるときは、さらにポーリング
送信をセットすることはできません。
- メモリがいっぱいときにはメモリポーリ
ング送信をセットすることはできません。

掲示板送信をセットする



ワンポイント・・・・・・・・

1

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(P45)

2

3

セット



4

セット



1997/02/19 15:00 25%
ケイジ バ ン セット

③「セット」ボタンを押す

お知らせ

- パスワードを使用した掲示板送信は相手機種が限定されます。詳しくは当社のサービス取扱所にお問い合わせください。
- 当社機以外のファクスに掲示板送信をしたときには、ポーリングパスワードに4桁のスペースを登録してから、掲示板送信をセットしてください。(➡P109)
- 掲示板送信またはポーリング送信がセットしてあるときは、さらに掲示板送信をセットすることはできません。
- メモリがいっぱいのときには掲示板送信はセットできません。

ポーリング受信をする

送信側にセットされた原稿を、本装置から操作して受信します。送信側がパスワードの照合をしているときは、あらかじめ送信側と同じポーリングパスワードを登録しておいてください。

1

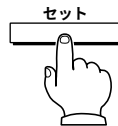
【ファンクション】ボタン、【セット】ボタン、
5 を押します。

キノウ センタク (0-9)
5: ポーリング ジュシン ?

2

【セット】ボタンを押します。

ポーリング 0 アテサキ []
アイテ=



3

相手先を指定します。

例：ワンタッチダイヤル01

ポーリング 1 アテサキ [01]
アイテ=NTT トウキョウ

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

複数の相手先を指定することもできます。(P84)

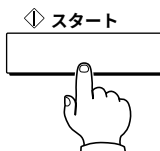


4

【スタート】ボタンを押します。

相手先にダイヤルし、ポーリングパスワードが一致すると受信を始めます。

ダイヤル チュウ
アイテ=0337407951



ワンポイント

- 受信操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P227)
- ポーリング受信を中断するには (P54)
 - ①[ストップ] ボタンを押す
 - ②[^]2 を押す
 - ③[セット] ボタンを押す
 - ④[◀▶] ボタンまたは[▼▶] ボタンを押して「ポーリング」を選ぶ
 - ⑤[セット] ボタンを押す
 - ⑥[セット] ボタンを押す
- ポーリング受信できなかったときは
相手先に確認して、最初からやり直します。
- 簡単にポーリング受信をするには
ワンタッチボタン、あるいは[F1] ボタン、[F2] ボタンにポーリング受信の機能を登録すると (P207)、以下のようにポーリング受信の操作が簡単になります。
 - ①ポーリング受信機能を登録したボタンを押す
 - ②手順3～4の操作をする



お知らせ

- 中継指示ダイヤルが登録されているワンタッチボタンは、相手先の指定には使用できません。
- 複数の相手先を指定するときに、1件目の相手先をワンタッチダイヤルまたはグループダイヤルで指定した場合、指定してから約5秒以内に、2件目の相手先を指定してください。約5秒たつと自動的にダイヤルが開始されてしまいます。2件目以降は、相手先を指定してから約1分間次の相手先を指定しないでいると、待機状態に戻ります。
- パスワードを使用したポーリング通信のできる機種は限定されます。詳しくは当社のサービス取扱所へお問い合わせください。
- ポーリング通信するときの電話料金は、受信側の負担となります。



受信側の操作で通信を行うには（ポーリング通信）

タイマポーリング受信をセットする

指定した時刻に、自動的にポーリング受信をすることができます。

1

【タイマ通信】 ボタンを押します。

タイマシテイ
ジ コク= _ :



2

ポーリング受信する時刻を入力します。

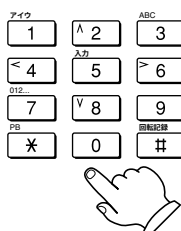
例：午後8時30分

「2030」と入力する

タイマシテイ
ジ コク=20:30

時刻は24時間制で入力します。

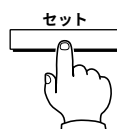
入力を間違えたときは、[◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。



3

【セット】 ボタンを押します。

1997/02/19 15:00 0%
タイマツウシン



4

【ファンクション】 ボタン、【セット】 ボタン、

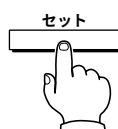
5 を押します。

キノウ センタク (0-9)
5:ポ ーリング ジ ュシン ?

5

【セット】 ボタンを押します。

ポ ーリング 0アテサキ []
アイテ=



ワンポイント

●セット操作を中止するには

[ストップ] ボタンを押します。

●メニュー項目を選択するには (➡P227)

●タイマポーリング受信を解除するには (➡P54)

① [ストップ] ボタンを押す

② [^2] を押す

③ [セット] ボタンを押す

④ [◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押して「Tポーリング」を選ぶ

⑤ [セット] ボタンを押す

⑥ [セット] ボタンを押す

●タイマポーリング受信できなかったときは
通信結果がタイマ通信レポート (➡P168) として出力されます。設定を変更して、出力されないようにすることもできます。

(➡P169)



お知らせ

●中継指示ダイヤルが登録されているワンタッチボタンは、相手先の指定には使用できません。

●複数の相手先を指定するときに、1件目の相手先をワンタッチダイヤルまたはグループダイヤルで指定した場合、指定してから約5秒以内に、2件目の相手先を指定してください。約5秒たつと自動的にタイマポーリング受信がセットされてしまいます。2件目以降は、相手先を指定してから約1分間次の相手先を指定しないでいると、待機状態に戻ります。

6

相手先を指定します。

例：ワンタッチダイヤル01

ポ ーリング 1アテサキ [01]
アイデ=NTT トウキョウ

0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0

複数の相手先を指定することもできます。(P84)



7

【スタート】ボタンを押します。

タイマポーリング受信がセットされます。

セットした時刻になると、自動的にポーリング受信が開始されます。

1997/02/19 15:00 1%

◇ スタート



■リモートアクセスとは

●ダイヤルインサービス（☎P150）をご利用のときには、本装置で設定した受信モードは無効になります。リモートアクセスの機能はご利用になれません。

リモートアクセスを設定する

リモートアクセスを行うときにはリモートアクセスを「スル」に設定し、リモートアクセス用の暗証番号を登録します。お買い求めのときには「シナイ」に設定されています。

1

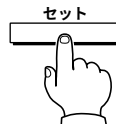
[ファンクション] ボタン、5、[セット] ボタン、^ 2、[セット] ボタン、> 6を押します。

キノウ セッテイ (1-9)
6: リモート アクセス ?

2

[セット] ボタンを押します。

リモート アクセス
1. シナイ 2. スル



3

1 または ^ 2 を押して、留守受信中にリモートアクセスするかどうかを選択します。

1 : リモートアクセスしない

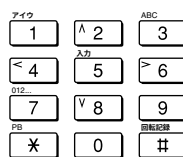
^ 2 : リモートアクセスする

例: ^ 2 を押した場合

リモート アクセス
1. シナイ 2. スル

1 または ^ 2 の代わりに [◀ ▲] ボタンまたは [▼ ▶] ボタンを押して選択することもできます。

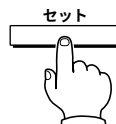
1 を押したときは、手順8へ進みます。



4

[セット] ボタンを押します。

リモート アクセス
アンショウ バンゴ ウ=



次ページに続きます。



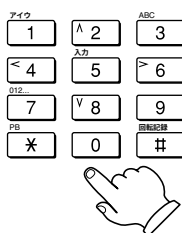
メモリに蓄積された受信原稿を他のファクスから取り出す (リモートアクセス)

リモートアクセス用の暗証番号（4桁の数字） を入力します。

例：「6789」

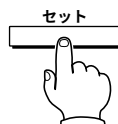
リモート アクセス
アンショウ ハンゴ ウ=6789

暗証番号を間違えたときは、[◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。



[セット] ボタンを押します。

ソウシンゴ ショウキョ
1. シナイ 2. スル



1 または 2 を押して、受信原稿を取り出したあとメモリから消去するかどうかを選択します。

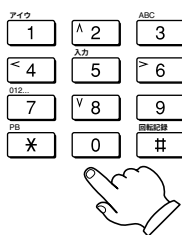
1 : 消去しない

2 : 消去する

例： 1 を押した場合

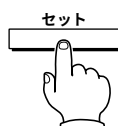
ソウシンゴ ショウキョ
1. シナイ 2. スル

1 または 2 の代わりに [◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押して選択することもできます。



[セット] ボタンを押します。

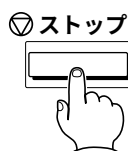
キノウ セッテイ (1-9)
7:ルーティング ?



[ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



ワンポイント.....

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P227)
- 暗証番号を変更するには
最初から登録し直します。
- 暗証番号を忘れたときは
パラメータリストをプリントして確認します。(P177)

お知らせ

- メモリがいっぱいになると、以降はファクスを送信されても受信することができません。リモートアクセス後に受信原稿がメモリから消去されると、受信できるようになります。消去しないように設定していると、メモリに空きができません。

お願い

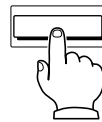
- リモートアクセス用暗証番号には、留守番電話機の暗証番号やリモコン操作番号と同じ並びの番号は使用しないでください。リモートアクセスができなくなります。

留守受信にセットする

あらかじめリモートアクセスを設定しておくと、外出時に留守受信に切り替えるだけで、受信原稿がメモリに受信されます。

1

〔留守／自動受信〕 ボタンを繰り返し押して、〔留守〕 ランプを点灯させます。



メモリに蓄積された受信原稿を外出先のファクスから取り出す

1

外出先のファクスから本装置に電話をかけます。

電話がつながると、応答メッセージが流れます。

2

音声応答が流れているうちに〔Ⓜ〕 ボタンを押します。

3

リモートアクセス用の暗証番号（4桁の数字）を入力します。

4

〔Ⓜ〕 ボタンを押します。

5

「ファクス送信いたします。」というメッセージを確認し、受信操作をします。



ワンポイント

●手順4で〔Ⓜ〕 ボタンを押したあと「ファクス送信いたします。」というメッセージが聞こえなかったら
暗証番号が間違っています。手順2からやり直します。

●手順5で「ファクスありません。」という音声流れたときは
メモリ受信されている原稿はありません。

●メモリに受信された原稿を本装置でプリントするには

〔留守／自動受信〕 ボタンを押して〔留守〕 ランプを消灯させると、自動的に原稿がプリントされます。プリント後、メモリから消去されます。

STOP お願い

●外出先からリモートアクセスをするときは、必ずプッシュ信号に切り替えられるファクスから電話をかけてください。

●留守番電話機を接続しているときは、用件の録音中にリモートアクセスの操作をしないでください。信号音が録音されてしまうと、それが再生されたときに本装置が原稿の送信を開始してしまいます。

●留守番電話機を接続しているときは、着信してからすぐに録音を始めるような留守番電話機の設定はしないでください。

(親展通信)



親展送信をするときは、必ず相手先の親展ボックスNo.を確認しておいてください。



(親展通信)

1

2

セット



●親展ボックスNo.に「00」を指定したときは、暗証番号の登録が不要です。

3

アイウ		ABC
1	^ 2	3
< 4	入力 5	> 6
012... 7	√ 8	9
PB		動作記録
✖	0	≡



4

セット

A line drawing of a hand with the index finger pointing upwards towards the 'セット' (Set) button. The button is a rectangular box with the text 'セット' inside.

5

アイウ		ABC
1	$\wedge$ 2	3
< 4	入力 5	> 6
012...	$\vee$ 8	9
PB		同転記録
*	0	#

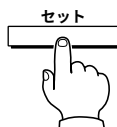


6

[セット] ボタンを押します。

メイショウ= (アイウエオカキクケコサシスセソ)

暗証番号が間違っているときは、「ピピピ」という音が鳴ります。もう一度手順5から操作し直します。



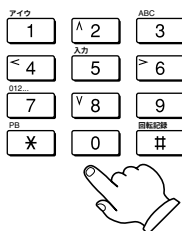
7

親展ボックスの名称（最大20文字）を入力します。

例：「NTT エイギョウ」

メイショウ=NTT エイギョウ (アイウエオカキクケコサシスセソ)

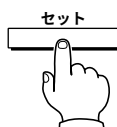
文字を入力するには (P40)



8

[セット] ボタンを押します。

ボックス No. = 12
アドレス=



9

サブアドレス（最大20桁）を入力します。

ボックス No. = 12
アドレス=8901234567890

入力を間違えたときは、[◀▶] ボタンまたは [▼▲] ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。

サブアドレスを入力しないときは手順10へ進みます。

**ワンポイント****●サブアドレスとは**

ルーティング通信 (P129) で送信するときに、相手先の電話番号のあとに指定する任意の番号です。

●サブアドレスに入力できる文字は

数字、#、*、スペースを入力することができます。

●親展文書の受信をビジネスホンに通知するには

本装置をビジネスホンなどに接続してご使用の場合、親展ボックスごとに受信を通知したい電話機の内線番号を以下の手順で登録しておく、そのビジネスホンのディスプレイに親展受信の結果を表示させることができます。あらかじめ受信通知を「スル」に設定しておきます。(P186)

- ①手順1～7の操作をする
- ②[セット] ボタンを押す
- ③内線番号を入力する
- ④手順8～11の操作をする

**お知らせ**

●すでに親展ボックスやルーティング情報ボックス (P129) に登録されているサブアドレスを入力すると「ピピピ」という音が鳴り、入力できません。

STOP お願い

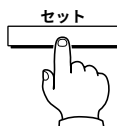
●暗証番号を忘れないようご注意ください。暗証番号を忘れてしまうと受信文書を取り出すことができなくなります。暗証番号を忘れた場合には当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

次ページに続きます。

(親展通信)

10

トウロク モート^o (0-9)
7:ルーディング^o ジ ヨウホウ ?



11

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



親展送信をするときは、あらかじめ相手先の親展ボックスNo.を確認しておいてください。

1

1997/02/19 15:00 0%
ゲ ンコウガ アリマス

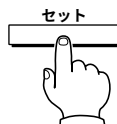
必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(P45)

2

キノウ センタク (0-9)
1:シンテン ソウシン ?

3

シンテン ソウシン
ボックス No. =



ワンポイント・・・・・・・・

- 送信操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (●P227)
- 送信を中断するには (●P54)



お知らせ

- 親展送信の相手先は機種が限定されます。
詳しくは当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

1 ファックスをより便利に
使う2 各種レポート／リスト
を出力する3 ビジネスホンに
通知する4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

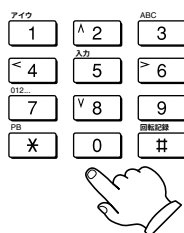
4

相手先の親展ボックスNo. (00～99) を入力します。

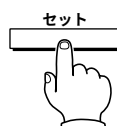
例：「12」

シンテン ソウシン
ボ ックス No. =12

入力を間違えたときは、[クリア] ボタンを押して入力し直します。



5

【セット】 ボタンを押します。ソウシン 0 アテサキ []
アイテ=

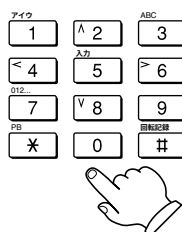
6

相手先を指定します。

例：「0762445785」

ソウシン 1 アテサキ [TEL]
アイテ=0762445785

ワンタッチダイヤル (P48)、短縮ダイヤル (P49) で指定することもできます。



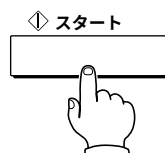
7

【スタート】 ボタンを押します。

受付No.が表示されます。

ウケツケNo. =<001>
メモリ ソウシン

原稿の読み込み終了後、送信が開始されます。

**ワンポイント****●簡単に親展送信をするには**

ワンタッチボタン、あるいは [F1] ボタン、[F2] ボタンに親展送信の機能を登録すると (P207)、以下のように親展送信の操作が簡単になります。

- ①手順1の操作をする
- ②親展送信機能を登録したボタンを押す
- ③手順3～7の操作をする



親展で送信／受信するには

(親展通信)

親展受信文書をプリントする

親展で送信された文書を受信するとディスプレイに「シンテン ブンショ ガ アリマス」と表示されて、親展受信レポートが出力されます。(➡P168)

親展文書を受信したら、親展ボックスNo.を親展受信レポート、または親展ボックスリストで確認し、受信文書をプリントします。

1

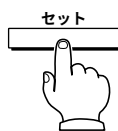
[ファンクション] ボタン、[セット] ボタン、[△]2 を押します。

キノウ センタク (0-9)
2:シンテン ブンショ ?

2

[セット] ボタンを押します。

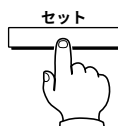
シンテン ブンショ
1. プリント 2. リスト



3

[セット] ボタンを押します。

シンテン ブンショ プリント
ボックス No. = _



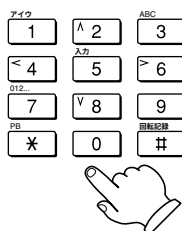
4

親展ボックスNo. (00～99) を入力します。

例: 「12」

シンテン ブンショ プリント
ボックス No. = 1 2

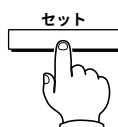
入力を間違えたときは、[クリア] ボタンを押して入力し直します。
「00」を入力したときは、手順7へ進みます。



5

[セット] ボタンを押します。

シンテン ブンショ プリント
アンショウ バンゴ ウ = _



ワンポイント

- プリント操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P227)
- 親展ボックスNo.が「00」のときは
暗証番号を入力せずに親展受信文書を取り出すことができます。
- 親展受信レポートを出力しないようにするには (➡P173)
- 親展ボックスリストをプリントするには (➡P177)
- 簡単に親展受信文書をプリントするには
ワンタッチボタン、あるいは [F1] ボタン、[F2] ボタンに親展文書のプリント機能を登録すると (➡P207)、以下のようにプリント操作が簡単になります。
① 親展文書機能を登録したボタンを押す
② 手順2～7の操作をする

1 ファックスをより便利に
使う2 各種レポート／リスト
を出力する3 ビジネスホンに
通知する4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

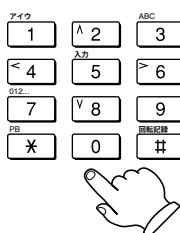
6 親展ボックスに登録された暗証番号（4桁の数字）を入力します。

例：「1234」

入力した暗証番号は表示されません。

シンテン プンショ プ リント
アンショウ バンゴ ウ=*****

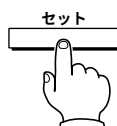
入力を間違えたときは、[◀▶] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。

**7 [セット] ボタンを押します。**

受信文書のプリントが開始されます。

プ リント チュウ
ペー ジ = 01 / 01

「ピピピ」という音が鳴ったときは、暗証番号が間違っているか、指定した親展ボックスに親展文書が受信されていない場合です。もう一度確認して入力し直してください。

**ワンポイント****●手順7で「ピピピ」という音が鳴ったときは**

暗証番号が間違っているときは「ソウサエラー」と表示されます。もう一度手順4から操作し直します。

受信原稿がないときは「シンテン プンショ ガ アリマセン」と表示され、待機画面に戻ります。

STOP お願い

- 暗証番号を忘れないようご注意ください。暗証番号を忘れてしまうと受信文書を取り出すことができなくなります。暗証番号を忘れた場合には当社のサービス取扱所へお問い合わせください。



親展で送信／受信するには

(親展通信)

親展受信文書を外出先のファクスから取り出す

本装置を留守受信にセットしているとき、親展で受信してメモリに蓄積している文書を、外出先のファクスからリモート操作で取り出すことができます。あらかじめ、リモートアクセスを「スル」に設定しておきます。(●P117)

1

外出先のファクスから本装置に電話をかけます。

電話がつながると、音声応答が流れます。

2

音声応答が流れているうちに **Ⓜ** ボタンを押します。

3

受信する親展ボックスの暗証番号（4桁の数字）を入力します。

4

Ⓜ ボタンを押します。

5

親展ボックスNo. (01～99) を入力します。

6

Ⓜ ボタンを押します。

7

「ファクス送信いたします。」というメッセージを確認し、受信操作をします。



ワンポイント……………

- 手順6で **Ⓜ** ボタンを押したあと「ファクス送信いたします。」というメッセージが聞こえないときは
暗証番号が間違っています。手順2からやり直します。
- 手順7で「ファクスありません。」という音声流れたときは
親展受信されている原稿はありません。



お知らせ |||||

- 親展ボックスに受信した文書を、リモート操作で取り出すときは、必ず本装置を留守受信にセットしておきます。(●P119)
- 親展ボックスNo.が「00」の親展ボックスに受信した文書を、リモート操作で取り出すことはできません。

STOP お願い

- 外出先から親展受信文書を取り出すときは、必ずプッシュ信号に切り替えられるファクスから電話をかけてください。
- 留守番電話機を接続しているときは、用件の録音中にリモート操作をしないでください。信号音が録音されてしまうと、それが再生されたときに本装置が原稿の送信を開始してしまいます。
- 留守番電話機を接続しているときは、着信してからすぐに録音を始めるような留守番電話機の設定はしないでください。



サブアドレスを指定して通信を行うには (ルーティング通信)

1 ファクスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

■ルーティング通信とは

G3通信のサブアドレスを使った通信方法です。

受信側は、あらかじめ任意の番号（サブアドレス）を登録した受信用のボックスを用意しておき、送信側は、電話番号のあとにサブアドレスを指定して送信します。

ルーティング通信のサブアドレスには、任意の番号を最大20桁まで登録できます。

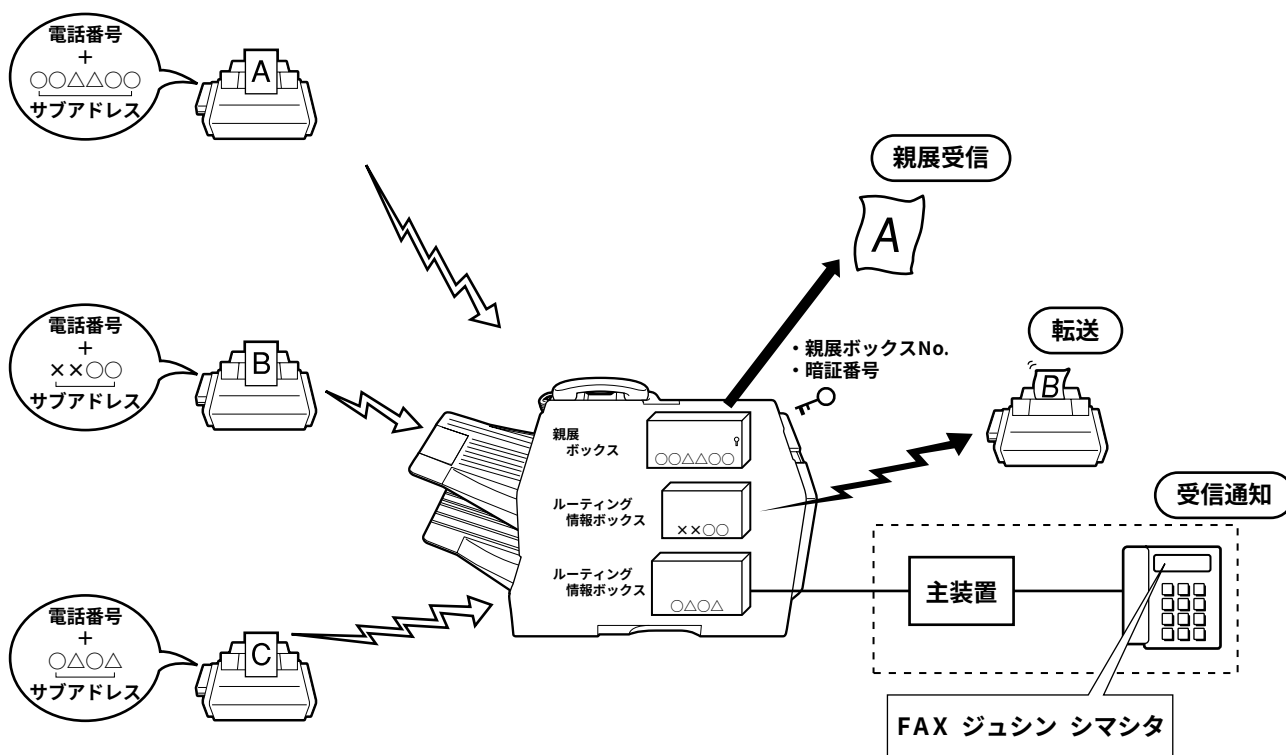
受信用のボックスには、以下のような種類と使い方があります。

親展ボックス（最大5個）

相手先のファクスに親展送信（P120）の機能がなくても、サブアドレス送信ができる相手の場合、サブアドレスを指定して送信してもらえば、原稿を親展受信できます。

ルーティング情報ボックス（最大5個）

ルーティング情報ボックスに受信した原稿の処理のしかたには、他のファクスに転送させる方法と、指定した内線電話機に受信を通知させる方法があります。



お知らせ

- ルーティング通信は、相手先の機種が限定されます。詳しくは当社のサービス取扱所へお問い合わせください。
- ルーティング通信のサブアドレスには、G3通信のサブアドレスを使います。



サブアドレスを指定して通信を行うには (ルーティング通信)

■ルーティング通信の準備をする

受信した原稿をどう処理するのかによって、受信側があらかじめしておかなければならない準備が、以下のようになります。

親展ボックスに受信する

親展受信するとき

ルーティングの設定を「スル」にする (●P131)

親展ボックスを登録する (●P122)
親展ボックスには以下の内容を登録します。

- ①親展ボックスNo. (00~99)
- ②暗証番号 (4桁の数字)
- ③親展ボックスの名称 (最大20文字)
- ④サブアドレス (最大20桁)
- ⑤通信結果の通知先の内線番号 (最大4桁)

※送受信通知の受信通知の設定 (●P186) を「スル」にしているときのみ、登録を行います。

ルーティング情報ボックスに受信する

転送させるとき

ルーティングの設定を「スル」にする (●P131)

転送する相手先を、ワンタッチダイヤル (●P85) または短縮ダイヤル (●P88) に登録する

受信通知だけするとき

ルーティングの設定を「スル」にする (●P131)

送受信通知の受信通知の設定を「スル」にする (●P186)

ルーティング情報ボックスを登録する (●P132)

ルーティング情報ボックスには、以下の内容を登録します。

- ①情報ボックスNo. (1~5)
- ②サブアドレス (最大20桁)
- ③通信結果の通知先の内線番号 (最大4桁)
※転送させるときには、送受信通知の受信通知の設定 (●P186) を「スル」にしている場合のみ登録を行います。
- ④受信文書の転送先 (ワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤル)
※受信通知だけするときは登録を行いません。
- ⑤転送原稿を本装置で出力するかどうかの指定
※受信通知だけするときは指定を行いません。



お知らせ

- 通信結果の通知は、本装置をビジネスホンなどの内線に接続してお使いの場合のみご利用になれます。

(●P182)

受信文書の転送にエラーがあったときは、管理者番号で指定したビジネスホンなどに通知させることもできます。

ルーティング通信を設定する

サブアドレスを指定して通信するときは、ルーティングを「スル」に設定します。お買い求めのときには「シナイ」に設定されています。

1

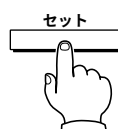
[ファンクション] ボタン、、[セット] ボタン、、[セット] ボタン、を押します。

キノウ セッテイ (1-9)
7: ルーティング ?

2

[セット] ボタンを押します。

ルーティング
1. シナイ 2. スル



3

または を押して、ルーティング通信をするかどうかを選択します。

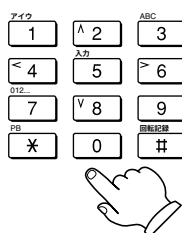
: ルーティング通信をしない

: ルーティング通信をする

例: を押した場合

ルーティング
1. シナイ 2. スル

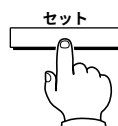
または の代わりに [>] ボタンまたは [>] ボタンを押して選択することもできます。



4

[セット] ボタンを押します。

キノウ セッテイ (1-9)
8: PC セツゾ ク ?

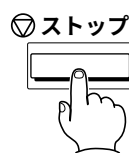


5

[ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



ワンポイント

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P227)



サブアドレスを指定して通信を行うには (ルーティング通信)

ルーティング情報ボックスを登録する

1

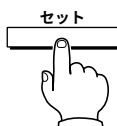
【ファンクション】 ボタン、6、【セット】 ボタン、7を押します。

トウロク モード (0-9)
7:ルーティング ジ ヨウホウ ?

2

【セット】 ボタンを押します。

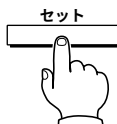
ルーティング ジ ヨウホウ (1-3)
1:トウロク ?



3

【セット】 ボタンを押します。

ルーティング ジ ヨウホウ (1-5)
ボ ックス No. = _

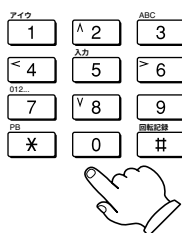


4

ルーティング情報ボックスNo. (1~5) を入力します。

例: 「1」

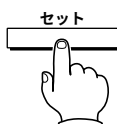
ルーティング ジ ヨウホウ (1-5)
ボ ックス No. = 1



5

【セット】 ボタンを押します。

ボ ックス No. = 1
アド レス = _



ワンポイント

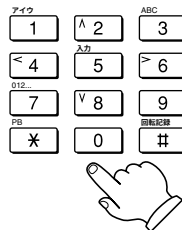
- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P227)
- サブアドレスに入力できる文字は
数字、#、*、スペースを入力することができます。
- ルーティング情報ボックスの登録内容を変更するには
最初から登録し直します。
- ルーティング情報ボックスを削除するには
 - ①手順1~2の操作をする
 - ②2を押す
 - ③【セット】 ボタンを押す
 - ④削除するルーティング情報ボックスNo.を入力する
 - ⑤【セット】 ボタンを押す
 - ⑥2を押す
 - ⑦【セット】 ボタンを押す
 - ⑧【ストップ】 ボタンを押す
- ルーティング情報ボックスの登録内容をリストで確認するには (P178)

サブアドレス（最大20桁）を入力します。

例：「123456」

ボックス No. =1
アドレス=123456 _

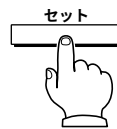
入力を間違えたときは、[◀▶] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。



[セット] ボタンを押します。

ボックス No. =1
ツウチサキ=_

送受信通知の受信通知の設定を「スル」にしていないときは、手順9のディスプレイが表示されます。手順8～9の操作は不要です。



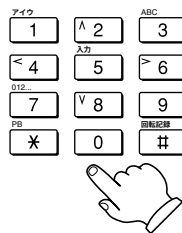
通信結果の通知先の内線番号（最大4桁）を入力します。

例：「1234」

ボックス No. =1
ツウチサキ=1234

入力を間違えたときは、[◀▶] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。

結果通知をしないときは、何も入力せずに手順9へ進みます。

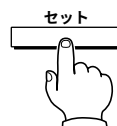


[セット] ボタンを押します。

ボックス No. =1
テンソウサキ=_

受信原稿を転送させないときは、手順11へ進みます。

すでに転送先が登録されているときは、転送先が表示され、手順11へ進みます。



次ページに続きます。

受信原稿の転送先（他のファクスの電話番号）をワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルで指定します。

10

01	02	03	04	05
06	07	08	09	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25
26	28	28	29	30



11

セット

12

アイウ		ABC
1	$\wedge$ 2	3
< 4	入力 5	> 6
012... 7	$\vee$ 8	9
PB *	0	回転記録 #



13

セット



14

④ ストップ



●手順12で転送原稿を本装置で出力するかどうかの設定を「シナイ」にしている場合、転送先が話し中などで受信原稿を転送できなかった場合には、転送原稿を出力します。

サブアドレスを指定して送信する

1

原稿をセットします。(👉P44)

1997/02/19 15:00 0%
ケンコウガ アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(P45)

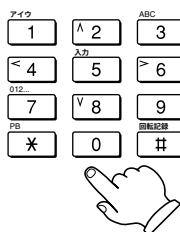
2

相手先を指定します。

例：「0762445785」

ソウシン 1アテサキ [TEL]
アイテ=0762445785

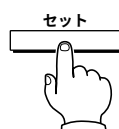
相手先は、ワンタッチダイヤル（☛P48）、短縮ダイヤル（☛P49）で指定することもできます。



3

相手先をフルダイヤルで指定したときは2回、ワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルで指定したときは1回 [セット] ボタンを押します。

サブ アト レス= [G3]



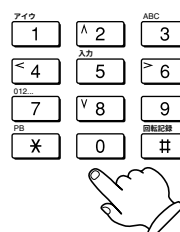
4

サブアドレスを入力します。

例：「123456」

サブ アト レス= [G 3]
1 2 3 4 5 6

入力を間違えたときは、[◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。



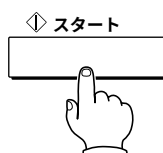
5

「スタート」 ボタンを押します。

受付No.が表示されます。

ウケツケNo. = <001>
メモリ ソウシン

原稿の読み込み終了後、送信が開始されます。



 **ワンポイント**

- 送信操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- 送信を中断するには (➡P54)



お知らせ

- 親展通信を設定しているときや、ルーティング通信を「シナイ」に設定しているときは、サブアドレスを指定することはできません。
- 指定したサブアドレスが間違っていた場合など、対応する処理がなかった場合はエラーメッセージとエラーコードが表示され、送信できません。
- サブアドレスを指定した通信数は最大10通信です。

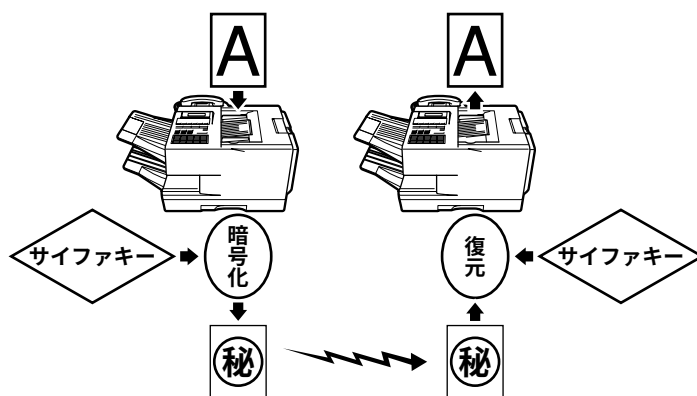


原稿を暗号化して送信／受信するには

(サイファ通信)

■サイファ通信とは

NTT独自の暗号化方式「FEAL-8」(Fast Data Encipherment Algorithm)を使って、文書を暗号化して通信することができます。16桁のサイファキー(暗号を解くためのキーワード)が送信側と受信側とで一致しないと、文書を送信することができません。また、万一通信内容を盗聴されても原稿を復元することができないので、機密文書を送信するときも安心です。



■サイファ通信のしくみ

サイファキーをサイファキーNo. (00~39) に登録しておき、通信相手ごとにサイファキーNo.を指定します。サイファキーNo.の指定方法にはあらかじめワンタッチダイヤル(●P141)や短縮ダイヤル(●P142)に登録しておく方法と、送信時にサイファキーNo.を入力する方法とがあります。

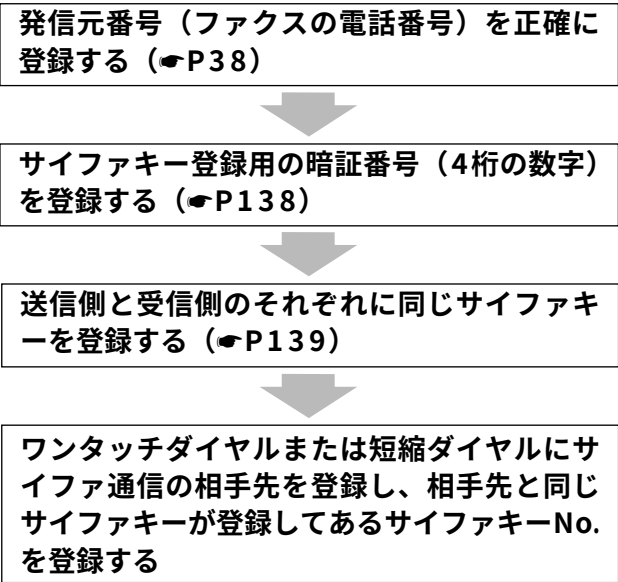
受信側では、送信側から送られてきたID番号(発信元番号)を、ワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルの登録内容と照合し、一致したダイヤルに登録されているサイファキーNo.に対応するサイファキーを使って、暗号化された文書を復元します。

■サイファキーNo.「00」のサイファキー

送信時にサイファキーNo. が指定されなかったときや、サイファキーNo.が登録されていないワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルで相手先を指定したとき、または受信時にID番号の照合で一致するワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルが見つからなかったときや、一致したワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルにサイファキーNo.が登録されていないときには、自動的にサイファキーNo. 00のサイファキー(共通サイファキー)が用いられます。サイファ通信を行うときは、サイファキーNo. 00のサイファキーを登録しておいてください。

■サイファ通信の準備をする

サイファ通信をするには、送信側と受信側とで、あらかじめ以下の準備をしておきます。



お知らせ

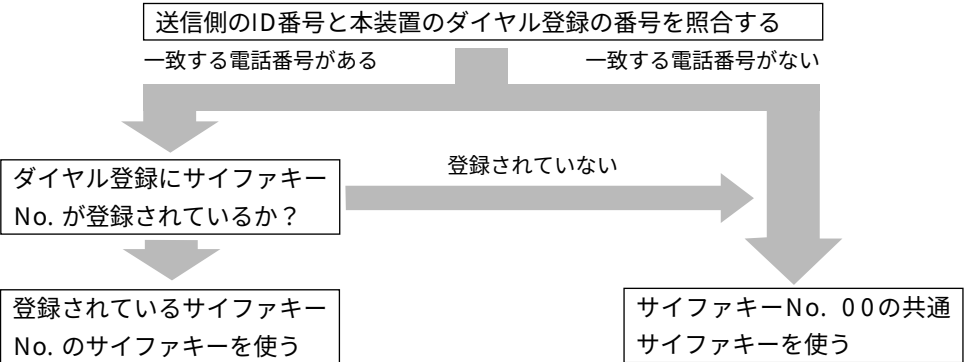
- サイファ通信は相手先の機種が限定されます。詳しくは当社のサービス取扱所へお問い合わせください。
- 共通サイファキーを使ってサイファ通信をする場合でも、送信側と受信側で同じサイファキーが登録されている必要があります。

■どんなときにどのサイファキーを使うのか

送信時の操作によって、使用されるサイファキーは以下のようになります。

送信時の操作			送信時に使用されるサイファキー
相手先の指定方法	[サイファ送信]ランプ	サイファキーNo.	
サイファキーNo.を登録したワンタッチダイヤル	点灯させなくてよい	指定できない	登録または指定したサイファキーNo. のサイファキー
サイファキーNo.を登録した短縮ダイヤル	点灯させる	指定できない	
フルダイヤル	点灯させる	指定する	
サイファキーNo.を登録していないワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤル	点灯させる	指定できない	サイファキーNo. 00の共通サイファキー
フルダイヤル	点灯させる	指定しない	

サイファ通信を受けたとき、原稿を復元するためのサイファキーは以下のようにして選択されます。





原稿を暗号化して送信／受信するには

(サイファ通信)

サイファキー登録用の暗証番号を登録する

暗証番号を入力しなければ、サイファキーを登録することはできません。サイファキー登録用の暗証番号は、サイファキー登録を最初に行うときに設定します。

1

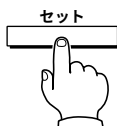
[ファンクション] ボタン、7 を押します。

ファンクション メニュー (1-7)
7:サイファ トウロク ?

2

[セット] ボタンを押します。

アンショウ バンゴ ウ



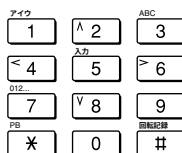
3

サイファキー登録用の暗証番号（4桁の数字）を入力します。

例：「2222」

アンショウ バンゴ ウ
2222

入力を間違えたときは、[クリア] ボタンを押して入力し直します。



ワンポイント……………

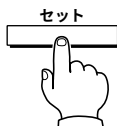
- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P227)
- 暗証番号を変更するには
 - ①手順1～2の操作をする
 - ②現在登録してある暗証番号を入力する
 - ③[セット] ボタンを押す
 - ④^ 2 を押す
 - ⑤[セット] ボタンを押す
 - ⑥新しい暗証番号を入力する
 - ⑦[セット] ボタンを押す
 - ⑧[ストップ] ボタンを押す

4

[セット] ボタンを押します。

サイファ トウロク (1-3)
1:サイファ キー トウロク ?

続けてサイファキーの登録をするときは、「サイファキーを登録する」(➡P139)の手順5からの操作をします。



5

[ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



STOP お願い

- 暗証番号を忘れないようにご注意ください。
暗証番号を忘れてしまうと、サイファキーの登録ができなくなります。暗証番号を忘れてしまったときは、当社のサービス取扱所へお問い合わせください。この場合には、すべてのサイファキー登録が消去されます。

サイファキーを登録する

1

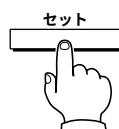
【ファンクション】 ボタン、 **7** を押します。

ファンクション メニュー (1-7)
7:サイファ トウロク ?

2

【セット】 ボタンを押します。

アンショウ バンゴ ウ

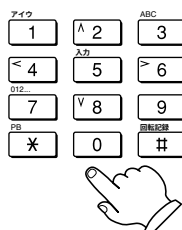


3

サイファキー登録用の暗証番号（4桁の数字）
を入力します。

入力した暗証番号は表示されません。

アンショウ バンゴ ウ



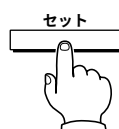
入力を間違えたときは、[クリア] ボタンを押して入力し直します。

4

【セット】 ボタンを押します。

サイファ トウロク (1-3)
1:サイファ キー トウロク ?

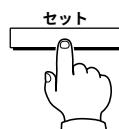
暗証番号が間違っているときは「ピピピ」という音が鳴ります。もう一度手順3から操作し直します。



5

【セット】 ボタンを押します。

サイファ キー シティ (00-39)
サイファ キー No. = _



次ページに続きます。



ワンポイント

- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P227)
- サイファキーを削除するには
 - ①手順1～5の操作をする
 - ②削除するサイファキーNo.を押す
 - ③[セット] ボタンを押す
 - ④[クリア] ボタンを押す
 - ⑤[セット] ボタンを押す
 - ⑥[ストップ] ボタンを押す
- サイファキーの登録内容をリストで確認するには (P178)

STOP お願い

- ワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルなどに登録してあるサイファキーNo.のサイファキー登録を削除した場合には、対応するワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルのサイファキーNo.も消去してください。



原稿を暗号化して送信／受信するには

(サイファ通信)

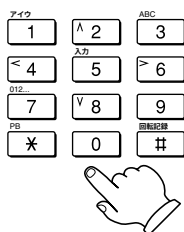
登録するサイファキーNo. (00～39) を入力します。

例：「01」

6

サイファ キー シティ (00～39)
サイファ キー No. = 01

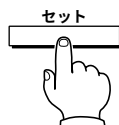
入力を間違えたときは、[クリア] ボタンを押して入力し直します。



[セット] ボタンを押します。

7

サイファ キー [No. 01]
=***** ***** ***** *****



サイファキー (16桁) を入力します。

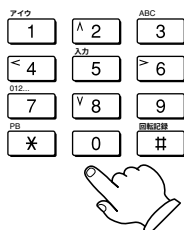
例：「1234567890ABCDEF」

8

サイファ キー [No. 01]
=1234 5678 90AB CDEF

ワンポイントを参照して入力してください。

入力を間違えたときは、[◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。

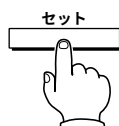


[セット] ボタンを押します。

9

サイファ キー シティ (00～39)
サイファ キー No. =

続けてサイファキーを登録する場合は、手順6からの操作を繰り返します。



[ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

10

1997/02/19 15:00 0%



ワンポイント

●サイファキーを入力するには

0 ～ 9、* を使って入力します。

入力できる文字	押すボタン
0～9	0 ～ 9
A	* 1
B	* ^ 2
C	* 3
D	* < 4
E	* 5
F	* > 6

●サイファキーNo.「00」のサイファキーはサイファキーNo.が指定されなかった場合の共通サイファキーとして使用されます。

サイファキーNo. をワンタッチダイヤルに登録する

サイファキーが1つでも登録されていると、ワンタッチダイヤルに登録するときに、サイファキーNo. を登録するディスプレイが表示されます。

1

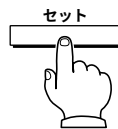
「ワンタッチダイヤルに登録する」(P85)
の手順1～6の操作をします。

メイショウ=NTT トウキョウ
(アイウエオカキクケコサシスセソ)

2

【セット】 ボタンを押します。

ワンタッチ=01
サイファ キー No.= _



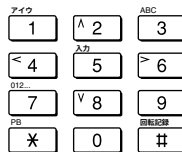
3

サイファキーNo. (00～39) を入力します。

例: 「01」

ワンタッチ=01
サイファ キー No.=01

入力を間違えたときは、【クリア】 ボタンを押して入力し直します。



4

【セット】 ボタンを押します。

ワンタッチ=02
アイテ=_



5

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



ワンポイント

- 登録操作を中止するには
【ストップ】 ボタンを押します。
- 送受信通知 (P182) の設定をしている
ときは
以下のように通知先の登録をします。
 - ①手順1～3の操作をする
 - ②【セット】 ボタンを押す
 - ③送受信結果の通知先内線番号を入力する
 - ④手順4～5の操作をする



サイファキーNo. を短縮ダイヤルに登録する

サイファキーが1つでも登録されていると、短縮ダイヤルを登録するときに、サイファキーNo. を登録するディスプレイが表示されます。

1

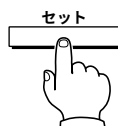
「短縮ダイヤルを登録する」(P88)の手順1～6の操作をします。

メイショウ=NTT トウカイ
(アイウエオカキクケコサシスセソ)

2

[セット] ボタンを押します。

タンシユク=01
サイファ キー No. = _



3

サイファキーNo. (00～39) を入力します。

例: 「10」

タンシユク=01
サイファ キー No. =10

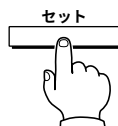
入力を間違えたときは、[クリア] ボタンを押して入力し直します。



4

[セット] ボタンを押します。

タンシユク=02
アイテ=_



5

[ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



ワンポイント

- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- 送受信通知 (P182) の設定をしているときは
以下のように通知先の登録をします。
 - ①手順1～3の操作をする
 - ②[セット] ボタンを押す
 - ③送受信結果の通知先内線番号を入力する
 - ④手順4～5の操作をする

サイファ送信をする

ワンタッチダイヤルで相手先を指定すると、手順3の操作のあと、自動的に送信がスタートします。

1

原稿をセットします。(P44)

1997/02/19 15:00 0%
ケンコウガ アリマス

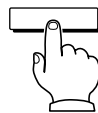
必要に応じて画質と読取濃度を設定
します。(P45)

2

【サイファ送信】 ボタンを押します。

サイファ送信ランプが点灯します。

1997/02/19 15:00 0%
ケンコウガ アリマス



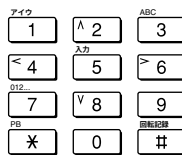
3

相手先を指定します。

例：「0488826645」

ソウシン 1アテサキ [TEL]
アイテ=0488826645_

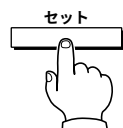
相手先は、ワンタッチダイヤル (P48)、短縮ダイヤル (P49) で指定することもできます。
ワンタッチダイヤルで指定したときは、約5秒後に受付No.が表示されます。また、[スタート] ボタンを押すとすぐに受付No.が表示されます。
短縮ダイヤルで指定したときは、手順7へ進みます。



4

【セット】 ボタンを押します。

サイファ キー No. = _



次ページに続きます。



ワンポイント

- 送信操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- 送信を中断するには (P54)
- ワンタッチダイヤルにサイファキーNo.を登録しておく
[サイファ送信] ランプが消灯しているときでも、ワンタッチダイヤルの通常の送信操作 (P48、87) を行えば、自動的にサイファ送信が指定されます。
- いつもサイファ送信を利用するときは
サイファ送信をよくご利用になる場合は、ホームポジションのサイファ送信設定を「スル」にしておくと、常にサイファ送信の状態 ([サイファ送信] ランプが点灯) にしておくことができます。(P223)

(サイファ通信)

5

アイウ		ABC
1	$\wedge$ 2	3
< 4	入力 5	> 6
012... 7	$\vee$ 8	9
PB		回転記録
*	0	#



6

セット



7

スタート

●サイファ送信で、サイファキーNo.が指定されなかった場合や、相手先をサイファキーNo.を登録していないワンタッチダイヤルまたは短縮ダイヤルで指定した場合は、自動的にサイファキーNo.「00」のサイファキーが選択されます。サイファ通信をお使いになる場合には、サイファキー No.「00」のサイファキーを登録するようおすすめします。(P139)



受信する相手を限定するには（セレクト受信）

ファクスが送信されてきたとき、相手先から送られてくるID番号（発信元番号）の下4桁と、本装置のワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルに登録された電話番号の下4桁とが一致する場合にのみ、ファクスを受信します。セレクト受信を設定すると、いたずらファクスや無用のファクスの受信を防止することができます。セレクト受信は、お買い求めのときは「シナイ」に設定されています。

1

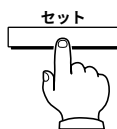
【ファンクション】 ボタン、5、【セット】 ボタン、^ 2、【セット】 ボタン、^ 2を押します。

キノウ セッテイ (1-9)
2:セレクト ジ ュシン ?

2

【セット】 ボタンを押します。

セレクト ジ ュシン
1. シナイ 2. スル



3

1 または ^ 2 を押して、セレクト受信をするかどうかを選択します。

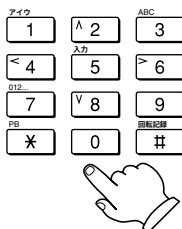
1 : セレクト受信をしない

^ 2 : セレクト受信をする

例: ^ 2 を押した場合

セレクト ジ ュシン
1. シナイ 2. スル

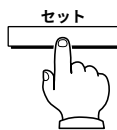
1 または ^ 2 の代わりに[◀▶] ボタンまたは[▼▶] ボタンを押して選択することもできます。



4

【セット】 ボタンを押します。

キノウ セッテイ (1-9)
3:オンフック ジ ュシン ?



5

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



ワンポイント

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P227)



お知らせ

- ワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルに、相手先のファクスの電話番号が正しく登録されていないと、相手先からのファクスを受信することができません。
- 相手先がID番号（発信元番号）を正しく登録していないと、ファクスを受信することができません。特定の相手先からのファクスを受信できないときは、相手先のID番号登録を確認していただください。
- 相手先のファクスがID番号（発信元番号）を送ってこない、または登録できない機種の場合、セレクト受信でファクスを受信することはできません。
- 相手先から送られたID番号が4桁未満のときは、ワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルに同じ桁数で登録されていないと、受信することができません。
- 手動受信、ポーリング通信をしているときは、セレクト受信は行われません。
- セレクト受信の設定は、一度設定したら次に設定を変更するまで変わりません。

1 ファクスをより便利に使う

2 各種レポート／リストを出力する

3 ビジネスホンに通知する

4 PCプリンタ／PCスキャナとして使う

5 いろいろな機能に登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

ページ合成受信を設定する

お買い求めのときは「スル」に設定されています。

1

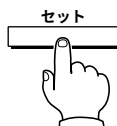
**[ファンクション] ボタン、、[セット]
ボタン、、[セット] ボタン、を押
します。**

キノウ セツテイ (1-9)
4:へージ" ゴ" ウセイ ジ" ユシン?

2

[セット] ボタンを押します。

ヘーシ ゴウセイ シュシン
1. シナイ 2. スル



3

1 または 2 を押して、ページ合成受信をするかどうかを選択します。

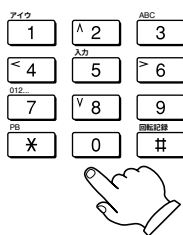
☐ 1 : ページ合成受信をしない

[^]2 : ページ合成受信をする

例： $\boxed{\wedge 2}$ を押した場合

ヘーシ コウセイ シュシン
1. シナイ 2. スル

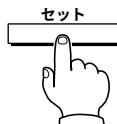
1 または **2** の代わりに [◀▶] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押して選択することもできます。



4

[セット] ボタンを押します。

キノウ セツテイ (1-9)
5:ビ シ" ネスホン ツウチ ?



5

[ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



ワンポイント

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P227)



お知らせ

- ページ合成受信の設定は、一度設定したら次に設定を変更するまで変わりません。

毎日指定した時刻に受信モード（●P56）を自動的に切り替えることができます。

1

タイマ キリカエ セッテイ
1. シナイ 2. スル

2

セット

A line drawing of a hand with the index finger pointing upwards towards the 'セット' button. The button is a horizontal rectangle with the text 'セット' centered above it.

例： $\boxed{^2}$ を押した場合

3

タイマ キリカエ セッテイ
1. シナイ 2. スル

1を押したときは、手順10へ進みます。

A hand is shown pointing at the '0' button on the calculator keypad.

4

タイマ 1	ジ ュシンモード
:	[シュト ウ]

セット

例：午前8時30分
「0830」と入力する

5

タイマ 1 ジュシンモード"
08:30 [シュト"ウ]

時刻は24時間制で入力します。
入力を間違えたときは、[◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。

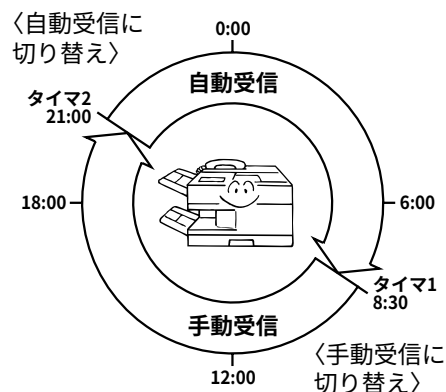
アイウ
 1
 < 4
 012...
 7
 PB
 *

E
 2
 入カ
 5
 V
 8
 0

ABC
 3
 > 6
 9
 番組記録
 #



例：8：30から手動受信にする
21：00から自動受信にする



ワンポイント・・・・・・・・

- **設定操作を中止するには**
[ストップ] ボタンを押します。
- **メニュー項目を選択するには (→P227)**
- **設定を変更するには**
最初から操作し直します。



お知らせ

- ダイヤルインサービス（☎P150）をご利用のときには、本装置で設定した受信モードは無効になります。受信モードタイマ切替の機能はご利用になれません。

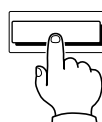
【留守／自動受信】 ボタンを押して、タイマ1の受信モードを選択します。

例：手動受信

タイマ 1 ジュシンモード"
08:30 [シュト"ウ]

☐ 留守

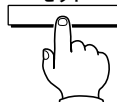
☐ 自動受信



[セット] ボタンを押します。

タイマ 2 ジュシンモード"
: [シュト"ウ]

セット



タイマ2の時刻を入力します。

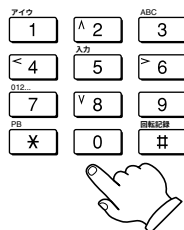
例：午後9時00分

「2100」と入力する

タイマ 2 ジュシンモード"
21:00 [シュト"ウ]

時刻は24時間制で入力します。

入力を間違えたときは、[◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。

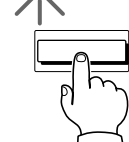


【留守／自動受信】 ボタンを押して、タイマ2の受信モードを選択します。

例：自動受信

タイマ 2 ジ ュシンモード"
21:00 [ジ ト ウ]

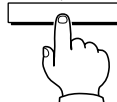
☒ 留守
☐ 自動受信



[セット] ボタンを押します。

シ ュシン モート (1-4)
4: タ イヤルイン セッテイ ?

セット

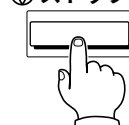


[ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%

⊖ ストップ



お知らせ

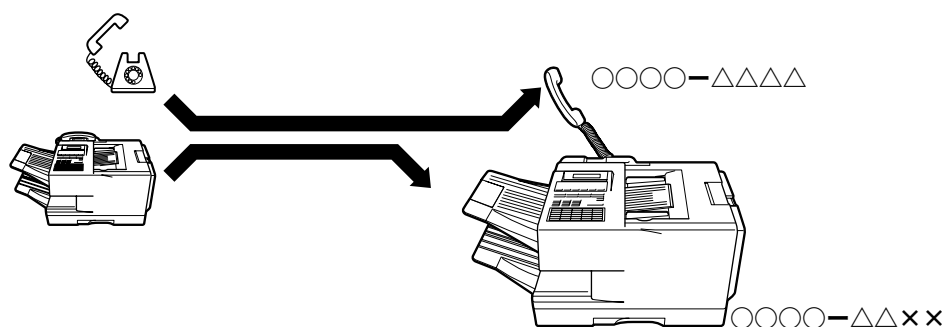
- 手順6、9で自動受信または留守受信を選択したときは、あらかじめ設定されている受信方法で受信します。
- 自動受信 (☛P57)
- 留守受信 (☛P60)
- お買い求めのときは、自動受信はファクス専用モードに、留守受信は留守応答モードに設定されています。



ファクス番号と電話番号を使い分けるには (ダイヤルイン)

■ダイヤルインとは

NTTのダイヤルインサービスをご利用になると、1本の電話回線で電話用とファクス用に別々の電話番号を割り当てて、電話とファクスを使い分けることができます。ダイヤルインをご利用になるには、NTTのダイヤルインサービスに加入する必要があります。



■ダイヤルインサービスを利用すると

●電話のとき

相手が電話用の番号を使って呼び出す

呼出音が鳴る

受話器を取りあげて話しをする

●ファクスのとき

相手がファクス用の番号を使って呼び出す

自動的にファクスを受信する

■ダイヤルイン利用中に停電になったときの電話の受け方

停電になると、通常の操作では電話を受けることができません。以下の手順で電話を受けてください。

呼出音が鳴る

呼出音が2回鳴り終わるまでに、受話器を取りあげる

「ピッポッパッポッ」という音が聞こえる

2秒以内に受話器を置く

もう一度受話器を取りあげて話しをする



お知らせ

- 電話がかかってきたとき本装置では、呼出音が約180秒間鳴る間に受話器を取りあげなかった場合、自動的に着信し、「呼び出しましたが近くにおりません。のちほどおかけ直してください。」という応答メッセージを流したあと、自動的に切れます。
- ダイヤルインサービスをご利用のときには、本装置で設定した受信モードは無効になります。
- 以下の機能はご利用になれません。
 - 受信モードタイマ切替
 - リモートアクセス
 - オンフック受信

＜ダイヤルインサービスご契約についての注意＞

ダイヤルインサービスをご契約になるときは、以下のことに注意してください。

- ダイヤルインサービスをご契約になるときは、以下のことに注意してください。
 - ダイヤルインサービスのご契約の際、送出番号は、必ず4桁にしてください。
 - ダイヤルインサービスに加入すると、現在お使いになっている電話番号が変わることがあります。
 - 地域によりダイヤルインサービスを受けられない場合があります。NTT窓口等へご確認のうえ、ダイヤルインサービスをお申し込みください。
 - ダイヤルインサービスをご利用になる場合、以下のサービスとの同時契約はできません。
キャッチホン、トリオホン、転送でんわ、でんわ会議、トーキ案内、ピンク電話など
 - Fネットとの同時契約はできますが、一部利用形態に制約があります。詳しくはNTT窓口等へお問い合わせください。
 - ファクスと電話を同時に使用することはできません。



ファクス番号と電話番号を使い分けるには (ダイヤルイン)

ダイヤルインを設定する

ダイヤルインサービスに加入されたときは、必ずダイヤルインを「スル」に設定してください。お買い求めのときは「シナイ」に設定されています。

1

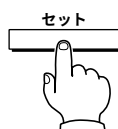
[ファンクション] ボタン、、[セット] ボタン、を押します。

ジ ュ シン モード (1-4)
4: ダ イヤルイン セッテイ ?

2

[セット] ボタンを押します。

ダ イヤルイン
1. シナイ 2. スル



3

または を押して、ダイヤルインを利用するかどうかを選択します。

: ダイヤルインを利用しない

: ダイヤルインを利用する

例: を押した場合

ダ イヤルイン
1. シナイ 2. スル

または のかわりに[◀▶] ボタンまたは[▼▶] ボタンを押して選択することもできます。

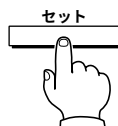
を押したときは、手順8へ進みます。



4

[セット] ボタンを押します。

ダ イヤルイン
FAX=



ワンポイント.....

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P227)
- ダイヤルインを解除するには
 - ① 手順1～2の操作をする
 - ② を押す
 - ③ [セット] ボタンを押す
 - ④ [ストップ] ボタンを押す

1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

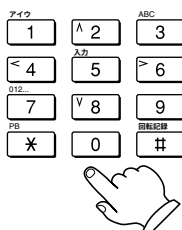
7 ご参考に

ファクス用の番号の下4桁を入力します。

例：「2100」

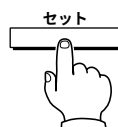
ダイヤルイン
FAX=2100

入力を間違えたときは、[◀▲]ボタンまたは[▼▶]ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。



[セット] ボタンを押します。

ダイヤルイン
TEL=

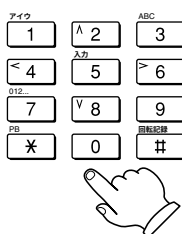


電話用の番号の下4桁を入力します。

例：「2200」

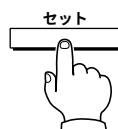
ダイヤルイン
TEL=2200

入力を間違えたときは、[◀▲]ボタンまたは[▼▶]ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。



[セット] ボタンを押します。

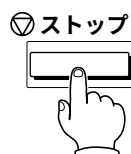
ジ ュシン モード (1-4)
1:ジ ト ウ ジ ュシン セッテイ ?



[ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



お知らせ

●手順5と7で登録するファクス用と電話用の番号は、ダイヤルインサービスご加入時にNTTから連絡があった番号の下4桁を登録してください。登録を間違えるとファクスや電話が受けられなくなります。



Fネット（ファクシミリ通信網）を利用するには （Fネットアクセス）

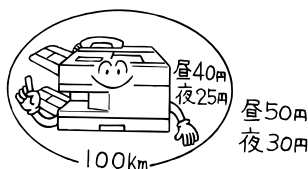


Fネットは、NTTのファクシミリ専用ネットワークです。Fネットに加入すると、通信をより経済的かつ効率的にする様々なサービスがご利用になれます。

Fネットサービスの主な内容

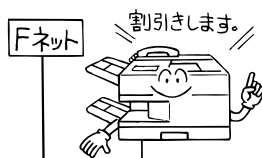
明確な2段階制料金

Fネットをご利用になると、送信に時間のかかる細かい文字の原稿でもB4版1ページ25円（夜間／100 km以内）で日本国内どこへでも送れます（昼間でも40円）。100 kmを超える遠距離の場合でも、夜間30円、昼間は50円の低価格の一定料金です。（標準モードの場合）（平成8年8月現在）



Fネット月極割引

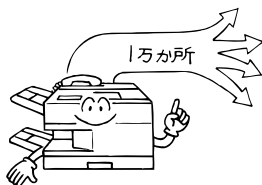
毎月定額料のお支払いで、月々のFネット通信料が割り引きされるサービスです。（平成8年8月現在）



サービスプラン名	サービスプラン内容（1回線ごとに）
F ネット 月 極 割 引・10	月々550円の定額料のお支払いで、Fネット通信料が10%割引
F ネット 月 極 割 引・15	月々1550円の定額料のお支払いで、Fネット通信料が15%割引

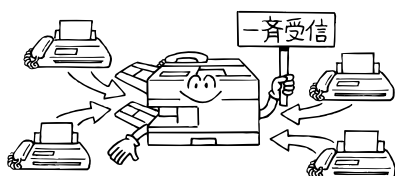
一斉同報通信（P158）

短縮ダイヤルをご契約になると、簡単な1回の操作で同じ原稿が最大1万か所まで送れます。



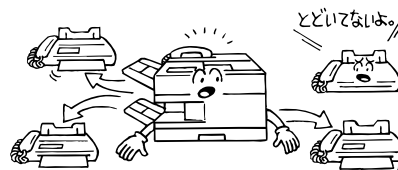
一斉受信

原稿をいったんネット内に蓄積するシステムなので、多くの相手先から一斉にファクスが送られてきても、確実に受信できます。



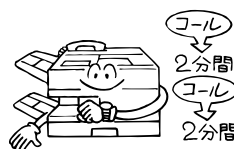
自動再送信

一斉同報通信で送信できなかった相手先には、簡単なダイヤル操作だけで再送信することができます。



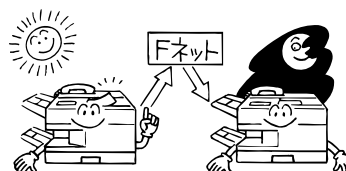
再コール／不達通知

相手先がお話し中だった場合、Fネットが2分間隔で5回まで、自動的に再コールします。それでも送信できなかったときには、送信内容の一部と送信できなかった理由を、通知文でお知らせします。



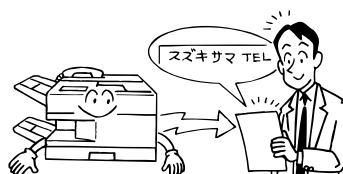
夜間配送指定通信（P160）

昼間Fネットへ原稿を送信しておき、夜間の割引時間帯（午後7時から翌朝8時まで）にFネットから相手先への送信をすることができます。料金が約40%の割引になります。



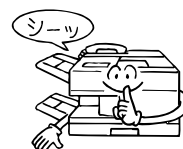
宛名サービス

宛名をあらかじめ登録しておけば、送られた原稿に自動的に宛名が印刷されます。人の多い職場でも、届けたい方へ確実に原稿が届きます。



無鳴動自動受信

Fネットを使った受信では、呼出音を鳴らさず自動的に受信することができます。電話と間違えて受話器を取ることがないので、1本の電話回線で電話とファクスを効率よく使うことができます。

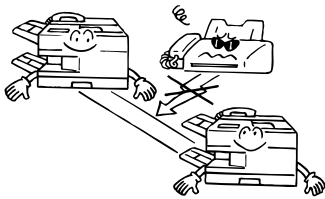


Fネット親展通信（P164）

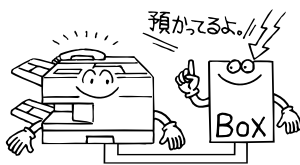
暗証番号を使って通信するサービスです。暗証番号を知っている人しか受信文書を取り出すことができないので、重要書類のやりとりも安心です。

**閉域接続**

お互いに登録した相手先とだけ通信できるシステムです。第三者からの送信やダイヤルの誤操作による情報漏れが防げます。（※）

**ファクシミリボックス**

Fネットで送信された原稿を、Fネット側で一時預かりするサービスです。ファックスを長時間使用するときには、あらかじめファクシミリボックスをセットしておけば、その間に蓄積された原稿をあとで受け取ることができます。（※）

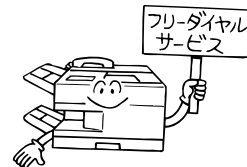


お知らせ

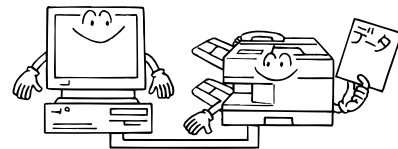
- 記載しているサービスの内容および料金は、平成8年8月現在のものです。
- Fネットをご利用の場合、本装置のサイファ通信、中継同報指示送信、親展通信、ポーリング通信はご利用になれません。
- Fネットのご利用には、利用契約が必要です。詳しくはNTT窓口等へお問い合わせください。

着信課金サービス

Fネットのフリーダイヤルサービスです。ファックスによる注文受付などに便利です。（※）

**センタ／エンド形通信サービス**

ファックスをコンピュータのデータ入出力端末として利用できます。大型コンピュータからパソコンまで様々な機種と接続でき、データは文書からイメージ情報まで幅広く対応できます。（※）

**ファクシミリ案内サービス**

レジャー、スポーツ、観光、金融、暮らしにかかわる様々な情報が、簡単に取り出せます。

ファックス番号：

162・・・・# 284 - XX-XXXX-XXXX - △△ #
プッププ （情報提供者番号）（情報案内番号）

**●取り出し方法**

- ①受話器を取り「162」をダイヤルする
- ②「プッププ」という音を確認する（ダイヤル回線の場合は「プッププ」のあとにPBボタン・トーンボタン等を押してプッシュ信号に切り替えてから次の操作をする）
- ③「# 284（または# 287）- XX-XXXX-XXXX - △△ #」と押す
- ④「サービスを受け付けました」とアナウンスが聞こえる
- ⑤受話器を戻し、しばらく待つと情報がプリント出力される

*Fネット機能で使用する短縮ダイヤルには別途ご契約が必要です

*（※）印のサービスには別途ご契約が必要です



Fネット（ファクシミリ通信網）を利用するには （Fネットアクセス）

〔Fネット〕 ボタンを使うと、Fネットサービスを利用した効率的で経済的な通信が、簡単な操作で行えます。

Fネット一般送信をする

Fネットを利用した一般送信で、相手先が1か所の場合です。相手先の指定には、フルダイヤル、ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤルのほか、Fネット短縮ダイヤルが使えます。

1

原稿をセットします。（☞P44）

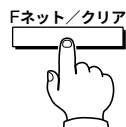
1997/02/19 15:00 0%
ゲ ンコウガ アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。（☞P45）

2

〔Fネット〕 ボタンを押します。

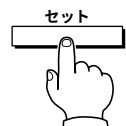
Fネット (1-4)
1: Fネット イッパ ン ソウシン ?



3

〔セット〕 ボタンを押します。

Fネット ソウシン []
アイテ=_



4

相手先を指定します。

例：ワンタッチダイヤル01

Fネット ソウシン [01]
アイテ=NTT トウキョウ

01	02	03	04	05
06	07	08	09	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25
26	27	28	29	30

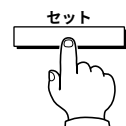
相手先の指定を間違えたときは、〔クリア〕 ボタンを押して入力し直します。



5

〔セット〕 ボタンを押します。

Fネット イッパ ン ソウシン
ソウタツ ツウチ 1. ナシ 2. アリ



ワンポイント……………

- 送信操作を中止するには
〔ストップ〕 ボタンを押します。
- 送信を中断するには（☞P54）
- Fネット短縮ダイヤル（＊ 0000～＊ 9999）を指定するには
〔＊〕 ボタン、Fネットに登録した短縮番号の順に押します。
例：「＊ 0010」を指定するとき
〔＊〕 〔1〕 〔0〕 を入力します。
- 送達通知とは
原稿が相手先に送信されたかどうかを通知するFネットからのレポートです。

5秒以内に または を押して、送達通知を返送させるかどうかを選択します。

1 : 送達通知なし

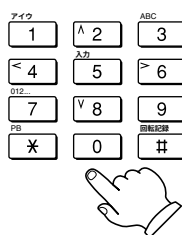
^ 2 : 送達通知あり

例： $\boxed{\wedge 2}$ を押した場合

Fネット	イッパ°	ン	ソウシン
ソウタツ	ツウチ	1. ナシ	2. アリ

5秒以内に選択しなかったときは、「送達通知なし」の設定のまま、自動的に送信が開始されます。

1 または **2** の代わりに [◀ ▶] ボタンまたは [▼ ▲] ボタンを押して選択することもできます。

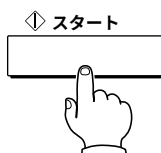


「スタート」 ボタンを押します。

受付No.が表示されます。

ウケツケNo. = <001>
メモリ ソウシン

原稿の読み込み終了後、送信が開始されます。



お知らせ

- Fネット短縮ダイヤルは、別途に登録が必要です。また、Fネット短縮ダイヤルをお使いになるには、利用契約が必要です。詳しくはNTT窓口等へお問い合わせください。
- 送達通知は別途料金がかかります。



Fネット（ファクシミリ通信網）を利用するには （Fネットアクセス）

同じ原稿を一齐に送信する （Fネット同報送信）

Fネットを利用して、1回の操作で同じ原稿を複数の相手先へ送信することができます。

Fネット同報送信の相手先には、個別ダイヤル指定、10宛先グループ指定、100宛先グループ指定、1000宛先グループ指定、一括指定の5通りの指定方法があります。

原稿をセットします。（☞P44）

1

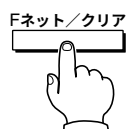
1997/02/19 15:00 0%
ゲ ンコウガ アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。（☞P45）

【Fネット】 ボタンを押します。

2

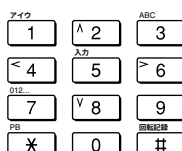
Fネット (1-4)
1: Fネット イッパ ン ソウシン ?



[^]2 を押します。

3

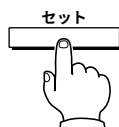
Fネット (1-4)
2: Fネット ド` ウホウ ソウシン ?



【セット】 ボタンを押します。

4

Fネット ド` ウホウ ソウシン (1-5)
1: コベ ツ ダ` イヤル シテイ ?



ワンポイント

●個別指定をするには

本装置に登録したワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルで指定するときは、「複数の相手先を指定するときは」（☞P84）を参照します。

Fネット短縮ダイヤルを指定するときは、 ボタン、Fネットに登録した短縮番号の順に押して、相手先を指定します。

●相手先を1件指定するとき

例：「＊0010」を指定するとき

を入力します。

●相手先を複数指定するとき

例：「＊0010」と「＊0012」を指定するとき

を入力します。

●△番～□番までの相手先すべてを指定するとき

△番と□番の間に を入れます。

例：「＊0100～＊0109」を指定するとき

を入力します。

1000番台の異なるFネット短縮ダイヤル（例：＊1500と＊2500）を同時に指定することはできません。

●10宛先グループを指定するには

グループ番号＊000～＊999で指定します。

＊000：0000～0009の10宛先

＊999：9990～9999の10宛先

●100宛先グループを指定するには

グループ番号＊00～＊99で指定します。

＊00：0000～0099の100宛先

＊99：9900～9999の100宛先

●1000宛先グループを指定するには

グループ番号＊0～＊9で指定します。

＊0：0000～0999の1000宛先

＊9：9000～9999の1000宛先

●相手先の指定を間違えたときは

【クリア】 ボタンを押してから入力し直します。

Fネット短縮ダイヤルで相手先を指定したときは、[◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押してカーソルを「＊」に合わせてから【クリア】 ボタンを押し、入力し直します。

5 **1 ～ 5 のいずれかを押し、相手先の指定方法を選択します。**

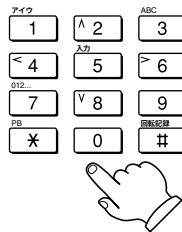
- 1** : 個別指定する
2 : 10宛先グループ指定する
3 : 100宛先グループ指定する
4 : 1000宛先グループ指定する
5 : 一括指定する（Fネットに登録してあるすべての相手先）

例： **2** を押した場合

Fネット ド^u ウホウ ソウシン (1-5)
2:10アテサキ グ^u ループ^u ?

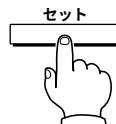
1 ～ **5** の代わりに [◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押して選択することもできます。

5 を押したときは、手順8へ進みます。

**6** **【セット】 ボタンを押します。**

例：手順5で **2** を押した場合

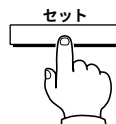
10アテサキ グ^u ループ^u [0]
グ^u ループ^u =

**7** **相手先（最大10件）を指定します。**

ワンポイントを参照して相手先を指定します。（➡P158）

8 **【セット】 ボタンを押します。**

Fネット ド^u ウホウ ソウシン
ソウタツ ツウチ 1. ナシ 2. アリ



次ページに続きます。

ワンポイント

- 送信操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- 送信を中断するには（➡P54）
- 送達通知とは
原稿が相手先に送信されたかどうかを通知するFネットからのレポートです。

お知らせ |||||

- Fネット短縮ダイヤルは、別途の登録が必要です。また、Fネット短縮ダイヤルをお使いになるには、利用契約が必要です。詳しくはNTT窓口等へお問い合わせください。
- 相手先の指定をするとき、Fネット短縮ダイヤルを他のダイヤルと混用することはできません。
- Fネット短縮ダイヤルで相手先を指定するときは、入力可能な桁数が最大38桁に制限されるため、宛先を10件指定することができない場合があります。
- グループ指定するとき、異なる1000番台にまたがる指定（例：*1500～*2500）はできません。
- 一括指定は、Fネット短縮ダイヤルのご契約が1000以下の方のみご利用になれます。
- 送達通知は別途料金がかかります。



Fネット（ファクシミリ通信網）を利用するには (Fネットアクセス)

5秒以内に **1** または **^ 2** を押して、送達通知を返送させるかどうかを選択します。

1 : 送達通知なし

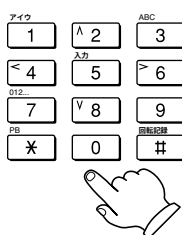
^ 2 : 送達通知あり

例: **^ 2** を押した場合

Fネット トウホウ ソウシン
ソウタツ ツウチ 1. ナシ 2. アリ

5秒以内に選択しなかったときは、「送達通知なし」の設定のまま、自動的に送信が開始されます。

1 または **^ 2** の代わりに[◀▲]ボタンまたは[▼▶]ボタンを押して選択することもできます。



ワンポイント.....

●個別指定をするには

本装置に登録したワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルで指定するときは、「複数の相手先を指定するときは」(P84)を参照します。

Fネット短縮ダイヤルを指定するときは、***** ボタン、Fネットに登録した短縮番号の順に押して、相手先を指定します。

●相手先を1件指定するとき

例: 「*0010」を指定するとき

***** **1** **0** を入力します。

●相手先を複数指定するとき

例: 「*0010」と「*0012」を指定するとき

***** **1** **0** ***** **1** **^ 2**

を入力します。

●△番～□番までの相手先すべてを指定するとき

△番と□番の間に ***** を入れます。

例: 「*0100～*0109」を指定するとき

***** **1** **0** **0** ***** *****

1 **0** **9** を入力します。

1000番台の異なるFネット短縮ダイヤル(例: *1500と*2500)を同時に指定することはできません。

●グループを指定するには

●10宛先単位で指定するとき

***** **1** のあとに短縮番号の「千の位」+「百の位」+「十の位」を入力します。

例: *0010～*0019を指定するとき

***** **1** **0** **0** **1** を入力します。

●100宛先単位で指定するとき

***** **^ 2** のあとに短縮番号の「千の位」+「百の位」を入力します。

例: *0100～*0199を指定するとき

***** **^ 2** **0** **1** を入力します。

●1000宛先単位で指定するとき

***** **3** のあとに短縮番号の「千の位」を入力します。

例: *1000～*1999を指定するとき

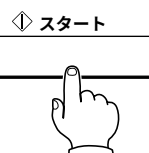
***** **3** **1** を入力します。

【スタート】ボタンを押します。

受付No.が表示されます。

ウケツケNo. = <001>
メモリ ソウシン

原稿の読み込み終了後、送信が開始されます。



夜間にまとめて送信する (Fネット夜間配送)

昼間にFネットへ原稿を送信しておき、夜間の割引時間帯にFネットから送信します。宛先の指定には、個別ダイヤル指定、グループ指定、一括指定の3通りの方法があります。

原稿をセットします。(P44)

1997/02/19 15:00 0%
ゲ ンコウガ アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(P45)

【Fネット】ボタンを押します。

Fネット (1-4)
1: Fネット イッパ ン ソウシン ?



3

3を押します。Fネット (1-4)
3:Fネット ヤカンハイソウ ?

4

[セット] ボタンを押します。Fネット ヤカンハイソウ (1-4)
1:コベツ ダイヤル シテイ ?

5

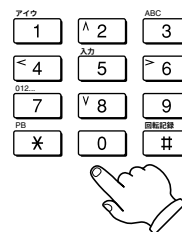
1～**3**のいずれかを押して、相手先の指定方法を選択します。

- 1** : 個別指定する
^ 2 : グループ指定する
3 : 一括指定する (Fネットに登録してあるすべての相手先)

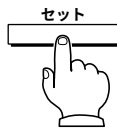
例: **^ 2**を押した場合Fネット ヤカンハイソウ (1-4)
2:グループ シテイ ?

1～**3**の代わりに [**◀▲**] ボタンまたは [**▼▶**] ボタンを押して選択することもできます。

3を押したときは、手順8へ進みます。



6

[セット] ボタンを押します。例: 手順5で **^ 2**を押した場合グループ シテイ [0]
グループ = _

7

相手先 (最大10件) を指定します。

ワンポイントを参照して相手先を指定します。(P160)

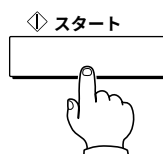
8

[スタート] ボタンを押します。

受付No.が表示されます。

ウケツケNo. =<001>
メモリ ソウシン

送信が終了すると、Fネットから受付番号が送信されてきます。

**ワンポイント**

●複数のグループを指定するには

「グループを指定するには」(P160)の指定方法で、次々に入力します。

例: 100宛先グループで * 1200 ~ * 1299と * 1500 ~ * 1599を指定するとき

* **^ 2** **1** **^ 2** * **^ 2**
1 **5**を入力します。

●セット操作を中止するには

[ストップ] ボタンを押します。

●送信を中断するには (P54)

●相手先の指定を間違えたときは

クリアボタンを押してから入力し直します。Fネット短縮ダイヤルで相手先を指定したときは、[**◀▲**] ボタンまたは [**▼▶**] ボタンを押して、カーソルを「*」に合わせしてから [クリア] ボタンを押し、入力し直します。

●Fネット夜間配送を取り消すには (P162)

**お知らせ** |||||

●Fネット短縮ダイヤルは、別途の登録が必要です。また、Fネット短縮ダイヤルをお使いになるには、利用契約が必要です。詳しくはNTT窓口等へお問い合わせください。

●相手先の指定をするとき、Fネット短縮ダイヤルを他のダイヤルと混用することはできません。

●Fネット短縮ダイヤルで相手先を指定するときは、入力可能な桁数が最大38桁に制限されるため、宛先を10件指定することができない場合があります。

●グループ指定するとき、異なる1000番台にまたがる指定 (例: * 1500 ~ * 2500) はできません。

●一括指定は、Fネット短縮ダイヤルのご契約が1000以下の方のみご利用になれます。

●夜間配送では送達通知の返送を指定することはできません。



Fネット（ファクシミリ通信網）を利用するには （Fネットアクセス）

Fネット夜間配送を取り消す

Fネットで受け付けられた夜間配送を取り消すときには、受付番号（5桁の数字）を指定します。受付番号は、予約時に返送されてくる受付通知に記載されています。

1

【Fネット】 ボタンを押します。

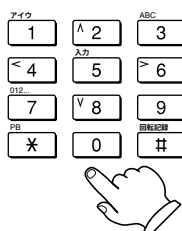
Fネット (1-4)
1: Fネット イッパ ン ソウシ ン ?



2

3 を押します。

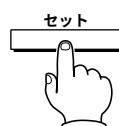
Fネット (1-4)
3: Fネット ヤカンハイソウ ?



3

【セット】 ボタンを押します。

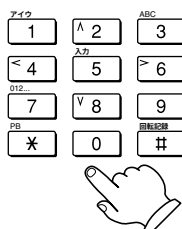
Fネット ヤカンハイソウ (1-4)
1: コベ ツ ダ イヤル シテイ ?



4

< 4 を押します。

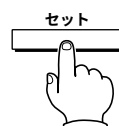
Fネット ヤカンハイソウ (1-4)
4: トリケン ?



5

【セット】 ボタンを押します。

Fネット ヤカンハイソウ トリケン
ウケツケバ ンゴ ウ=



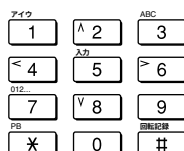
ワンポイント

●取り消し操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。

取り消したい夜間配送の受付番号（5桁の数字）を入力します。

例：「12345」

F ネット ヤカンハイソウ トリケシ
ウケツケバ^ン ヲ^ウ = 1 2 3 4 5

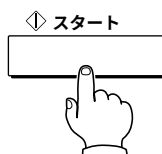


入力を間違えたときは、[◀▶] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。

[スタート] ボタンを押します。

Fネットへのダイヤルが開始されます。

Fネット タ イヤル チュウ



Fネットが呼び出され、結果がアナウンスされます。



お知らせ

- 夜間配送の取り消しができるのは、午前8時から午後6時の間です。



Fネット（ファクシミリ通信網）を利用するには (Fネットアクセス)

Fネット親展送信をする

受信する方が暗証番号を使って原稿を取り出せるように、Fネットに原稿を預けておきます。相手先は、フルダイヤル、ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤル、またはFネット短縮ダイヤルで、1宛先のみ指定できます。

1 原稿をセットします。(P44)

1

1997/02/19 15:00 0%
ゲ ンコウガ アリマス

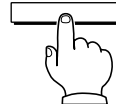
必要に応じて画質と読取濃度を設定
します。(P45)

2 [Fネット] ボタンを押します。

2

Fネット (1-4)
1: Fネット イッパ ン ソウシン ?

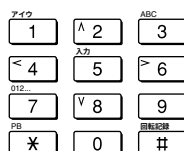
Fネット/クリア



3 <4>を押します。

3

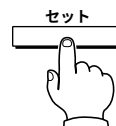
Fネット (1-4)
4: Fネット シンテン ツウシン ?



4 [セット] ボタンを押します。

4

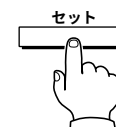
Fネット シンテン ツウシン
1. ソウシン 2. ジ ュシン



5 [セット] ボタンを押します。

5

Fネット シンテン ソウシン []
アイテ=



ワンポイント.....

- 送信操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- 送信を中断するには (P54)
- Fネット短縮ダイヤル (* 0000 ~ * 9999) を指定するには
[*] ボタン、Fネットに登録した短縮番号の順に押します。
例: 「* 0010」を指定するとき
[*] [1] [0] を入力します。

相手先を指定します。

例：ワンタッチダイヤル01

Fネット シンテン ツウシン [01]
アイテ=NTT トウキョウ

01	02	03	04	05
06	07	08	09	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25
26	27	28	29	30

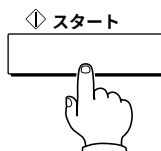


相手先の指定を間違えたときは、[クリア] ボタンを押して入力し直します。

「スタート」 ボタンを押します。

受付No.が表示されます。

ウケツケ No. = <001>
メモリ ソウシン



原稿の読み込み終了後、送信が開始
されます。



お知らせ

- Fネット短縮ダイヤルは、別途に登録が必要です。また、Fネット短縮ダイヤルをお使いになるには、利用契約が必要です。詳しくはNTT窓口等へお問い合わせください。
- 親展送信では送達通知の返送を指定することはできません。



Fネット（ファクシミリ通信網）を利用するには (Fネットアクセス)

Fネット親展受信をする

Fネットから「親展通知」が届いたら、暗証番号を使って親展文書を受信します。Fネット親展通信を行うには、あらかじめFネットに親展通信用の暗証番号（4桁の数字）を登録しておいてください。

1

[Fネット] ボタンを押します。

Fネット (1-4)
1: Fネット イッパ ン ソウシン ?



2

< 4 を押します。

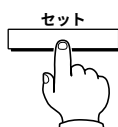
Fネット (1-4)
4: Fネット シンテン ツウシン ?



3

[セット] ボタンを押します。

Fネット シンテン ツウシン
1. ソウシン 2. ジ ュシン



4

^ 2 を押します。

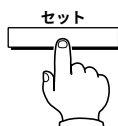
Fネット シンテン ツウシン
1. ソウシン 2. ジ ュシン



5

[セット] ボタンを押します。

Fネット シンテン ジ ュシン
アンショウ バ ンゴ ウ=



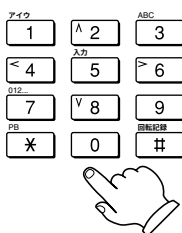
ワンポイント

●受信を中断するには (P64)

**Fネット親展通信用の暗証番号（4桁の数字）
を入力します。**

例：「4321」

Fネット シンテン ジュシン
アンショウ バンゴ ウ=4321



入力を間違えたときは、[◀▶] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。

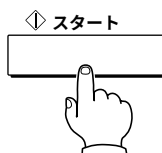
[スタート] ボタンを押します。

Fネットが呼び出され、暗証番号が一致すると、親展文書が送信されてきます。

Fネット ダ イヤル チュウ



ジ ュシン チュウ



お知らせ

- 親展受信を行う場合は、Fネットの1300 Hzサービス（無鳴動自動受信サービス）のご契約が必要です。

各種の通信結果を確認するには（レポート出力）

■レポートの種類

通信が確実に行われたかどうかをレポート出力して確認することができます。

レポートには以下の種類があります。各種レポートの出力例（☛P174）

通信結果レポート

送信／受信が行われたとき、自動的に通信結果をレポート出力します。お買い求めのときはレポートに画像の一部がプリントされるように設定されています。設定を変更して、プリントしないようにすることもできます。（☛P169）

通信結果レポートには以下の種類があります。

●通信レポート

通常の送信やポーリング送信、ポーリング受信の結果レポートです。お買い求めのときは、エラーがあったときだけ出力されるように設定されています。設定を変更して通信ごとに出力されるようにしたり、出力されないようにすることもできます。

●タイマ通信レポート

タイマ送信やタイマポーリング受信の結果レポートです。設定により、出力されないようにすることができます。

●マルチ通信レポート

順次同報送信やマルチポーリング受信など、複数の相手先を指定した場合の結果レポートです。設定により、出力されないようにすることができます。

通信管理レポート（☛P171）

通信の開始日時、通信の結果、相手先などのリストを、送信／受信ごとにまとめてレポート出力します。お買い求めのときは、40通信ごとに自動的に出力するように設定されています。設定を変えて、自動的に出力させないようにしたり、間隔を決めて何時間かごとに出力させるようにすることもできます。

親展受信レポート（☛P173）

親展で原稿を受信したとき、受信したことを知らせるために出力されるレポートです。設定により、出力されないようにすることができます。



お知らせ

- 各種のレポートが自動的に出力されるように設定したときは、記録紙がなくならないようにご注意ください。記録紙がセットされていないと、レポートが出力されません。

通信結果レポートの出力設定をする

お買い求めのときは、通信レポートは「エラー」（エラーのときのみ出力する）、タイマ通信レポートは「スル」、マルチ通信レポートは「スル」、レポート画像は「ツケル」に設定されています。

1

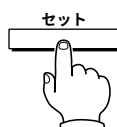
[ファンクション] ボタン、5、[セット] ボタン、[セット] ボタンを押します。

レポ ート セッテイ (1-3)
1: ツウシン ケッカ レポ ート ?

2

[セット] ボタンを押します。

ツウシン レポ ート シュツリョク
1. シナイ 2. スル 3. エラー



3

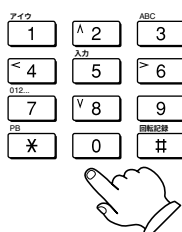
1 ~ 3 のいずれかを押して、通信レポートの出力の方法を選択します。

- 1 : 出力しない
- ^ 2 : 通信ごとに出力する
- 3 : エラー時のみ出力する

例: ^ 2 を押した場合

ツウシン レポ ート シュツリョク
1. シナイ 2. スル 3. エラー

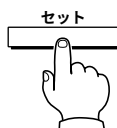
1 ~ 3 の代わりに [◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押して選択することもできます。



4

[セット] ボタンを押します。

タイマ ツウシン レポ ート
1. シナイ 2. スル



5

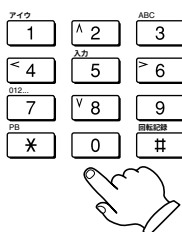
1 または ^ 2 を押して、タイマ通信レポートを出力するかどうかを選択します。

- 1 : 出力しない
- ^ 2 : 出力する

例: ^ 2 を押した場合

タイマ ツウシン レポ ート
1. シナイ 2. スル

1 または ^ 2 の代わりに [◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押して選択することもできます。



ワンポイント

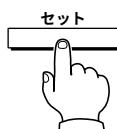
- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (☛P227)
- 通信レポートの出力例は (☛P174)
- タイマ通信レポートの出力例は (☛P174)
- マルチ通信レポートの出力例は (☛P174)

各種の通信結果を確認するには（レポート出力）

6

[セット] ボタンを押します。

マルチ ツウシン レポ ート
1. シナイ 2. スル



7

または を押して、マルチ通信レポートを出力するかどうかを選択します。

: 出力しない

: 出力する

例: を押した場合

マルチ ツウシン レポ ート
1. シナイ 2. スル

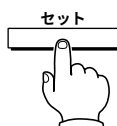
または の代わりに
[◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押して選択することもできます。



8

[セット] ボタンを押します。

レポ ート ガ ゾ ウ
1. ツケナイ 2. ツケル



9

または を押して、レポート画像を付けるかどうかを選択します。

: 付けない

: 付ける

例: を押した場合

レポ ート ガ ゾ ウ
1. ツケナイ 2. ツケル

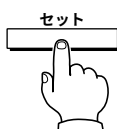
または の代わりに
[◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押して選択することもできます。



10

[セット] ボタンを押します。

レポ ート セッテイ (1-3)
2: ツウシン カンリ レポ ート ?

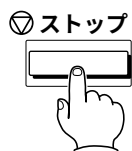


11

[ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



通信管理レポートの出力設定をする

通信管理レポートの出力について設定します。お買い求めのときは「ジドウ」（40通信ごとに自動的にレポート出力）に設定されています。

1

【ファンクション】ボタン、**5**、【セット】ボタン、【セット】ボタン、**2**を押します。

レポート セッテイ (1-3)
2: ツウシン カンリ レポート ?

2

【セット】ボタンを押します。

カンリ レポート シュツリョク
1. ジ ドウ 2. シュドウ 3. タイマ



3

1 ~ **3** のいずれかを押して、レポート出力の方法を選択します。

1 : 40通信ごとに自動的に出力

2 : 自動的に出力しない

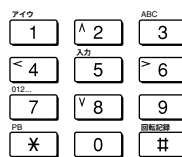
3 : 間隔を指定して定期的な出力

例: **3** を押した場合

カンリ レポート シュツリョク
1. ジ ドウ 2. シュドウ 3. タイマ

1 ~ **3** の代わりに [◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押して選択することもできます。

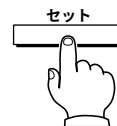
1 または **2** を押したときは、手順6へ進みます。



4

【セット】ボタンを押します。

カンリ レポート シュツリョク タイマ
シュツリョク カンカク=1 ジ カン



次ページに続きます。



ワンポイント

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P227)

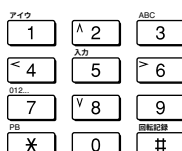
各種の通信結果を確認するには（レポート出力）

何時間ごとに出力するか（1～8時間）を入力します。

例：6時間ごとに出力する場合

5

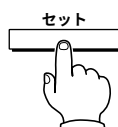
カンリ レポ ート シュツリョク タイマ
シュツリョク カンカク=6 ジ カン



[セット] ボタンを押します。

6

レポ ート セッテイ (1-3)
3:シンデン ジ ユシン レポ ート ?

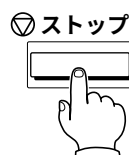


[ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

7

1997/02/19 15:00 0%



通信管理レポートを手動で出力する

通信管理レポートを出力したいときにレポート出力を行うことができます。

[ファンクション] ボタン、[^]2、[セット] ボタンを押します。

1

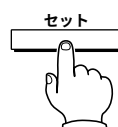
リスト プ リント (1-3)
1:ツウシン カンリ レポ ート ?

[セット] ボタンを押します。

レポート出力が開始されます。

2

フ リント チュウ
ツウシン カンリ レポ ート



 ワンポイント……………

- 出力操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- 通信管理レポートの出力例は（←P175）

1
ファックスをより便利に
使う2
各種レポート／リスト
を出力する3
ビジネスホンに
通知する4
PCプリンタ／PC
スキャナとして使う5
いろいろな機能を
登録／設定する6
こんなときには7
ご参考に

親展受信レポートの出力設定をする

親展で原稿を受信すると親展受信レポートが出力されます。設定により出力されないようにすることもできます。お買い求めのときは、「スル」に設定されています。

1

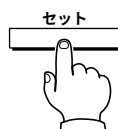
【ファンクション】ボタン、、【セット】ボタン、【セット】ボタン、を押します。

レポ ート セッテイ (1-3)
3: シンテン ジ ュシン レポ ート ?

2

【セット】ボタンを押します。

シンテン ジ ュシン レポ ート
1. シナイ 2. スル



3

または を押して、親展受信レポートを出力するかどうかを選択します。

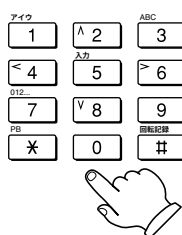
: 出力しない

: 出力する

例: を押した場合

シンテン ジ ュシン レポ ート
1. シナイ 2. スル

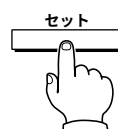
または の代わりに
[◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押して選択することもできます。



4

【セット】ボタンを押します。

レポ ート セッテイ (1-3)
1: ツウシン ケッカ レポ ート ?



5

【ストップ】ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



ワンポイント

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P227)
- 親展受信レポートの出力例は (➡P175)

各種の通信結果を確認するには（レポート出力）

■各種レポートの出力例

●通信レポートの出力例

ツウシン レポ-ト		1997/02/19 15:00 NTT エイキョウホンシャ		P.01
ツウシン シュベツ	:ソウシン			
ツウシン カイシ ニチジ	:02/19 14:59			
アイテサキ	:0335094202			
ツウシンジ カン	:00' 43"			
マイスク	:00			
ツウシン モ-ド	:ECM 80 M			
ケツカ	:NG 407			
エラーベ-ジ	:01			

正常に通信された枚数

通信できなかったときは「NG」と表示

エラー番号を表示（☛P264）

FAX連絡書

●タイム通信レポートの出力例

タイム ツウシン レポ-ト		1997/02/19 15:00 NTT エイキョウホンシャ		P.01
ツウシン シュベツ	:タイム ソウシン			
ヨヤク セツテイ ニチジ	:02/19 14:58			
ツウシン カイシ ニチジ	:02/19 14:59			
アイテサキ	:0335094202			
ツウシンジ カン	:00' 43"			
マイスク	:01			
ツウシン モ-ド	:ECM 80 M			
ケツカ	:OK			

通信できなかったときは「NG」とエラー番号を表示（☛P264）

●マルチ通信レポートの出力例

マルチ ツウシン レポ-ト		1997/02/19 15:00 NTT エイキョウホンシャ		P.01
ツウシン シュベツ	:タイム ジョウジ ドウホウ ソウシン			
ツウシン カイシ ニチジ	:02/19 14:59			
ツウシン シュウリョウ ニチジ	:02/19 14:59			
セイジョウ シュウリョウ	:			
エラー シュウリョウ	: [01] [02] [03] [04] [05] [06] *01 *02 *03 *04			

通信相手

ワンタッチダイヤル1を示します。

短縮ダイヤル01を示します。

●通信管理レポートの出力例

ツウシン カンリ レポ ート				1997/02/19 15:00 NTT イイギ ヨウホンシャ				P.01
** ツウシン **				通信できなかったときの エラー番号				
ツウパ ン	ツウシン	カイシ ニチジ	アイテサキ	ツウシンジ カン	マイスウ	モード	ケツカ	
004	02/18	14:58	☎ 0335094202	00' 43"	00	ECM 80	M	NG 407
005	02/18	14:59	☎ 0335094202	00' 34"	01	ECM 80	M	OK
** ジュシン **				正常に通信された枚数 ポーリング通信を示します。				メモリ送信を示します。
ツウパ ン	ツウシン	カイシ ニチジ	アイテサキ	ツウシンジ カン	マイスウ	モード	ケツカ	
001	02/18	14:55	☎ 0335094202	00' 06"	00	G3 00	PM	NG 403
002	02/18	14:56	+81286103053440	00' 26"	01	ECM 12	M	OK
003	02/18	14:57	3430	00' 42"	01	ECM 80	M	OK
								メモリ受信を示します。 通信モードを示します。

●親展受信レポートの出力例

シンテン ジュシン レポ ート				1997/02/19 15:00 NTT イイギ ヨウホンシャ				P.01
シンテン プ ンショ ヲ ジ ユシンシマシタ。								
ボックスNo.	:	12						
ボックス メイショウ	:	NTT イイギ ヨウ						
ツウシン カイシ ニチジ	:	02/19 14:59						
アイテサキ	:	+81286103053440						
マイスウ	:	01						
ケツカ	:	OK						

登録／設定した内容を確認するには

(リストプリント)

■リストの種類

登録／設定した内容をリストプリントして確認することができます。

リストには以下の種類があります。各種リストのプリント例（☞P180）

ダイヤルリスト

ワンタッチダイヤル（グループダイヤル、中継指示ダイヤルを含む）、短縮ダイヤル、機能ボタンの登録内容をリストプリントします。

親展ボックスリスト（☞P177）

親展ボックスの登録状態や、受信の記録をリストプリントします。

パラメータリスト（☞P177）

本装置に登録／設定されている各種の設定内容をリストプリントします。

サイファキーリスト（☞P178）

登録してあるサイファキーをリストプリントします。

ルーティング情報リスト（☞P178）

ルーティング情報ボックスの登録内容をリストプリントします。

ダイヤルリストをプリントする

1

【ファンクション】ボタン、、【セット】ボタン、を押します。

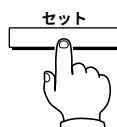
リスト プリント (1-3)
2: ダイヤル リスト ?

2

【セット】ボタンを押します。

リストプリントが開始されます。

フ リント チュウ
ダ イヤル リスト



ワンポイント

- リストプリント操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには（☞P227）
- ダイヤルリストのプリント例は（☞P180）

パラメータリストをプリントする

1

【ファンクション】ボタン、[^]2、【セット】ボタン、3を押します。

リスト プリント (1-3)
3: パラメータ リスト ?

2

【セット】ボタンを押します。

リストプリントが開始されます。

* プリント チュウ*
パ ラメータ リスト



親展ボックスリストをプリントする

1

【ファンクション】ボタン、【セット】ボタン、[^]2、【セット】ボタンを押します。

シンテン プンショ
1. プリント 2. リスト

2

[^]2を押します。

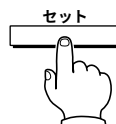
シンテン プンショ
1. プリント 2. リスト



【セット】ボタンを押します。

リストプリントが開始されます。

* プリント チュウ*
シンテン ボックス リスト



ワンポイント

- プリント操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P227)
- パラメータリストのプリント例は (P180)
- 親展ボックスリストのプリント例は
(P181)

登録／設定した内容を確認するには

(リストプリント)

ルーティング情報リストをプリントする

1

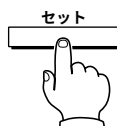
【ファンクション】 ボタン、、【セット】 ボタン、、【セット】 ボタン、を押します。

ルーティング ジョウホウ (1-3)
3:リスト プリント ?

2

【セット】 ボタンを押します。

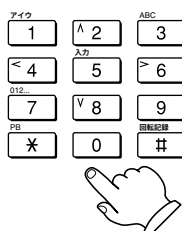
ルーティング ジョウホウ リスト
プリント 1. シナイ 2. スル



3

を押します。

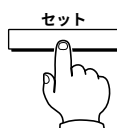
ルーティング ジョウホウ リスト
プリント 1. シナイ 2. スル



4

【セット】 ボタンを押します。

プリント チュウ
ルーティング ジョウホウ リスト



お知らせ

- ルーティング情報リストは、ルーティングの設定が「シナイ」になっているとプリントできません。

サイファキーリストをプリントする

1

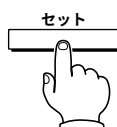
【ファンクション】 ボタン、を押します。

ファンクション メニュー (1-7)
7:サイファ トウロク ?

2

【セット】 ボタンを押します。

アンショウ バンゴウ



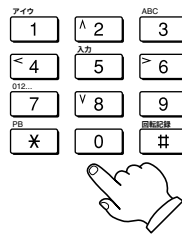
ワンポイント

- プリント操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P227)
- ルーティング情報リストのプリント例は (P181)

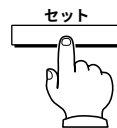
3

サイファキー登録用の暗証番号（4桁の数字）を入力します。

入力した暗証番号は表示されません。

アンショウ バンゴ ウ
****入力を間違えたときは、[クリア]
ボタンを押して入力し直します。

4

[セット] ボタンを押します。サイファ トウロク (1-3)
1:サイファ キー トウロク ?暗証番号が間違っているときは「ピ
ピピ」という音が鳴ります。もう一
度手順3から操作し直します。

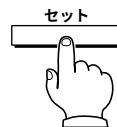
5

[3] を押します。サイファ トウロク (1-3)
3:サイファ キー リスト ?

6

[セット] ボタンを押します。

リストプリントが開始されます。

フ リント チュウ
サイファ キー リスト**ワンポイント**

- プリント操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P227)
- サイファキーリストのプリント例は
(➡P181)

STOP お願い

- プリントされたサイファキーリストの取り
扱いにはご注意ください。

登録／設定した内容を確認するには

(リストプリント)

■各種リストのプリント例

●ダイヤルリストのプリント例

P.01

1997/02/19 15:00
NTT エイギョウホンシャ

タンシュク ダイヤル リスト

タンシュクNo.	アイテサキメイショウ	アイテサキハシゴウ	キーNo.	ツウチサキ
01	NTT トウカイ	0522641434	10	4321
02	アキタ	0212345678	02	

登録されたサイファキーNo. 01 4321

短縮ダイヤルに登録された送受信通知先

P.02

1997/02/19 15:00
NTT エイギョウホンシャ

ワンタッチ ダイヤル リスト

ワンタッチNo.	アイテサキメイショウ	アイテサキハシゴウ	キーNo.	ツウチサキ
01	NTT トウキョウ	0337407951	01	4321
02	NTT ショク	0899334442		
03	NTT キュウシュウ	0963523673		
04	カイガ イ	01111222233333		
G12	NTTグループ	[01] [03] *02 *04]		
R20	NTT カントウ	[01] [グループNo. 02] [プリント]		

登録されたサイファキーNo. 01 4321

ワンタッチダイヤルに登録された送受信通知先

グループダイヤル
中継指示ダイヤル

P.03

1997/02/19 15:00
NTT エイギョウホンシャ

キノウ ボタン リスト

ワンタッチNo.	キノウ メイショウ
F1	ユウセン ツウシン
F2	タイマ ツウシン
16	ボートリンク ジュシン

●パラメータリストのプリント例

P.01

1997/02/19 15:00
NTT エイギョウホンシャ

パラメータ リスト

3. ジュンモード	
(1) ジョウウ ジュシン	: ファクス センヨウ
(2) ルス ジュシン	: ルスアウトウ
(3) タイマ キリカエ	: シナイ
(4) ダイヤルイン	: シナイ
5. セッテイ モード	
(1) レポート セッテイ	: シュツリョク エラー

●親展ボックスリストのプリント例

シンテン ボックス リスト		1997/02/19 15:00 NTT エイギョウホンシャ		P. 01
ボックスNo.	ボックス メイショウ	サブ アド レス	ジ ュシン ブ ソンヨ	ツウチサキ
00	NTT		0000	ナシ
01	カイハツ		1111	ナシ
12	NTT エイギョウ	8901234567890		ナシ
15	ジンゾ	12345678901234567890		ナシ アリ

親展文書の有無を示します。

●ルーティング情報リストのプリント例

ルーティング ジョウボウ リスト		1997/02/19 15:00 NTT エイギョウホンシャ		P. 01
ボックスNo.	サブ アド レス	ツウチサキ	テンソウサキ	ゲ ンコウ シュツリョク
01	123456	1234	[01]	スル

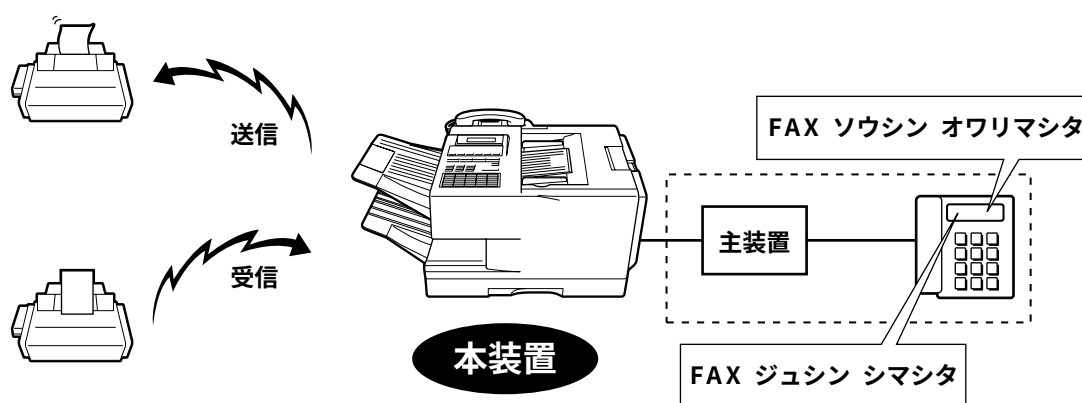
●サイファキーリストのプリント例

サイファ トウロク リスト		1997/02/19 15:00 NTT エイギョウホンシャ		P. 01
サイファキーNo.	サイファキー			
(00)	0101 0202 0303 0404			
(01)	1111 2222 3333 4444			
(02)	AAAA BBBB CCCC DDDD			
(03)	3333 3333 3333 3333			
(04)				

通信結果を内線電話機に通知するには（送受信通知）

■送受信通知とは

本装置をビジネスホンまたはPBX（構内電話交換システム）の内線に接続してお使いの場合には、ファクスの送受信結果を、指定した内線電話機のディスプレイにメッセージを表示して知らせることができます。通信結果をデスクに座ったままで知ることができるので、ファクスの所まで何度も足を運ぶ必要がなくなります。



送受信通知には、送信通知と受信通知とがあります。



お知らせ

- 送受信通知を利用できるビジネスホンまたはPBXは、機種が限定されます。詳しくは当社のサービス取扱所へお問い合わせください。
- 手動送信、Fネットを利用した送信時には、通知されません。



お願い

- 通信結果を確認したら、なるべく早くメッセージの表示を消してください。内線電話機にメッセージが表示されたままになっていると、次のメッセージが通知されても表示されません。表示されたメッセージの消し方については、内線電話機の取扱説明書をご覧ください。

1
使う
ファックスをより便利に

2
を出力する
各種レポート／リスト

3
通知する
ビジネスホンに

4
スキャナとして使う
PCプリンタ／PC

5
登録／設定する
いろいろな機能を

6
こんなときには

7
ご参考に

■送信結果を通知させるには
(送信通知)

準 備

送信通知の設定を「スル」にする (●P185)

ファックスを送信するときは

原稿をセットし、送信先を指定する



送信結果の通知先 (内線番号) を指定する (●P190)



[スタート] ボタンを押すと、送信が開始される



送信が終了し、指定した内線電話機に通知される

●送信通知のメッセージ例

メッセージ表示例	状 況
FAXソウシン オワリマシタ	送信が正常に終了したとき
FAXソウシン エラーデス	送信中にエラーが発生したとき (同報送信を除く)
FAXドウホウ エラーデス	同報送信中にエラーが発生したとき



ワンポイント.....

●ポーリング送信、掲示板送信の送信通知を行うように
するときは (●P191)

■受信結果を通知させるには (受信通知)

送信通知を設定する

送信通知を行うようにするときは、送信通知を「スル」に設定します。
お買い求めのときは「シナイ」に設定されています。

1

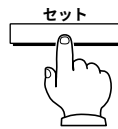
[ファンクション] ボタン、5、[セット]
ボタン、^ 2、[セット] ボタン、5、
[セット] ボタンを押します。

ビ ジ ネスホン ツウチ (1-2)
1: ソウジ ユシン ツウチ ?

2

[セット] ボタンを押します。

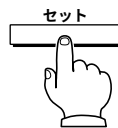
ソウジ ユシン ツウチ
1: ソウシン 2: ジ ユシン



3

[セット] ボタンを押します。

ソウシン ツウチ
1. シナイ 2. スル



4

1 または ^ 2 を押して、送信通知をするか
どうかを選択します。

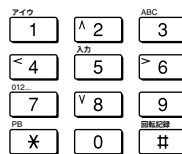
1 : 通知しない

^ 2 : 通知する

例: ^ 2 を押した場合

ソウシン ツウチ
1. シナイ 2. スル

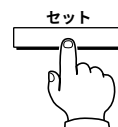
1 または ^ 2 の代わりに [◀▲]
ボタンまたは [▼▶] ボタンを押し
て、選択することもできます。



5

[セット] ボタンを押します。

ビ ジ ネスホン ツウチ (1-2)
2: ジ ヨウタイ ツウチ ?



次ページに続きます。



ワンポイント

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P227)

通信結果を内線電話機に通知するには（送受信通知）

6

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



受信通知を設定する

受信通知を行うようにするときは、受信通知を「スル」に設定し、受信結果の共通通知先を登録します。お買い求めのときは「シナイ」に設定されています。

1

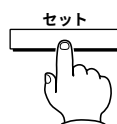
【ファンクション】 ボタン、**5**、【セット】 ボタン、**2**、【セット】 ボタン、**5**、【セット】 ボタンを押します。

ビ ジ ネスホン ツウチ (1-2)
1: ソウジ ュシン ツウチ ?

2

【セット】 ボタンを押します。

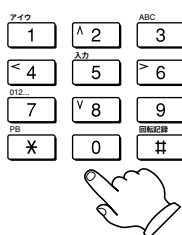
ソウジ ュシン ツウチ
1: ソウシン 2: ジ ュシン



3

2 を押します。

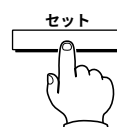
ソウジ ュシン ツウチ
1: ソウシン 2: ジ ュシン



4

【セット】 ボタンを押します。

ジ ュシン ツウチ
1. シナイ 2. スル



1 または **^ 2** を押して、受信通知をするかどうかを選択します。

1 : 通知しない

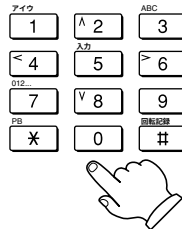
^ 2 : 通知する

例: **^ 2** を押した場合

ジ ュシン ツウチ (1-2)
1. シナイ 2. スル

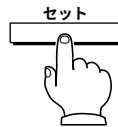
1 または **^ 2** の代わりに [**◀▲**] ボタンまたは [**▼▶**] ボタンを押して選択することもできます。

1 を押したときは、手順8へ進みます。



[セット] ボタンを押します。

キョウツウ ツウチサキ=

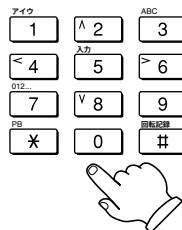


受信時の共通通知先の内線番号（最大4桁）を入力します。

例: 「1234」

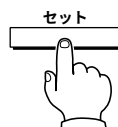
キョウツウ ツウチサキ=1234

入力を間違えたときは、[**◀▲**] ボタンまたは [**▼▶**] ボタンを押してカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。



[セット] ボタンを押します。

ビ ジ ネスホン ツウチ (1-2)
2: ジ ョウタイ ツウチ ?



[ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



ワンポイント

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P227)
- 共通通知先とは

ワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルに登録されていない相手先からの受信があったときや登録されていても通知先が登録されていない場合に、受信結果を通知させる内線電話機の内線番号です。

- 親展受信の通知先を登録するには
親展ボックスを開設する際に通知先を登録します。(P123) 親展ボックスに通知先を登録していない場合は、共通通知先に結果が通知されます。

通信結果を内線電話機に通知するには（送受信通知）

送受信通知先をワンタッチダイヤルに登録する

1

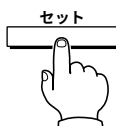
「ワンタッチダイヤルに登録する」（☞P85）
の手順1～6の操作をします。

メイショウ=NTT エイギ` ヨウ■
(アイウエオカクケコサシセソ)

2

【セット】 ボタンを押します。

ワンタッチ=01
ツウチサキ=



3

送受信結果の通知先内線番号（最大4桁）を
入力します。

例：「4321」

ワンタッチ=01
ツウチサキ=4321



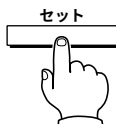
入力を間違えたときは、[◀▶] ボタンまたは [▼▶] ボタンでカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。



4

【セット】 ボタンを押します。

ワンタッチ=02
アイテ=



5

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



ワンポイント

- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- サイファ通信（☞P136）のサイファキーが登録されているときは
以下のようにサイファキーNo.を登録します。
 - ①手順1の操作をする
 - ②【セット】 ボタンを押す
 - ③サイファキーNo.を入力する
 - ④手順2～5の操作をする

1 ファックスをより便利に
使う2 各種レポート／リスト
を出力する3 ビジネスホンに
通知する4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

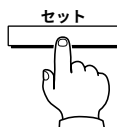
送受信通知先を短縮ダイヤルに登録する

1

「短縮ダイヤルを登録する」(P 88) の手順
1～6の操作をします。メイショウ=NTT トウカイ
(アイウエオカキクケコサシスセソ)

2

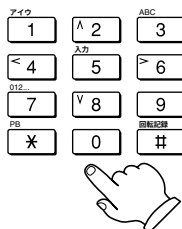
[セット] ボタンを押します。

タンシュク=01
ツウチサキ=_

3

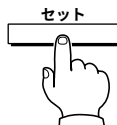
送受信結果の通知先内線番号 (最大4桁) を
入力します。

例: 「4321」

タンシュク=01
ツウチサキ=4321入力を間違えたときは、[◀▶] ボタン
または [▼▲] ボタンでカー
ソルを間違えた文字に移動し、入力
し直します。[クリア] ボタンを押して、
最初から入力し直すこともでき
ます。

4

[セット] ボタンを押します。

タンシュク=02
アイテ=_

5

[ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



ワンポイント

- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- サイファ通信 (P 136) のサイファキー
が登録されているときは
以下のようにサイファキーNo.を登録しま
す。
 - ①手順1の操作をする
 - ②[セット] ボタンを押す
 - ③サイファキーNo.を入力する
 - ④手順2～5の操作をする

通知先を指定して送信する

1

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(P45)

2

01	02	03	04	05
06	07	08	09	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25
26	28	28	29	30



3

セット

 **ワンポイント**

- | | | |
|----------|------|------|
| アイウ | | ABC |
| 1 | ^ 2 | 3 |
| < 4 | 入力 5 | > 6 |
| 012... 7 | v 8 | 9 |
| PB | | 前転記録 |
| * 10 | 0 | # |



5

◆ スタート

 **お知らせ** 

- STOP** **お願い**

- 通信結果を確認したら、なるべく早くメッセージの表示を消してください。内線電話機にメッセージが表示されたままになっていると、次のメッセージが通知されても表示されません。表示されたメッセージの消し方については、内線電話機の取扱説明書をご覧ください。

通知先を指定してポーリング送信／掲示板送信をする

送信をセットするとき、あわせて通知先を指定します。

1

「ポーリング送信をセットする」(P111)の手順1～3の操作、または「掲示板送信をセットする」(P112)の手順1～3の操作をします。

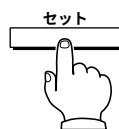
例：ポーリング送信

ポ ーリング ソウシン
1. セッテイ 2. カイジ ヨ

2

【セット】 ボタンを押します。

ポ ーリング ソウシン
タッチサキ=



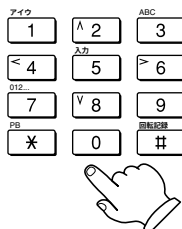
3

通信結果の通知先内線番号（最大4桁）を入力します。

例：「4321」

ポ ーリング ソウシン
タッチサキ=4321

入力を間違えたときは、[◀▶] ボタンまたは [▼▲] ボタンでカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。



4

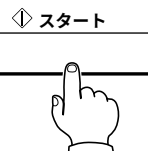
【スタート】 ボタンを押します。

メモリポーリング送信、掲示板送信のときは、原稿が読み込まれます。

ポーリング送信がセットされます。

例：メモリポーリング送信の場合

1997/02/19 15:00 25%
ポ ーリング ソウシン セット



相手のポーリング受信操作で、送信が開始されます。

送信が終了すると、指定先に通知されます。

通信結果を内線電話機に通知するには（送受信通知）

通知先を指定してポーリング受信をする

ポーリング受信をするとき、あわせて通知先を指定します。

1

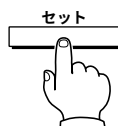
「ポーリング受信をする」（➡P113）の手順1～3の操作をします。

ポ ーリング 1 アテサキ [01]
アイテ=NTT トウキョウ

2

【セット】 ボタンを押します。

ツウチサキ=



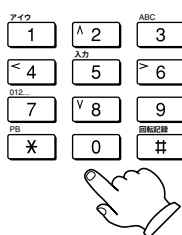
送受信通知先を登録してあるワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルを使って相手先を指定したときは、登録されている通知先が表示されます。

3

通信結果の通知先内線番号（最大4桁）を入力します。

例：「4321」

ツウチサキ=4321



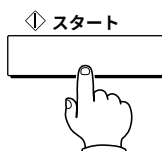
入力を間違えたときは、[◀▶] ボタンまたは [▼▲] ボタンでカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。

4

【スタート】 ボタンを押します。

相手先にダイヤルし、ポーリングパスワードが一致すると受信が開始されます。

ダイヤル チュウ
アイテ=0337407951



受信が終了すると、指定先に通知されます。



ワンポイント

- 操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- 受信を中断するには（➡P64）
- 受信できなかったときは
相手先に確認して、最初からやり直します。
- ポーリング受信できなかったときは
通信結果が通信レポート（➡P168）として出力されます。設定を変更して、出力されないようにすることもできます。
（➡P169）

ファクスの状態を内線電話機に通知するには

(状態通知)

本装置をビジネスホンまたはPBX（構内電話交換システム）の内線に接続してお使いの場合には、ルーティング通信（P129）を利用して転送を行ったときのエラー結果や、消耗品（記録紙、トナーカートリッジ）切れなどのファクスの状態を、指定した内線電話機のディスプレイにメッセージを表示して知らせることができます。

また、代行受信された原稿が一定時間内（最大8時間）に取り出されなかった場合には指定した内線電話機に、親展受信文書の場合は親展ボックスに登録された内線電話機に、それぞれ取り出しを促すメッセージを表示させることができます。

状態通知を行うようにするときは、それぞれの通知を「スル」に設定し、通知先の内線番号を登録しておきます。

■状態通知の種類

通知項目	状態	通知先
転送エラー通知	ルーティング通信の転送中にエラーが発生したとき	管理者用内線番号
メモリフル通知	代行受信または親展受信中にメモリがいっぱいになったとき	管理者用内線番号
催促通知	親展受信文書を、設定した時間内に取り出さなかったとき	親展ボックスに登録された内線番号
	代行受信した内容を、設定した時間内にプリントしなかったとき	管理者用内線番号
消耗品通知	記録紙がなくなったり、トナーカートリッジの交換が必要になったとき	管理者用内線番号



お知らせ

- 状態通知を利用できるビジネスホンまたはPBXは、機種が限定されます。詳しくは当社のサービス取扱所へお問い合わせください。
- 管理者用内線番号は、必ず登録してください。

STOP お願い

- メッセージを確認したら、なるべく早くメッセージの表示を消してください。内線電話機にメッセージが表示されたままになっていると、次のメッセージが表示されません。表示されたメッセージの消し方については、内線電話機の取扱説明書をご覧ください。

1 ファックスをより便利に使う

2 各種レポート／リストを出力する

3 ビジネスホンに通知する

4 PCプリンタ／PCスキャナとして使う

5 いろいろな機能を登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に



転送エラー通知を設定する

転送エラー通知を行うようにするときは、管理者用の内線番号（●P200）を登録のうえ、転送エラー通知を「スル」に設定します。
お買い求めのときは「シナイ」に設定されています。

1

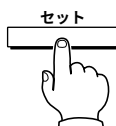
【ファンクション】 ボタン、 、【セット】 ボタン、 、【セット】 ボタン、 、【セット】 ボタン、 を押します。

ヒ シ ネスホン ツウチ (1-2)
2:シ ヨウタイ ツウチ ?

2

[セット] ボタンを押します。

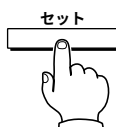
ジ ヨウタイ ツウチ (1-5)
1:テンソウエラー ツウチ ?



3

[セット] ボタンを押します。

テンソウエラー ツウチ
1. シナイ 2. スル



4

1 または **2** を押して、転送できなかったときに通知をするかどうかを選択します。

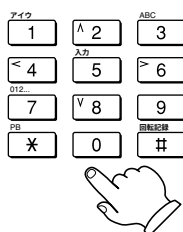
☐ 1 : 通知しない

² : 通知する

例： $\boxed{\wedge 2}$ を押した場合

テンソウエラー ツウチ
1. シナイ 2. スル

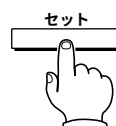
1 または **^ 2** の代わりに [◀▶] ボタンまたは [▼▲] ボタンを押して選択することもできます。



5

[セット] ボタンを押します。

ジ ョウタイ ツウチ (1-5)
2:メモリアル ツウチ ?



ワンポイント

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P227)



お知らせ

- 転送エラー通知を「スル」に設定していても、管理者用の内線番号を登録していないときは、通知はされません。

6

[ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



メモリアル通知を設定する

メモリアル通知を行うようにするときは、管理者用の内線番号（●P200）を登録のうえ、メモリアル通知を「スル」に設定します。
お買い求めのときは「シナイ」に設定されています。

1

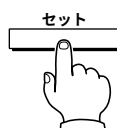
【ファンクション】 ボタン、 5、【セット】 ボタン、 ^ 2、【セット】 ボタン、 5、【セット】 ボタン、 ^ 2を押します。

ヒ^レ ジ^レ ネスホン ツウチ (1-2)
2:ジ^レ ヨウタイ ツウチ ?

2

[セット] ボタンを押します。

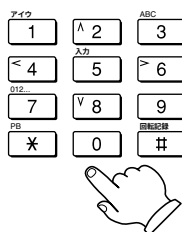
ジ ヨウタイ ツウチ (1-5)
1:テンソウエラー ツウチ ?



3

$\boxed{\wedge 2}$ を押します。

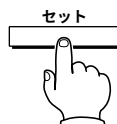
ジ ヨウタイ ツウチ (1-5)
2:メモリアル ツウチ ?



4

[セット] ボタンを押します。

メモリフル ツウチ
1. シナイ 2. スル



次ページに続きます。



ワンポイント

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P227)



お知らせ

- メモリアル通知を「スル」に設定していても、管理者用の内線番号を登録していないときは、通知されません。

ファクスの状態を内線電話機に通知するには

(状態通知)



5

[1] または [^ 2] を押して、メモリフルの通知をするかどうかを選択します。

[1] : 通知しない

[^ 2] : 通知する

例: [^ 2] を押した場合

メモリフル ツウチ

1. シナイ 2. スル

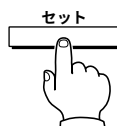
[1] または [^ 2] の代わりに [◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押して選択することもできます。



6

[セット] ボタンを押します。

ジ° ヨウタイ ツウチ (1-5)
3: サイソク ツウチ ?



7

[ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



催促通知を設定する

催促通知は、お買い求めのときは「シナイ」に設定されています。
催促通知を「スル」に設定するときは、親展文書の取り出しまたは代行受信内容のプリントが何時間行われないでいた場合に通知するかの指定も行います。

1

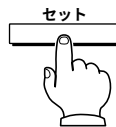
【ファンクション】ボタン、、【セット】ボタン、、【セット】ボタン、、【セット】ボタン、を押します。

ビ ジ ネスホン ツウチ (1-2)
2: ジ ヨウタイ ツウチ ?

2

【セット】ボタンを押します。

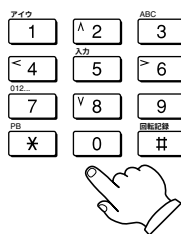
ジ ヨウタイ ツウチ (1-5)
1: テンソウエラー ツウチ ?



3

を押します。

ジ ヨウタイ ツウチ (1-5)
3: サイソク ツウチ ?



4

【セット】ボタンを押します。

サイソク ツウチ
1. シナイ 2. スル



5

または を押して、催促通知をするかどうかを選択します。

: 通知しない

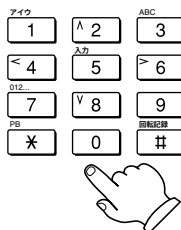
: 通知する

例: 押した場合

サイソク ツウチ
1. シナイ 2. スル

または の代わりに [◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押して選択することもできます。

を押したときは、手順8へ進みます。



ワンポイント

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P227)



お知らせ |||||

- 催促通知を「スル」に設定していても、親展ボックスに通知先の登録がなく、管理者用の内線番号も登録していないときは、通知はされません。

次ページに続きます。

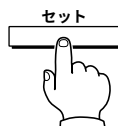
ファクスの状態を内線電話機に通知するには

(状態通知)

6

[セット] ボタンを押します。

サイソク ツウチ タイマ (1-8)
 サイソク カンカク=3 ジ カン



7

1 ~ 4、6、8 のいずれかを押して、
 親展文書の受信後または代行受信後、何時間
 で催促通知をするかを選択します。

1 : 1時間

^ 2 : 2時間

3 : 3時間

< 4 : 4時間

> 6 : 6時間

V 8 : 8時間

例: V 8 を押した場合

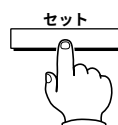
サイソク ツウチ タイマ (1-8)
 サイソク カンカク=8 ジ カン



8

[セット] ボタンを押します。

ジ ヨウタイ ツウチ (1-5)
 4: ショウモウヒン ツウチ ?



9

[ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



消耗品通知を設定する

消耗品通知を行うようにするときは、管理者用の内線番号（☞P200）を登録のうえ、消耗品通知を「スル」に設定します。お買い求めのときは「シナイ」に設定されています。

1

【ファンクション】ボタン、、【セット】ボタン、、【セット】ボタン、、【セット】ボタン、を押します。

ビ ジ ネスホン ツウチ (1-2)
2: ジ ヨウタイ ツウチ ?

2

【セット】ボタンを押します。

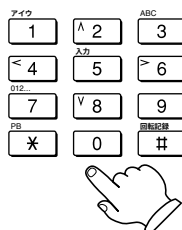
ジ ヨウタイ ツウチ (1-5)
1: テンソウエラー ツウチ ?



3

を押します。

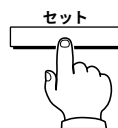
ジ ヨウタイ ツウチ (1-5)
4: ショウモウヒン ツウチ ?



4

【セット】ボタンを押します。

ショウモウヒン ツウチ
1. シナイ 2. スル



5

または を押して、消耗品通知をするかどうかを選択します。

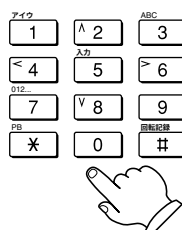
: 通知しない

: 通知する

例: を押した場合

ショウモウヒン ツウチ
1. シナイ 2. スル

または の代わりに [◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押して選択することもできます。



ワンポイント

●設定操作を中止するには

[ストップ] ボタンを押します。

●メニュー項目を選択するには（☞P227）



お知らせ |||||

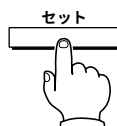
●消耗品通知を「スル」に設定していても、管理者用の内線番号を登録していないときは、通知はされません。

次ページに続きます。

[セット] ボタンを押します。

6

ジ ヨウタイ ツウチ (1-5)
5:カンリシャ バンゴ ウ ?



[ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

7

1997/02/19 15:00 0%



管理者用の内線番号を登録する

状態通知を行うようにするときは、通知先（管理者）の内線番号を登録しておきます。

[ファンクション] ボタン、5、[セット] ボタン、^ 2、[セット] ボタン、5、[セット] ボタン、^ 2を押します。

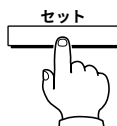
1

ビ ジ ネスホン ツウチ (1-2)
2:ジ ヨウタイ ツウチ ?

[セット] ボタンを押します。

2

ジ ヨウタイ ツウチ (1-5)
1:テンソウエラー ツウチ ?



5 を押します。

3

ジ ヨウタイ ツウチ (1-5)
5:カンリシャ バンゴ ウ ?



1
使う
ファクスをより便利に

2
各種レポート／リスト
を出力する

3
ビジネスホンに
通知する

4
PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5
いろいろな機能を
登録／設定する

6
こんなときには

7
ご参考に

4

[セット] ボタンを押します。

カンリシャ バンゴ ウ=



5

通知先の内線番号（最大4桁）を入力します。

例：「7890」

カンリシャ バンゴ ウ=7890

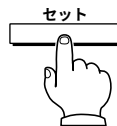


入力を間違えたときは、[◀▶] ボタンまたは [▼▶] ボタンでカーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。

6

[セット] ボタンを押します。

ジ ヨウタイ ツウチ (1-5)
1:テンソウエラー ツウチ ?



7

[ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



ワンポイント

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P227)



PCプリンタ／PCスキャナとして使うには

■PCプリンタ／PCスキャナとは

本装置を、ファクスモデムを接続または搭載したパソコンなどと接続し、パソコンのファクス通信ソフトを使用して原稿を送受信することによって、パソコン用のプリンタまたはスキャナとして使うことができます。

PCプリンタとして使う（☞P205）

パソコンのファクス通信ソフトで、原稿を送信する

本装置が受信し、プリントする

PCスキャナとして使う（☞P206）

原稿を本装置から送信する

パソコンのファクス通信ソフトで受信する

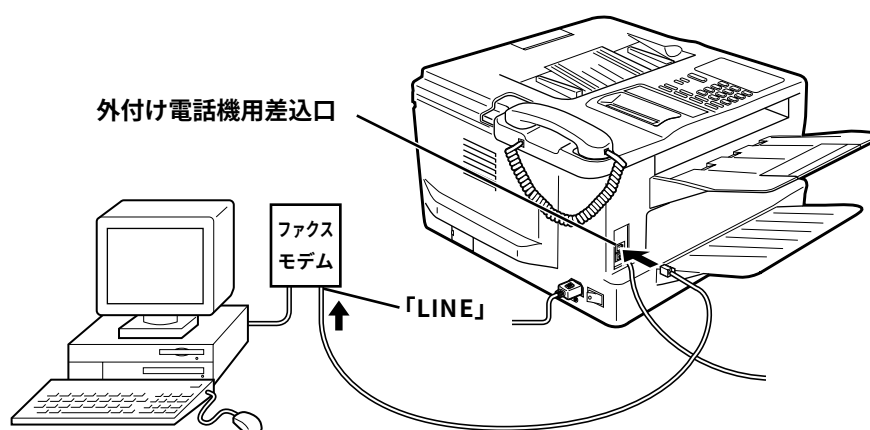
■準備をする

本装置をパソコンのプリンタ／スキャナとして使うには、以下の準備をします。

■パソコンに接続する

以下の手順で、本装置をパソコンに接続または搭載されたファクスモデムと接続します。あらかじめ、パソコンとファクスモデムとを接続し、ファクス通信ソフトをパソコンにインストールしておきます。

※パソコンに接続する電話機コードは付属しておりません。電話機コードが必要な場合は、NTT窓口等でお買い求めください。



① ファクスモデムに付属の電話機コードを、ファクスモデムの「LINE」端子に差し込みます。

② 電話機コードのもう一方の端を、本装置の外付け電話機用差込口に差し込みます。

■PC接続を設定する（☞P204）

PC接続を「スル」に設定して、本装置とパソコンとで通信ができるようにします。

パソコンから外線の手先先にファクスを送信したり、パソコンでファクスを受信することもできるようになります。

**ワンポイント.....**

- **パソコンから外線の相手先にファックスを送るには**
相手先の電話番号の前に「0」とポーズを付けて、パソコン側からダイヤルします。
- **外線の相手先からのファックスをパソコンで自動的に受けるには**
本装置をあらかじめ手動受信にセットし（➡P56）、ファックス通信ソフトで自動受信するように設定しておきます。
- **パソコン通信をするときは**
相手先の電話番号の前に「0」とポーズを付けて、パソコン側からダイヤルします。

**お知らせ**

- 外付け電話機として、お手持ちの電話機（留守番電話機など）を接続しているときは、外してください。
- 本装置をパソコンのプリンタ／スキャナとしてご利用のときも、必ず電話回線を接続しておいてください。
- 接続するファクスモデムは、G3規格のファクス通信に対応している必要があります。
- 接続するパソコンには、ファクス通信ソフトが正しくセットアップされている必要があります。
- パソコンとファクスモデムとの接続に関するシステム条件や接続方法、ファクス通信ソフトの操作方法などについては、それぞれに付属の取扱説明書をご覧ください。
- パソコン側の回線種別は本装置に設定している回線種別と同じになるように設定してください。設定が違っていると、パソコンからのダイヤル信号を検出できません。
- 本装置をプリンタ／スキャナとしてご利用になったあと、もう一度外付け電話機を接続してお使いになるときには、必ずPC接続を「シナイ」に設定してください。



PCプリンタ／PCスキャナとして使うには

PC接続を設定する

本装置をPCプリンタ／PCスキャナとしてお使いになるには、PC接続を「スル」に設定します。お買い求めのときは、「シナイ」に設定されています。

1

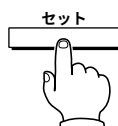
[ファンクション] ボタン、、[セット] ボタン、、[セット] ボタン、 を押します。

キノウ セッテイ (1-9)
8: PC セツゾ ク ?

2

[セット] ボタンを押します。

PC セツゾ ク
1. シナイ 2. スル



3

または を押して、パソコン (PC) を接続するかどうかを選択します。

: PCを接続しない

: PCを接続する

例: を押した場合

PC セツゾ ク
1. シナイ 2. スル

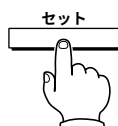
または の代わりに [◀▶] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押して選択することもできます。



4

[セット] ボタンを押します。

キノウ セッテイ (1-9)
9: ヨミトリ スミ スタンプ ?



5

[ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



ワンポイント

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P227)

1

ファクスをより便利に
使う

2 各種レポート／リストを出力する

3 ビジネスホンを通知する



- **PCプリントを中断するには**
以下のように、受信中断の操作をします。
 - ① [ストップ] ボタンを押す
 - ② 3 を押す
 - ③ [セット] ボタンを押す
 - ④ 1 を押す
 - ⑤ [セット] ボタンを押す
- **ダイヤル回線をご利用の場合、「7」を指定してもプリントできないときは**
「7」の代わりに「トーン」「7」「＊」を指定します。
- **途中で記録紙がなくなったときは**
プリントは中断されます。記録紙をセットし、プリントし直してください。
- **記録紙カセットと手差しトレイの両方に記録紙がセットされているときは**
自動的に適正サイズの記録紙にプリントします。手差しトレイを指定してプリントすることはできません。
- **PCプリント中に外から電話がかかってきたときは**
呼出音が鳴ります。受話器を取りあげてお話しください。
- **PCプリント中に外からファクスが送られてきたときは**
呼出音が鳴ります。受話器を取りあげ、「ポー・ポー・ポー…」という音が聞こえたら、PCプリントを中断し [スタート] ボタンを押すと、受信することができます。



- パソコンなどの取り扱いについては、パソコンなどに添付された取扱説明書をご覧ください。
- PCプリント中にダイヤルインサービス、Fネットサービスはご利用になれません。
- PCプリントでプリントした記録紙は、逆順（最後のページが一番上）に記録紙トレイに積み重ねられます。

4 PCプリンタ／PC スキャナとして使う

5 いろいろな機能を登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

本装置で読み取った原稿を、パソコンに送信します。あらかじめパソコンのファクスモデムを自動受信に設定しておけば、パソコン側で操作しなくても受信できます。

1

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(P45)

2

キノウ センタク (0-9)
9:PCスキャナ ?

3

セット

4

① スタート

5

パソコン側でファクス受信操作をします。

ワンポイント・・・・・・・・

- 以下のように、送信中断の操作をします。

- ## ●PCスキャン中に外から電話がかかってきたときは

呼出音が鳴ります。受話器を取りあげてお話しください。

- PCスキャン中に外からファクスが送られたときは

呼出音が鳴ります。受話器を取りあげて「ポー・ポー・ポー…」という音が聞こえたら、PCスキャンを中断し [スタート] ボタンを押すと、受信することができます。

- ## ●簡単にPCスキャンをするには

ワンタッチボタンあるいは[F1]ボタン、[F2]ボタンにPCスキャナの機能を登録すると(●P207)、以下のようにPCスキャンの操作が簡単になります。

- ①手順1の操作をする
- ②PCスキャナ機能を登録したボタンを押す
- ③手順4～5の操作をする



お知らせ

- スキャナとして使用した場合、パソコンなどで受信した原稿には、発信元記録などは印字されません。
- パソコンなどの取り扱いについては、パソコンなどに添付された取扱説明書をご覧ください。
- PCスキャン中にダイヤルインサービス、Fネットサービスはご利用になれません。



機能をボタンに登録して操作を簡単にするには (機能ボタン)

親展送信、親展文書のプリント、ポーリング送信、掲示板送信、ポーリング受信、海外通信、PCスキャナ、済スタンプ、優先通信、タイマ通信等の操作は、ワンタッチボタン（01～30）や[F1] ボタン、[F2] ボタンに機能を登録することによって、手順を簡略化することができます。

お買い求めのときは、[F1] ボタンには優先通信が、[F2] ボタンにはタイマ通信が機能登録されています。使い勝手に合わせて[F1] ボタン、[F2] ボタンの機能を変更したり、ワンタッチボタンに新たに機能を登録したりしてください。

1

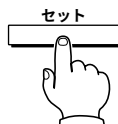
[ファンクション] ボタン、6、[セット] ボタン、を押します。

トウロク モード (0-9)
0:キノウ ボタン ?

2

[セット] ボタンを押します。

キノウ ボタン F1/F2/ワンタッチ
(01-30) ヲ オシテクダサイ

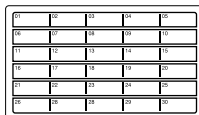


3

機能を登録するボタン（ワンタッチボタン、[F1] ボタン、[F2] ボタンのいずれか）を押します。

例：ワンタッチボタン26に登録する場合

ワンタッチ26 トウロク ?
1. YES 2. NO



すでにワンタッチダイヤルが登録されているワンタッチボタンを押したときは「ダイヤル トウロク アリ」と表示され、登録できません。

4

 または  を押して、機能を登録するかしないかを選択します。

 : 登録する

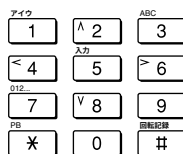
 : 登録しない

例： を押した場合

ワンタッチ26 トウロク ?
1. YES 2. NO

 または  の代わりに [ ] ボタンまたは [ ] ボタンを押して選択することもできます。

 を押したときは、手順7へ進みます。



次ページに続きます。

1 ファックスをより便利に使う

2 各種レポート／リストを出力する

3 ビジネスホンに通知する

4 PCプリンタ／PCスキャナとして使う

5 いろいろな機能を登録／設定する

6 こんなときには

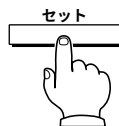
7 ご参考に

機能をボタンに登録して操作を簡単にするには (機能ボタン)

5

【セット】 ボタンを押します。

ワンタッチ26 トウロク (0-9)
トウロク ナシ



すでに機能が登録されているときは、その機能が表示されます。

6

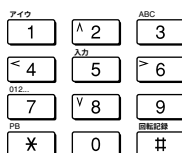
1 ~ 0 のいずれかを押し、登録する機能を選択します。

- 1 : 親展送信
- 2 : 親展文書のプリント
- 3 : ポーリング送信
- 4 : 掲示板送信
- 5 : ポーリング受信
- 6 : 優先通信
- 7 : タイマ通信
- 8 : 海外通信
- 9 : PCスキャナ
- 0 : 済スタンプ

例: 3 を押した場合

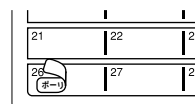
ワンタッチ26 トウロク (0-9)
3. ポーリング ソウシン

1 ~ 0 の代わりに [◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押して選択することもできます。



ワンポイント.....

- 登録操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P227)
- ボタンへの機能登録を解除するには
 - ①手順1~2の操作をする
 - ②機能を解除するボタンを押す
 - ③ 1 を押す
 - ④ [セット] ボタンを押す
 - ⑤ [クリア] ボタンを押す
 - ⑥ [セット] ボタンを押す
 - ⑦ [ストップ] ボタンを押す
 また、手順6で [◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを繰り返し押して「トウロク ナシ」を表示させ、機能の解除を選択することもできます。
- ボタンへの機能登録を変更するには
最初から登録し直します。
- 機能を登録したボタンに印を付けるには
付属のファンクションラベルを貼っておきます。

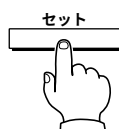


- 簡単に親展送信するには (➡P125ワンポイント)
- 簡単に親展受信文書をプリントするには (➡P126ワンポイント)
- 簡単にポーリング送信をセットするには (➡P111ワンポイント)
- 簡単に掲示板送信をセットするには (➡P112ワンポイント)
- 簡単にポーリング受信をするには (➡P113ワンポイント)
- 優先通信をするには (➡P94)
- タイマ通信をするには (➡P96)
- 簡単に海外通信をするには (➡P106ワンポイント)
- 簡単にPCスキャンをするには (➡P206ワンポイント)
- 簡単に済スタンプを設定するには (➡P267ワンポイント)

7

【セット】 ボタンを押します。

キノウ ボタン F1/F2/ワンタッチ (01-30) ヲ オシテクダ サイ



続けて機能を登録する場合は、手順3からの操作を繰り返します。

8

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%





プリンタ（記録）の設定をするには

プリンタ設定では、受信原稿の記録方法やプリンタの消費電力を節約する設定が行えます。

自動縮小の設定をする

自動縮小が「スル」に設定されていると、受信した原稿が有効記録範囲より長い場合に、原稿に合わせて自動的に縮小（最大約90%）して記録紙にプリントされます。お買い求めのときは「スル」に設定されています。

1

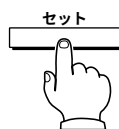
【ファンクション】ボタン、**[5]**、【セット】ボタン、**[<4]**、【セット】ボタンを押します。

プリンタ セッテイ (1-9)
1: ジドウ シュクショウ ?

2

【セット】ボタンを押します。

ジドウ シュクショウ
1. シナイ 2. スル



3

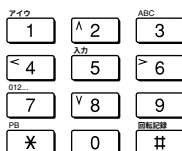
[1] または **[^2]** を押して、自動縮小するかどうかを選択します。

[1] : 縮小しない
[^2] : 自動的に縮小する

例: **[1]** を押した場合

ジドウ シュクショウ
1. シナイ 2. スル

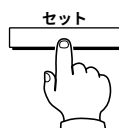
[1] または **[^2]** の代わりに **[◀▶]** ボタンまたは **[▼▶]** ボタンを押して選択することもできます。



4

【セット】ボタンを押します。

プリンタ セッテイ (1-9)
2: キリステ ?



5

【ストップ】ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

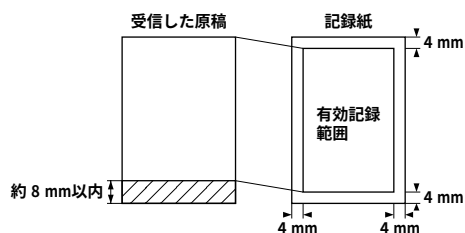
1997/02/19 15:00 0%



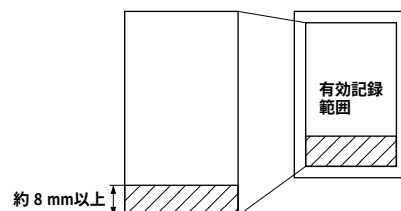
■切り捨て・自動縮小・分割機能の関係

切り捨て (P210)・自動縮小 (P209)・分割重ね書き (P213) の設定が「スル」のとき（お買い求めのときの設定）、有効記録範囲より長い受信原稿は、以下のようにはプリントされます。

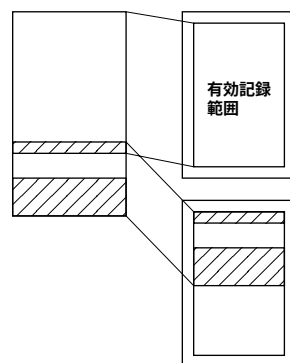
- はみ出す部分の長さが約8 mm以内の場合
はみ出す部分を「切り捨て」します。



- はみ出す部分の長さが約8 mmより長い場合
原稿に合わせて「自動縮小（最大約90%）」します。



- 90%縮小しても有効記録範囲に入らない場合
縮小せずに「分割記録」し、「分割重ね書き」でプリントされます。



ワンポイント

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P227)
- 有効記録範囲とは
記録紙の各辺から約4 mmを除いた範囲です。

1 ファックスをより便利に使う

2 各種レポート／リストを出力する

3 ビジネスホンに通知する

4 PCプリンタ／PCスキャナとして使う

5 いろいろな機能を登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に



プリンタ（記録）の設定をするには

切り捨ての設定をする

切り捨てが「スル」に設定されていると、受信した原稿が有効記録範囲より長い場合に、はみ出した部分は切り捨てられ、はみ出した部分が約 8 mmより長い場合にのみ、複数の記録紙に分割してプリントされます。「シナイ」に設定すると、はみ出した部分の長さにかかわらず分割してプリントされます。お買い求めのときは、「スル」に設定されています。

1

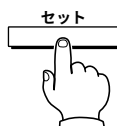
[ファンクション] ボタン、、[セット] ボタン、、[セット] ボタン、を押します。

プ リンタ セッテイ (1-9)
2:キリステ ?

2

[セット] ボタンを押します。

キリステ
1. シナイ 2. スル



3

または を押して、切り捨てをするかどうかを選択します。

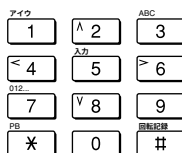
: 切り捨てせずに分割する

: 約 8 mm以内は切り捨てる

例: を押した場合

キリステ
1. シナイ 2. スル

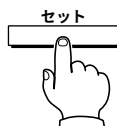
または の代わりに [◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押して選択することもできます。



4

[セット] ボタンを押します。

プ リンタ セッテイ (1-9)
3:ブ ンカツ キロク ?

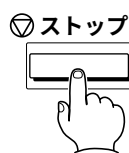


5

[ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



ワンポイント

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (P227)
- 有効記録範囲とは (P209)

分割記録の設定をする

分割記録が「スル」に設定されていると、受信した原稿が有効記録範囲より長い場合に複数の記録紙に分割してプリントされます。「シナイ」に設定していると、記録紙にプリントせず、メモリに受信されます。分割記録は、A4□、B5□、A5□の各記録紙ごとに設定できます。お買い求めのときは、各サイズともに「スル」に設定されています。

1

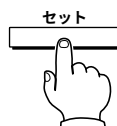
【ファンクション】ボタン、5、【セット】ボタン、4、【セット】ボタン、3を押します。

プリンタ セッテイ (1-9)
3: プンカツ キロク ?

2

【セット】ボタンを押します。

プンカツ キロク
1. A4□ 2. B5□ 3. A5□



3

1 ~ 3 のいずれかを押して、設定する記録紙サイズを選択します。

1 : A4□

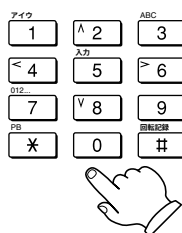
2 : B5□

3 : A5□

例: 2 を押した場合

プンカツ キロク
1. A4□ 2. B5□ 3. A5□

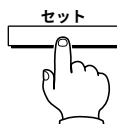
1 ~ 3 の代わりに [◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押して選択することもできます。



4

【セット】ボタンを押します。

B5□ プンカツ キロク
1. シナイ 2. スル



次ページに続きます。



ワンポイント

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P227)
- 有効記録範囲とは (➡P209)
- 分割記録を「シナイ」に設定しているときにメモリに受信された原稿をプリントするには
分割記録を「スル」に設定し直すか、長い記録紙サイズの記録紙 (A4またはB4またはA3) に変更します。 (➡P30)



お知らせ

- 記録紙カセット（下段）またはオプションの増設記録紙ユニットをご利用の場合に分割記録を「シナイ」に設定していると、受信した原稿が有効記録範囲より長い場合でもメモリに受信せず、分割しないで他のサイズの記録紙にプリントされる場合があります。
- A4□の分割記録の設定は、A3またはB4幅の原稿を受信した場合に分割してプリントするかどうかの設定です。A4幅の原稿を受信した場合には、A4□の分割記録を「シナイ」に設定していても、有効記録範囲より長い場合は自動的に回転させて (➡P59) 分割記録されます。



プリンタ（記録）の設定をするには

5

または を押して、分割記録を行うかどうかを選択します。

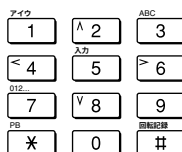
: 分割しない

: 分割記録

例: を押した場合

B5 プンカツ キロク
1. シナイ 2. スル

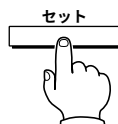
または の代わりに [] ボタンまたは [] ボタンを押して選択することもできます。



6

[セット] ボタンを押します。

フ リンタ セッテイ (1-9)
4: プンカツ カサネガ キ ?



7

[ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



1
使う
ファックスをより便利に

2
各種レポート／リスト
を出力する

3
ビジネスホンに
通知する

4
PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5
登録／設定する
いろいろな機能を

6
こんなときには

7
ご参考に

分割重ね書きの設定をする

分割重ね書きが「スル」に設定されていると、分割してプリントする部分の後端から約8 mmの範囲が、次の記録紙の先端に重複してプリントされます。お買い求めのときは、「スル」に設定されています。

1

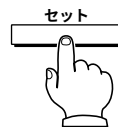
【ファンクション】 ボタン、、【セット】 ボタン、、【セット】 ボタン、 を押します。

フ リンタ セッテイ (1-9)
4: フ ンカツ カサネガ キ ?

2

【セット】 ボタンを押します。

フ ンカツ カサネガ キ
1. シナイ 2. スル



3

または を押して、分割重ね書きをするかどうかを選択します。

: 分割重ね書きしない

: 分割重ね書きする

例: を押した場合

フ ンカツ カサネガ キ
1. シナイ 2. スル

または の代わりに [◀▲] の代わりに [▼▶] ボタンを押して

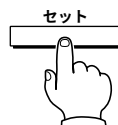
選択することもできます。



4

【セット】 ボタンを押します。

フ リンタ セッテイ (1-9)
5: A4□へA3ジ ュシンキロク ?

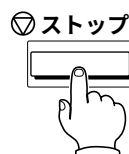


5

【ストップ】 ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



ワンポイント

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P227)

A4 記録紙へのA3受信記録の設定をする

1

2

セット

3

アイウ		ABC
1	$\wedge$ 2	3
< 4	入力	> 6
012...	$\vee$ 8	9
PB		回転記録
*	0	#

4

セット

5

④ **ストップ**

214

節電モードの設定をする

節電モードを「スル」に設定すると、プリンタが待機状態のときにヒータをオフにして消費電力を節約します。「タイマ」を設定するときは、節電モードを利用する時間帯を指定します。お買い求めのときは、「シナイ」に設定されています。

1

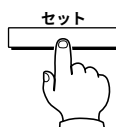
【ファンクション】 ボタン、5、【セット】 ボタン、< 4、【セット】 ボタン、> 6を押します。

フ リンタ セッテイ (1-9)
6:セツデ ン モート ?

2

[セット] ボタンを押します。

セツデ^ン モート^ン
1. シナイ 2. スル 3. タイマ



3

1 ~ 3 のいずれかを押して、節電モードを設定するかどうかを選択します。

☐ 1 : 設定しない

² : 設定する

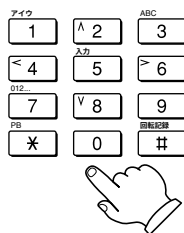
3 : 時間帯を限定して設定する

例： 3 を押した場合

セツデ^ン モート^ン
1. シナイ 2. スル 3. タイマ

~ の代わりに [◀▲]
 ボタンまたは [▼▶] ボタンを押して
 選択することもできます。

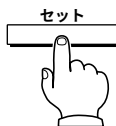
1 または **^ 2** を押したときは、
手順8へ進みます。



4

[セット] ボタンを押します。

セツデ ン カイシ シ コク
シテイ シ コク = 00:00



次ページに続きます。



ワンポイント

- **設定操作を中止するには**
[ストップ] ボタンを押します。
- **メニュー項目を選択するには (●P227)**
- **節電モードを「スル」に設定したときは**
常に節電モードになります。



お知らせ

- 節電モードを設定しているときは、受信時にプリントを開始するまでにプリンタの予熱時間が必要となります。



プリンタ（記録）の設定をするには

5 節電モードを開始する時刻を入力します。

例：午後8時30分

「2030」と入力する

セツデン カイシ ジ コク
シテイ ジ コク = 20:30

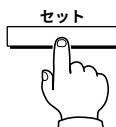
時刻は24時間制で入力します。

入力を間違えたときは、[◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押して、カーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。



6 [セット] ボタンを押します。

セツデン シュウリョウ ジ コク
シテイ ジ コク = 00:00



7 節電モードを終了する時刻を入力します。

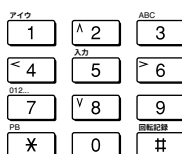
例：午前9時00分

「0900」と入力する

セツデン シュウリョウ ジ コク
シテイ ジ コク = 09:00

時刻は24時間制で入力します。

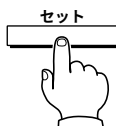
入力を間違えたときは、[◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押して、カーソルを間違えた文字に移動し、入力し直します。[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直すこともできます。



8 [セット] ボタンを押します。

プ リンタ セッテイ (1-9)
7: コピ ーモード ソートシテイ ?

手順3で [^2] を押したときは、約2秒間「ジョウジ セツデン モード」と表示されます。



9 [ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



1
ファックスをより便利に
使う

2
各種レポート／リスト
を出力する

3
ビジネスホンに
通知する

4
PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5
いろいろな機能を
登録／設定する

6
こんなときには

7
ご参考に

コピーモードソート指定の設定をする

コピーモードソート指定が「ソート」に設定されていると、複数部コピーをしたときにソートしてプリントされます。お買い求めのときは「ソート」に設定されています。

1

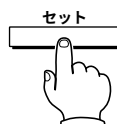
[ファンクション] ボタン、5、[セット] ボタン、4、[セット] ボタン、7を押します。

フ リンタ セッテイ (1-9)
7: コピ ーモード ソートシテイ ?

2

[セット] ボタンを押します。

コピ ーモード ソートシテイ
1. ソート 2. ノンソート



3

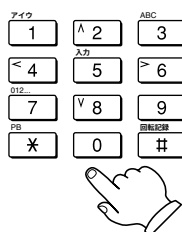
1 または 2 を押して、ソートしてプリントするかどうかを選択します。

1 : ソートしてプリントする
2 : ソートしないでプリントする

例: 2 を押した場合

コピ ーモード ソートシテイ
1. ソート 2. ノンソート

1 または 2 の代わりに [◀▲] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押して選択することもできます。



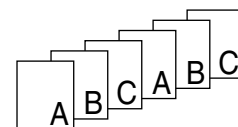
ワンポイント

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P227)
- ソート指定とは

何枚かの原稿を2部以上コピーするときに、どんな順番でプリントするかを「ソート」「ノンソート」のいずれかを選択して設定します。

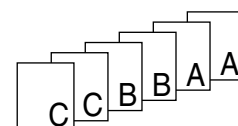
例: 3枚の原稿A、B、Cを2部コピーする場合

ソート指定が「ソート」のとき



1部ずつまとめてプリントされます。

ソート指定が「ノンソート」のとき



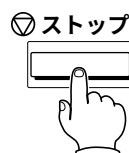
原稿ごとにまとめてプリントされます。

5

[ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%





プリンタ（記録）の設定をするには

オプションページメモリ割り当てを設定する

オプションの増設メモリ（➡P269）を取り付けたときに、そのメモリ容量のうち、どれだけページメモリに割り当てるかを設定します。

1

[ファンクション] ボタン、5、[セット] ボタン、◀4、[セット] ボタン、V8を押します。

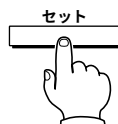
フ リンタ セッテイ (1-9)
8: オプ ション ページ メモリ ?

2

[セット] ボタンを押します。

例：増設メモリ4MBを取り付けた場合

オプ ション ページ メモリ
0.0MB 1.1MB 2.3MB



ワンポイント

●設定操作を中止するには

[ストップ] ボタンを押します。

●メニュー項目を選択するには（➡P227）

●ページメモリとは

プリントするために原稿をいったん読み込むときに使うメモリです。受信原稿を蓄積したり、メモリ送信で使うメモリとは別に、プリント専用に確保されています。

●割り当てるメモリの選択肢は

手順2のディスプレイの表示は、増設メモリの容量によって異なります。

1MBまたは2MBの増設メモリを取り付けたときは、以下のように表示されます。

オプ ション ページ メモリ
0.0MB 1.1MB

また、増設メモリを取り付けていないときは、以下のように表示されます。

オプ ション ページ メモリ
メモリ カード ナシ

●ページメモリに「1MB」割り当てると

「スーパーファイン」でのコピーと受信ができます。また、オプションのPCプリンタユニットをご利用のときに400dpiでのプリントがA4サイズまで行えます。

●ページメモリに「3MB」割り当てると

「スーパーファイン」でのコピーと受信ができます。また、オプションのPCプリンタユニットをご利用のときに400dpiでのプリントがA3サイズまで行えます。

3

0 ~ ^2 のいずれかを押してページメモリに割り当てるメモリ容量を選択します。

0 : ページメモリには割り当てない

1 : 1MB割り当てる

^2 : 3MB割り当てる

例：1を押した場合

オプ ション ページ メモリ
0.0MB 1.1MB 2.3MB

0 ~ ^2 の代わりに [◀▶] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押して選択することもできます。



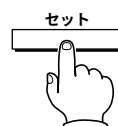
4

[セット] ボタンを押します。

ワリアテ チュウ
オプ ション ページ メモリ 1MB



フ リンタ セッテイ (1-9)
9: ダ イコウ シュツリョク ?

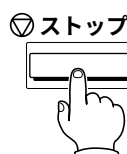


5

[ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



1
使う
ファックスをより便利に

2
各種レポート／リスト
を出力する

3
ビジネスホンに
通知する

4
PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5
登録／設定する
いろいろな機能を

6
こんなときには

7
ご参考に

代行出力の設定をする

記録紙カセット（下段）またはオプションの増設記録紙ユニットをご利用の場合にのみ有効となる設定です。代行出力が「スル」に設定されていると、原稿を受信したときに、適正サイズの記録紙カセットに記録紙がない場合に、もう一方の記録紙カセットの記録紙にプリントします。「シナイ」に設定されているときは、メモリに蓄積されます。お買い求めのときは、「スル」に設定されています。

1

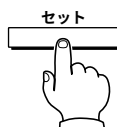
[ファンクション] ボタン、5、[セット] ボタン、4、[セット] ボタン、9を押します。

プ リンタ セッテイ (1-9)
9: ダ イコウ シュツリョク ?

2

[セット] ボタンを押します。

ダ イコウ シュツリョク
1. シナイ 2. スル



3

1 または ^ 2 を押して、代行出力をするかどうかを選択します。

1 : 代行出力しない
^ 2 : 代行出力する

例: 1 を押した場合

ダ イコウ シュツリョク
1. シナイ 2. スル

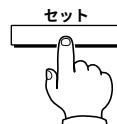
1 または ^ 2 の代わりに [◀ ▶] ボタンまたは [▼ ►] ボタンを押して選択することもできます。



4

[セット] ボタンを押します。

プ リンタ セッテイ (1-9)
1: ジ ャ ャ シュクショウ ?



5

[ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



ワンポイント

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P227)



自動再ダイヤルの回数と間隔を設定するには

ダイヤルしたときに相手が話し中などでつながらない場合に、自動的に再ダイヤルする回数（0～5回）と、何分間隔でダイヤルするか（1～5分）を設定することができます。お買い求めのときは、回数は「2回」、間隔は「3分」に設定されています。

1

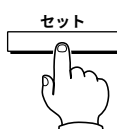
【ファンクション】 ボタン、6、【セット】 ボタン、9 を押します。

トウロク モード (0-9)
9:ジ ト ウ サイダ イヤル ?

2

【セット】 ボタンを押します。

ジ ト ウ サイダ イヤル (0-5)
カイスウ=2カイ



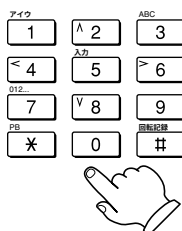
3

自動再ダイヤルの回数（0～5）を入力します。

例：「3」を入力した場合

ジ ト ウ サイダ イヤル (0-5)
カイスウ=3カイ

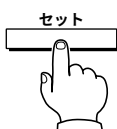
「0」を入力したときは、手順6へ進みます。



4

【セット】 ボタンを押します。

ジ ト ウ サイダ イヤル (1-5)
カンカク=3フン

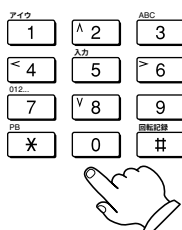


5

自動再ダイヤルの間隔（1～5）を入力します。

例：「5」を入力した場合

ジ ト ウ サイダ イヤル (1-5)
カンカク=5フン



ワンポイント

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P227)
- 自動再ダイヤルをしないときは
自動再ダイヤルの回数を「0回」に設定します。
- 自動再ダイヤルにしても通信できなかったときは
エラーメッセージとエラーコードが表示されます。もう一度送信し直してください。

1
使う
ファックスをより便利に

2
を出力する
各種レポート／リスト

3
通知する
ビジネスホンに

4
PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5
登録／設定する
いろいろな機能を

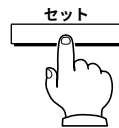
6
こんなときには

7
ご参考に

6

【セット】 ボタンを押します。

トウロク モード (0-9)
0:キノウ ボタン ?



7

【ストップ】 ボタンを押します。

1997/02/19 15:00 0%



お知らせ |||||

- 自動再ダイヤル待ちのときは「サイダイヤル マチ」と表示されます。このとき他の予約中の通信がある場合は、予約中の通信が先に行われます。
- 優先通信が自動再ダイヤル待ちとなった場合は、他の予約中の通信があっても、優先通信が終了するまでは、予約中の通信は行われません。



ベル回数を設定するには

自動受信や、留守受信の留守応答モード（➡P56）に設定しているときに、ファクスが自動着信するまでに鳴る呼出音の回数（0～10回）を設定することができます。お買い求めのときは「1回」に設定されています。

1

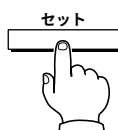
【ファンクション】ボタン、6、【セット】ボタン、8を押します。

トウロク モード (0-9)
8:ベル カイスウ ?

2

【セット】ボタンを押します。

ベル カイスウ (00-10)
ベル=01カイ

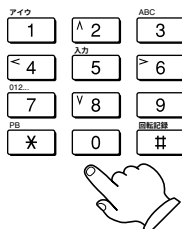


3

ベル回数（00～10）を入力します。

例：「02」を入力した場合

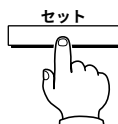
ベル カイスウ (00-10)
ベル=02カイ



4

【セット】ボタンを押します。

トウロク モード (0-9)
9:ジ ト ウ サイタ イヤル ?



5

【ストップ】ボタンを押します。

1997/02/19 15:00 0%



ワンポイント

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには（➡P227）



よく使うモードをホームポジションとして設定するには

よく使うモードをあらかじめホームポジション（標準状態）として設定しておくことで、送信やコピーのたびに設定する手間が省けます。また、ホームポジションに設定した内容は、送信やコピーをするときに一時的に変更することもでき、送信やコピーの操作が終わると、自動的にホームポジションの設定に戻ります。ホームポジションに設定できるモードは以下のとおりです。太字の項目はお買い求めのときの設定状態です。

設定できるモード	設定の種類	参照ページ
画質	ヒョウジュン／ファイン／スーパーファイン／ハーフトーン	●P45
コピー画質	ファイン／（※スーパーファイン）／ハーフトーン	●P45
読取濃度	フツウ／ウスク／コク	●P45
サイファ送信	シナイ／スル	●P136
ダイレクト送信	シナイ／スル	●P50
済スタンプ（オプション）	シナイ／スル	●P267

※オプションの増設メモリ（●P269）を取り付け、ページメモリ割り当て（●P218）を「1MB」以上に設定したときのみ、設定できます。

ホームポジションを設定する

1

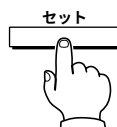
【ファンクション】 ボタン、**5**、【セット】 ボタン、**3**、【セット】 ボタン、**3** を押します。

ソウチ セッテイ (1-5)
3: ホームポ ジ ション ?

2

【セット】 ボタンを押します。

ホームポ ジ ション
ガ シツ [ヒョウジ ユン]



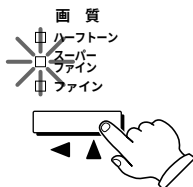
3

【画質】 ボタンを繰り返し押して、画質を選択します。

選択した画質のランプが点灯します。
例：「スーパーファイン」を選択した場合

ホームポ ジ ション
ガ シツ [スーパ ーファイン]

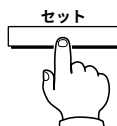
「ヒョウジュン」を選択すると画質のランプは消えます。



4

【セット】 ボタンを押します。

ホームポ ジ ション
コピ ー ガ シツ [ファイン]



ワンポイント

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには（●P227）



お知らせ |||||

- 済スタンプ（オプション）を搭載していないと、済スタンプの設定を「スル」にしても済スタンプは押されません。

1
ファックスをより便利に
使う

2
各種レポート／リスト
を出力する

3
ビジネスホンに
通知する

4
PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5
いろいろな機能を
登録／設定する

6
こんなときには

7
ご参考に

次ページに続きます。



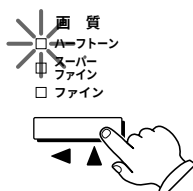
よく使うモードをホームポジションとして設定するには

5

【画質】 ボタンを繰り返し押して、コピー時の画質を選択します。

選択した画質のランプが点灯します。
例：「ハーフトーン」を選択した場合

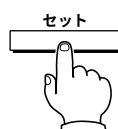
ホームポ ジ ション
コピ - ガ シツ [ハーフトーン]



6

【セット】 ボタンを押します。

ホームポ ジ ション
ヨミトリ ノウド [フツウ]



7

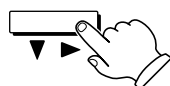
【読取濃度】 ボタンを繰り返し押して、読取濃度を選択します。

選択した読取濃度のランプが点灯します。
例：「コク」を選択した場合

ホームポ ジ ション
ヨミトリ ノウド [コク]



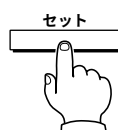
「フツウ」を選択すると読取濃度のランプは消えます。



8

【セット】 ボタンを押します。

ホームポ ジ ション
サイファ ソウシン [シナイ]



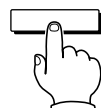
9

【サイファ送信】 ボタンを押して、サイファ送信をするかしないかを選択します。

【サイファ送信】 ランプ消灯 (シナイ)
：通常サイファ送信をしない
【サイファ送信】 ランプ点灯 (スル)
：通常サイファ送信をする
例：「シナイ」を選択した場合

ホームポ ジ ション
サイファ ソウシン [シナイ]

サイファ送信
□

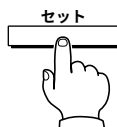


お知らせ

- コピー時の画質として選択できるのは「ファイン」「ハーフトーン」のみです。ただし、オプションの増設メモリ（P269）を取り付け、ページメモリ割り当て（P218）を「1MB」以上に設定すると、「スーパーファイン」を選択できるようになります。

1
ファックスをより便利に
使う2
各種レポート／リスト
を出力する3
ビジネスホンに
通知する4
PCプリンタ／PC
スキャナとして使う5
いろいろな機能を
登録／設定する6
こんなときには7
ご参考に

10

[セット] ボタンを押します。ホームポ ション
ダイレクト ソウシン [シナイ]

11

[ダイレクト送信] ボタンを押して、ダイレクト送信をするかしないかを選択します。

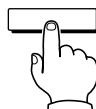
[ダイレクト送信] ランプ消灯 (シナイ)

: 通常ダイレクト送信をしない

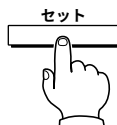
[ダイレクト送信] ランプ点灯 (スル)

: 通常ダイレクト送信をする

例: 「シナイ」を選択した場合

ダイレクト送信
☐ホームポ ション
ダイレクト ソウシン [シナイ]

12

[セット] ボタンを押します。スミ スタンプ
1. シナイ 2. スル

13

[1] または [^ 2] を押して、済スタンプを押すかどうかを選択します。

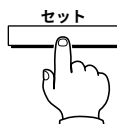
[1] : 通常済スタンプを押さない

[^ 2] : 通常済スタンプを押す

例: [^ 2] を押した場合

スミ スタンプ
1. シナイ 2. スル[1] または [^ 2] の代わりに[◀▲]
ボタンまたは[▼▶] ボタンを押して
選択することもできます。

14

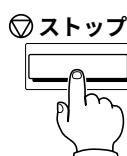
[セット] ボタンを押します。ソウチ セッテイ (1-5)
4: オンリョウ ?

15

[ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

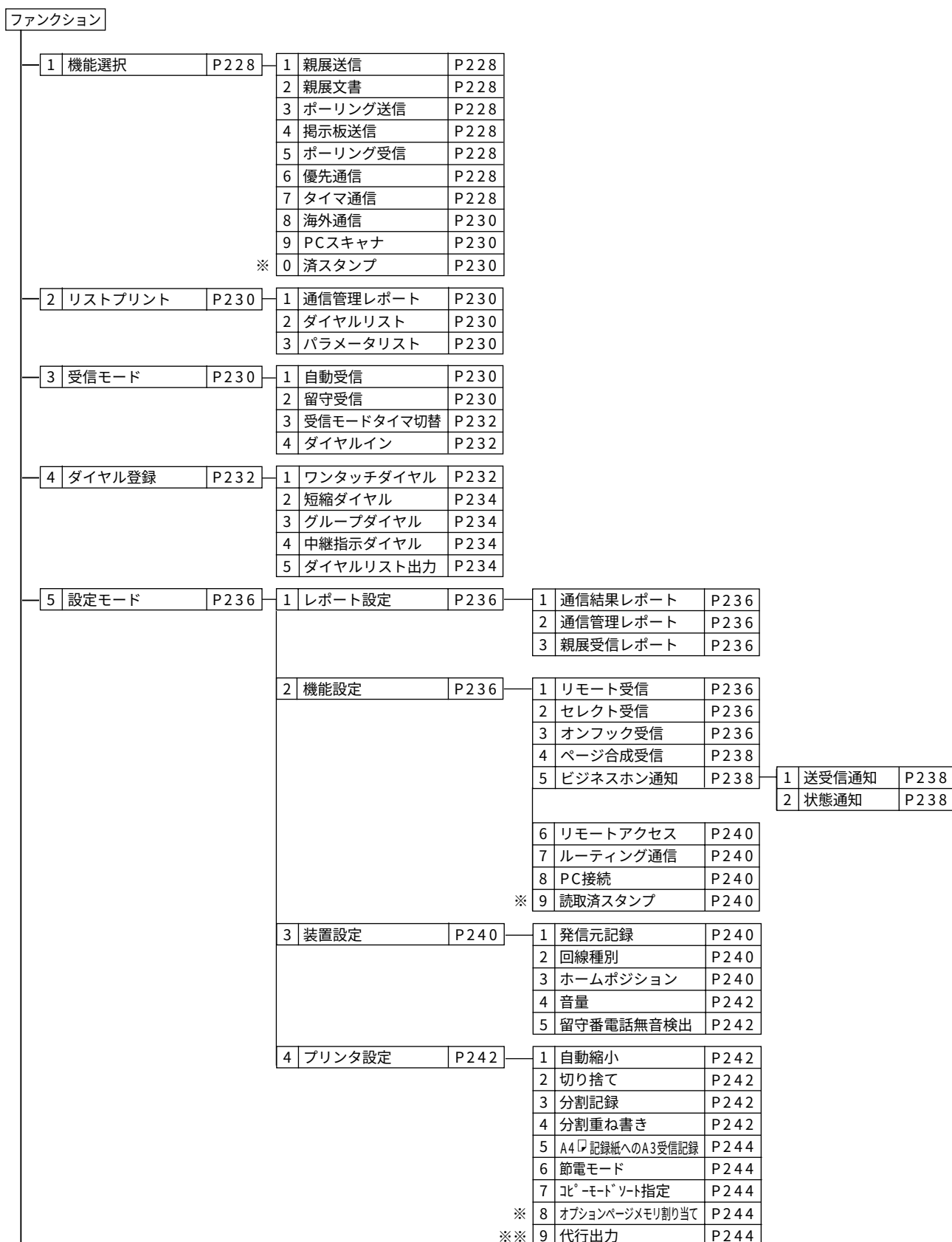
1997/02/19 15:00 0%



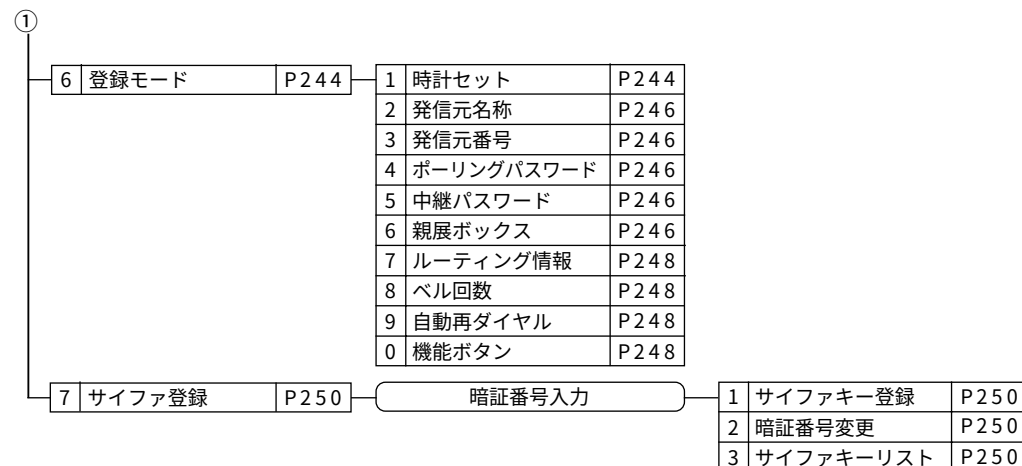


メニュー操作の流れ

〔ファンクション〕 ボタンを押すことからスタートする本装置の登録／設定／通信のメニュー構造です。それぞれの操作手順については「登録／設定／通信操作一覧」(P228～251)を参照してください。



※：各種のオプションを増設したときに有効となる登録／設定です。
 ※※：記録紙力セット(下段)またはオプションの増設記録紙ユニットをご利用の場合に有効となる設定です。

1
ファックスをより便利に
使う2
各種レポート／リスト
を出力する3
ビジネスホンに
通知する4
PCプリンタ／PC
スキャナとして使う5
いろいろな機能を
登録／設定する6
こんなときには7
ご参考に

■メニュー項目を選択するには

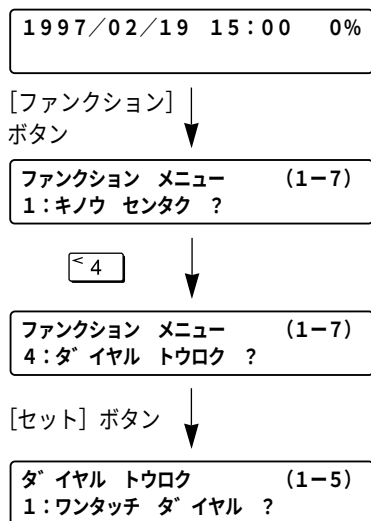
いろいろな登録や設定は、ディスプレイに表示されるファンクションメニューや項目を次々に選択し、「セット」ボタンを押して確定するという方法で行います。

項目の選択のしかたにはダイヤルボタンを押す「ダイレクト選択方式」と、[ファンクション] ボタンか [▼▶] ボタンまたは [◀▲] ボタンを押す「サーチ選択方式」があります。

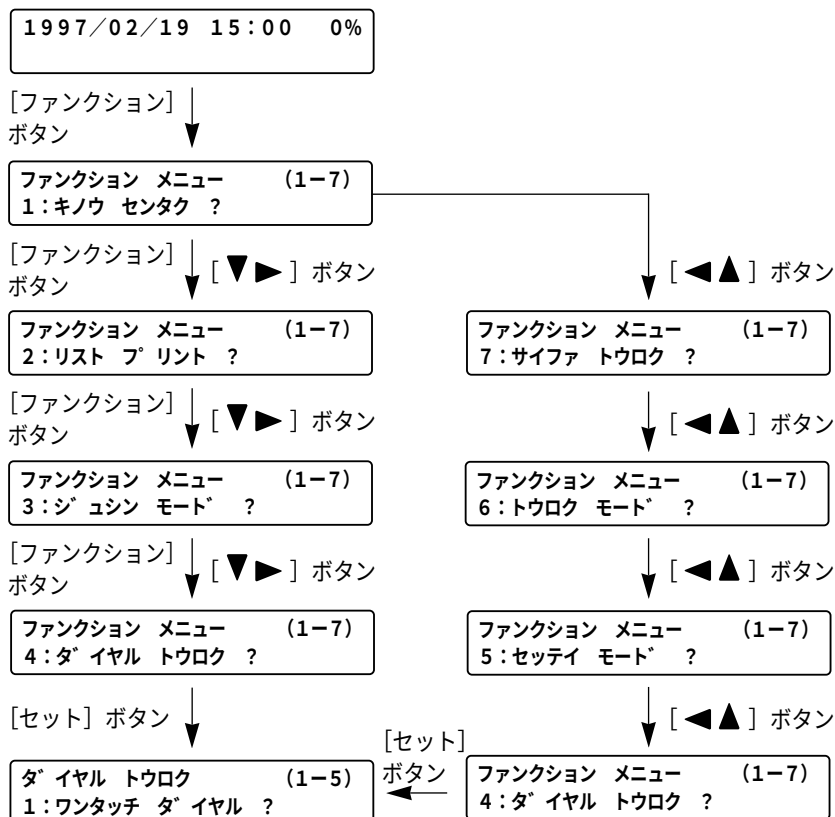
この取扱説明書では「ダイレクト選択方式」で説明しています。

例：「ダイヤル トウロク」を選択し、確定する

●ダイレクト選択方式



●サーチ選択方式



※メニュー項目のうち、番号のあとに「:」ではなく「.」がついている項目は、ダイヤルボタンか [▼▶] ボタンまたは [◀▲] ボタンで選択してください。[ファンクション] ボタンを押すと「ピピピ」という音が鳴り、項目は選択できません。



登録／設定／通信操作一覧

1 機能選択

1 親展送信

原稿を親展送信します。
(●P124)

原稿をセット
する
(●P44)

ファンクション
[]、
(1) [] セット、
(1) [] セット

相手先の親展ボックスNo.
(00～99) の指定

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#

セット

2 親展文書／1 プリント
親展受信した文書をプリント
します。
(●P126)

ファンクション
[]、
(1) [] セット、
^ 2 [] セット、
(1) [] セット

親展ボックスNo. (00～99)
の指定

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#

セット

2 親展文書／2 リスト
親展ボックスのリストをプリ
ントします。
(●P177)

ファンクション
[]、
(1) [] セット、
^ 2 [] セット、
^ 2 [] セット

プリント開始

3 ポーリング送信
ポーリング送信を設定する／
解除する、を選択します。
(●P111)

原稿をセット
する
(●P44)

ファンクション
[]、
(1) [] セット、
3 [] セット

(1) [] セット …セッテイ
^ 2 [] セット …カイジョ

4 掲示板送信
掲示板送信を設定する／解除
する／送信文書をプリントす
る、を選択します。
(●P112)

原稿をセット
する
(●P44)

ファンクション
[]、
(1) [] セット、
< 4 [] セット

(1) [] セット …セッテイ
^ 2 [] セット …カイジョ
3 [] セット …プリント

5 ポーリング受信
相手先を指定して、ポーリ
ング受信します。
(●P113)

ファンクション
[]、
(1) [] セット、
5 [] セット

相手先の指定

フルダイヤル／ワンタッ
チダイヤル／短縮ダイヤ
ル／グループダイヤルで
指定する

◇ スタート

6 優先通信
他の送信に割り込んで原稿を
送信します。
(●P94)

原稿をセット
する
(●P44)

ファンクション
[]、
(1) [] セット、
> 6 [] セット

相手先の指定
フルダイヤル／ワンタッ
チダイヤル／短縮ダイヤ
ル／グループダイヤルで
指定する

◇ スタート

7 タイマ通信
時刻を指定して送信します。
(●P96)

原稿をセット
する
(●P44)

ファンクション
[]、
(1) [] セット、
7 [] セット

時刻の指定

例：午後9時30分を指定するとき

^ 2	1
3	0

セット

1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

相手先の指定

フルダイヤル／ワンタッチダイヤル／
短縮ダイヤルで指定する

◇ スタート

暗証番号（4桁の数字）の入力



セット

プリント開始

プリント開始

相手先の指定

ダイヤル入力／ワンタッ
チダイヤル／短縮ダイヤ
ル／グループダイヤルで
指定する

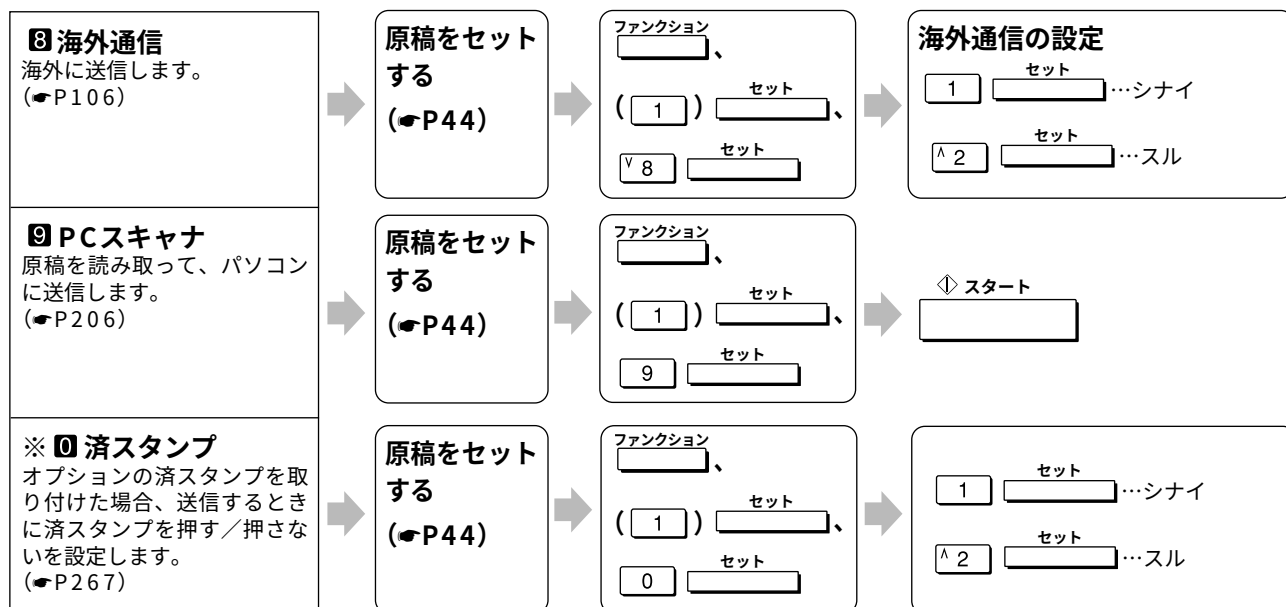
◇ スタート

操作一覧の見方

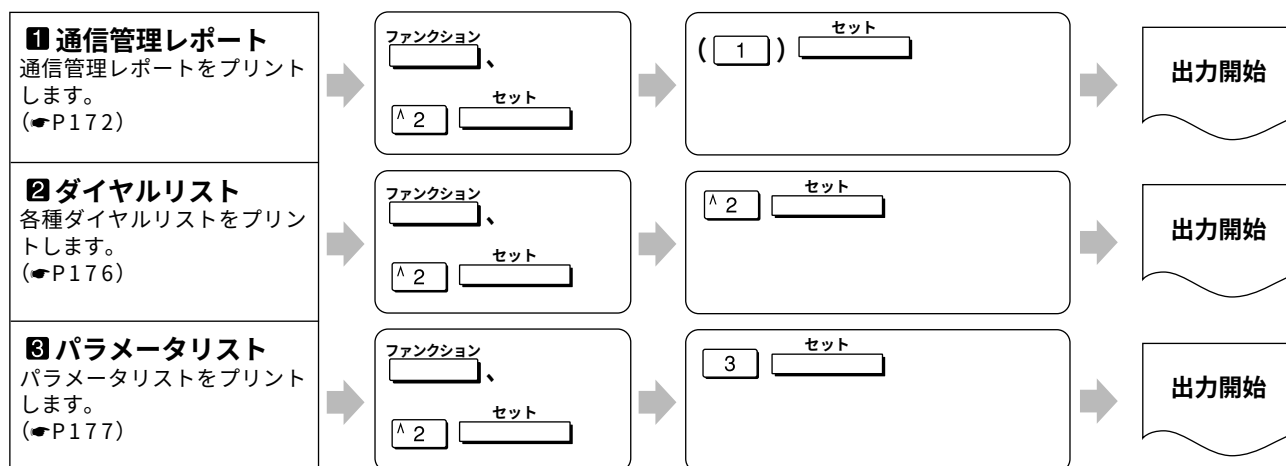
- ☐ : お買い求めのときの設定です。
- () : 押さなくても選択されています。
- ☐ : 設定によって追加される手順です。
お買い求めのときの設定では登録／
設定が不要です。
- ※ : 各種のオプションを増設したときに
有効となる登録／設定です。



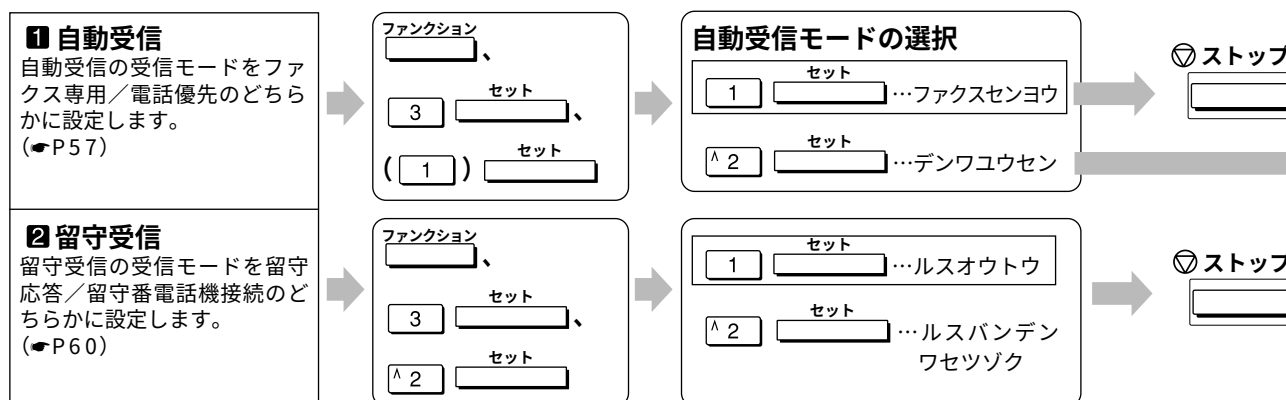
登録／設定／通信操作一覧



② リストプリント



③ 受信モード



1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

相手先の指定

ダイヤル入力／ワンタッチダイヤル／短縮ダイヤル／グループダイヤルで指定する

⇄ スタート

相手先の指定

ダイヤル入力／ワンタッチダイヤル／短縮ダイヤル／グループダイヤルで指定する

⇄ スタート

音声応答を設定する

1 セット ...シナイ

2 セット ...スル

Ⓢ ストップ

操作一覧の見方

□ : お買い求めのときの設定です。

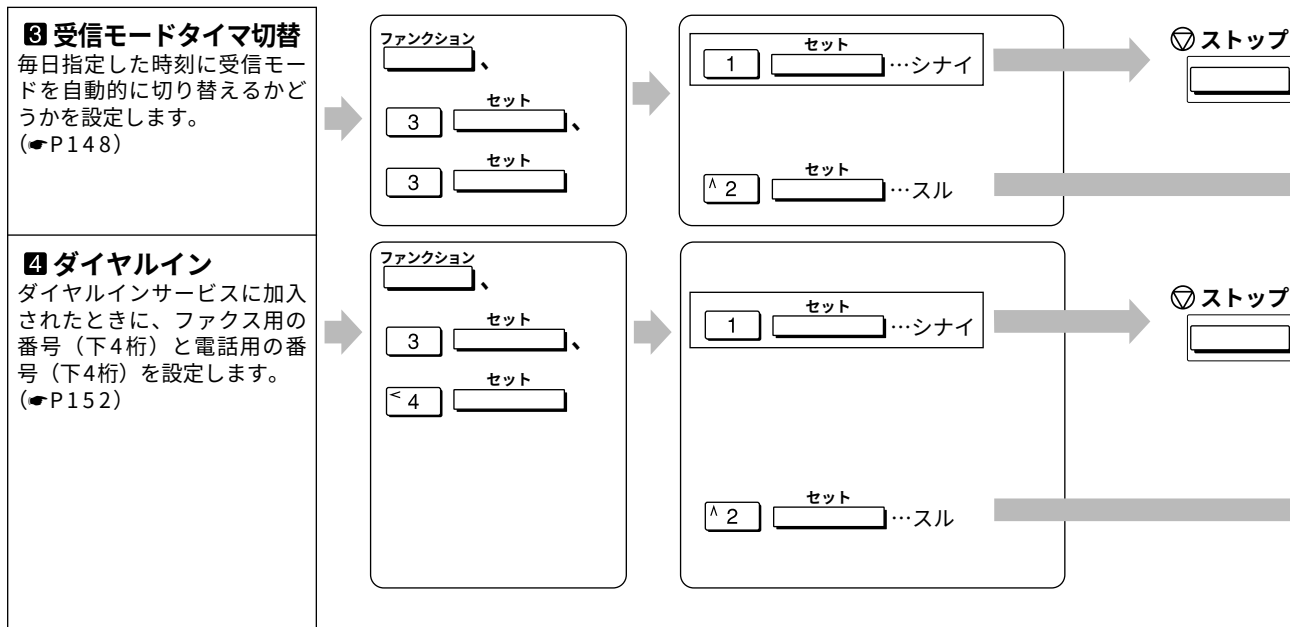
() : 押さなくても選択されています。

□ : 設定によって追加される手順です。
お買い求めのときの設定では登録／設定が不要です。

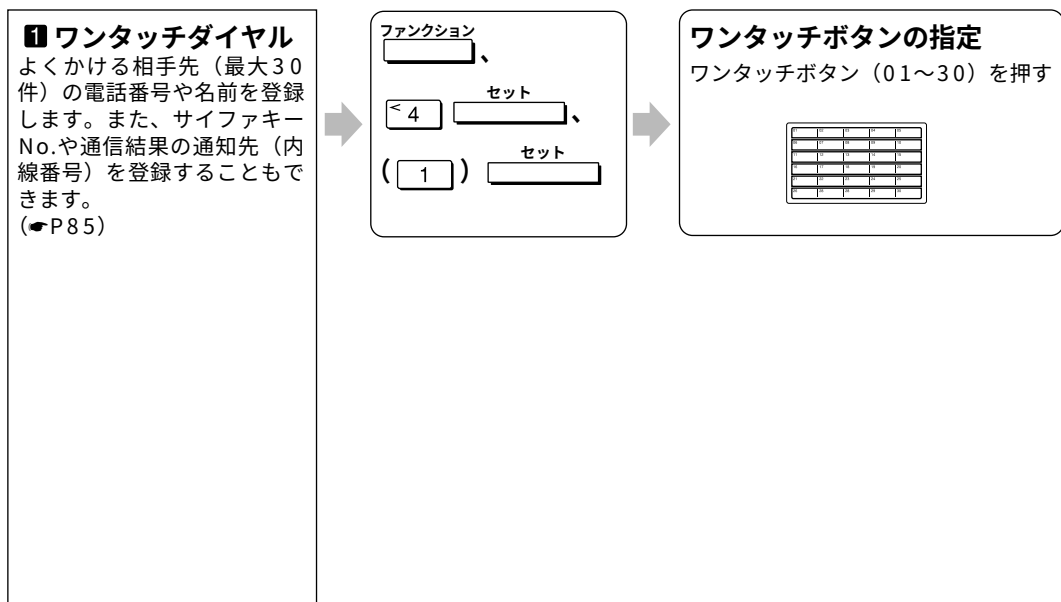
※ : 各種のオプションを増設したときに有効となる登録／設定です。



登録／設定／通信操作一覧



④ ダイヤル登録



1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

タイマ1の時刻の指定
例：午前8時30分を指定するとき

0	8	3	0
---	---	---	---

受信モード選択

☐ 留守
☐ 自動受信

セット

タイマ2の時刻の指定
例：午後9時00分を指定するとき

2	1	0	0
---	---	---	---

受信モード選択

☐ 留守
☐ 自動受信

セット

⓪ ストップ

ファクス用の番号（下4桁）の登録

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#

セット

電話用の番号（下4桁）の登録

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#

セット

⓪ ストップ

相手先の電話番号（最大38桁）の指定

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#

セット

相手先の名前（最大16文字）の指定

文字の入力
(P40)

セット

サイファキーNo. (00～39)の指定

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#

セット

サイファキー (P139) が登録されているときのみ指定する

送信結果の通知先（内線番号）の指定

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#

セット

送信通知 (P185) を「スル」に設定しているときのみ指定する

⓪ ストップ

操作一覧の見方

- : お買い求めのときの設定です。
- () : 押さなくても選択されています。
- : 設定によって追加される手順です。お買い求めのときの設定では登録／設定が不要です。
- ※ : 各種のオプションを増設したときに有効となる登録／設定です。



登録／設定／通信操作一覧

② 短縮ダイヤル

よくかける相手先（最大100件）の電話番号や名前を登録します。また、サイファキーNo.や通信結果の通知先（内線番号）を登録することもできます。（☛P88）

ファンクション
[]、

< 4 [] セット、

^ 2 [] セット

短縮番号（00～99）の指定

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#

③ グループダイヤル

あらかじめワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルに登録してあるいくつかの相手先を1つにまとめて登録します。（☛P91）

ファンクション
[]、

< 4 [] セット、

3 [] セット

ワンタッチボタンの指定

ワンタッチボタン（01～30）を押す

セット

④ 中継指示ダイヤル

中継機、中継テーブルNo.（中継同報指示送信を行うときの同報送信先を登録してあるグループダイヤルのワンタッチボタン）、中継指示ダイヤル名、中継結果通知を返送する／しない、中継機で送信原稿をプリントする／プリントしない、を登録します。（☛P101）

ファンクション
[]、

< 4 [] セット、

< 4 [] セット

ワンタッチボタンの指定

ワンタッチボタン（01～30）を押す

セット

⑤ ダイヤルリスト出力

各種ダイヤルリストを出力します。（☛P176）

ファンクション
[]、

< 4 [] セット、

5 [] セット

出力開始

1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

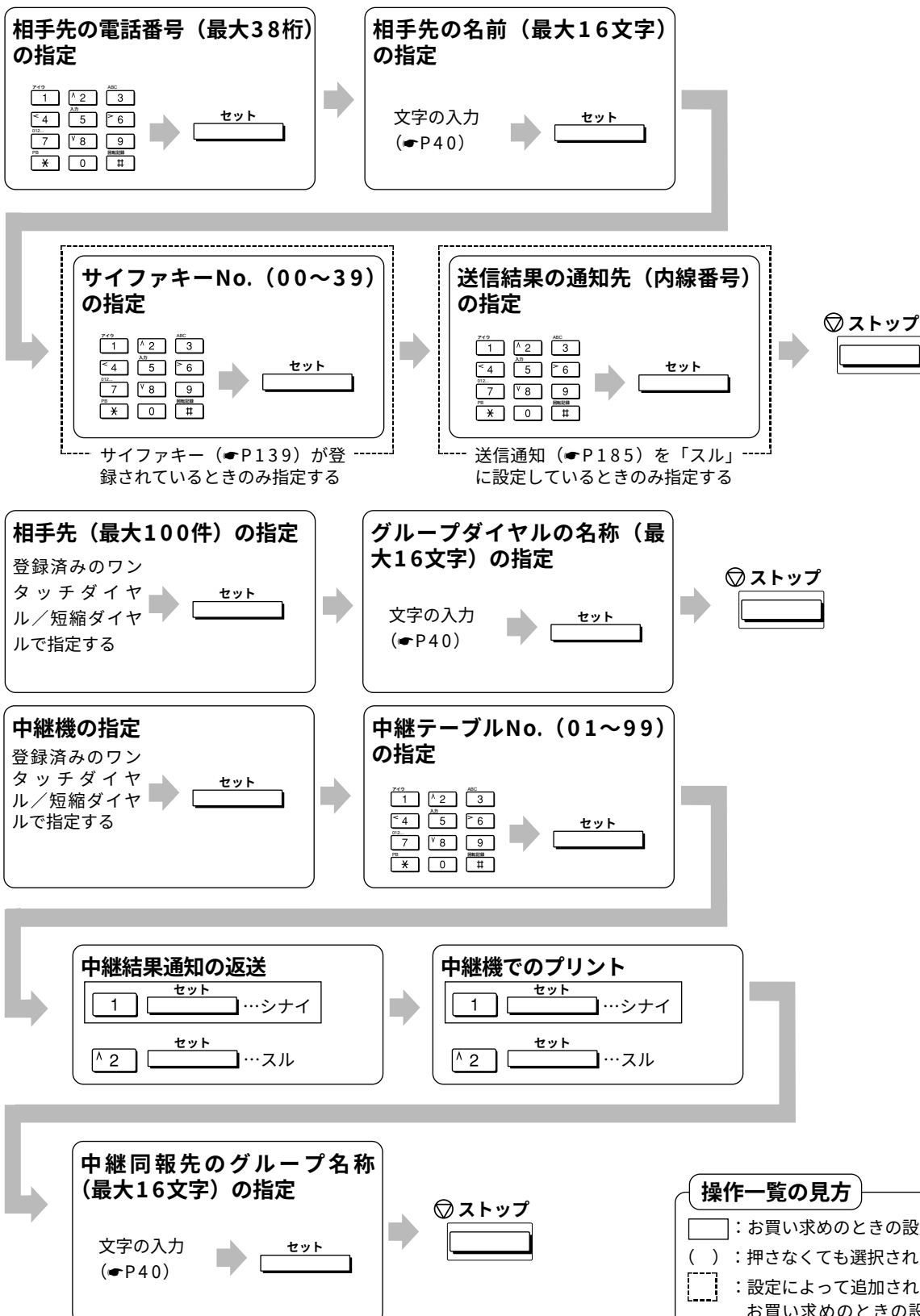
3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に



操作一覧の見方

- : お買い求めのときの設定です。
- () : 押さなくても選択されています。
- : 設定によって追加される手順です。お買い求めのときの設定では登録／設定が不要です。
- ※ : 各種のオプションを増設したときに有効となる登録／設定です。



登録／設定／通信操作一覧

⑤ 設定モード／① レポート設定

① 通信結果レポート
各種の通信結果レポートごとの出力方法とレポート画像（送信原稿の一部）を付ける／付けない、を設定します。（☛P169）

ファンクション
[]、セット
5 []、
(1) []、
(1) []

通信結果レポートの出力

1 [] セット …シナイ
^ 2 [] セット …スル
3 [] セット …エラー

② 通信管理レポート
通信管理レポートを40通信ごとに自動で出力する／必要なときだけ手動で出力する／何時間おきかに出力する、を設定します。また、時間間隔を指定して出力する場合はその間隔を設定します。（☛P171）

ファンクション
[]、セット
5 []、
(1) []、
^ 2 []

通信管理レポートの出力方法

1 [] セット …ジドウ
^ 2 [] セット …シュドウ
3 [] セット …タイマ

⓪ ストップ
[]

③ 親展受信レポート
親展文書を受信したことを知らせるレポートを出力する／しないを設定します。（☛P173）

ファンクション
[]、セット
5 []、
(1) []、
3 []

親展受信レポートの出力

1 [] セット …シナイ
^ 2 [] セット …スル

⓪ ストップ
[]

⑤ 設定モード／② 機能設定

① リモート受信
外付け電話機からの操作でファクスを受信する／しないを設定します。（☛P62）

ファンクション
[]、セット
5 []、
^ 2 []、
(1) []

1 [] セット …シナイ
^ 2 [] セット …スル

⓪ ストップ
[]

② セレクト受信
受信する相手先を限定する／しないを設定します。（☛P145）

ファンクション
[]、セット
5 []、
^ 2 []、
^ 2 []

1 [] セット …シナイ
^ 2 [] セット …スル

⓪ ストップ
[]

③ オンフック受信
オンフック受信をする／しないを設定します。（☛P57、59）

ファンクション
[]、セット
5 []、
^ 2 []、
3 []

1 [] セット …シナイ
^ 2 [] セット …スル

⓪ ストップ
[]

1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

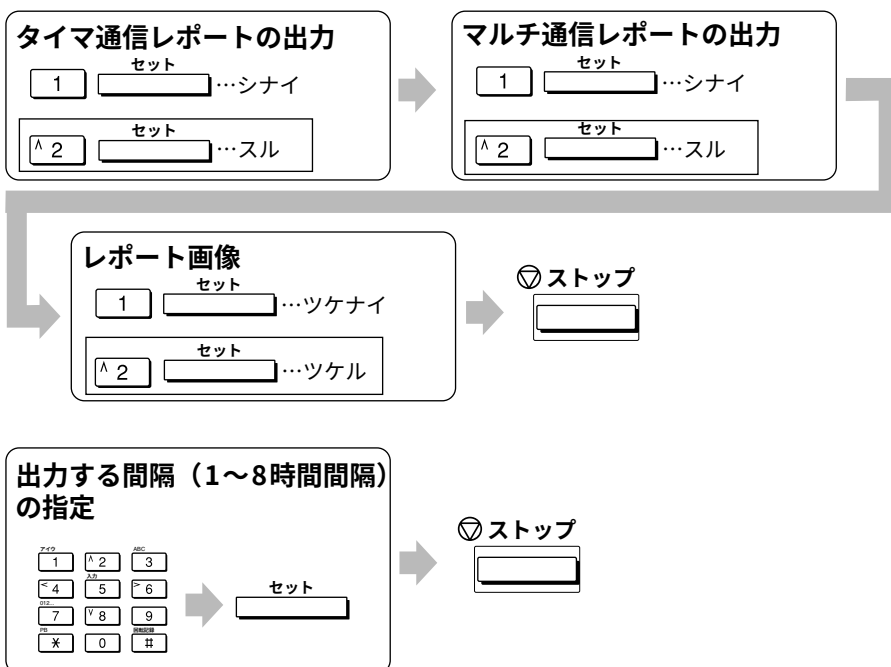
3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

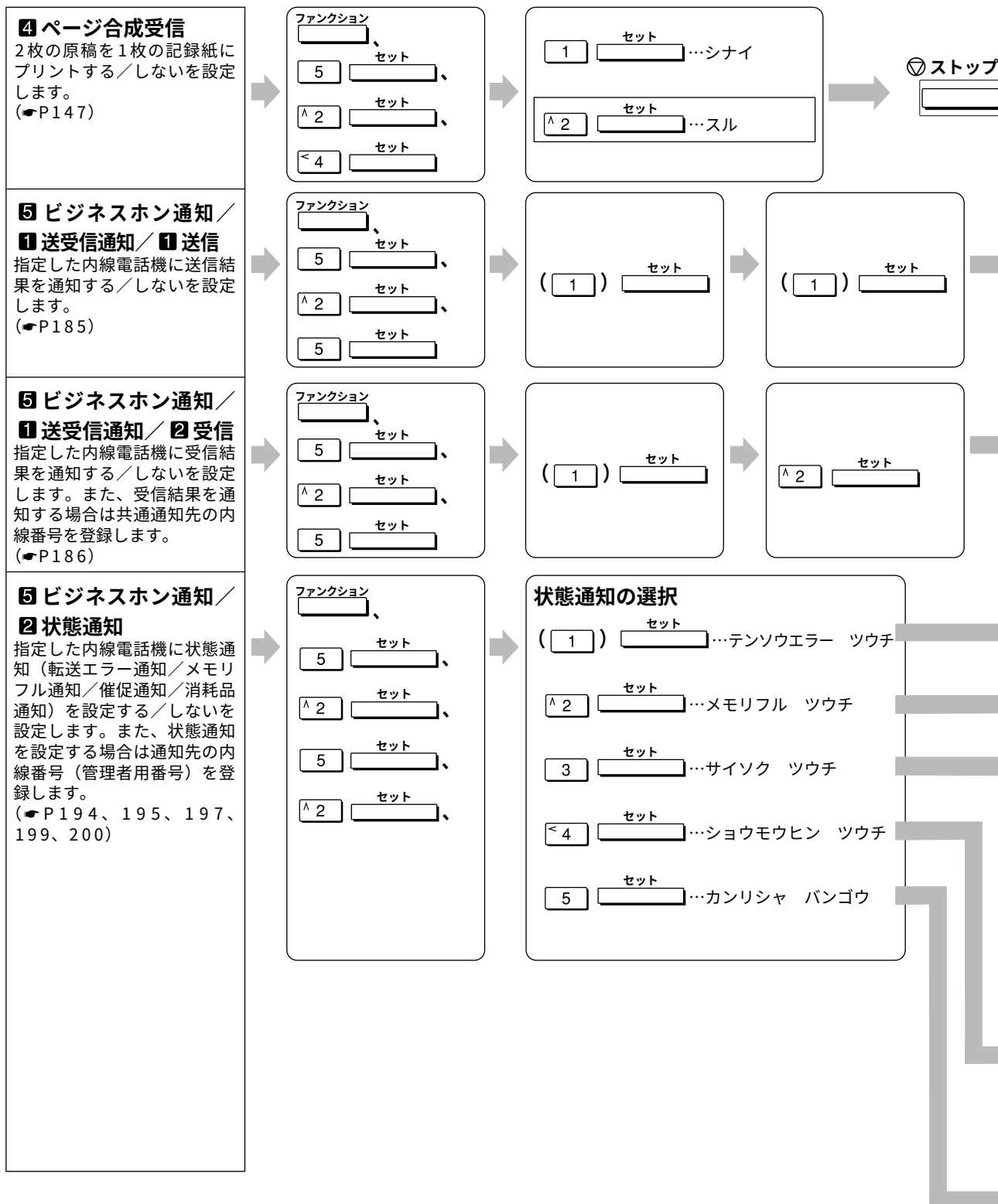


操作一覧の見方

- : お買い求めのときの設定です。
- () : 押さなくても選択されています。
- : 設定によって追加される手順です。
お買い求めのときの設定では登録／
設定が不要です。
- ※ : 各種のオプションを増設したときに
有効となる登録／設定です。



登録／設定／通信操作一覧



1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

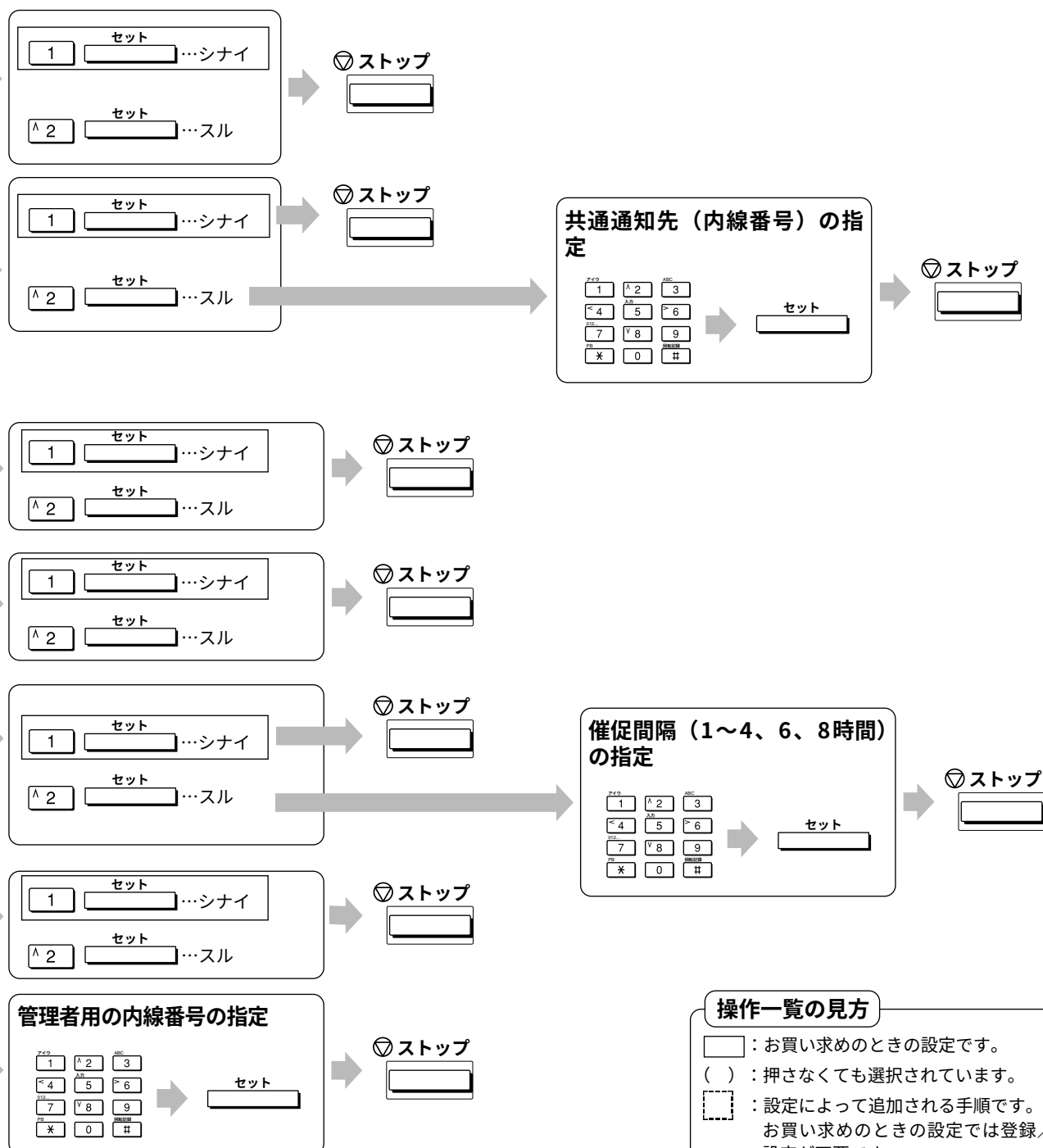
3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に



操作一覧の見方

- : お買い求めのときの設定です。
- () : 押さなくても選択されています。
- : 設定によって追加される手順です。
お買い求めのときの設定では登録／
設定が不要です。
- ※ : 各種のオプションを増設したときに
有効となる登録／設定です。



登録／設定／通信操作一覧

⑥ リモートアクセス

リモートアクセスをする／しないを設定します。また、リモートアクセスをする場合はリモートアクセス用の暗証番号を登録します。
(☛P117)

ファンクション
[]、

5 [] セット

^ 2 [] セット

> 6 [] セット

1 [] セット …シナイ

^ 2 [] セット …スル



⑦ ルーティング通信

ルーティング通信をする／しないを設定します。
(☛P131)

ファンクション
[]、

5 [] セット

^ 2 [] セット

7 [] セット

1 [] セット …シナイ

^ 2 [] セット …スル



⑧ PC接続

本装置をパソコンのプリンタまたはスキャナとして使用するとき、本装置とパソコンとで通信ができるようにする／しないを設定します。
(☛P204)

ファンクション
[]、

5 [] セット

^ 2 [] セット

v 8 [] セット

1 [] セット …シナイ

^ 2 [] セット …スル



※ ⑨ 読取済スタンプ

オプションの済スタンプを取り付けた場合、メモリ送信をするときに原稿が読み取られたことを確認する済スタンプをする／しないを設定します。(☛P266)

ファンクション
[]、

5 [] セット

^ 2 [] セット

9 [] セット

1 [] セット …シナイ

^ 2 [] セット …スル



⑤ 設定モード／③ 装置設定

① 発信元記録

受信側の記録紙に、こちらの名称や送信日時、ページ番号等の記録をつける／つけないを設定します。つける場合は原稿の内側につけるか／外側につけるかを設定します。
(☛P36、38)

ファンクション
[]、

5 [] セット

3 [] セット

(1) [] セット

1 [] セット …ツケナイ

^ 2 [] セット …ツケル



② 回線種別

電話回線の種類に合わせて、本装置の回線種別を設定します。
(☛P26)

ファンクション
[]、

5 [] セット

3 [] セット

^ 2 [] セット

回線種別の設定

1 [] セット …DP20

^ 2 [] セット …DP10

^ 2 [] セット …PB



③ ホームポジション

送信の際の画質モード、コピーの際の画質、原稿の読取濃度、サイファ通信で送信する／しない、ダイレクト送信する／しない、済スタンプをする／しないの各項目について、よく使う設定を基準のポジションとして設定しておきます。
(☛P223)

ファンクション
[]、

5 [] セット

3 [] セット

3 [] セット

送信画質の設定
(ヒョウジュン／ファイン／スーパーファイン／ハーフトーン)

画 質

☐ ハーフトーン

☐ スーパーファイン

☐ ファイン

[] セット

1
使う
ファックスをより便利に

2
各種レポート／リスト
を出力する

3
ビジネスホンに
通知する

4
PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5
登録／設定する
いろいろな機能を

6
こんなときには

7
ご参考に

リモートアクセス用暗証番号 (4桁の数字)の登録

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#

セット

受信原稿を転送後、メモリから 消去するかどうかの設定

1 セット …消去しない

2 セット …消去する

⓪ ストップ

発信元記録位置の指定

1 セット …ナカ

2 セット …ソト

⓪ ストップ

コピー画質の設定 (※スーパーファイン／ハーフトーン／ファイン)

画質

☐ ハーフトーン

☐ スーパーファイン

☐ ファイン

セット

読取濃度の設定 (フツウ／ウスク／コク)

読取濃度

☐ こく

☐ うすく

セット

サイファ送信の設定 (シナイ／スル)

サイファ送信

☐

セット

ダイレクト送信の設定 (シナイ／スル)

ダイレクト送信

☐

セット

済スタンプの設定

1 セット …シナイ

2 セット …スル

⓪ ストップ

操作一覧の見方

☐ : お買い求めのときの設定です。

() : 押さなくても選択されています。

☐ : 設定によって追加される手順です。
お買い求めのときの設定では登録／
設定が不要です。

※ : 各種のオプションを増設したときに
有効となる登録／設定です。



登録／設定／通信操作一覧

④ 音量

モニタ音量、呼出音量、操作音量を設定します。
(●P73、75)

ファンクション
[]、

[5] [] セット

[3] [] セット

[<4] [] セット

モニタ音量（9段階）の設定

[] / []

カーソルの数が増えると音量が上がる

[] セット

⑤ 留守番電話無音検出

留守受信モードのとき、外付けの留守番電話機が用件の録音状態になってから約7秒間無音の状態が続いた場合に、録音を中止してファクスに切り替えるようにする／しないを設定します。
(●P60)

ファンクション
[]、

[5] [] セット

[3] [] セット

[5] [] セット

[1] [] セット …シナイ

[^2] [] セット …スル

⑦ ストップ

[]

⑤ 設定モード／④ プリント設定

① 自動縮小

有効記録範囲よりも長い受信原稿を縮小してプリントする／しないを設定します。
(●P209)

ファンクション
[]、

[5] [] セット

[<4] [] セット

[(1)] [] セット

[1] [] セット …シナイ

[^2] [] セット …スル

⑦ ストップ

[]

② 切り捨て

有効記録範囲に対する受信原稿のはみ出した部分の長さが約8mm以下の場合に、その部分を切り捨てする／しないを設定します。
(●P210)

ファンクション
[]、

[5] [] セット

[<4] [] セット

[^2] [] セット

[1] [] セット …シナイ

[^2] [] セット …スル

⑦ ストップ

[]

③ 分割記録

A4□、B5□、A5□各々の記録紙について受信した原稿が有効記録範囲よりも長い場合、複数の記録紙に分割してプリントする／しないを設定します。(●P211)

ファンクション
[]、

[5] [] セット

[<4] [] セット

[3] [] セット

設定する記録紙サイズの選択

[(1)] [] セット …A4□

[^2] [] セット …B5□

[3] [] セット …A5□

④ 分割重ね書き

分割してプリントする部分の後端約8mmを次の記録紙の先端に重複してプリントする／しないを設定します。
(●P213)

ファンクション
[]、

[5] [] セット

[<4] [] セット

[<4] [] セット

[1] [] セット …シナイ

[^2] [] セット …スル

⑦ ストップ

[]

1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

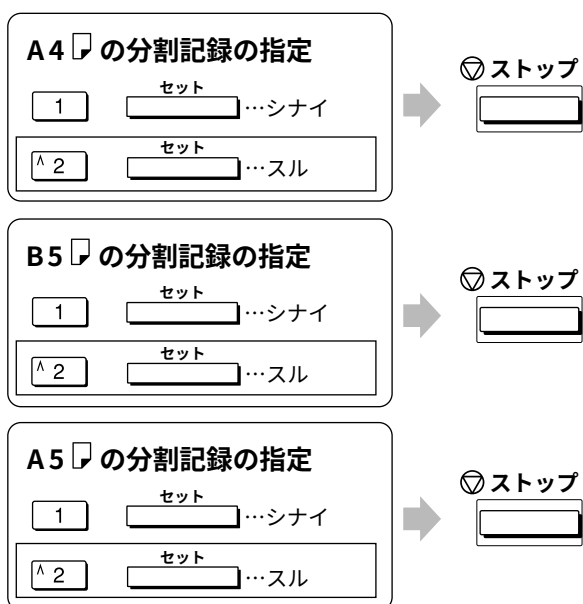
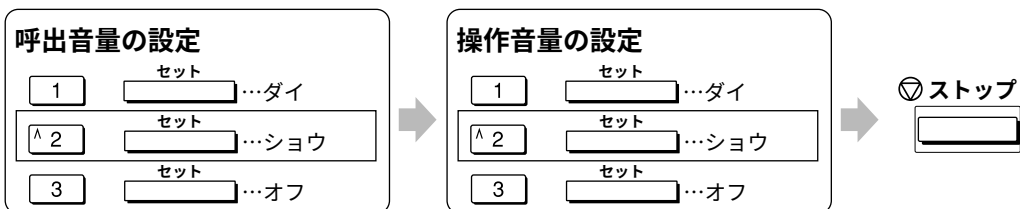
3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に



操作一覧の見方

- : お買い求めのときの設定です。
- () : 押さなくても選択されています。
- : 設定によって追加される手順です。
お買い求めのときの設定では登録／
設定が不要です。
- ※ : 各種のオプションを増設したときに
有効となる登録／設定です。



登録／設定／通信操作一覧

⑤ A4 記録紙へのA3 受信記録

A4 記録紙に、A3の受信原稿を縮小せずにプリントする／しないを設定します。
(☛P214)

ファンクション
[]、

5 [] セット

< 4 [] セット

5 [] セット

1 [] セット ...シナイ

2 [] セット ...スル

⑦ ストップ
[]

⑥ 節電モード

プリンタが待機状態のときにヒータをオフにする／しない／毎日の決まった時刻にオフにするのいずれかを設定します。決まった時刻にオフにする場合は、その時刻を設定します。
(☛P215)

ファンクション
[]、

5 [] セット

< 4 [] セット

> 6 [] セット

1 [] セット ...シナイ

2 [] セット ...スル

3 [] セット ...タイマ

⑦ ストップ
[]

⑦ コピーモードソート 指定

原稿を2部以上コピーするときに、ソートしてプリントする／ノンソートでプリントする、を設定します。
(☛P217)

ファンクション
[]、

5 [] セット

< 4 [] セット

7 [] セット

1 [] セット ...ソート

2 [] セット ...ノンソート

⑦ ストップ
[]

※ ⑧ オプションページ メモリ割り当て

オプションの増設メモリの容量のうち、どれだけページメモリに割り当てるかを設定します。
(☛P218)

ファンクション
[]、

5 [] セット

< 4 [] セット

8 [] セット

割り当てるメモリの量の指定
例：増設メモリ4MBを取り付けたとき

0 [] セット ...0MB

1 [] セット ...1MB

2 [] セット ...3MB

⑦ ストップ
[]

※※ ⑨ 代行出力

適正サイズの記録紙がないときに、他のサイズの記録紙にプリントする／プリントしないでメモリに蓄積する、を設定します。
(☛P219)

ファンクション
[]、

5 [] セット

< 4 [] セット

9 [] セット

1 [] セット ...シナイ

2 [] セット ...スル

⑦ ストップ
[]

⑥ 登録モード

① 時計セット

現在の日付と時刻を登録します。
(☛P34)

ファンクション
[]、

> 6 [] セット

(1) [] セット

日付・時刻の設定
例：1997年2月19日午後3時00分に登録するとき

9 7 0 2 1 9 1

5 0 0 [] セット

1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

節電モードの開始時刻の指定

例：午後8時30分を指定するとき

2 0 3 0 → セット

節電モードの終了時刻の指定

例：午前9時00分を指定するとき

0 9 0 0 → セット

⓪ ストップ

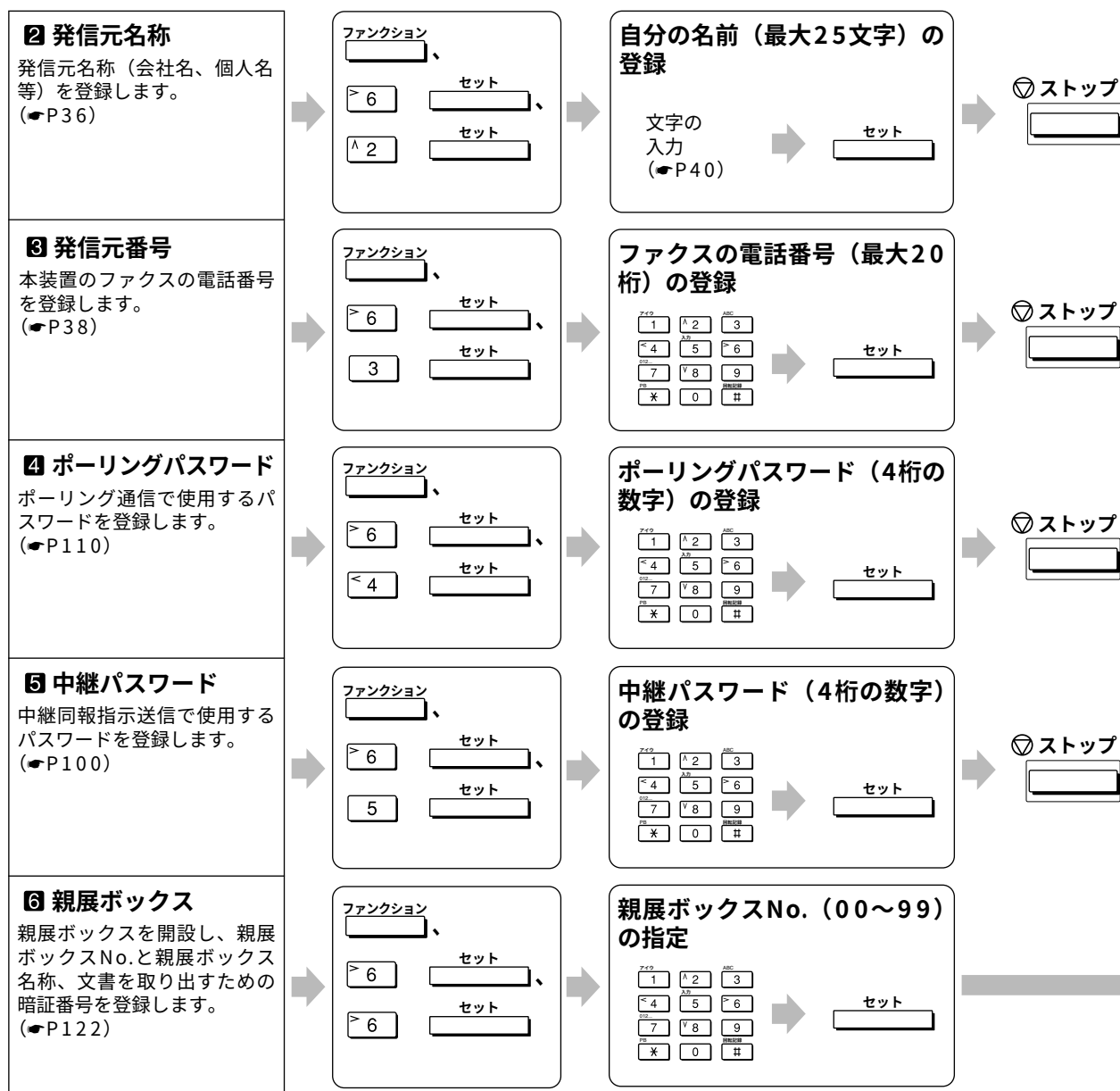
⓪ ストップ

操作一覧の見方

- ：お買い求めのときの設定です。
- ()：押さなくても選択されています。
- ：設定によって追加される手順です。
お買い求めのときの設定では登録／
設定が不要です。
- ※：各種のオプションを増設したときに
有効となる登録／設定です。
- ※※：記録紙カセット（下段）またはオプ
ションの増設記録紙ユニットをご利
用の場合に有効となる設定です。



登録／設定／通信操作一覧



1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

親展ボックスNo.が「00」の場合

**暗証番号（4桁の数字）
の入力**

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#

→ セット

**親展ボックス名称（最
大20文字）の登録**

文字の
入力
(P40)

→ セット

**受信結果の通知先（内線
番号）の指定**

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#

→ セット

受信通知 (P186) を「スル」
に設定しているときのみ指定する

**サブアドレス（最大20桁）
の指定**

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#

→ セット



操作一覧の見方

- : お買い求めのときの設定です。
- () : 押さなくても選択されています。
- : 設定によって追加される手順です。
お買い求めのときの設定では登録／
設定が不要です。
- ※ : 各種のオプションを増設したときに
有効となる登録／設定です。



登録／設定／通信操作一覧

7 ルーティング情報

ルーティング情報ボックスを開
設し、サブアドレスと転送先、
受信通知先等を登録します。
(☛P132)

ファンクション
[]、

> 6 [] セット

7 [] セット

ルーティング情報ボックスの登 録／削除リストプリント

(1) [] セット …トウロク

^ 2 [] セット …サクジョ

3 [] セット …リストプリント

ルーティング情報リストをプ リントするかどうかの指定

(1) [] セット …シナイ

^ 2 [] セット …スル

⊙ ストップ

プリント開始

8 ベル回数

着信するまでに、何回呼出音
を鳴らすかを設定します。
(☛P222)

ファンクション
[]、

> 6 [] セット

V 8 [] セット

ベル回数 (0~10) の指定

1	2	3
4	5	6
7	8	9
X	0	#

セット

⊙ ストップ

9 自動再ダイヤル

自動的に再ダイヤルする回数
と、何分間隔でダイヤルする
かを設定します。
(☛P220)

ファンクション
[]、

> 6 [] セット

9 [] セット

自動再ダイヤルの回数 (0~5 回) の指定

1	2	3
4	5	6
7	8	9
X	0	#

セット

10 機能ボタン

操作を簡略化する機能ボタン
として使うために、F1/
F2／ワンタッチボタンに特定
の機能を登録します。
(☛P207)

ファンクション
[]、

> 6 [] セット

0 [] セット

機能ボタン登録をするボタンの指定

F1 優先通信

F2 タイマ通信

で指定する

機能登録するかどうかの指定

(1) [] セット …YES

^ 2 [] セット …NO

1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に

ルーティング情報ボックスNo. (1～5) の指定

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#

セット

サブアドレス (最大20桁) の指定

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#

セット

受信結果の通知先 (内線番 号) の指定

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#

セット

受信通知 (P186) を「スル」
に設定しているときのみ指定する

受信原稿の転送先 (他のフ ァックスの電話番号) の指定

登録済のワン
タッチダイヤ
ル／短縮ダイ
ヤルで指定す
る

セット

本装置での転送原稿の出力

1	セット	…シナイ
2	セット	…スル

⑦ ストップ

削除するルーティング情報ボ ックスNo. (1～5) の指定

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#

セット

削除するかどうかの指定

(1)	セット	…シナイ
2	セット	…スル

⑦ ストップ

自動再ダイヤル間隔 (1～ 5分) の指定

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#

セット

⑦ ストップ

登録する機能の選択

1	セット	…シンテン	ソウシン
2	セット	…シンテン	ブンショ
3	セット	…ポーリング	ソウシン
4	セット	…ケイジバン	
5	セット	…ポーリング	ジュシン
6	セット	…ユウセン	ツウシン
7	セット	…タイマ	ツウシン
8	セット	…カイガイ	ツウシン
9	セット	…PCスキャナ	
0	セット	…スミ	スタンプ

⑦ ストップ

操作一覧の見方

□ : お買い求めのときの設定です。

() : 押さなくても選択されています。

□ : 設定によって追加される手順です。
お買い求めのときの設定では登録／
設定が不要です。

※ : 各種のオプションを増設したときに
有効となる登録／設定です。



登録／設定／通信操作一覧

7 サイファ登録

1 サイファキー登録

暗号化された原稿を解読するためのサイファキーを登録します。
(☛P139)

ファンクション
[]、

7 [] セット []

暗証番号（4桁の数字）の入力

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#

セット []

2 暗証番号変更

サイファキーの登録や、サイファキーリスト出力に必要な暗証番号を変更します。
(☛P138)

ファンクション
[]、

7 [] セット []

現在の暗証番号（4桁の数字）の入力

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#

セット []

3 サイファキーリスト

登録したサイファキーのリストを出力して確認します。
(☛P178)

ファンクション
[]、

7 [] セット []

暗証番号（4桁の数字）の入力

1	2	3
4	5	6
7	8	9
*	0	#

セット []

1 ファックスをより便利に
使う

2 各種レポート／リスト
を出力する

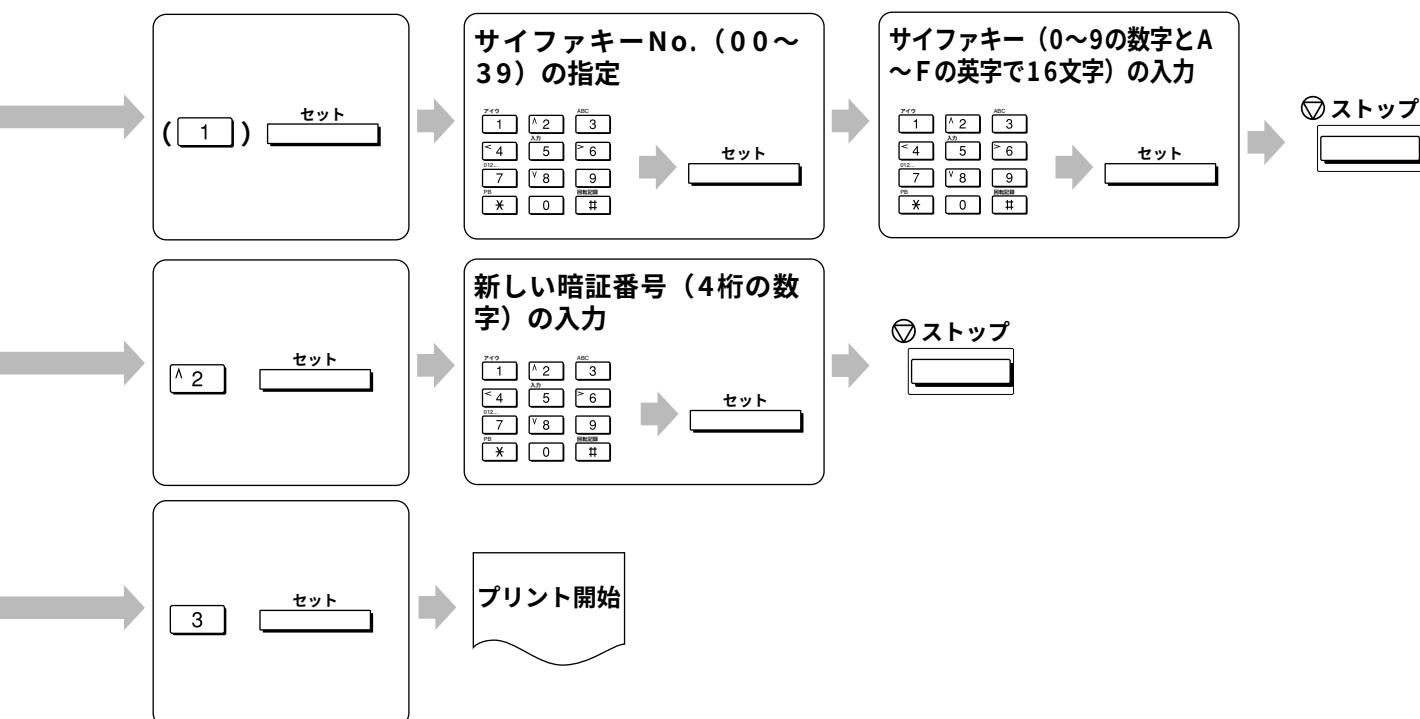
3 ビジネスホンに
通知する

4 PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5 いろいろな機能を
登録／設定する

6 こんなときには

7 ご参考に



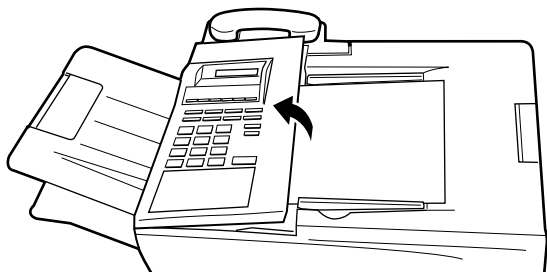
操作一覧の見方

- : お買い求めのときの設定です。
- () : 押さなくても選択されています。
- : 設定によって追加される手順です。
お買い求めのときの設定では登録／
設定が不要です。
- ※ : 各種のオプションを増設したときに
有効となる登録／設定です。

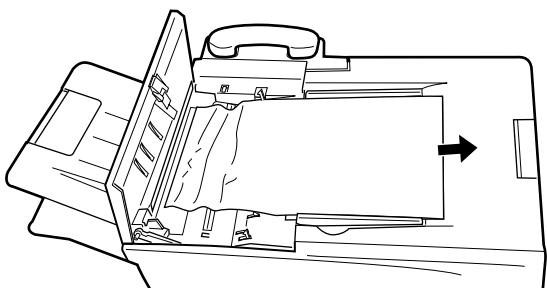
原稿がつまったら

原稿がつまると、[アラーム] ランプが点灯し、ディスプレイに「ゲンコウ ガ ツマリマシタ」と表示されます。以下のようにして、つまった原稿を取り除いてください。

- ① 送信開閉部を止まるまで静かに開けます。



- ② つまんでいる原稿を、矢印の方向に静かに引き抜きます。



- ③ 送信開閉部を確実に閉めます。

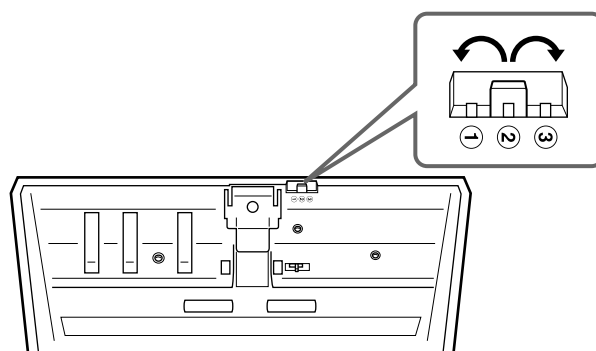


■自動給紙圧の調整

原稿が繰り込まれなかったときや、重なって繰り込まれるときは、送信開閉部を開けて、自動給紙圧を調整してください。

- ① 送信開閉部を止まるまで静かに開けます。

- ② 紙圧調整スイッチ（青色）を押しながらスライドさせて調節します。スイッチの溝が本体の突起にはまる位置で止めてください。



こんなときには	スイッチの位置
原稿が繰り込まれない	③ ② ①
標準位置 (通常はここにしておきます)	③ ② ①
2枚以上の原稿が同時に繰り込まれる	③ ② ①

- ③ 送信開閉部を確実に閉めます。

⚠ 注意

●開閉部などを開けるときは、突起物に引っ掛けたり、開閉部で手を挟むとけがの原因となることがありますのでご注意ください。

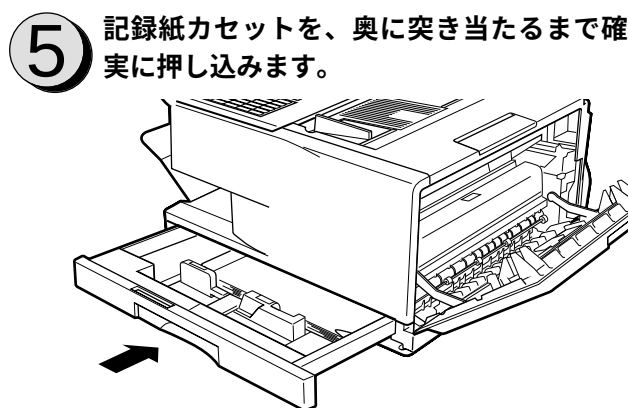
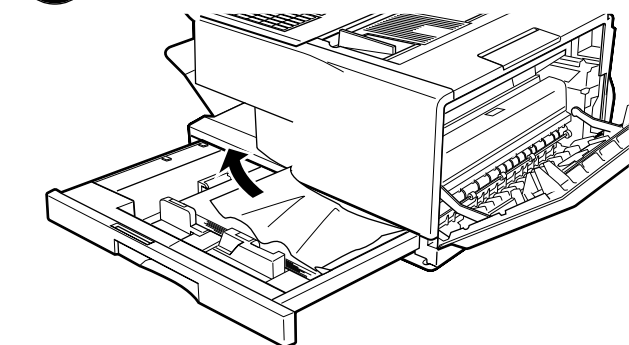
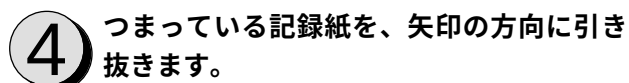
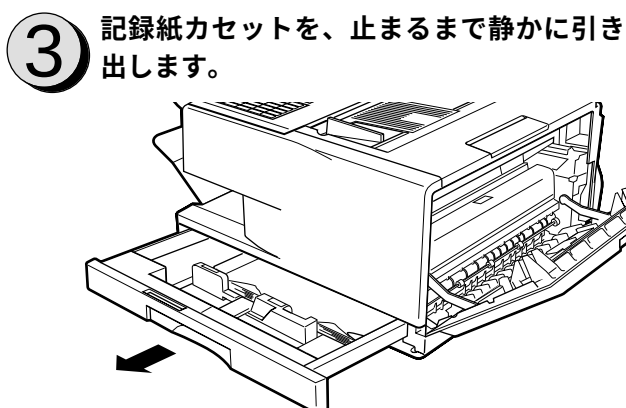
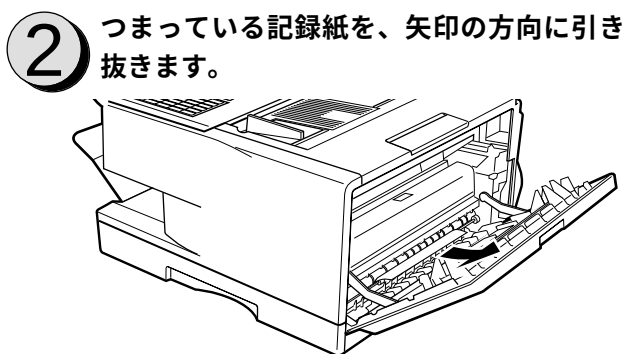
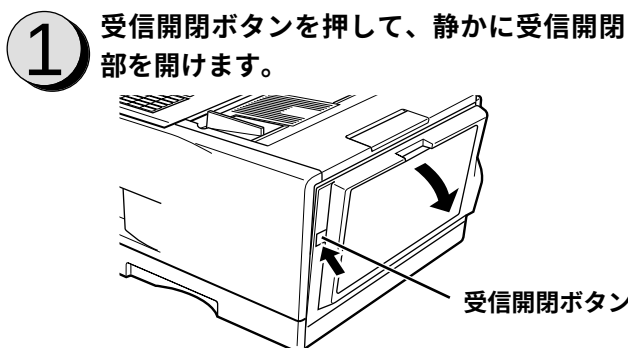
記録紙がつまったら

記録紙がつまると、[アラーム] ランプが点灯し、ディスプレイにコード番号とメッセージが表示されます。紙づまりの状態に応じて、以下の手順で記録紙を取り除いてください。

ディスプレイ表示	紙づまりの状態
キロクシ ガ ツマリマシタ>カセット コード=001	記録紙カセットでつまっている
キロクシ ガ ツマリマシタ>テザシ コード=050	手差しトレイでつまっている
キロクシ ガ ツマリマシタ>キロクブ コード=006	本体内部でつまっている

※記録紙カセット（下段）またはオプションの増設記録紙ユニットをご利用の場合、上段記録紙カセットでつまっているときは「001」、下段記録紙カセットでつまっているときは「002」と表示されます。

■記録紙カセットでつまっているとき (コード番号001または002)



STOP お願い

- 記録紙は破れないように静かに取り除いてください。取り除く途中で記録紙が破れたときは、紙片を機械の中に残さずにすべて取り除いてください。
- 記録紙カセットを戻す前に、残りの記録紙が記録紙カセットのツメ（5か所）の下に収まっていることを確かめください。ツメの上に出てしまうと、紙づまりの原因となります。
- 受信開閉部を閉めるときは、確実に閉まっていることを確認してください。完全に閉まっていないと、通信やコピーができません。

⚠ 注意

- 受信開閉ボタンを押すと、開閉部が勢いよく開くことがありますのでご注意ください。
- 熱定着器とその周辺は高温になっていますので、手を触れないようにご注意ください。やけどをすることがあります。

1 ファックスをより便利に使う

2 各種レポート／リストを出力する

3 ビジネスホンに通知する

4 PCプリンタ／PCスキャナとして使う

5 いろいろな機能に登録／設定する

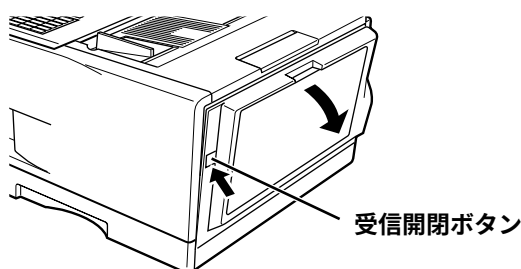
6 こんなときには

7 ご参考に

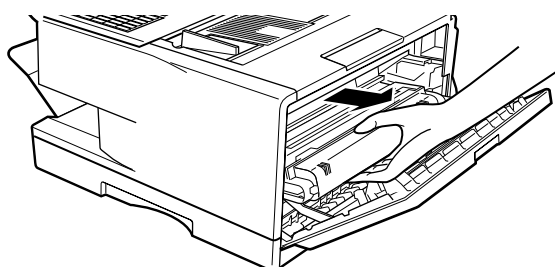
記録紙がつまったら

■本体内部でつまっているとき (コード番号006)

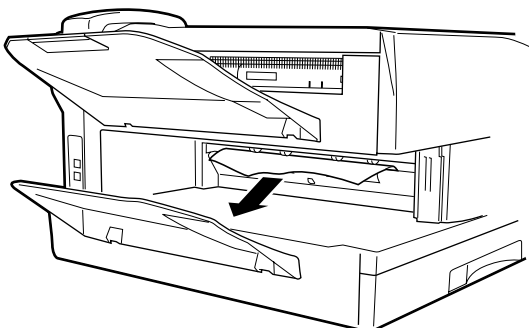
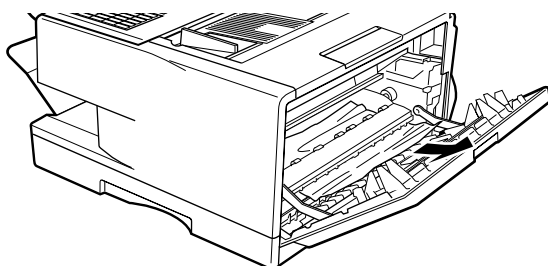
- 1** 受信開閉ボタンを押して、静かに受信開閉部を開けます。



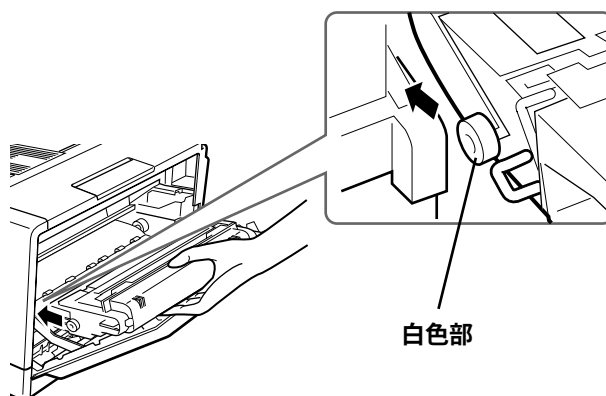
- 2** トナーカートリッジを持ち、引き抜きます。



- 3** つまっている記録紙を、矢印の方向に引き抜きます。



- 4** トナーカートリッジの突起部（白色部）を本体のレールに合わせ、静かにスライドさせてセットします。



- 5** 受信開閉部を確実に閉めます。

お知らせ

- 記録紙が本体内部でつまったときは、サイズ検知レバー（P31）または記録紙サイズダイヤル（P32）が、正しいサイズ表示に合っているかを確認してください。正しいサイズ表示に合っていないと紙ぶまりの原因となります。

お願い

- 記録紙は破れないように静かに取り除いてください。取り除く途中で記録紙が破れたときは、紙片を機械の中に残さずにすべて取り除いてください。
- トナーカートリッジのドラム（グレー部）には手を触れないでください。ドラム表面に手の油や汚れが付着すると、きれいな印字ができなくなります。
- 受信開閉部を閉めるときは、確実に閉まっていることを確認してください。完全に閉まっていないと、通信やコピーができません。

注意

- 受信開閉ボタンを押すと、開閉部が勢いよく開くことがありますのでご注意ください。
- 熱定着器とその周辺は高温になっていますので、手を触れないようにご注意ください。やけどをすることがあります。

1
使う
ファックスをより便利に

2
各種レポート／リスト
を出力する

3
ビジネスホンに
通知する

4
PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

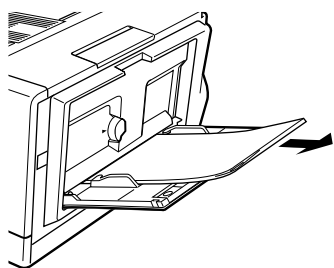
5
登録／設定する
いろいろな機能を

6
こんなときには

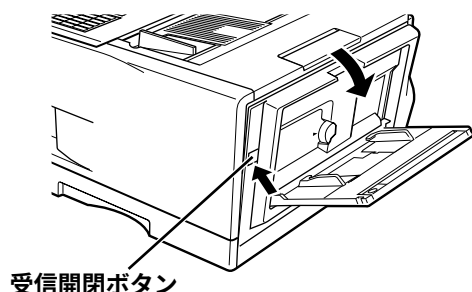
7
ご参考に

■手差しトレイでつまっているとき (コード番号050)

- ① 手差しトレイにセットされている記録紙を取り除きます。

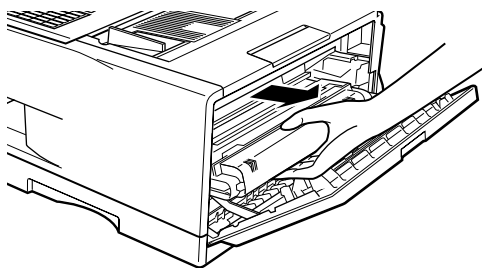


- ② 受信開閉ボタンを押して、静かに受信開閉部を開けます。

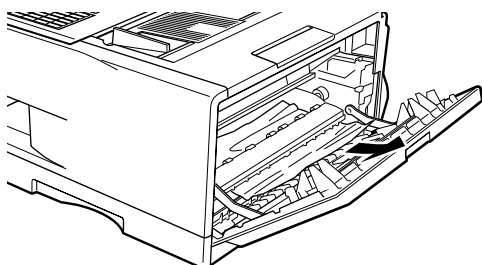


受信開閉ボタン

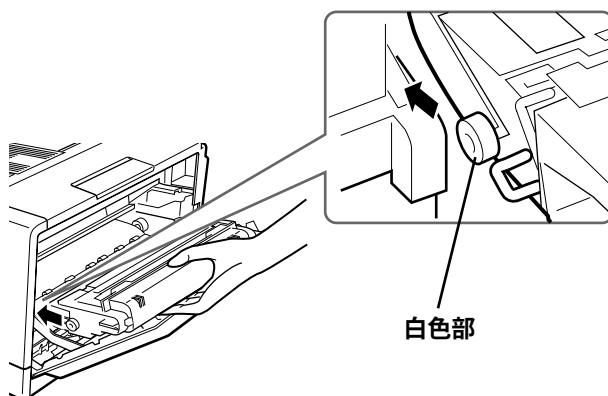
- ③ トナーカートリッジを持ち、引き抜きます。



- ④ つままっている記録紙を、矢印の方向に引き抜きます。



- ⑤ トナーカートリッジを持ち、突起部（白色部）を本体のレールに合わせ、静かにスライドさせてセットします。



白色部

- ⑥ 受信開閉部を確実に閉めます。

STOP お願い

- 記録紙は破れないように静かに取り除いてください。取り除く途中で記録紙が破れたときは、紙片を機械の中に残さずにすべて取り除いてください。
- トナーカートリッジのドラム（グレー部）には手を触れないでください。ドラム表面に手の油や汚れが付着すると、きれいな印字ができなくなります。
- 受信開閉部を閉めるときは、確実に閉まっていることを確認してください。完全に閉まっていないと、通信やコピーができません。

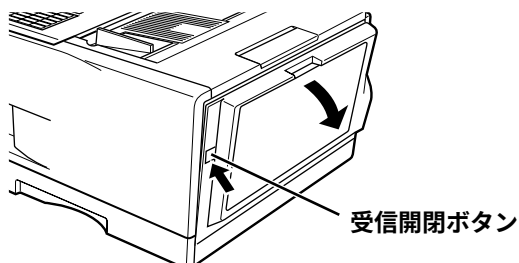
⚠ 注意

- 受信開閉ボタンを押すと、開閉部が勢いよく開くことがありますのでご注意ください。
- 熱定着器とその周辺は高温になっていますので、手を触れないようにご注意ください。やけどをすることがあります。

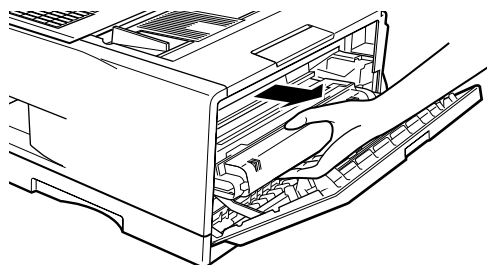
トナーカートリッジを交換するには

トナーがなくなると、「トナー」ランプが点灯し、ディスプレイに「トナー ガ アリマセン」と表示されます。以下の手順でトナーカートリッジを交換してください。

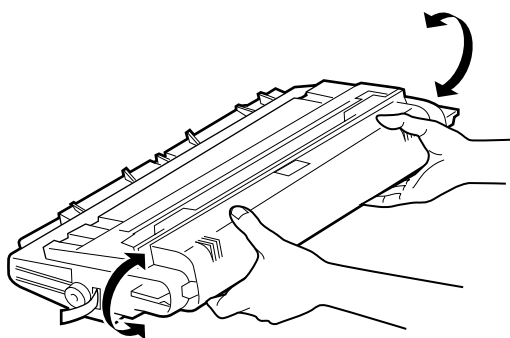
- ① 受信開閉ボタンを押して、静かに受信開閉部を開けます。



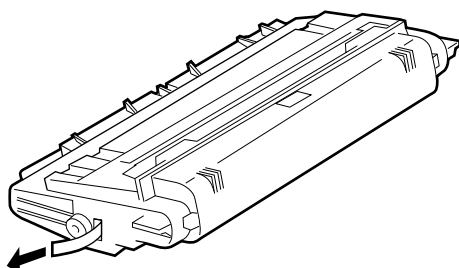
- ② トナーカートリッジを持ち、引き抜きます。



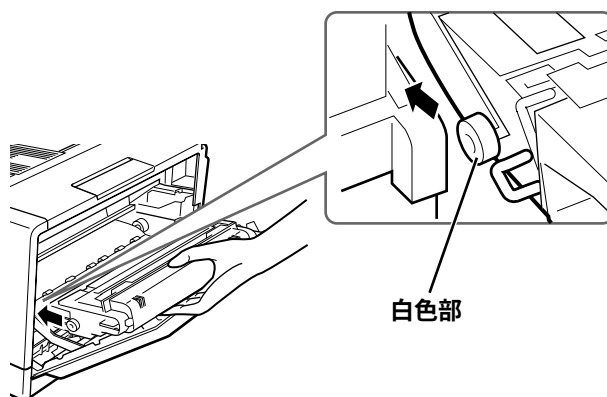
- ③ 新しいトナーカートリッジを5～6回振ります。



- ④ 側面のシールを抜き取ります。



- ⑤ トナーカートリッジを持ち、突起部（白色部）を本体のレールに合わせ、静かにスライドさせてセットします。



- ⑥ 受信開閉部を確実に閉めます。

■トナーカートリッジ回収のお願い

- 本装置のトナーカートリッジについては、リサイクルを実施しております。
使用済みのトナーカートリッジを梱包箱に納めてくださるようお願いいたします。詳しくは、トナーカートリッジ梱包箱の説明をご覧ください。
- トナーカートリッジは、当社指定品をご使用ください。
- トナーカートリッジの交換・回収について、ご不明な点は、当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

STOP お願い

- トナーカートリッジのドラム（グレー部）には手を触れないでください。ドラム表面に手の油や汚れが付着すると、きれいな印字ができなくなります。
- 受信開閉部を閉めるときは、確実に閉まっていることを確認してください。完全に閉まっていないと、通信やコピーができません。

⚠ 警告

- トナーカートリッジは火の中には絶対に投じないでください。破裂したり、激しく燃えて、火災ややけどの原因となります。



消耗品／別売品／オプション品について

消耗品／別売品／オプション品をお求めになるときは、NTT窓口等へお問い合わせください。

消耗品

- トナーカートリッジ
- 記録紙

別売品

- キャリアシート
- 交換用済スタンプ

オプション品

- 増設メモリ（1MB、2MB、4MB）
- PCプリンタユニット
- 済スタンプキット
- 増設記録紙ユニット

※記録紙カセット（下段）をご利用の場合は増設できません。

1
ファックスをより便利に
使う

2
各種レポート／リスト
を出力する

3
ビジネスホンに
通知する

4
PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5
いろいろな機能を
登録／設定する

6
こんなときには

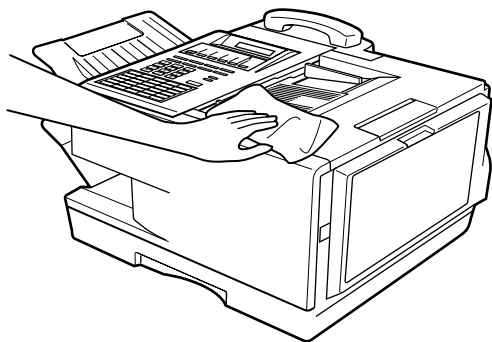
7
ご参考に

お手入れするには

快適にご使用いただくために、本装置をいつもきれいにしておいてください。

■本体のお手入れ

柔らかい布に薄めた台所用洗剤を含ませてよく絞ってから汚れを拭き取り、そのあと、からぶきしてください。



STOP お願い

- ベンジン、シンナーなどの有機溶剤、みがき粉、熱湯、アルコールなどは使わないでください。本体が変色したり、変形することがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

STOP お願い

- 読取面（ガラス面）に傷をつけないよう、ご注意ください。
- ローラをふくときは、ふいたあとにゴミが残るティッシュペーパーなどは使わないでください。

⚠ 注意

- 開閉部などを開けるときは、突起物に引っ掛けたり、開閉部で手を挟むとけがの原因となることがありますのでご注意ください。

■読取部・給紙部のお手入れ

相手の方が受信した記録紙や、コピーした記録紙が黒く汚れてきたら、読取部のお手入れをしてください。また、原稿がつまったり、給紙が悪くなってきたときは、セパレータ、給紙ローラのお手入れをしてください。

1

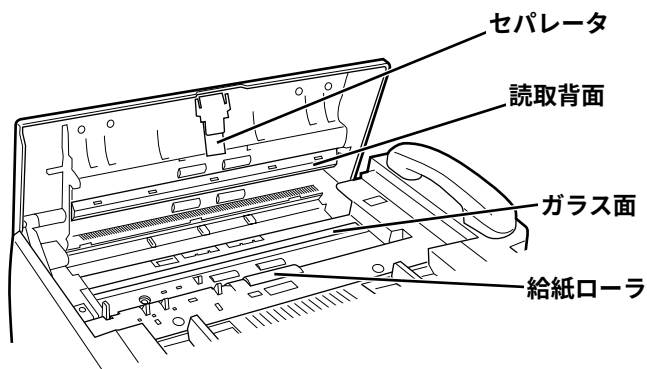
送信開閉部を止まるまで静かに開けます。



2

読取面（ガラス面）、読取背面（白色部）、セパレータ、給紙ローラをふきます。

柔らかい布に水を含ませ、よく絞ってからふきます。



3

送信開閉部を確実に閉めます。



停電中はファクスのディスプレイは消えています。電話をかけたり、ファクスを送ったり受けたりすることはできません。

停電になったとき	相手の方とお話し中	そのまま通話できます。
	ファクス送信中	送信は中断されます。停電復旧後、もう一度送信してください
	ファクス受信中	受信は中断されます。停電復旧後、相手の方にもう一度送信を依頼してください
停電中	電話をかける	できません
	電話を受ける	できます
	ファクスを送る	できません
	ファクスを受ける	できません



ワンポイント.....

●メモリの内容は

メモリに蓄積されている送信および受信データは、内蔵電池フル充電の状態で約60分間保持されています。

●ファクスに登録／設定した内容は

日付・時刻、発信元名称や発信元番号等の装置設定、ワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルなどの登録内容、その他各種登録、サイファ通信登録、通信設定等は、内蔵電池がフル充電の状態です約2週間保持されています。

●停電が復旧すると（電源再投入時）

消去された内容があると停電レポートが出力され、相手先、通信種別などの情報が確認できます。



お知らせ

- 再ダイヤルの内容は、停電が約60分以上続くと消えてしまいます。停電が復旧したあと電話をかけたりファクスを送る場合は、あらためてダイヤルしてください。
- 状況により、まれに消去されていても停電レポートにプリントされない通信があります。



お願い

- 内蔵電池をフル充電するため、本装置を設置したときには、約24時間は電源を「入」にしておいてください。
お買い求めのときには充電されていません。

ティデ'ン レポ'ート

1997/02/19 15:00
 NTT エイギ' ヨウホ'ンシヤ

イカノ ブ'ンショ'ガ ティデ'ンノタメ ショウキョ' サレマシタ。

ツウバ'ン	ツウシン カイシ ニチシ'	アイデサキ	マウスウ= 05
120	02/19 10:11	03 3509 4202	
121	02/19 10:13	0963523673	
122	02/19 11:35	03 3740 7951	

ティデ'ン レポ-ート

 1997/02/19 15:01
 NTT エイギョウホンシャ

イカノ ブ'ンショガ ティデ'ンノタメ ショウキョ サレマシタ。

ツウバ'ン	ツウシン シュベ'ツ	アイテサキ	マイスウ	ヨザク	セツテイ	ニチジ'
116	タイマ'ジ'ン'ジ'ド'ウ'ホウ'ソウ'シン	[01]	[02]	[03]	[04]	01 02/19 14:58

テイデ'ン レポ'ート

 1997/02/19 17:28
 NTT エイギョウホンシャ

イカノ シンテンボ' ックスノ ジュシンブ'ンショガ' テイデ'ンノタメ ショウキョウ サレマシタ。

ボ' ックスNo. ボ' ックス メインショウ マイスウ

10 NTT エイギョウ マン 03

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったらときは、修理をご依頼になる前に以下の点をご確認ください。

	こんなとき	原因	確認してください	参照ページ
一般	ディスプレイに何も表示されない	電源プラグがコンセントから抜けている	電源プラグをコンセントに正しく接続してください	☛P24
		[電源]スイッチが「切」になっている	[電源]スイッチを「入」にしてください	☛P24
ファクス	原稿が引き込まれない	原稿の紙が厚すぎる	複写機でコピーをとったものを送信原稿としてください	☛P43
		自動給紙圧の調整が合っていない	自動給紙圧の調節をしてください	☛P252
		原稿を31枚以上入れている	31枚目からは1枚ずつ入れてください	☛P44
		給紙部が汚れている	汚れをふき取ってください	☛P258
	送信できない	原稿がセットされていない	原稿をセットしてください	☛P44
	受信（コピー）ができないまたは白紙になる	記録紙がない	記録紙をセットしてください	☛P29
		セレクト受信を「スル」に設定している	セレクト受信を「シナイ」に設定してください	☛P145
		相手先が原稿を表裏逆に入れている	相手先に確認してください	——
		コピー原稿が表向きにセットされている	裏向きにセットしてください	☛P44
		受信開閉部が開いている	受信開閉部を正しく閉めてください	——
		トナーカートリッジの異常	トナーカートリッジを交換してください	☛P256
	受信（コピー）したとき黒い筋や点がプリントされる	トナーカートリッジの異常	トナーカートリッジを交換してください	☛P256
	受信（コピー）記録が薄いまたは部分的にプリントされない	指定の記録紙を使っていない	指定の記録紙をお使いください	☛P29
		原稿が薄い鉛筆で書かれている	相手先に確認してください	——
		記録紙が湿気を含んでいる、または折り目やしワがある	新しい包装の記録紙を補充してください	☛P29
		トナーカートリッジの異常	トナーカートリッジを交換してください	☛P256
	送信した原稿の画質が悪い	読取部が汚れている	汚れをふき取ってください	☛P258
	受信（コピー）原稿の画質が悪い	電話回線の状態が悪い	相手先へもう一度送信を依頼してください	——
		ファクス受信中にキャッチホンの着信があった	相手先へもう一度送信を依頼してください	——
		指定の記録紙を使っていない	指定の記録紙をお使いください	☛P29
		読取部が汚れている	汚れをふき取ってください	☛P258
		トナーカートリッジの異常	トナーカートリッジを交換してください	☛P256
	記録紙が出てこない	記録紙が正しくセットされていない	記録紙を正しくセットしてください	☛P29
		記録紙がつまっている	つまった記録紙を取り除いてください	☛P253
		サイズ検知レバーまたは記録紙サイズダイヤルが、正しいサイズ表示に合っていない	つまった記録紙を取り除いて、正しいサイズ表示に合わせてください	☛P253～255、31、32

1
使う
ファックスをより便利に

2
各種レポート／リスト
を出力する

3
ビジネスホンに
通知する

4
PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5
いろいろな機能を
登録／設定する

6
こんなときには

7
ご参考に

	こんなとき	原因	確認してください	参照ページ
ファックス	記録紙が出てこない	記録紙が無くなっている	新しい記録紙をセットしてください	●P29
		親展受信されている	故障ではありません 受信内容はメモリに保存されています	——
	オンフック受信ができない	こちらから電話をかけている	この場合はオンフック受信はできません	——
		ダイヤルインサービスを利用している	この場合はオンフック受信はできません	——
	サイファ通信ができない	相手先のサイファキーと合っていない	相手先とサイファキーを合わせてください	——
		相手先にサイファ通信機能がない	この場合はサイファ通信できません 通常の送信操作をしてください	——
		ファクシミリ通信網を利用してサイファ通信をしている	この場合はサイファ通信できません	——
		サイファキーを登録していない	サイファキーを登録してください	●P139
	相手先に「ゲンコウツマリ」というメッセージを送っている	発信元番号を正しく登録していない	発信元番号を正しく登録してください	●P38
		原稿がつまっている、または正しくセットされていないため原稿が繰り込まれない	原稿がつまったとき、原稿が繰り込まれないときは相手先にメッセージを送っています	——
電話	ファックスが使えない、または受話器を取りあげても発信音が聞こえない	外付け電話機が使用中	外付け電話機が使用中のときは、ファックスは使えません	——
		電話機コードが正しく接続されていない	正しく接続してください	●P24
	呼出音が鳴らない	呼出音が「オフ」になっている	呼出音量の設定を変更してください	●P242
	電話はかかってくるが、かけても相手につながらない	電話回線の種別が正しく設定されていない	電話回線の種別を正しく設定してください	●P26
		相手先の電話番号を入力するときに、入力が早すぎる	ディスプレイを確認しながらゆっくり入力してください	——
	外付け電話機から電話がかけられない	ファックスが使用中	終了後にかけてください	——
	リモート受信できない	外付け電話機がファックスと正しく接続されていない	正しく接続してください	●P27
		リモート受信が「シナイ」に設定されている	リモート受信を「スル」に設定してください	●P62
		外付け電話機からかけている	この場合はできません	——
	留守番電話機に相手の声が録音されない	留守番電話機の用件がいっぱいになっている	留守番電話機の取扱説明書に従って用件を消去してください	——
		手動送信のファックスを受信している	この場合は相手の声は録音されません	——
		留守受信に設定されていない	留守ランプを点灯させてください 留守受信の設定を「留守番電話機接続モード」にしてください	●P56 ●P60

主なエラーメッセージ

本装置に異常が発生したり、操作に誤りがあるときなど、ディスプレイにその内容を表すメッセージが表示されます。

メッセージに対する処置をしてください。

エラーメッセージ	原因	確認してください
キロクシ ガ ツマリマシタ>XXXXXX (XXXXXXはカセット/テザシ/キロクブを表示) ※記録紙カセット(下段)またはオプションの増設 記録紙ユニットをご利用の場合は、カセット1/カ セット2/テザシ/キロクブを表示	記録中に選択したカセットが引き出 された、または手差しトレイが閉め られた 記録紙がつまった	カセットをセットしてくださ い。または、手差しトレイを 開いてください つまった記録紙を取り除いて ください (●P253~255)
ソウシン カバー ガ アイテマス	送信開閉部が開いている	送信開閉部を閉めてください
キロクブ カバーヲ シメテクダサイ	受信開閉部が開いている	受信開閉部を閉めてください
キロクシ ガ アリマセン>XXXX (XXXXはカセット/テザシを表示) ※記録紙カセット(下段)またはオプションの増設 記録紙ユニットをご利用の場合は キロクシ ガ アリマセン>XXXX (XXXXはカセット1/カセット2/テザシを表示)	記録紙カセットまたは手差しトレイ に記録紙がない	記録紙をセットしてください (●P29、32)
カセット ヲ カクニン ※記録紙カセット(下段)またはオプションの増設 記録紙ユニットをご利用の場合は XXXXX ヲ カクニン (XXXXXはカセット1/カセット2を表示)	記録紙カセットが正しくセットされ ていない	記録紙カセットを正しくセッ トしてください
ゲンコウ ガ ツマリマシタ	原稿がつまっている	つまった原稿を取り除いてく ださい(●P252)
	原稿が長すぎる	原稿を1 m以内にしてください
トナー ガ アリマセン	トナーがない	トナーカートリッジを交換し てください(●P256)
カートリッジヲ カクニンシテクダサイ	トナーカートリッジがセットされて いない	トナーカートリッジをセット してください(●P28)
プリンタガ コショウシマシタ	プリンタ系統に異常が発生した	[ストップ] ボタンを押しても 表示が消えないときは、一度、 [電源] スイッチを切って入れ 直してください それでも表示が消えないとき は、局番なしの113番へご連 絡ください
ツウシン エラー	通信に関する異常がある	「主なエラー番号」(●P264) で原因を確認し、処置してく ださい
サイファキー ガ イッチ シマセン	サイファキーが違うため正常に通信 できない	相手先とサイファキーを合わ せてください

1
使う
ファックスをより便利に

2
各種レポート／リスト
を出力する

3
通知する
ビジネスホンに

4
PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5
登録／設定する
いろいろな機能を

6
こんなときには

7
ご参考に

エラーメッセージ	原因	確認してください
アイテサキ ニ キノウガ アリマセン	相手先にサイファ通信機能、中継通信機能または親展通信機能がない	この機能を使って送信することはできません
アイテ シンテンボックス アリマセン	相手先に指定した親展ボックスが開設されていない	相手先に親展ボックスが開設されていることを確認してください
アイテ キノウ フィッチ	相手先に中継通信機能、親展通信機能がない	この機能を使って送信することはできません
アイテサキガ ショウチュウデス	自動再ダイヤルしてもつながらない	もう一度送信してください
アイテサキカラ オウトウガアリマセン	送信時に相手先からの応答がなかったため送信できなかった	相手先に確認して、もう一度送信してください
アイテサキガ ジュシン デキマセン	中継同報指示送信または親展送信時、相手先のメモリがいっぱいなどで通信できなかった	相手先に確認して、もう一度送信してください
チュウケイ シジ エラー	中継同報指示送信できなかった	相手先に中継パスワードと指定した中継テーブルNo.に中継宛先が登録されていることを確認して、もう一度送信してください



主なエラー番号

ディスプレイや通信管理レポートなどにエラー番号が表示またはプリントされたときは、番号に対する処置をしてください。それでもエラーが発生し続ける場合は、局番なしの113番へご連絡ください。

エラー番号	原因	処置	参照ページ
001、002、006、050	記録紙づまり	つまった記録紙を取り除いてください	●P253～255
004	送信開閉部が開いている	送信開閉部を正しく閉めてください	——
005	受信開閉部が開いている	受信開閉部を正しく閉めてください	——
011、012、051	記録紙がセットされていない	記録紙をセットしてください	●P29
014、015、052	記録紙カセットが正しくセットされていない、または手差しトレイが閉じている	記録紙カセットを正しくセットするか、手差しトレイを開けてください	●P29、32
030	原稿が繰り込まれない	原稿をセットし直してください	●P44
		自動給紙圧を調整してください	●P252
031	原稿の長さが1 mを超えている	原稿を1 m以内にしてください	●P42
	原稿づまり	つまった原稿を取り除いて、セットし直してください	●P252
042	トナーがない	トナーカートリッジを交換してください	●P256
043	トナーカートリッジがセットされていない	トナーカートリッジをセットしてください	●P28
400、402、404、405、407～410、412、416～495、540～555	送信または受信ができない ・回線異常 ・相手機異常など	相手先に確認して、もう一度通信してください	——
403	ポーリング受信時、相手先にポーリング機能がない	ポーリング受信できません	——
	ポーリング受信時、相手先がポーリング送信をセットしていない	相手先にポーリング送信をセットしてもらってください	——
406	セレクト受信設定時、相手のID番号が違うため正常に受信できない	セレクト受信を「シナイ」に設定してください	●P145
		相手先のID番号を確認してください	——
411、414、415	ポーリング通信時、相手とパスワードが一致しない	ポーリング通信用のパスワードを確認して、もう一度通信してください	——
507、514	中継同報指示送信または親展送信時、相手先のメモリがいっぱいなどで通信できない	相手先に確認して、もう一度送信してください	——
508、509、511	相手先に親展通信機能がない	親展通信できません	——
510	親展通信時、指定した親展ボックスがない	相手先に親展ボックスが開設されていることを確認してください	——
512	相手先が親展送信時、本装置に親展ボックスを登録していない	親展ボックスを登録してください	●P122
515、516	相手先に中継通信機能がない	中継通信できません	——
517	中継同報指示送信ができない	相手先に中継パスワードと指定した中継テーブルNo.に中継宛先が登録されていることを確認して、もう一度送信してください	——
564	相手先にサイファ通信機能がない	サイファ送信できません	——
566、567	サイファキーが違うため正常に通信できない	サイファキーを相手先と合わせてください	——

1
使う
ファックスをより便利に

2
各種レポート／リスト
を出力する

3
ビジネスホンに
通知する

4
PCプリンタ／PC
スキャナとして使う

5
登録／設定する
いろいろな機能を

6
こんなときには

7
ご参考に

エラー番号	原因	処置	参照ページ
623	原稿が正しくセットされていない	原稿をセットし直してください	☛P44
630、634	自動再ダイヤルをしてもつながらない	もう一度通信してください	——
631	送信中に「ストップ」ボタンが押された	もう一度送信してください	——
638	通信中、電源が切れた	電源が入ってから、もう一度通信してください	——
870	原稿読み取り中、メモリがいっぱいになった	相手先に何ページまで送信したかを確認し、残りの原稿を送信し直してください	☛P47
879	代行受信またはメモリ受信時、メモリがいっぱいになった	メモリに受信された内容をプリントしてください	☛P60、119

●ここに示した以外エラー番号が表示またはプリントされた場合は、当社のサービス取扱所にお問い合わせください。

各種オプション機能について

ご利用になれるオプション機能は以下のとおりです。

- 済スタンプ
- 増設メモリ (● P 2 6 9)
- PCプリンタユニット (● P 2 6 9)
- 増設記録紙ユニット

※記録紙カセット（下段）をご利用の場合は増設できません。

済スタンプを利用する

オプションの済スタンプキットを取り付けると、ダイレクト送信や手動送信のときに原稿が確実に送信されたことを示す「済スタンプ」や、メモリ送信のときに原稿が読み込まれたことを示す「読取済スタンプ」をご利用になることができます。

読取済スタンプの設定をする

メモリ送信する原稿がメモリに蓄積されたかどうかを確認するためには、読取済スタンプをあらかじめ「スル」に設定しておきます。

1

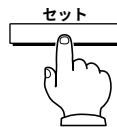
[ファンクション] ボタン、、[セット] ボタン、、[セット] ボタン、を押します。

キノウ セツテイ (1-9)
9:ヨミトリ スミ スタンプ? ?

2

[セット] ボタンを押します。

ヨミトリ スミ スタンプ°
1. シナイ 2. スル



3

1 または 2 を押して、読取済スタンプを押すかどうかを選択します。

1 : メモリ送信時、済スタンプを押さない

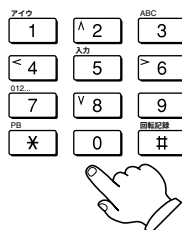
2 : メモリ送信時、済スタンプを押す

例： $\boxed{^2}$ を押した場合

ヨミトリ スミ スタンプ°
1. シナイ 2. スル

または の代わりに [◀▶]

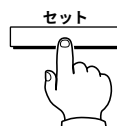
ボタンまたは [▼▶] ボタンを押して
選択することもできます。



4

[セット] ボタンを押します。

キノウ セッテイ (1-9)
1:リモート ジュシン ?



5

[ストップ] ボタンを押します。

待機画面に戻ります。

1997/02/19 15:00 0%



ワンポイント

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (➡P227)



お知らせ

- 読取済スタンプを「シナイ」に設定していると、済スタンプ（➡P267）の設定を「スル」にしても、メモリ送信のときにスタンプは押されません。

送信するときに済スタンプを設定する

送信するときに済スタンプをご利用になる場合は、済スタンプを「スル」に設定します。

1

原稿をセットします。(☞P44)

1997/02/19 15:00 0%
ゲ ンコウガ アリマス

必要に応じて画質と読取濃度を設定します。(☞P45)

2

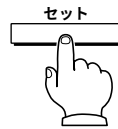
【ファンクション】ボタン、【セット】ボタン、を押します。

キノウ センタク (0-9)
0:スミ スタンプ ?

3

【セット】ボタンを押します。

スミ スタンプ
1. シナイ 2. スル



4

または を押して、済スタンプを押すかどうかを選択します。

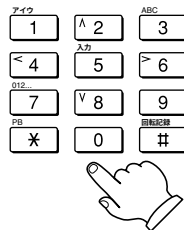
: 押さない

: 押す

例: を押した場合

スミ スタンプ
1. シナイ 2. スル

または の代わりに [◀▶] ボタンまたは [▼▶] ボタンを押して選択することもできます。



ワンポイント

- 設定操作を中止するには
[ストップ] ボタンを押します。
- メニュー項目を選択するには (☞P227)
- 済スタンプをよく使うときは
あらかじめホームポジションに設定しておく
と、送信やコピーのたびに設定する手間
が省けます。(☞P223)
- 簡単に済スタンプを設定するには
ワンタッチボタン、あるいは [F1] ボタン、
[F2] ボタンに済スタンプ設定の機能を
登録すると (☞P207)、以下のように
済スタンプ設定の操作が簡単になります。
- ①手順1の操作をする
- ②済スタンプ設定機能を登録したボタンを
押す
- ③手順4～6の操作をする
済スタンプキットを取り付けたときには、
済スタンプボタンを登録することをおすす
めします。



お知らせ

- コピー時には、済スタンプは押されません。

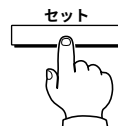
STOP お願い

- 済スタンプは一度押されると消えませんが、
大切な書類などはコピーをとって送信する
か、済スタンプの設定をしないでしてくだ
さい。

5

【セット】ボタンを押します。

1997/02/19 15:00 0%
ゲ ンコウガ アリマス



6

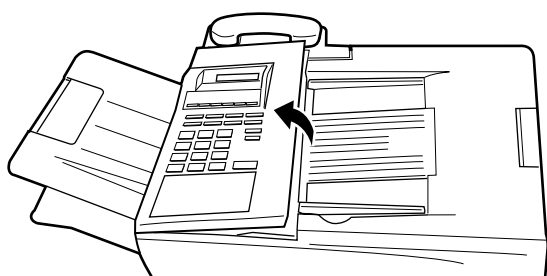
各種送信操作をします。

各種オプション機能について

済スタンプを交換する

済スタンプが薄くなったら、以下のようにして済スタンプを交換してください。

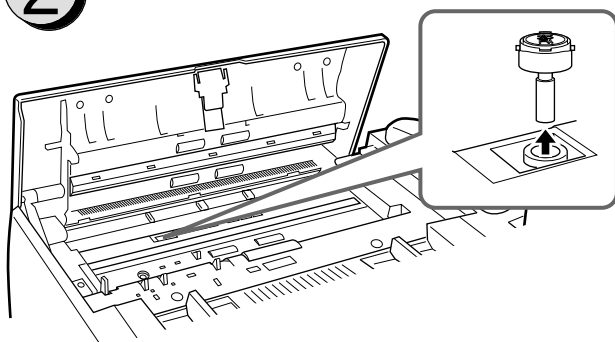
- ① 送信開閉部を止まるまで静かに開けます。



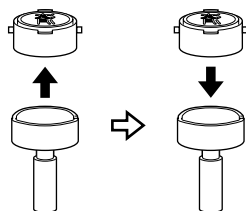
- ⑤ 送信開閉部を確実に閉めます。



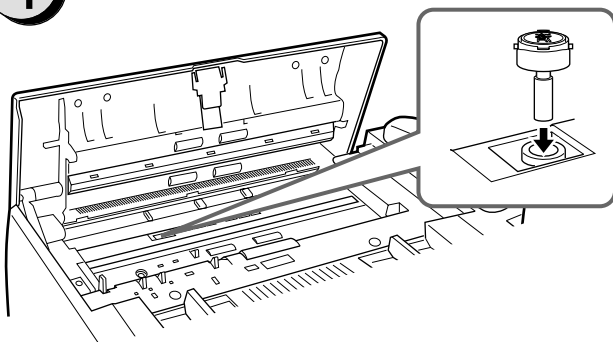
- ② 済スタンプ台を取り出します。



- ③ 使用済みの済スタンプを取り外し、新しい済スタンプをセットします。



- ④ スタンプ台を本体に取り付けます。

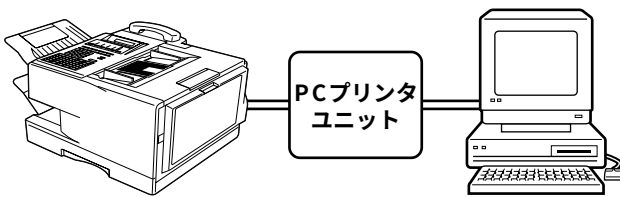


注意

●開閉部などを開けるときは、突起物に引っ掛けたり、開閉部で手を挟むとけがの原因となることがありますのでご注意ください。

PCプリンタユニットを利用する

PCプリンタユニットを接続すると、本装置を片方向パラレルインタフェース（セントロニクス）準拠のMicrosoft® Windows®用プリンタとしてご利用になれます。



Microsoft, Windowsは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。

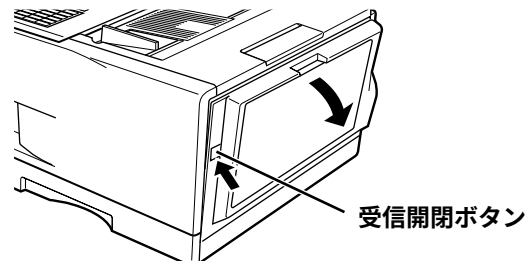
増設メモリを取り付ける

増設メモリ（1MB、2MB、4MB）を取り付けると、最大4.5メガバイトまでメモリを増設することができます。蓄積できる原稿枚数は増設メモリによって、以下のように変わります。

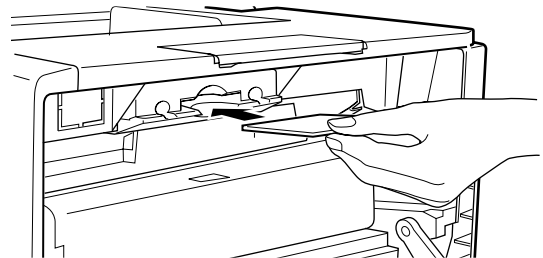
増設メモリカード	メモリ容量	蓄積できる枚数
なし (お買い求めのとき)	0.5 MB	25枚
1 MB	1.5 MB	75枚
2 MB	2.5 MB	125枚
4 MB	4.5 MB	225枚

① メモリに原稿が蓄積されていないことを確認し、電源を切ります。

② 受信開閉ボタンを押して、静かに受信開閉部を開けます。



③ 増設メモリを奥までしっかりと差し込みます。メモリ容量の表示がある面を上に向け、差し込んでください。



④ 受信開閉部を閉め、電源を入れます。

お知らせ

- PCプリンタユニット利用時に使用できる記録紙は、A3、B4、A4サイズの記録紙、およびはがきです。ファクスモデムと接続して利用するPCプリンタ機能とは、使用できる記録紙のサイズが異なります。
- システム条件や接続方法、操作方法などについては、PCプリンタユニットに付属の取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- 蓄積できる原稿の枚数は、メモリに何も蓄積されていないときに、A4判700字程度の原稿を標準的な画質（8×3.85本/mm）で読み取ったときの枚数です。原稿によって、枚数は異なります。



主な仕様

外観・仕様などは改良のため予告なしに変更することがあります。

認定機種名 デンシシャシン G3-＜20＞＜L41＞-FAX

原稿サイズ	最大：幅 297 mm×長さ 1000 mm 最小：幅 148 mm×長さ 105 mm
記録紙サイズ	通信時、PCプリント時：A3、B4、A4、B5、A5 コピー時：A3、B4、A4、B5、A5、はがき
有効読取幅	292 mm (A3) 252 mm (B4) 205 mm (A4)
有効記録範囲	記録紙の各辺から 4 mmを除いた範囲
走査方式	CCDイメージセンサによる平面走査
走査線密度	主走査：8 ドット/mm 副走査：15.4 本/mm (スーパーファイン) 7.7 本/mm (ファイン) 3.85 本/mm (標準)
変調方式	G3 G3-ECM
通信速度	14 400/12 000/9 600/7 200/4 800/2 400 bit/s (自動フォールバック付)
記録方式	電子写真記録方式
画像メモリ容量	512 kB
適用回線	一般電話回線、ファクシミリ通信網
自動受信	有り
電源	AC 100±10 V 50/60 Hz
消費電力	動作時：約 21 W (原稿読取時) ピーク時：約 820 W 待機時：約 78 W (平均値) 節電モード待機時：約 12 W
直流抵抗	197 Ω
外形寸法	523 (横幅)×506 (奥行)×325 (高さ) mm (突起部除く) ※記録紙カセット (下段) またはオプションの増設記録紙ユニット接続時： 523 (横幅)×506 (奥行)×417 (高さ) mm (突起部除く)
質量	約 22 kg (記録紙、トナーカートリッジを除く) ※記録紙カセット (下段) またはオプションの増設記録紙ユニット接続時：約 29 kg (記録紙、カートリッジを除く)
使用環境	温度：5～35 °C 湿度：45～85 % (ただし、35 °Cのときは湿度 70 %以下 湿度 85 %のときは 30 °C以下)

1
使う
ファックスをより便利に

2
を出力する
各種レポート／リスト

3
通知する
ビジネスホンに

4
スキャナとして使う
PCプリンタ／PC

5
登録／設定する
いろいろな機能を

6
こんなときには

7
ご参考に

■並行して行える動作（デュアルアクセス）について

本装置には、デュアルアクセスできる動作があります。

たとえば、メモリ送信中に次の送信予約をしたり、コピーすることができます。

同時に行える動作 現在の動作	送信予約	ダイレクト送信	メモリ送信	受信	受信原稿のプリント	レポート出力	コピー	電話	PCスキャナ／PCプリント	オプションのPCプリンタ
原稿の読み込み	—	—	—	※4 ○	※3 ○	—	—	※1 ○	—	—
ダイレクト送信	—	—	—	—	※3 ○	—	—	—	—	—
メモリ送信	○	—	—	—	※3 ○	—	○	—	—	—
受信	○	—	—	—	※3 ○	—	○	—	—	—
受信原稿のプリント	○	○	○	○	—	—	※2 ○	○	—	—
レポート出力	○	○	○	○	—	—	—	※1 ○	—	—
コピー	—	—	—	※4 ○	—	—	—	※1 ○	—	—
電話	—	—	—	—	※3 ○	—	—	—	—	—
PCスキャナ／PCプリント	—	—	—	—	—	—	—	※1 ○	—	—
オプションのPCプリンタ	—	—	—	—	—	—	—	※1 ○	—	—

○：動作可能

—：動作不可

※1：受けることのみ可能

※2：プリント中の受信原稿を1枚プリント終了後、
割り込みでコピー開始

※3：メモリ代行受信のプリントのみ可能

※4：手動受信は不可



お知らせ

- 複合動作等を行った場合、一瞬現状態と異なる画面表示が出るがありますが、故障ではありません。



保守サービスのご案内

●保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください。（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」を提供いたしております。

実費保守サービスでは故障内容によって、高額になる場合もありますので定額保守サービスのご契約をお勧めします。

定額保守サービス	●毎月決められた料金をお支払いいただくことで、装置の定期点検、故障時の修理、定期交換部品の交換※など、装置の性能維持に必要な保守サービスを行います。 ●定額保守サービスには、サービス内容により以下のような種別があります。 ・Aサービス：毎月の定額料金のみで、定期点検を含む保守サービスを提供いたします。 ・Cサービス：定期点検を除く保守サービスを提供いたします。
実費保守サービス	●定期交換部品の交換、故障時の修理等に要した費用をそのつどいただきます。 ・お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術費用・部品代をいただきます。 ・故障内容によっては、高額になる場合もありますのでご承知願います。 ●当社のサービス取扱所まで商品をお持ちの場合は、お客様宅へおうかがいするための費用が不要になります。

※本装置には、定着器・カセット給紙ローラ・分離片・転写ローラ・ファンの定期交換を必要とする部品（定期交換部品）があります。

定額保守Aサービスをご契約いただければ、NTTが責任をもって定められた交換時期に必要な部品の交換を行います。本装置を安心してお使いいただくために、是非とも定額保守Aサービスのご契約を結ばれるようお願いいたします。

●故障した場合のお問い合わせは

局番なしの113番へご連絡ください。

●お話し中調べ

局番なしの114番へご連絡ください。

●その他

定額保守サービスの料金については、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

（NTT通信機器お取扱相談センタ：0120-109217）

●補修用部品の保有期間について

この商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、最低7年間保有しています。

索引

アルファベット

A4☐記録紙へのA3受信記録	214
DP→PB切替	76
Fネットアクセス	154
Fネット一般送信	156
Fネット親展受信	166
Fネット親展送信	164
Fネット短縮ダイヤル	156,164
Fネット同報送信	
1000宛先グループを指定する	158
100宛先グループを指定する	158
10宛先グループを指定する	158
Fネット同報送信をする	158
個別指定をする	158
Fネットボタン	22
Fネット夜間配送	
1000宛先グループを指定する	160
100宛先グループを指定する	160
10宛先グループを指定する	160
Fネット夜間配送をする	160
Fネット夜間配送を取り消す	162
個別指定をする	160
複数のグループを指定する	161
PBボタン	22,76
PCスキャナ	
PCスキャンを中断する	206
PCスキャンする	206
機能ボタンを使ってPCスキャンする	206
準備する	202
PC接続	204
PCプリンタ	
PCプリントを中断する	205
PCプリントする	205
準備する	202
PCプリンタ/PCスキャナ	202
PCプリンタユニット	269

五十音

【ア行】

アース端子	20
宛先シート	86
アラームランプ	21
受付No.	55

うすくランプ	21
液晶ディスプレイ	22
エラー番号	264
エラーメッセージ	262
オプション	266
PCプリンタユニットを利用する	269
済スタンプを利用する	266
増設メモリを取り付ける	269
オプションページメモリ割り当て	218
オンフックダイヤル	73
オンフックボタン	22

【カ行】

海外送信	106
機能ボタンを使って海外送信をする	106
解除	
掲示板送信を解除する	54
送信予約を解除する	54
ポーリング通信を解除する	54
タイマポーリング受信を解除する	114
回線種別	25
回線接続用差込口	20,24
回転記録ボタン	22,70
画質	45
画質ボタン	22,45
管理者用内線番号	200
機能ボタン	
機能をボタンに登録する	207
機能ボタンを使ってPCスキャンする	206
機能ボタンを使って海外通信をする	106
機能ボタンを使って掲示板送信をセットする	112
機能ボタンを使って親展送信をする	125
機能ボタンを使って親展受信文書を	
プリントする	126
機能ボタンを使って済スタンプを設定する	267
機能ボタンを使ってタイマ通信をする	96
機能ボタンを使ってポーリング受信をする	113
機能ボタンを使ってポーリング送信を	
セットする	111
機能ボタンを使って優先通信をする	94

キャリアシート	43
共通通知先	184,186
切り捨て	210

記録紙

記録紙カセットにセットする	29
記録紙がつまったら	253
記録紙選択の優先順位	69

サイズを変更する	30
手差しトレイにセットする	32
記録紙ガイド	32
記録紙カセット	29
サイズを変更する	30
記録紙サイズダイヤル	32
記録紙サイズラベル	18,31
記録紙トレイ	18,19
記録紙トレイを取り付ける	23
記録紙ランプ	21,29
クリアボタン	22
グループダイヤル	
登録する	91
登録内容から特定の相手先を消去する	92
登録内容を削除する	92
ファックスを送る	93
リストをプリントする	176
掲示板	108,112
機能ボタンを使って掲示板送信をセットする	112
掲示板送信を解除する	112
掲示板送信をセットする	112
掲示板の内容をプリントする	112
原稿	
大きな原稿を送信するとき	42
原稿に合わせて画質を選ぶ	45
原稿に合わせて読取濃度を選ぶ	45
原稿について	42
原稿の読取範囲	42
セットする	44
セットできる原稿のサイズ	42
つまったら	252
原稿ガイド	19
原稿台	19
原稿トレイ	18,19
原稿トレイを取り付ける	23
こくランプ	21
故障かな？と思ったら	260
コピー画質	45,223
コピーする	65
90°回転記録してコピーする	70
記録紙がなくなったとき	66
コピーが禁止されているもの	66
コピーできる原稿の範囲	65
記録紙サイズや倍率を指定してコピーする	67
コピーボタン	22
コピーモードソート指定	217

【サ行】

催促通知	193
催促通知を設定する	197
再ダイヤル	
電話をかける	74
ファックスを送る	53
再ダイヤル送信	53
再ダイヤルボタン	22
サイファキー	
削除する	139
短縮ダイヤルに登録する	142
登録する	139
リストをプリントする	178
ワンタッチダイヤルに登録する	141
サイファキーNo.	
短縮ダイヤルに登録する	142
ワンタッチダイヤルに登録する	141
サイファキーリスト	178,181
リストをプリントする	178
サイファ送信	143
サイファ送信ボタン	22
サイファ送信ランプ	21,137
サイファ通信	136
サイファキー登録用の暗証番号を登録する	138
準備をする	137
サブアドレス	
ルーティング通信用のサブアドレス	129
自動再ダイヤル	47
自動再ダイヤルの回数と間隔を設定	220
自動縮小	209
自動受信	57,58
自動受信ランプ	21
受信を中断する	64
受信開閉部	19
受信開閉ボタン	19
受信通知	130,182,186
受信モード	
自動受信	56,57,58
受信モードの種類	56
受信モードの選び方	56
手動受信	56,59
留守受信	56,60,61
受信モードタイマ切替	
受信モードタイマ切替を設定する	148
手動受信	59
手動送信	52
受話器	18,20,24

索引

受話器コード	18,24
順次同報送信	
順次同報送信をする	84
複数の相手先を指定する	84
仕様	270
状態通知	193
管理者用の内線番号を登録する	200
催促通知を設定する	197
消耗品通知を設定する	199
転送エラー通知を設定する	194
メモリフル通知を設定する	195
消耗品通知	
消耗品通知を設定する	199
消耗品の購入について	257
親展受信レポート	168,175
レポート出力を設定する	173
親展通信	120
機能ボタンを使って親展送信をする	125
機能ボタンを使って親展文書をプリントする	126
準備をする	121
親展受信文書を外出先のファクスから	
取り出す	128
親展受信文書をプリントする	126
親展で送信する	124
親展ボックスを開設する	122
親展ボックス	120,122
親展ボックスリスト	176,181
リストをプリントする	177
スーパーファインランプ	21
スタートボタン	22
ストップボタン	22
スペースボタン	22
済スタンプ	
機能ボタンを使って済スタンプの設定をする	267
交換する	268
済スタンプの設定をする	223,266
済スタンプキット	266
清掃をする	
給紙部の清掃をする	258
原稿読取面の清掃をする	258
本体の清掃をする	258
接続 (設置)	
宛先シートを利用する	86
記録紙サイズラベルを貼り付ける	31
記録紙トレイを取り付ける	23
原稿トレイを取り付ける	23
受話器を接続する	24

外付け電話機を接続する	27
電源を接続する	24
電話回線を接続する	24
ファンクションラベルを貼り付ける	208
設定	
A4☐記録紙へのA3受信記録の設定をする	214
PC接続を設定する	204
オプションページメモリ割り当てを設定する	218
回線種別を設定する	26
切り捨ての設定をする	210
コピーモードソート指定の設定をする	217
自動再ダイヤルの回数と間隔を設定する	220
自動縮小の設定をする	209
自動受信のモードを設定する	57
受信通知を設定する	186
受信モードタイマ切替を設定する	148
消耗品通知を設定する	199
親展受信レポートの出力設定をする	173
済スタンプの設定をする	266
節電モードの設定をする	215
セレクト受信を設定する	145
送信通知を設定する	185
代行出力の設定をする	219
タイマ通信レポートの出力設定をする	169
ダイヤルインを設定する	152
通信管理レポートの出力設定をする	171
通信結果レポートの出力設定をする	169
通信レポートの出力設定をする	169
転送エラー通知を設定する	194
日付・時刻を合わせる	34
分割重ね書きの設定をする	213
分割記録の設定をする	211
ページ合成受信を設定する	147
ベル回数を設定する	222
ホームポジションを設定する	223
マルチ通信レポートの出力設定をする	169
リモートアクセスを設定する	117
リモート受信を設定する	62
ルーティング通信を設定する	131
留守受信のモードを設定する	60
節電モード	215
セットボタン	22
セレクト受信	
セレクト受信を設定する	145
操作パネル	22
送受信通知	182
受信通知を設定する	186

- 送信結果の通知先を指定して送信する 190
- 送信通知を設定する 185
- 通知先を指定して掲示板送信をする 191
- 通知先を指定してポーリング受信をする 192
- 通知先を指定してポーリング送信をする 191
- 通知先を短縮ダイヤルに登録する 189
- 通知先をワンタッチダイヤルに登録する 188
- 送信を中断する** 54
- 送信開閉部** 19
- 送信結果の通知先**
 - 送信通知を設定する 185
 - 短縮ダイヤルに登録する 142,189
 - 通知先を指定して掲示板送信をする 191
 - 通知先を指定して送信する 190
 - 通知先を指定してポーリング送信をする 191
 - ワンタッチダイヤルに登録する 141,188
- 送信通知** 182,185
- 送信予約** 95
- 増設記録紙ユニット** 29,69,219
- 増設メモリ** 45,218,269
- ソート** 65,67,217
 - コピーモードソート指定を設定する 217
- 外付け電話機** 27,62
- 外付け電話機用差込口** 20,27,202
- 【タ行】**
- 待機画面の表示** 46
- 代行出力** 219
- タイマ通信** 96
 - ダイレクト送信をする 96
 - メモリ送信をする 96
- タイマ通信ボタン** 22
- タイマ通信レポート** 168
 - レポートの出力設定をする 169
- タイマポーリング受信** 114
- ダイヤルイン** 150
 - ダイヤルインを設定する 152
- ダイヤルボタン** 22
- ダイヤルリスト** 176,180
 - リストをプリントする 176
- ダイレクト送信** 50,96
- ダイレクト送信ボタン** 22,50
- ダイレクト送信ランプ** 21,50
- ダイレクトタイマ送信** 96
- 短縮ダイヤル**
 - 電話をかける 72,73
 - 登録する 88
- 登録内容を消去する 88
- ファックスを送る 49,90
- リストをプリントする 176
- 短縮ボタン** 22
- 着信** 75
- 中継結果通知** 99,101
- 中継指示ダイヤル**
 - 登録を削除する 101
 - 登録する 101
- 中継同報指示送信**
 - 準備をする 99
 - 中継指示ダイヤルに登録する 101
 - 中継同報指示送信をする 105
 - 中継パスワードを登録する 100
- 中継パスワード**
 - 登録する 100
- 中断**
 - PCスキャンを中断する 206
 - PCプリントを中断する 205
 - コピーを中断する 66
 - 受信を中断する 64
 - 送信を中断する 54
- 通信結果レポート** 168
 - レポートの出力設定をする 169
- 通信ランプ** 21
- 通信レポート** 168
 - レポートの出力設定をする 169
- 通知先** 130,183
- 停電時の注意** 259
- 停電レポート** 259
- 手差しトレイ** 19,32
- 手差し補助トレイ** 33
- 電源コード** 18,24
- 電源コード差込口** 20,24
- 電源スイッチ** 20
- 転送エラー通知**
 - 管理者用の内線番号を登録する 200
 - 転送エラー通知を設定する 194
- 電話をかける**
 - 同じ相手にかけ直す（再ダイヤル） 74
 - 受話器を置いたままかける
（オンフックダイヤル） 73
 - 受話器を取りあげてかける 72
 - 短縮ダイヤルでかける 72,73
 - モニタ音が聞こえにくいとき 242
 - ワンタッチダイヤルでかける 72,73
- 電話回線の種別** 25,203

索引

電話がかかってきたとき

電話を受ける 75

呼出音が聞こえにくいとき 242

電話機コード 18, 24

電話優先モード 56, 57

登録

管理者用の内線番号を登録する 200

グループダイヤルを登録する 91

サイファキーNo.を短縮ダイヤルに登録する 142

サイファキーNo.をワンタッチダイヤルに

登録する 141

親展ボックスを開設する 122

送受信結果の通知先を短縮ダイヤルに登録する 189

送受信結果の通知先をワンタッチダイヤルに

登録する 188

短縮ダイヤルを登録する 88

中継指示ダイヤルを登録する 101

中継パスワードを登録する 100

発信元番号を登録する 38

発信元名称を登録する 36

ポーリングパスワードを登録する 110

ワンタッチダイヤルを登録する 85

トナーカートリッジ

交換する 256

セットする 28

トナーランプ 21

【ナ行】

内線電話機

受信を内線電話機に通知する 129

通信結果を内線電話機に通知する 182

ファクスの状態を内線電話機に通知する 193

ノンソート 65, 67, 217

コピーモードソート指定を設定する 217

【ハ行】

ハーフトーンランプ 21

ハイフンボタン 22

倍率 67

発信 72

発信元番号

登録する 38

プリントされる位置 36

発信元名称

登録する 36

プリントされる位置 36

パラメータリスト 176, 180

リストをプリントする 177

日付・時刻を合わせる 34

ファインランプ 21

ファクシミリ通信網 154

ファクス専用モード 56, 57

ファンクションボタン 22

ファンクションラベル 18, 208

複数の相手先を指定する 84

フックスイッチ 20

プッシュホンサービス

プッシュホンサービスを利用する 76

利用できるプッシュホンサービスの種類 76

プリンタ（記録）

A4 ☐ 記録紙へのA3受信記録の設定をする 214

オプションメモリ割り当てを設定する 218

切り捨ての設定をする 210

コピーモードソート指定の設定をする 217

自動縮小の設定をする 209

節電モードの設定をする 215

代行出力の設定をする 219

分割重ね書きの設定をする 213

分割記録の設定をする 211

フルダイヤル

電話をかける 72, 73

ファクスを送る 46

分割重ね書き 213

分割記録 211

ページ合成受信 146

ページ合成受信を設定する 147

ベル回数（呼出音）

ベル回数を設定する 222

ポーズボタン 22

ホームポジション

ホームポジションを設定する 223

ポーリング通信 108

機能ボタンを使ってポーリング受信をする 113

機能ボタンを使ってポーリング送信を

セットする 111

掲示板送信を解除する 112

掲示板送信をセットする 112

掲示板送信の内容をプリントする 112

準備をする 109

タイマポーリング受信をセットする 114

タイマポーリング受信を解除する 114

ポーリング受信を解除する 64

ポーリング受信をする	113
ポーリング送信を解除する	111
ポーリング送信をセットする	111
ポーリングパスワードを登録する	110
ポーリングパスワードを変更する	110
保守サービス	272
補助原稿台	19,44

【マ行】

マルチ通信レポート	168
レポートの出力設定をする	169
メニュー構造	226
メモリ送信	
短縮ダイヤルで送る	49
フルダイヤル入力で送る	46
ワンタッチダイヤルで送る	48
メモリアルタイム送信	96
メモリアル通知	
管理者用の内線番号を登録する	200
メモリアル通知を設定する	195
メモリアルランプ	21
文字を入力する	40

【ヤ行】

有効記録範囲	65,209
優先通信	94
優先通信ボタン	22
呼出音（ベル回数）	222
読取済スタンプ	266
読取濃度	45,223
読取濃度ボタン	22,45
予約を解除する	
送信の予約を解除する	54
ポーリング通信の予約を解除する	54

【ラ行】

リストのプリント例	
サイファキーリスト	181
親展ボックスリスト	181
ダイヤルリスト	180
パラメータリスト	180
ルーティング情報リスト	181
リモートアクセス	116,128
原稿を外出先のファックスから取り出す	119
準備をする	116
リモートアクセスを設定する	117

留守受信にセットする	119
------------	-----

リモート受信

リモート受信を設定する	62
リモート受信をする	63

リモートメンテナンス

リモートメンテナンス	273
リモートメンテナンスを設定する	273

ルーティング情報ボックス

登録する	132
登録内容を削除する	132

ルーティング情報リスト

リストをプリントする	176,181
------------	---------

ルーティング通信

サブアドレスを指定して送信する	135
準備をする	130
ルーティング情報ボックスを登録する	132
ルーティング通信を設定する	131

留守応答モード

	60,61
--	-------

留守／自動受信ボタン

	22,56
--	-------

留守受信

留守受信のモードを設定する	60
---------------	----

留守番電話機

留守番電話機を接続してファックスを受ける	60
留守番電話無音検出	60

留守番電話機接続モード

	56,60
--	-------

留守ランプ

	21
--	----

レポート画像

	169
--	-----

レポートの出力例

親展受信レポート	175
タイマ通信レポート	174
通信管理レポート	175
通信レポート	174
停電レポート	259
マルチ通信レポート	174

【ワ行】

ワンタッチダイヤル	
電話をかける	72,73
登録する	85
登録内容を消去する	85
ファックスを送る	48,87
リストをプリントする	176
ワンタッチボタン	22

注 意

本製品は、外国為替および外国貿易管理法が定める規制貨物に該当いたします。
本製品は、国内でのご利用を前提としたものでありますので、日本国外へ持ち出す場合は、同法に基づく輸出許可等必要な手続きをお取りください。

NOTICE

This product, which is intended for use in Japan, is a controlled product regulated under the Japanese Foreign Exchange and Foreign Trade Control Law. When you plan to export or take this product out of Japan, please obtain a permission, as required by the Law and related regulations, from the Japanese Government.



この取扱説明書は、
エコマーク認定の
再生紙を使用して
います。

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

〈NTT通信機器お取扱相談センタ：  0120-109217〉

トークニイナ